

姫路市障害者等実態意向調査 結果報告書

令和2年3月

姫路市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査対象	3
3 調査期間	3
4 調査方法	3
5 回収状況	3
6 調査結果の表示方法	3
II 調査結果	5
1 障害者	7
2 障害児	103
3 事業所	171

I 調査の概要

1 調査の目的

「姫路市障害福祉推進計画(計画期間:平成30年度～令和2年度)」の改訂のための基礎調査とするため、実態意向調査を実施する。

2 調査対象

- ・障害者と障害児: 令和元年12月1日現在、本市にお住まいの障害のある方々
- ・事業所: 令和元年12月1日現在、本市に所在する障害福祉サービス事業所等

3 調査期間

令和2年1月8日～令和2年1月31日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

種類	配布数	有効回答数	有効回収率
障害者	3,160 件	1,674 件	53.0%
障害児	790 件	330 件	41.8%
事業所	300 件	211 件	70.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。(無回答を除く)

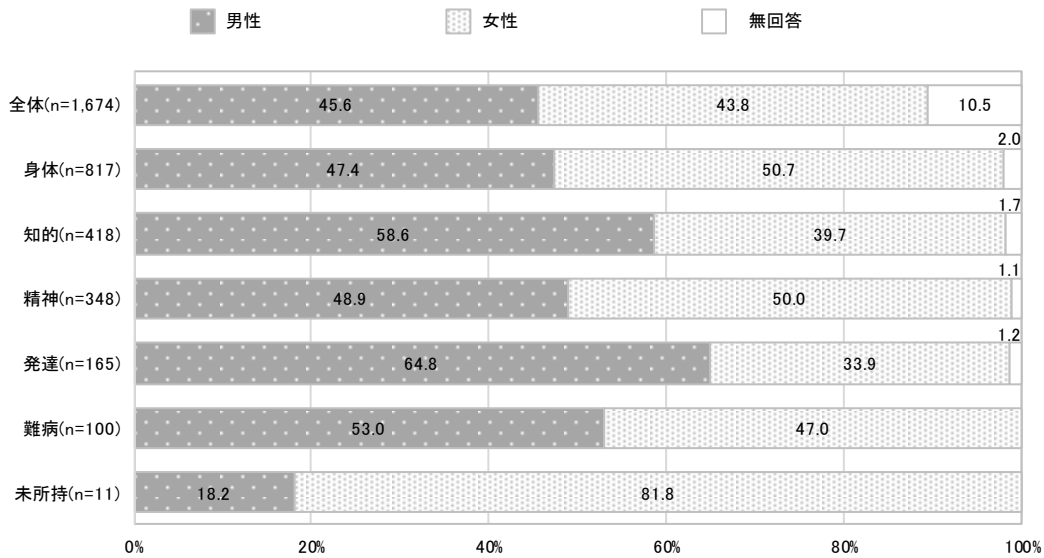
Ⅱ 調査結果

1 障害者

問1 あなたの性別、年齢(令和元年12月1日現在の満年齢)をご記入ください。

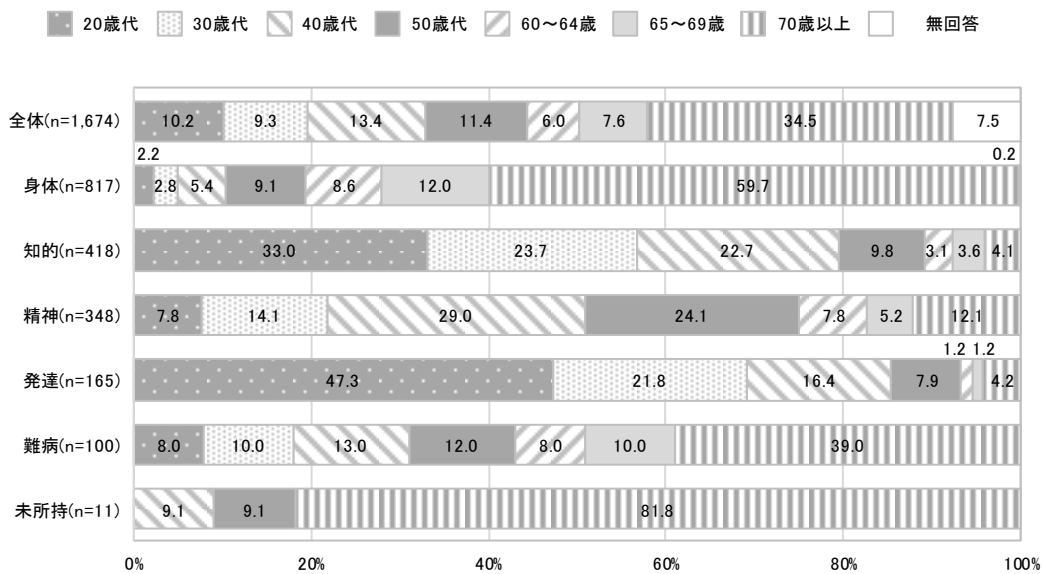
性別

「男性」の割合が45.6%、「女性」の割合が43.8%となっています。



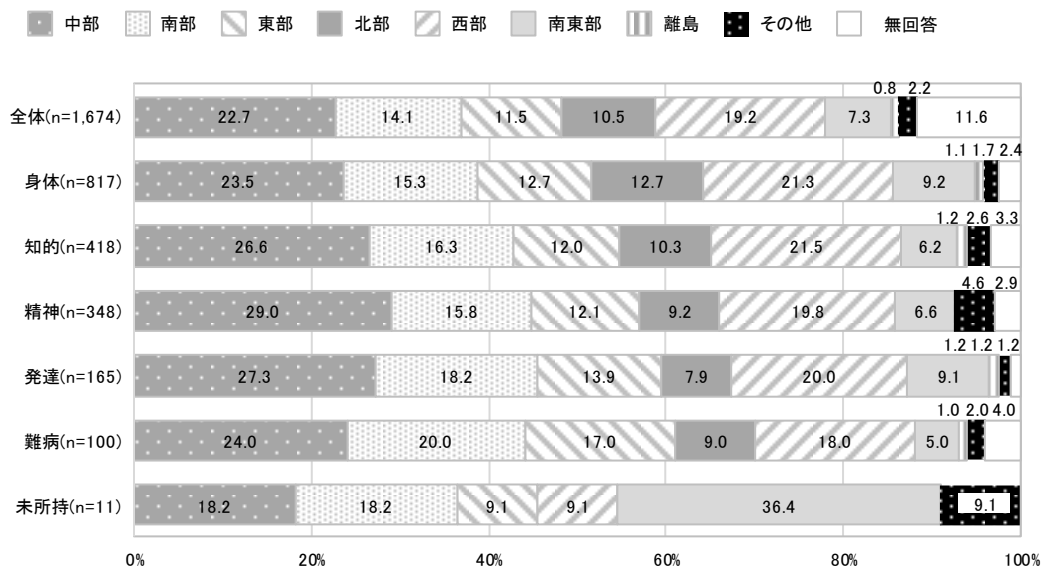
年齢

「70歳以上」の割合が34.5%と最も高く、次いで「40歳代」の割合が13.4%、「50歳代」の割合が11.4%となっています。



問2 現在お住まいの小学校区を選び、番号に○を付けてください。

「中部」の割合が 22.7%と最も高く、次いで「西部」の割合が 19.2%、「南部」の割合が 14.1%となりました。



問3 あなたの障害者手帳などについておたずねします。

「身体障害者手帳」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「療育手帳」の割合が 25.0%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が 20.8%となりました。

単位:%

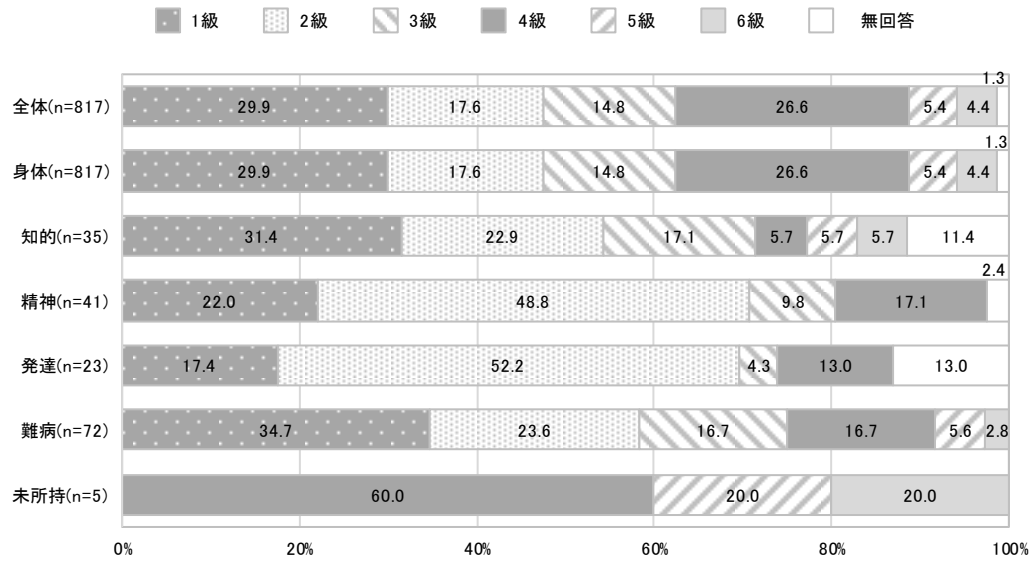
区分	有効回答件数(件)	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	発達障害の診断	難病の診断	手帳は持っていない	無回答
全体	1,674	48.8	25.0	20.8	9.9	6.0	0.7	11.1
身体	817	100.0	4.3	5.0	2.8	8.8	0.6	-
知的	418	8.4	100.0	7.7	26.8	4.8	-	-
精神	348	11.8	9.2	100.0	17.5	4.3	0.3	-
発達	165	13.9	67.9	37.0	100.0	7.3	-	-
難病	100	72.0	20.0	15.0	12.0	100.0	1.0	-
手帳未所持	11	45.5	-	9.1	-	9.1	100.0	-

(1)あなたは下記の障害者手帳をお持ちですか。また、発達障害や難病の診断を受けておられますか。当てはまる番号に○を付け、「1」～「5」を選んだ方は、等級なども○を付けてください。

(1) 身体障害者手帳

等級

「1級」の割合が29.9%と最も高く、次いで「4級」の割合が26.6%、「2級」の割合が17.6%となりました。



主な障害

「肢体障害」の割合が29.3%と最も高く、次いで「その他」の割合が16.4%、「内部機能障害」の割合が13.8%となりました。

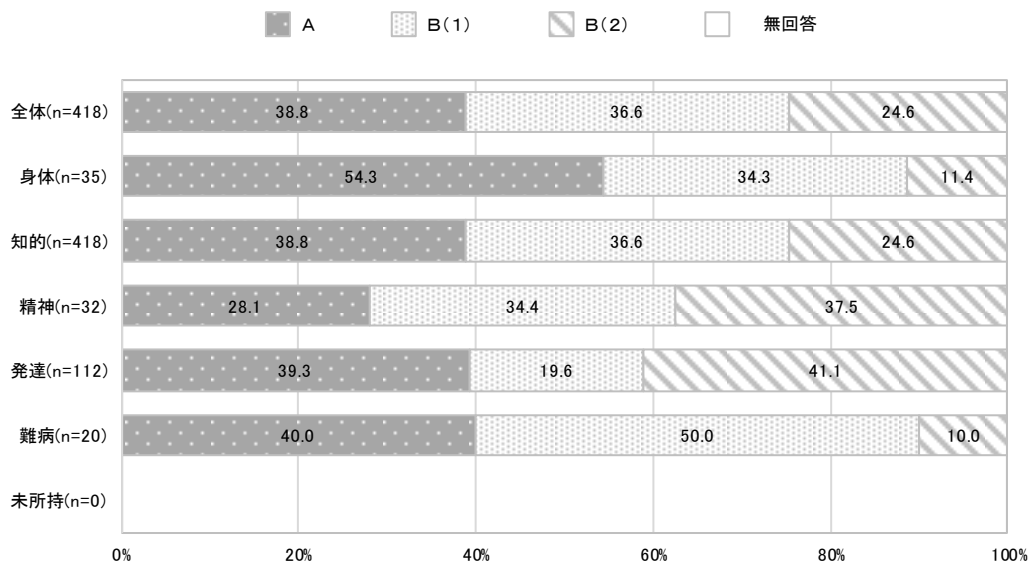
単位：%

区分	有効回答件数(件)	視覚障害	言語機能障害	肢体障害	内部機能障害	その他	無回答
全体	817	5.0	3.1	29.3	13.8	16.4	34.5
身体	817	5.0	3.1	29.3	13.8	16.4	34.5
知的	58	-	3.4	15.5	-	20.7	60.3
精神	58	1.7	1.7	8.6	5.2	13.8	69.0
発達	31	3.2	-	3.2	3.2	19.4	71.0
難病	118	5.1	4.2	16.9	5.9	11.9	55.9
手帳未所持	8	-	-	25.0	-	12.5	62.5

(2) 療育手帳

等級

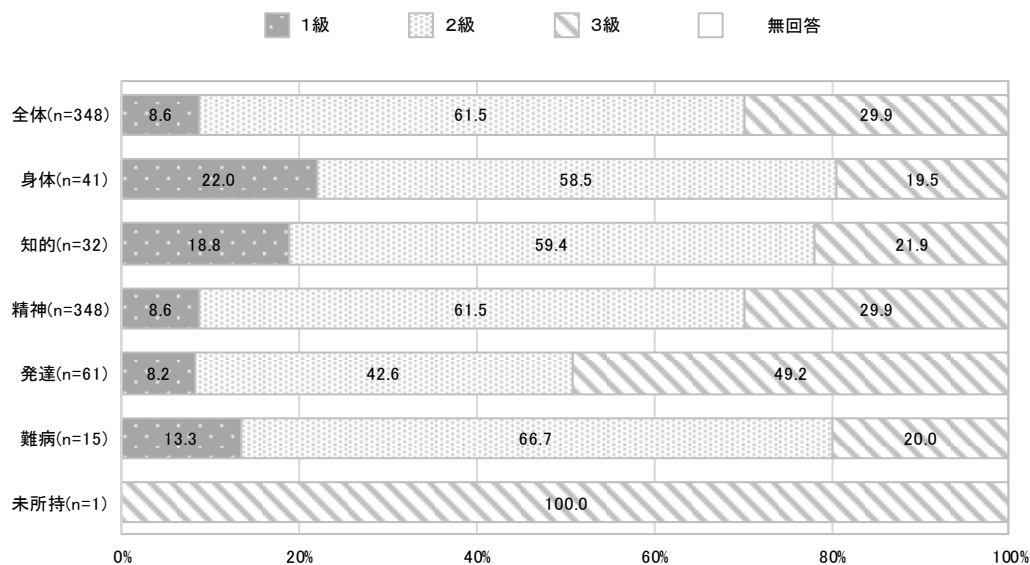
「A」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「B(1)」の割合が 36.6%、「B(2)」の割合が 24.6%となりました。



(3) 精神障害者保健福祉手帳

等級

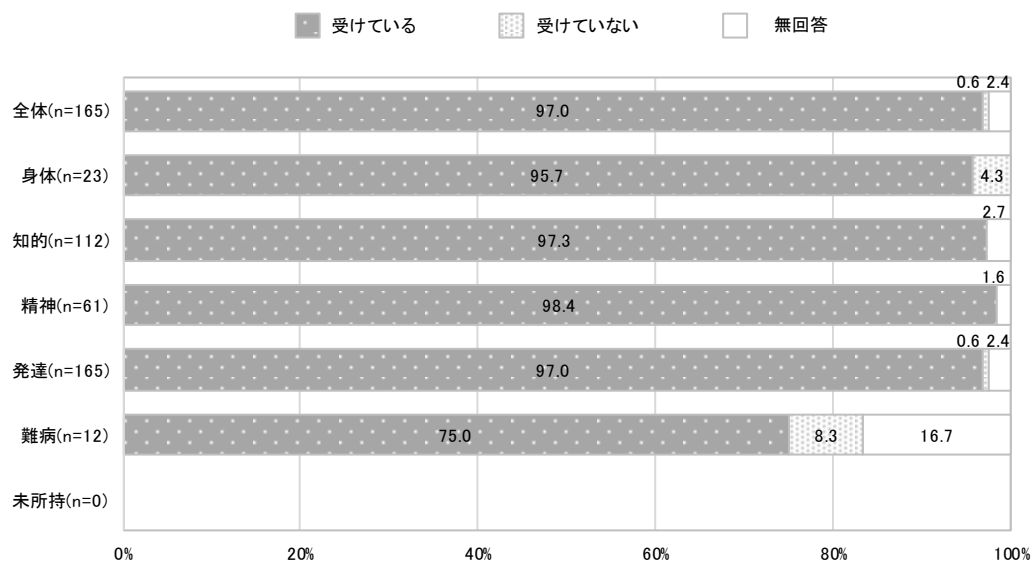
「2級」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「3級」の割合が 29.9%、「1級」の割合が 8.6%となりました。



(4) 発達障害の診断

診断

「受けている」の割合が97.0%となっています。



障害種類

「自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)」の割合が56.4%と最も高くなっています。

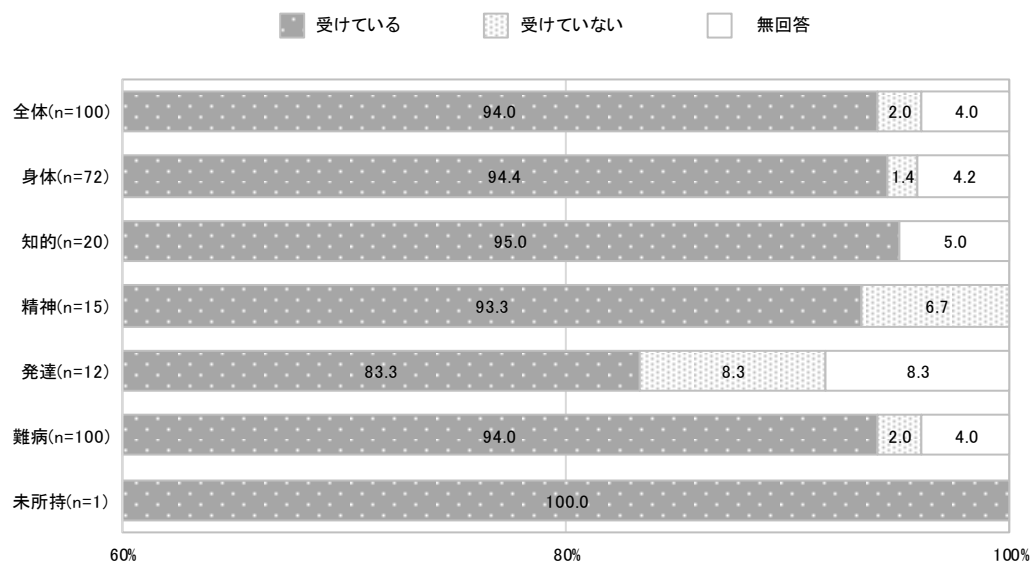
単位:%

区分	有効回答件数(件)	自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)	学習障害(LD)	(ADHD) 注意欠陥多動性障害	その他	無回答
全体	165	56.4	3.0	10.9	10.9	24.2
身体	23	21.7	-	8.7	13.0	56.5
知的	121	60.3	3.3	6.6	9.9	19.8
精神	63	49.2	3.2	15.9	9.5	22.2
発達	165	56.4	3.0	10.9	10.9	24.2
難病	12	41.7	8.3	16.7	16.7	16.7
手帳未所持	0	-	-	-	-	-

(5) 難病の診断

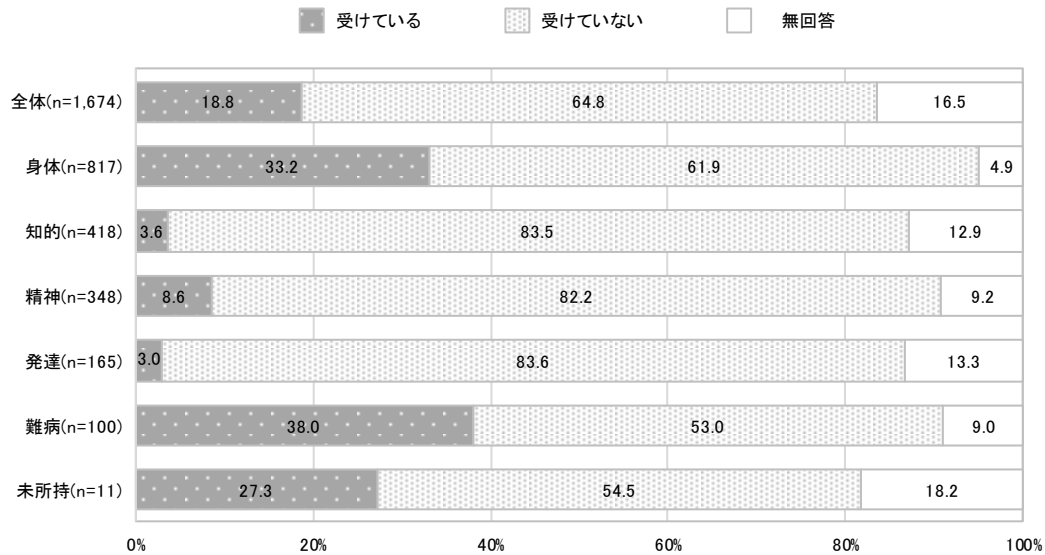
診断

「受けている」の割合が 94.0%、「受けていない」の割合が 2.0%となっています。



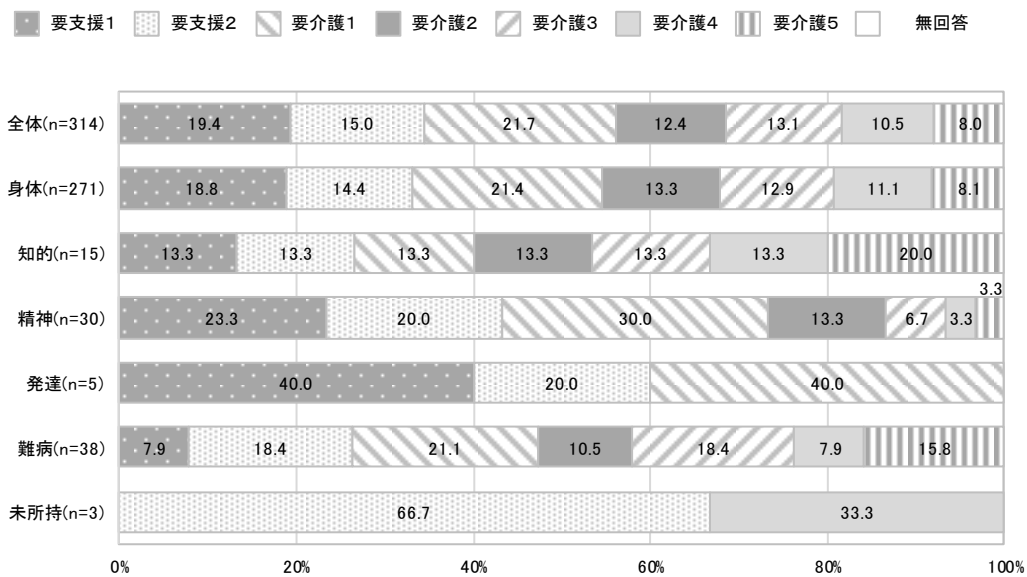
(2)あなたは、介護保険の要介護認定を受けておられますか。当てはまる番号に○を付け、「1」を選んだ方は、要支援度・要介護度の番号に○を付けてください。

「受けている」の割合が 18.8%、「受けていない」の割合が 64.8%となっています。



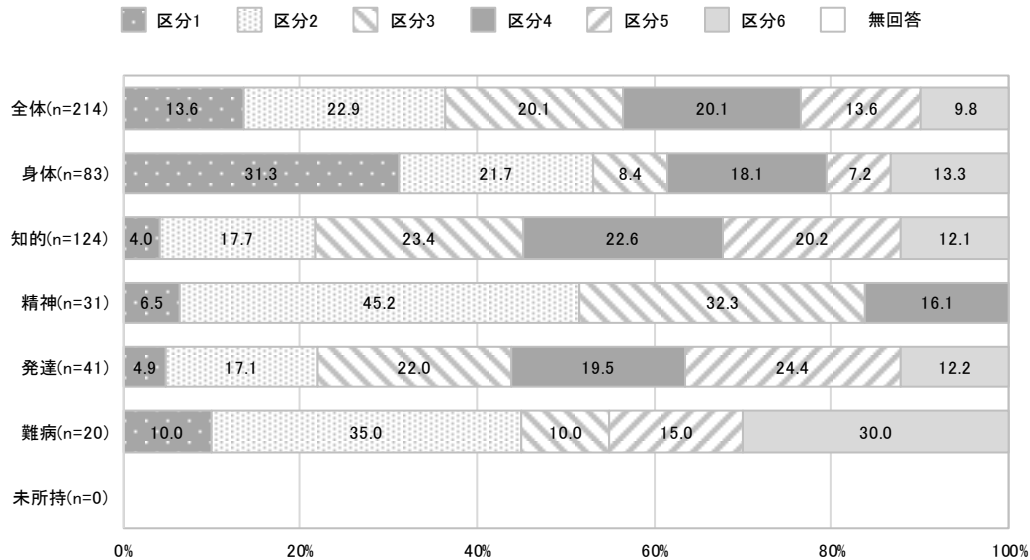
要支援度・要介護度

「要介護1」の割合が 21.7%と最も高く、次いで「要支援1」の割合が 19.4%、「要支援2」の割合が 15.0%となりました。



(3)支給決定による障害支援区分は、次のうちどれですか。当てはまる番号に○を付け、「1」を選ばれた方は、障害支援区分にも○を付けてください。

「区分2」の割合が22.9%と最も高く、次いで「区分3」「区分4」の割合が20.1%となりました。



問4 あなたの収入についておたずねします。

(1)あなたの現在の収入について、当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

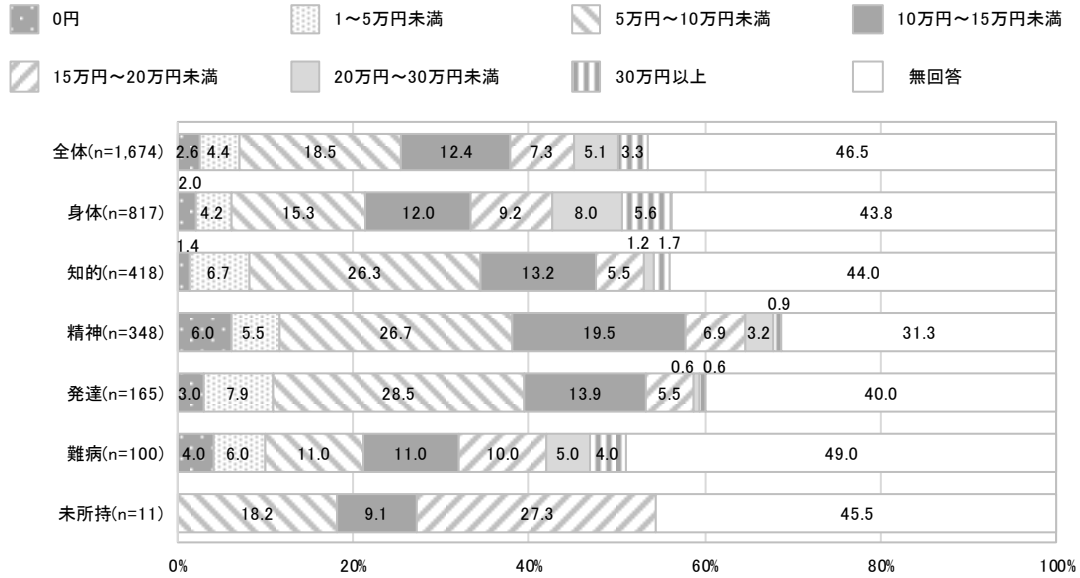
「年金収入(障害基礎年金など)」の割合が66.3%と最も高く、次いで「給与収入」の割合が15.9%、「家族、親族からの援助」の割合が9.8%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	給与収入	授産工賃(就労継続支援事業所などで得た収入)	事業収入(自営業や農業などで得た収入)	年金収入(障害基礎年金など)	各種手当(特別障害者手当、生活保護など)	財産収入(利子、配当金、不動産収入など)	家族、親族からの援助	その他	収入はない	無回答
全体	1,674	15.9	9.6	1.6	66.3	6.9	1.6	9.8	3.4	5.5	4.6
身体	817	14.1	1.3	2.6	76.0	5.9	2.6	7.3	3.9	5.1	4.4
知的	418	26.8	30.1	0.5	73.0	8.1	0.2	12.2	2.6	3.1	2.4
精神	348	16.1	12.1	0.9	66.4	13.8	0.9	17.2	5.5	9.8	1.7
発達	165	30.9	27.9	0.6	61.8	8.5	-	15.8	1.2	6.1	0.6
難病	100	15.0	5.0	1.0	77.0	16.0	-	17.0	4.0	10.0	1.0
手帳未所持	11	9.1	-	-	54.5	-	-	18.2	27.3	-	-

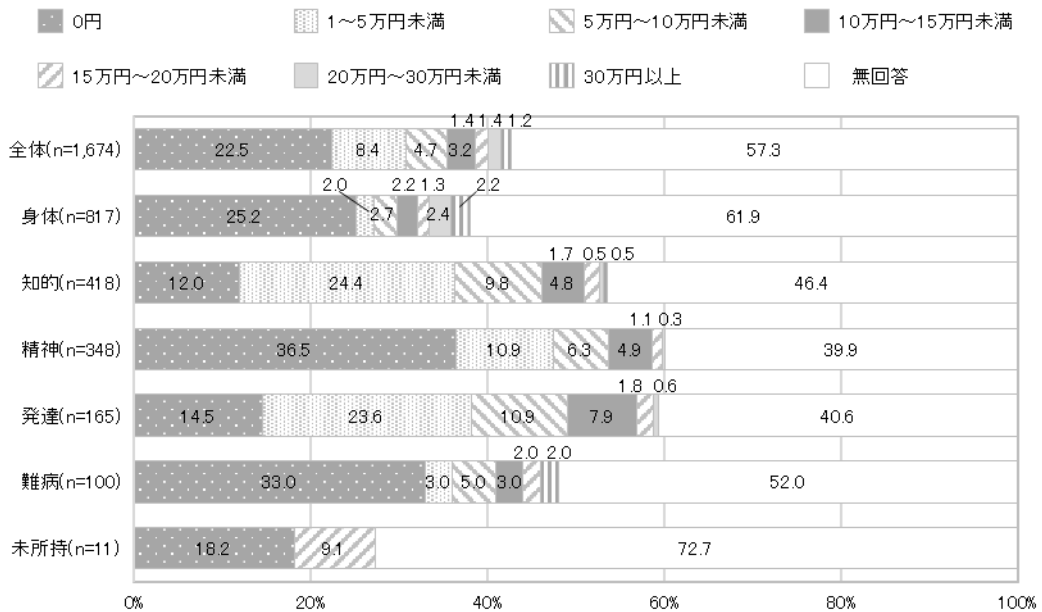
(2)あなたの1か月の収入は、総額でどれくらいですか。また、そのうち、あなたのご自身の働きによる収入はどれくらいですか。さしつかえなければそれぞれお答えください。

「5万円～10万円未満」の割合が18.5%と最も高く、次いで「10万円～15万円未満」の割合が12.4%、「15万円～20万円未満」の割合が7.3%となりました。



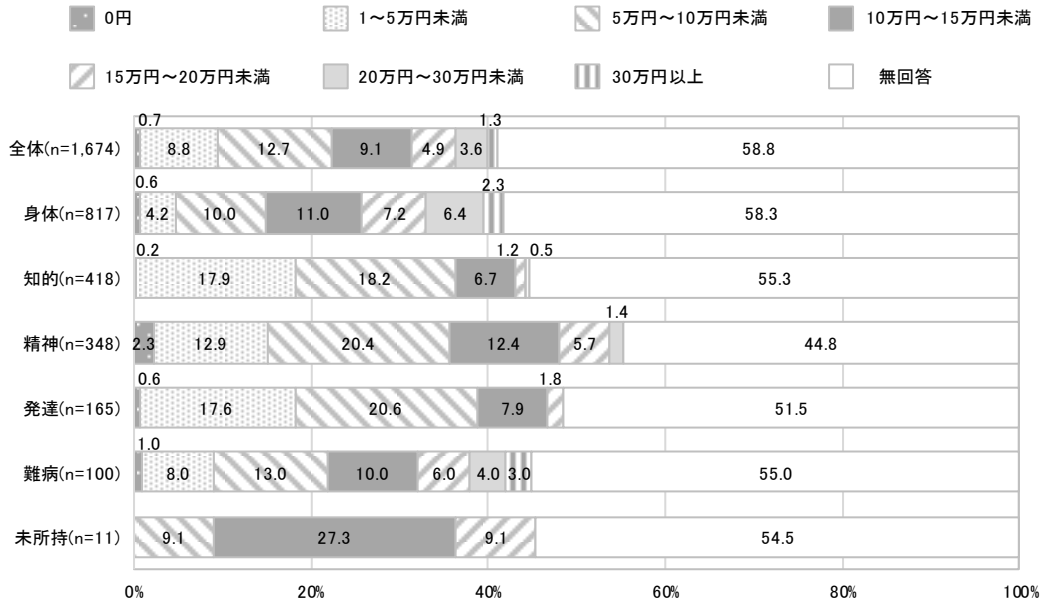
働きによる収入

「0円」の割合が22.5%と最も高く、次いで「1～5万円未満」の割合が8.4%、「5万円～10万円未満」の割合が4.7%となりました。



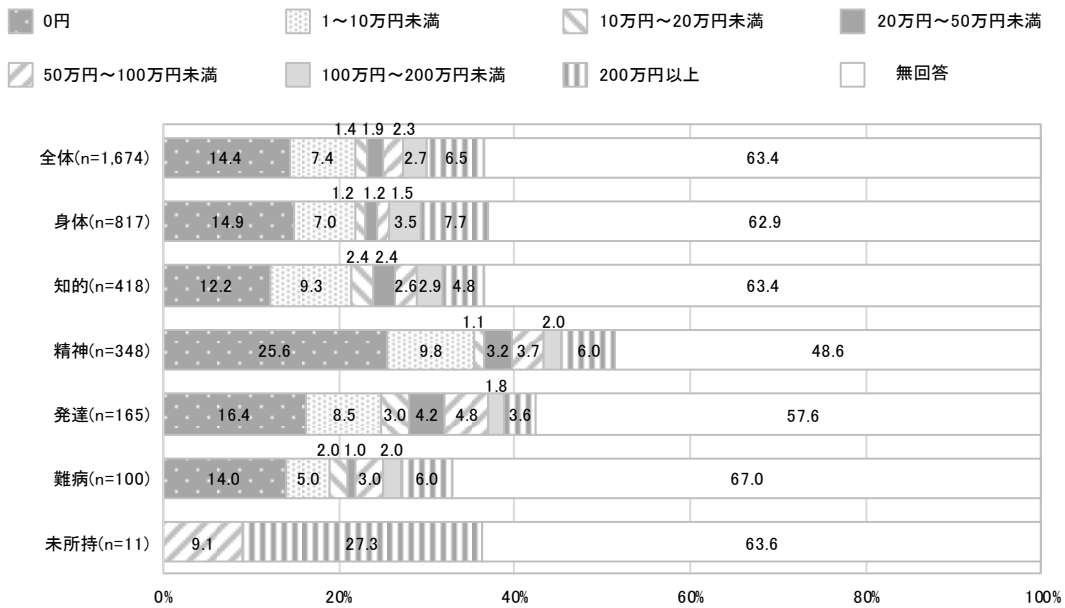
(3)あなたの1か月の支出額はどれくらいですか。また、現在の貯蓄額はどれくらいですか。さしつかえなければそれぞれお答えください。

「5万円～10万円未満」の割合が12.7%と最も高く、次いで「10万円～15万円未満」の割合が9.1%、「1～5万円未満」の割合が8.8%となりました。



貯蓄額

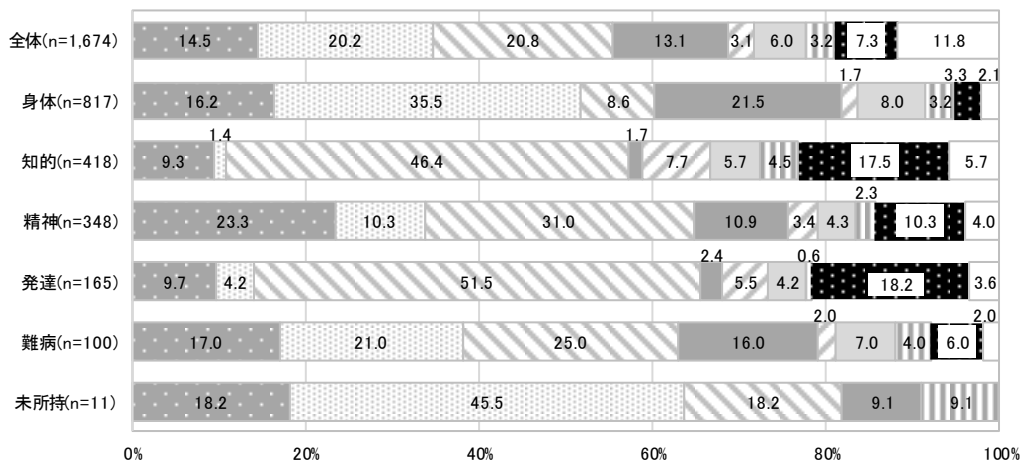
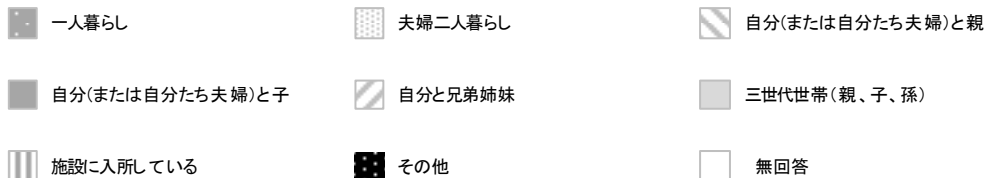
「0円」の割合が14.4%と最も高く、次いで「1～10万円未満」の割合が7.4%、「200万円以上」の割合が6.5%となりました。



ご家族とお住まいの状況について【全員におたずねします。】

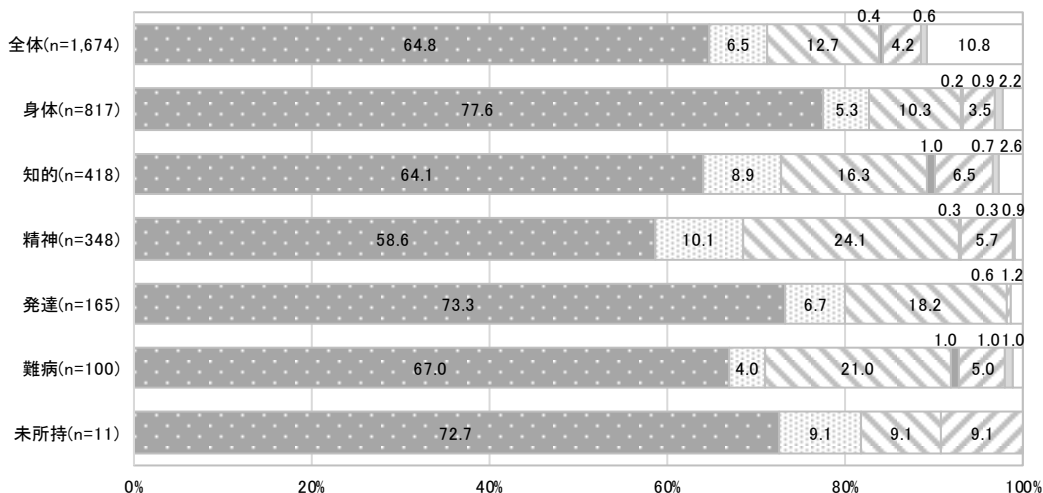
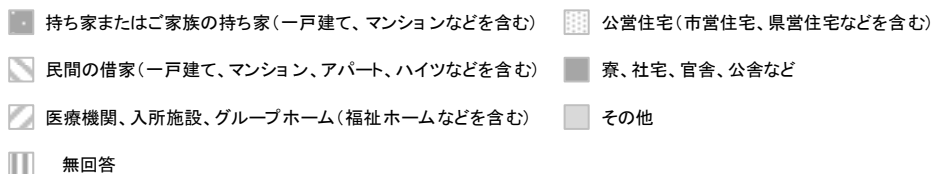
問5 あなたの世帯の構成について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。入院中の方は、入院前の状況についてお答えください。

「自分(または自分たち夫婦)と親」の割合が 20.8%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が 20.2%、「一人暮らし」の割合が 14.5%となりました。



問6 お住まいについておたずねします。
現在のお住まいについて、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

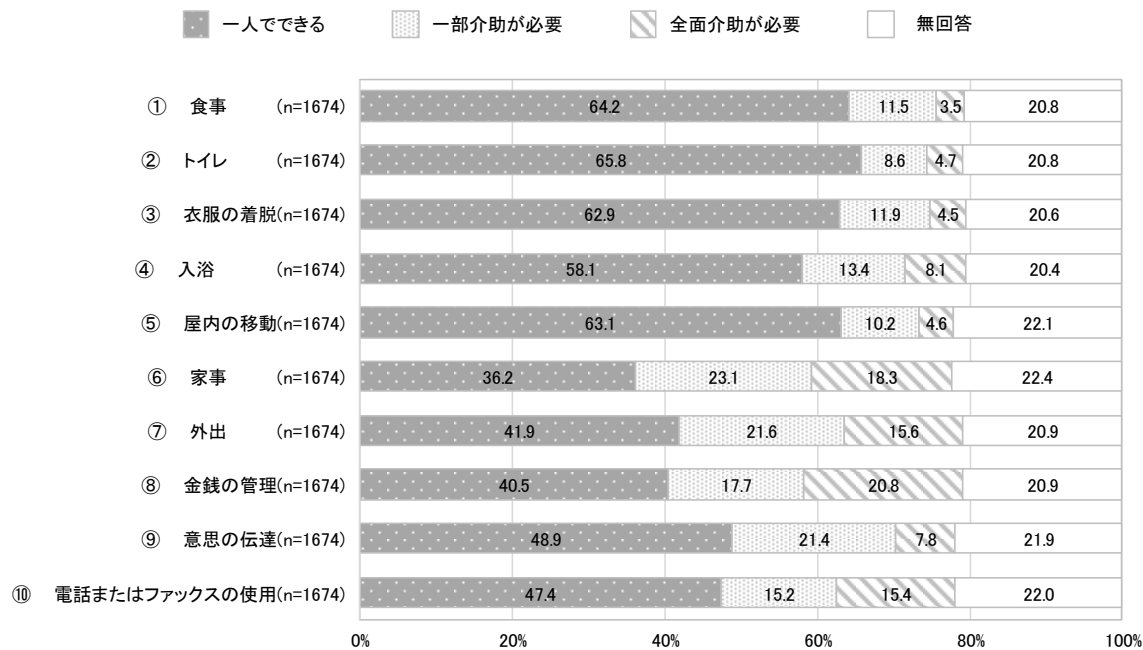
「持ち家またはご家族の持ち家(一戸建て、マンションなどを含む)」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「民間の借家(一戸建て、マンション、アパート、ハイツなどを含む)」の割合が 12.7%、「公営住宅(市営住宅、県営住宅などを含む)」の割合が 6.5%となりました。



介助の状況について【全員におたずねします。】

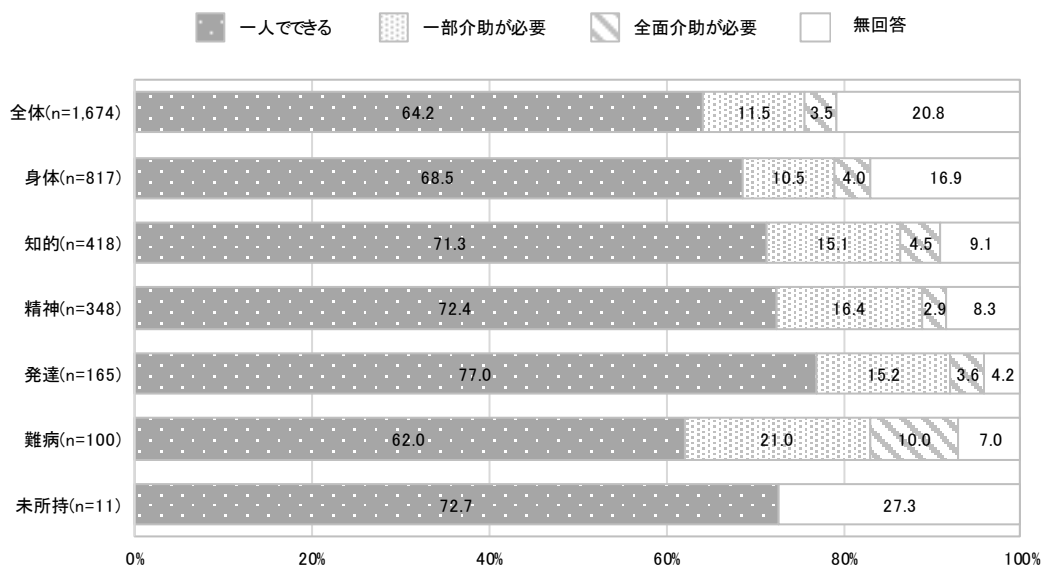
問7 あなたは、次に挙げた日常生活動作について、どの程度介助が必要ですか。①から⑩までの各項目について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。(日によって状態が変わる場合は、状態が悪いときについてお答えください。)

「一人でできる」の割合が①食事、②トイレ、③衣服の着脱、④入浴、⑤屋内の移動で高くなっています。「一部介助が必要」の割合が⑥家事、⑦外出、⑨意思の伝達で高くなっています。「全面介助が必要」の割合が⑥家事、⑧金銭の管理で高くなっています。



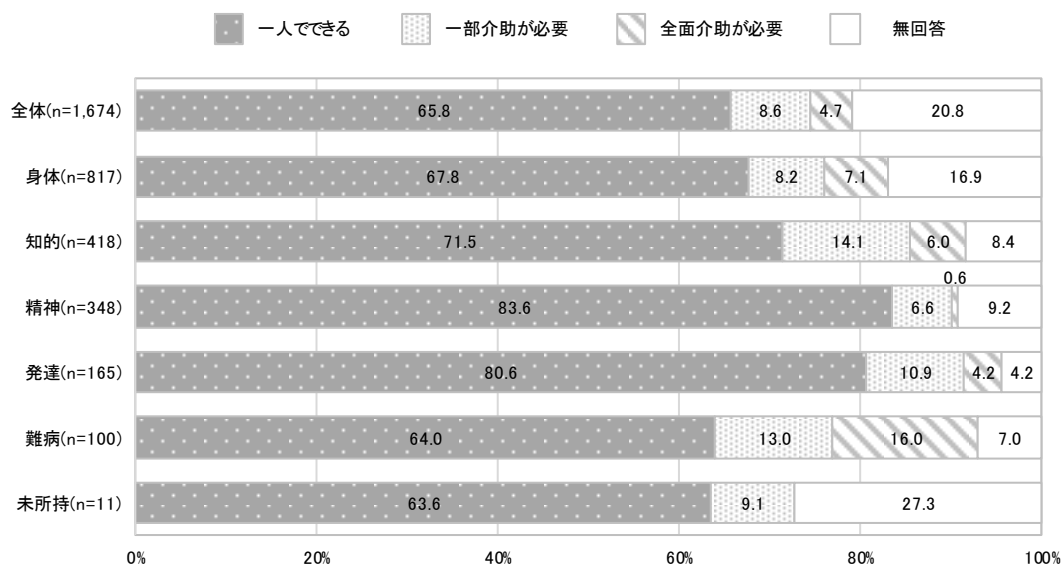
① 食事

「一人でできる」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 11.5%となっています。



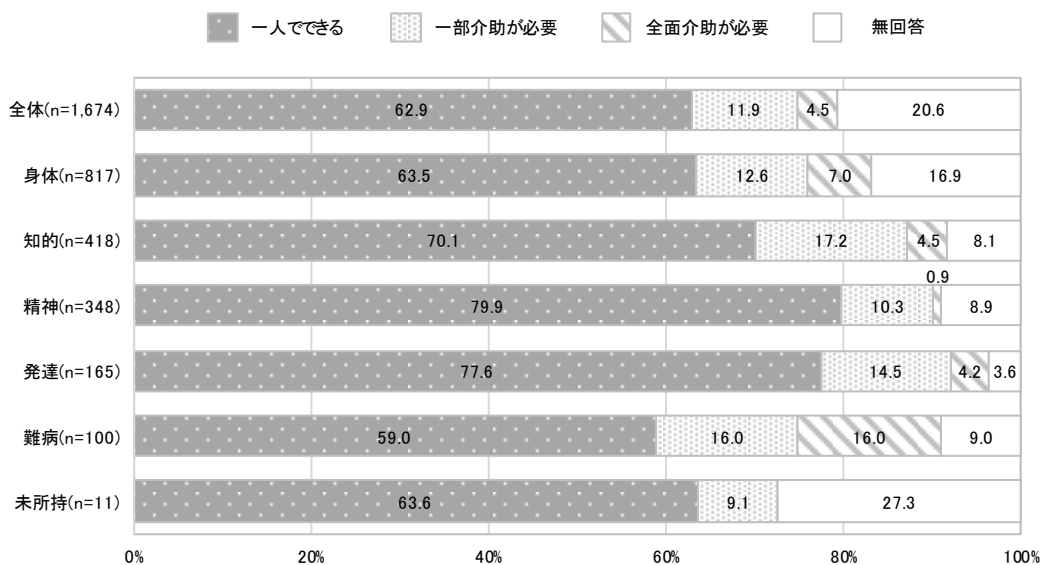
② トイレ

「一人でできる」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 8.6%となっています。



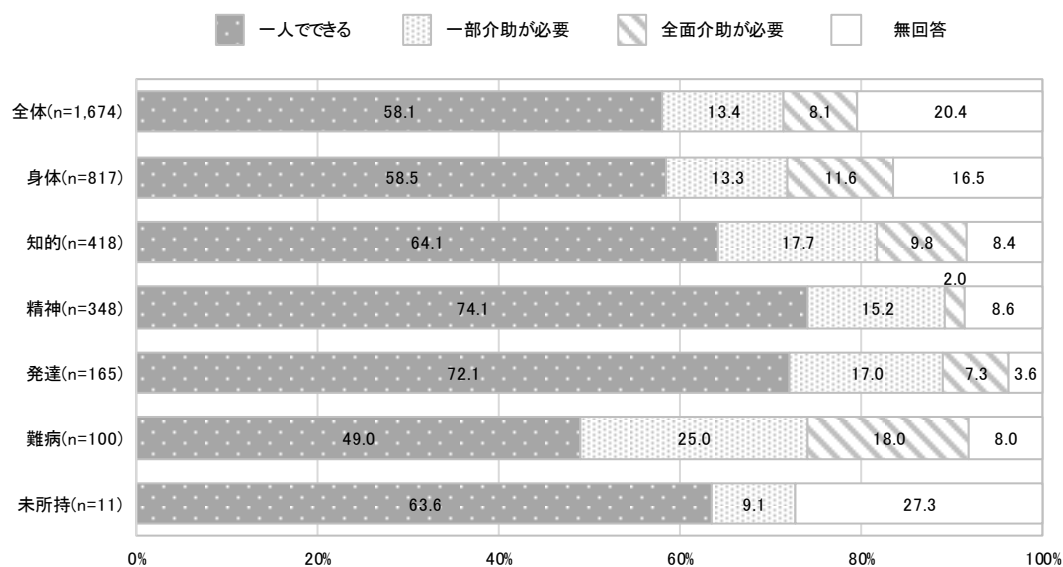
③ 衣服の着脱

「一人でできる」の割合が 62.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 11.9%となっています。



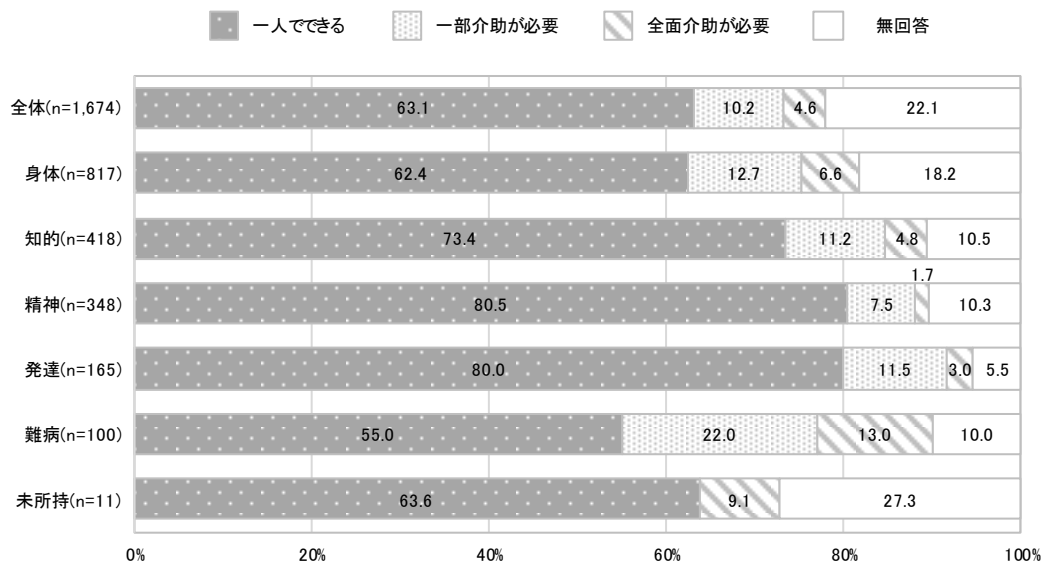
④ 入浴

「一人でできる」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 13.4%となっています。



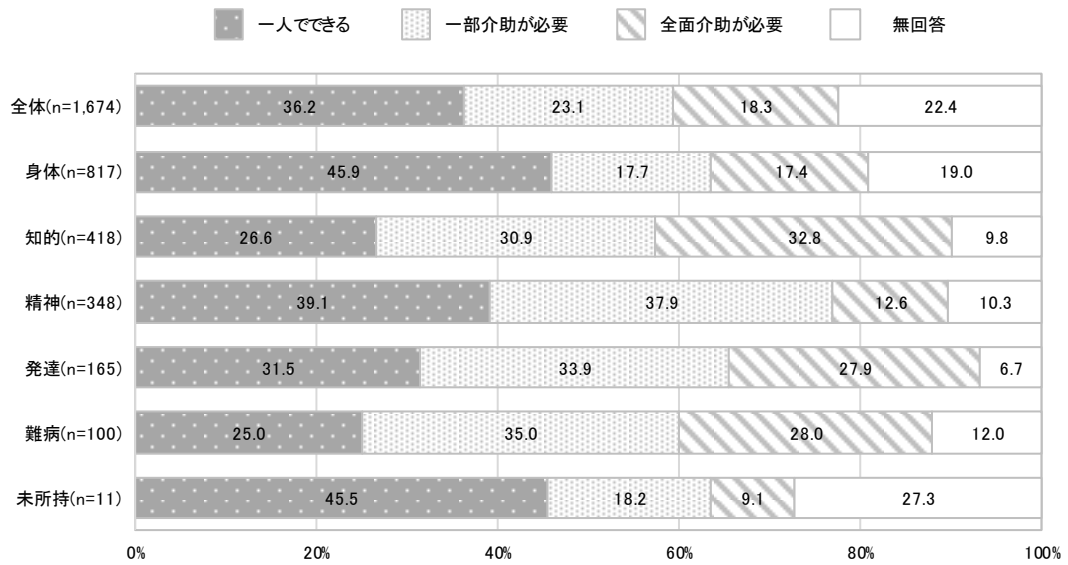
⑤ 屋内の移動

「一人でできる」の割合が 63.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 10.2%となっています。



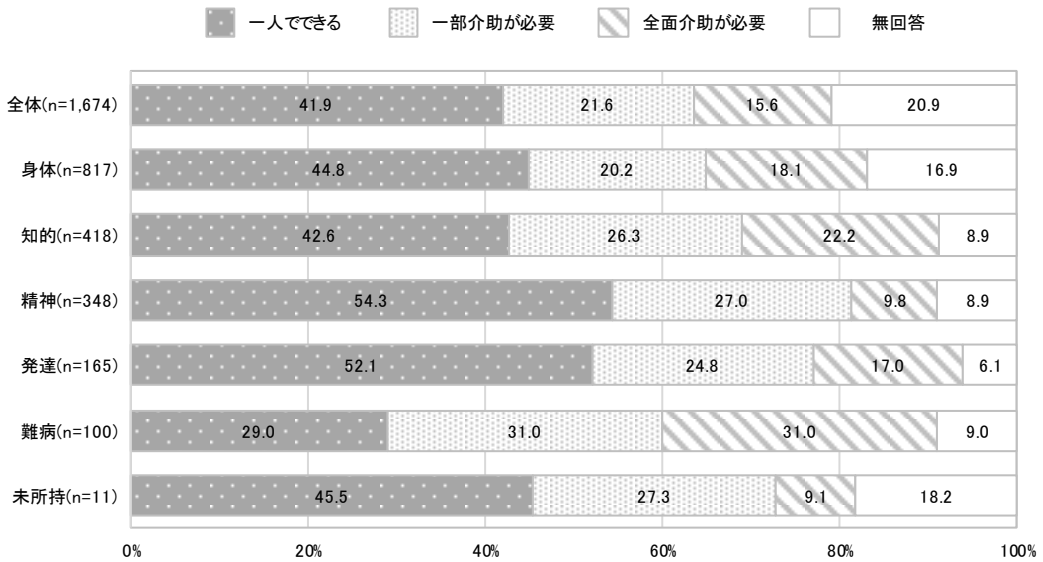
⑥ 家事

「一人でできる」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 23.1%となっています。



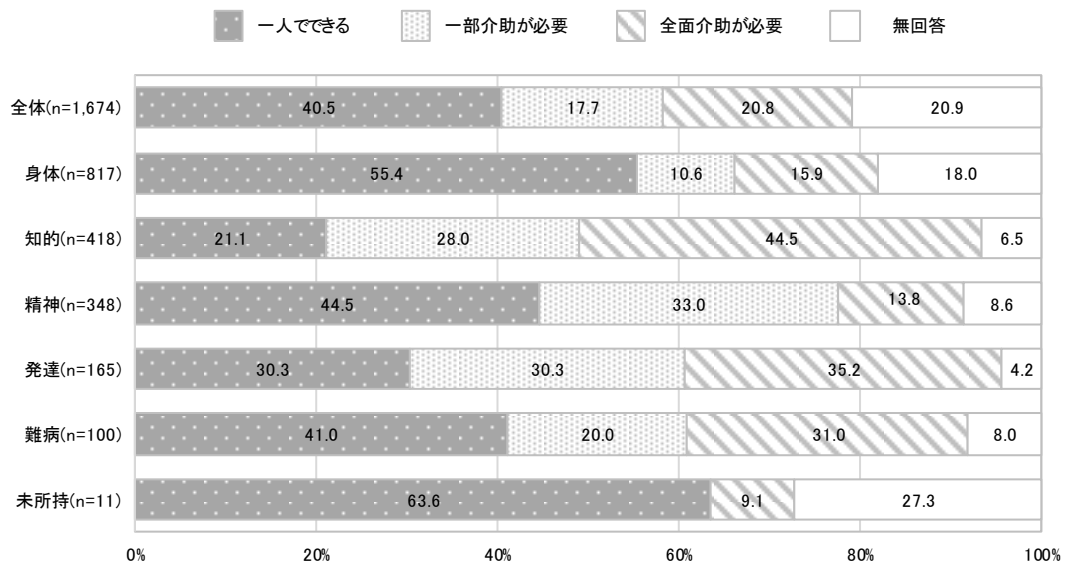
⑦ 外出

「一人でできる」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 21.6%となっています。



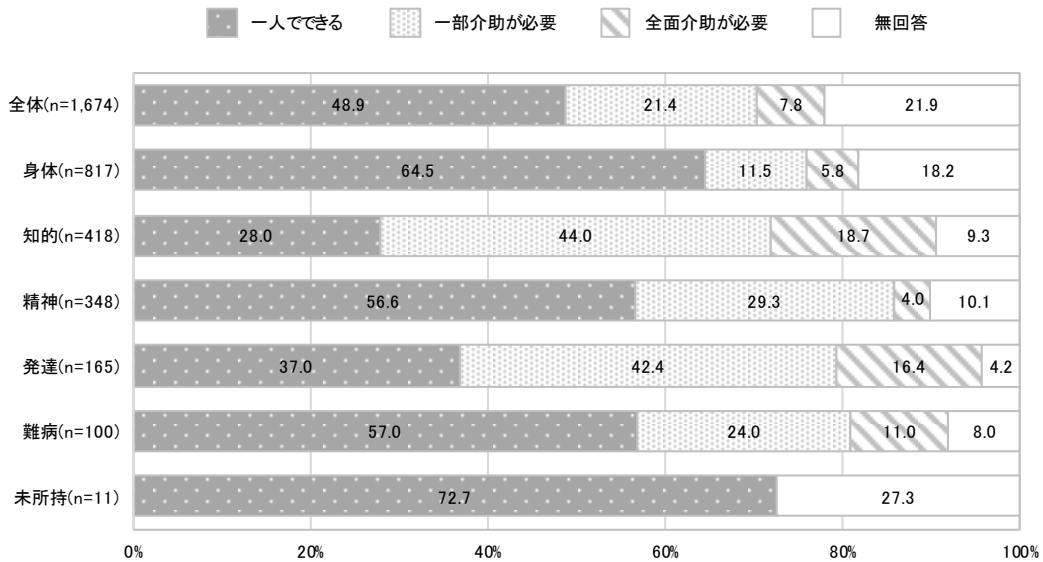
⑧ 金銭の管理

「一人できる」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「全面介助が必要」の割合が 20.8%となっています。



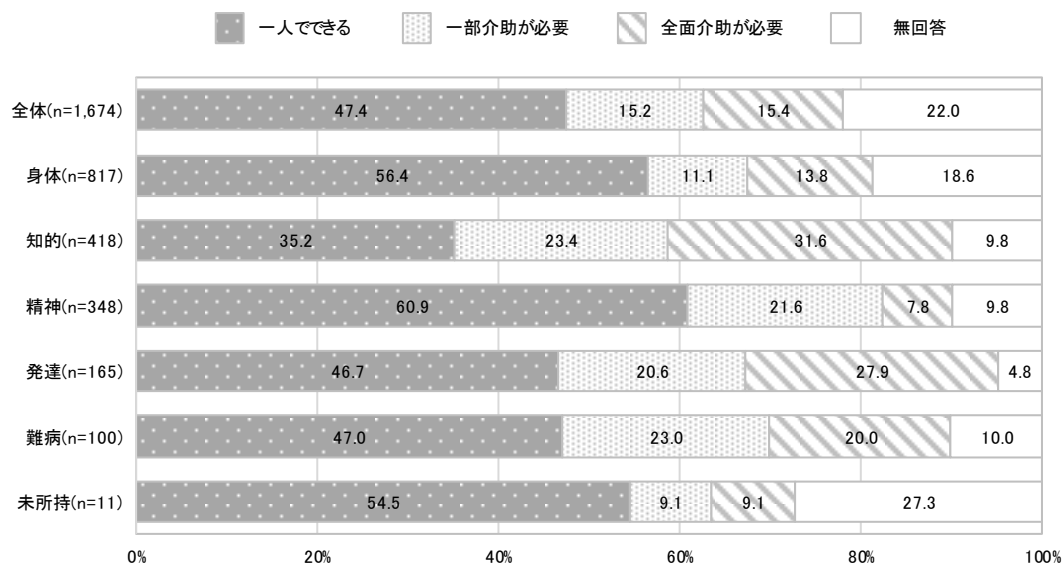
⑨ 意思の伝達

「一人できる」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 21.4%となっています。



⑩ 電話またはファックスの使用

「一人で行える」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「全面介助が必要」の割合が 15.4%となっています。



問8 医療的ケアの状況についておたずねします。

あなたは、日常生活において、どの程度医療的ケアが必要ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「医療的ケアは必要ない」の割合が42.7%と最も高く、次いで「その他」の割合が12.0%、「ストーマ管理」の割合が2.3%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	たん等の吸引	ガーゼの交換	導尿の補助	経管栄養	ストーマ管理	人工呼吸器(レスピレーター)の管理	酸素療法	医療的ケアは必要ない	その他	無回答
全体	1,674	1.5	1.4	1.4	1.1	2.3	0.6	1.2	42.7	12.0	33.0
身体	817	2.6	2.2	2.2	1.7	4.2	0.9	2.0	42.4	13.6	35.9
知的	418	0.7	1.0	1.0	1.0	0.2	0.5	0.7	50.7	13.2	33.3
精神	348	0.9	-	0.3	-	0.6	-	-	51.1	15.8	32.2
発達	165	1.2	-	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	58.8	14.5	26.1
難病	100	5.0	6.0	3.0	4.0	4.0	3.0	5.0	32.0	22.0	35.0
手帳未所持	11	-	-	-	-	9.1	-	-	45.5	-	45.5

問9 現在、あなたは誰から介助を受けていますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族や親戚から介助を受けている」の割合が37.5%と最も高く、次いで「介助を受ける必要がない」の割合が25.9%、「ホームヘルパーなどの派遣介護人に頼んでいる」の割合が8.6%となりました。

単位：%

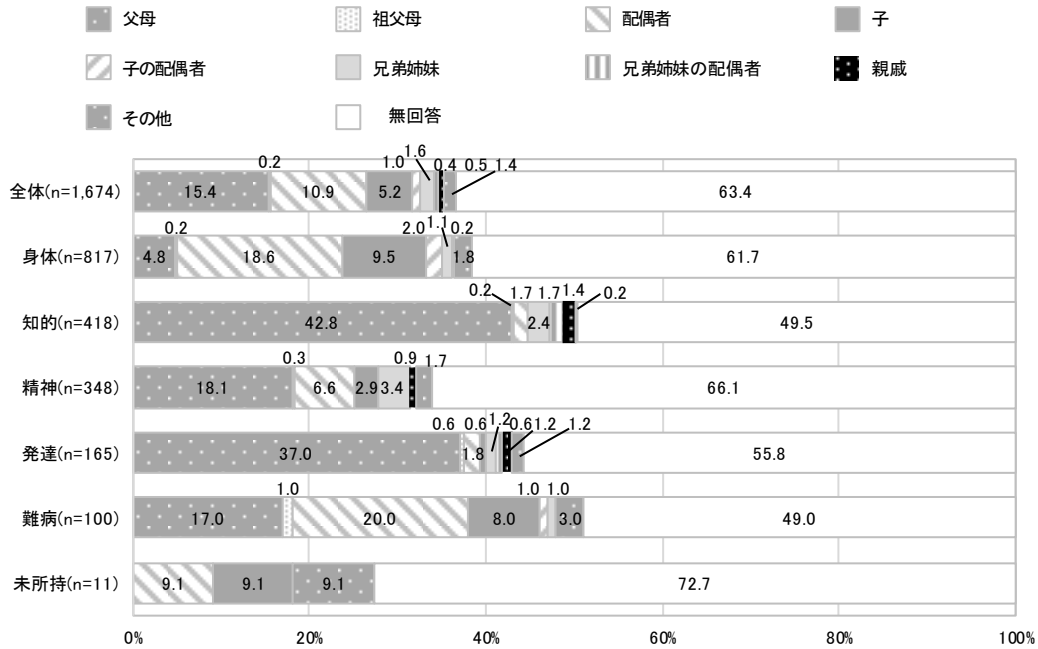
区分	有効回答件数(件)	家族や親戚から介助を受けている	近所の人、友人、ボランティアなどから介助を受けている	ホームヘルパーなどの派遣介護人に頼んでいる	介助を受ける必要がない	介助は必要だが受けていない	その他	無回答
全体	1,674	37.5	2.2	8.6	25.9	5.3	3.9	16.4
身体	817	38.9	2.1	9.4	29.9	5.8	4.2	17.6
知的	418	52.4	2.2	9.3	23.2	4.3	2.9	14.6
精神	348	35.9	3.7	11.8	28.7	8.3	5.7	13.5
発達	165	47.9	1.8	7.9	31.5	8.5	1.2	10.3
難病	100	53.0	3.0	20.0	27.0	7.0	2.0	7.0
手帳未所持	11	18.2	-	18.2	54.5	-	-	9.1

【問9で「1」を選ばれた方におたずねします。】

問 10 介助の状況についておたずねします。

(1) 主な介助者はどなたですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

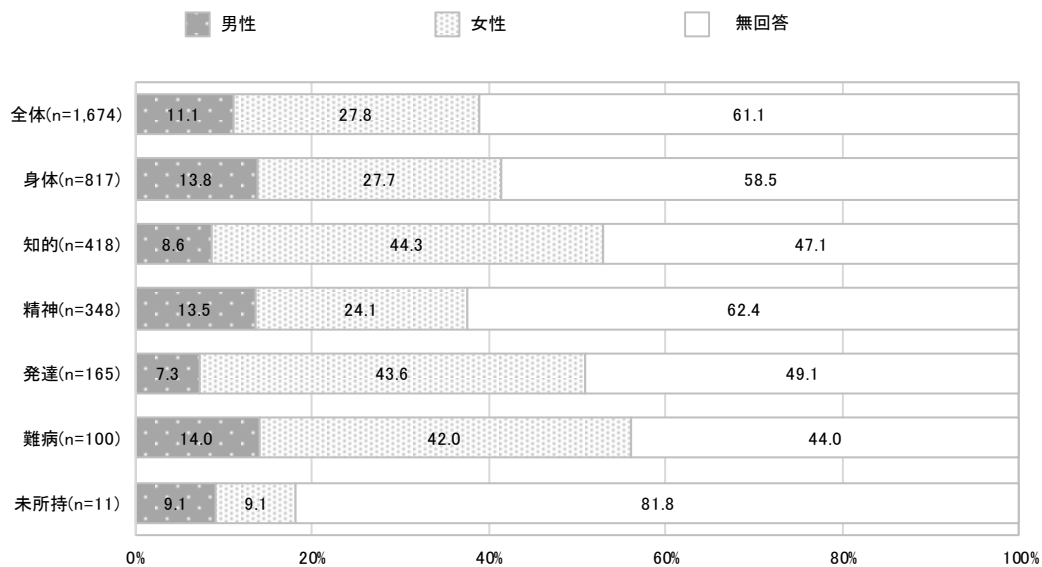
「父母」の割合が 15.4%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 10.9%、「子」の割合が 5.2%となりました。



(2) 主な介助者の性別、年齢を記入してください。

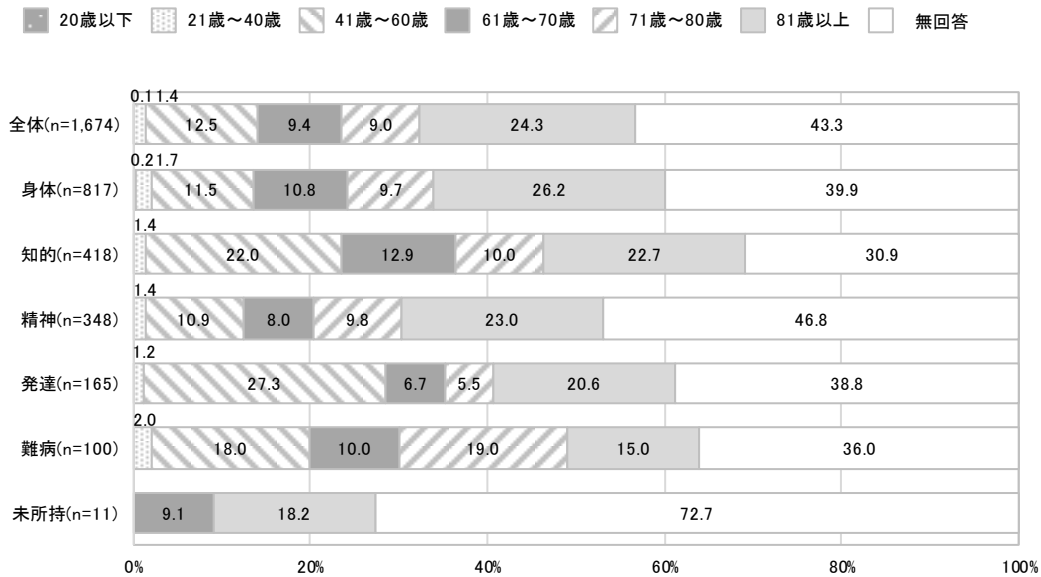
性別

「男性」の割合が 11.1%、「女性」の割合が 27.8%となりました。



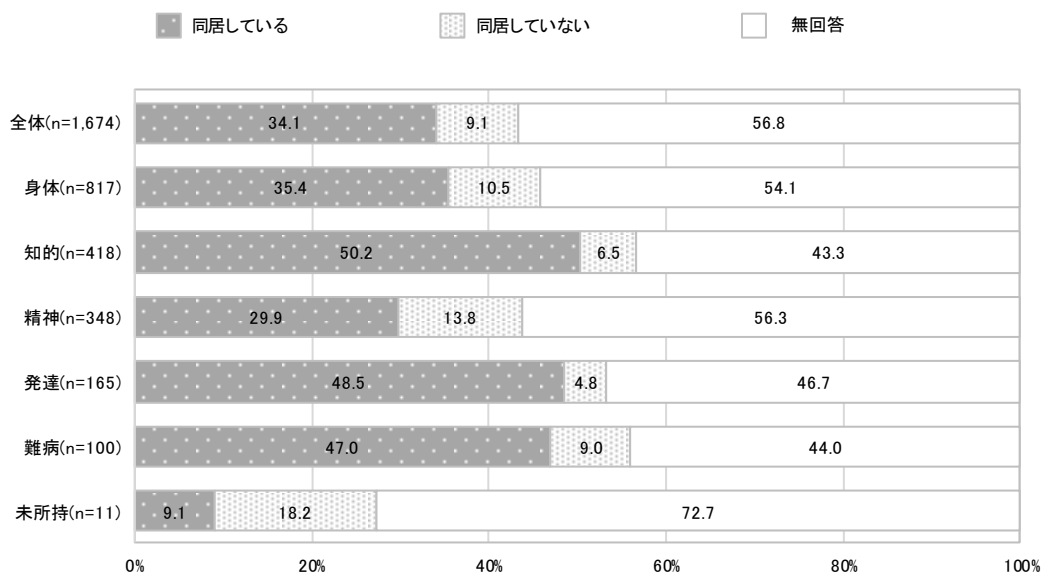
年齢

「81歳以上」の割合が24.3%と最も高く、次いで「41歳～60歳」の割合が12.5%、「61歳～70歳」の割合が9.4%となりました。



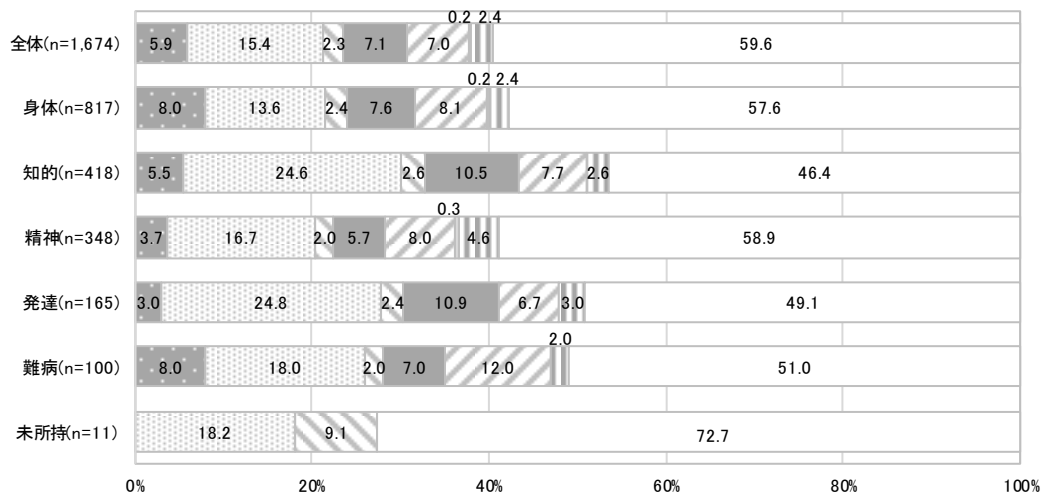
(3)あなたは、主な介助者と同居していますか。

「同居している」の割合が34.1%、次いで「同居していない」の割合が9.1%となりました。



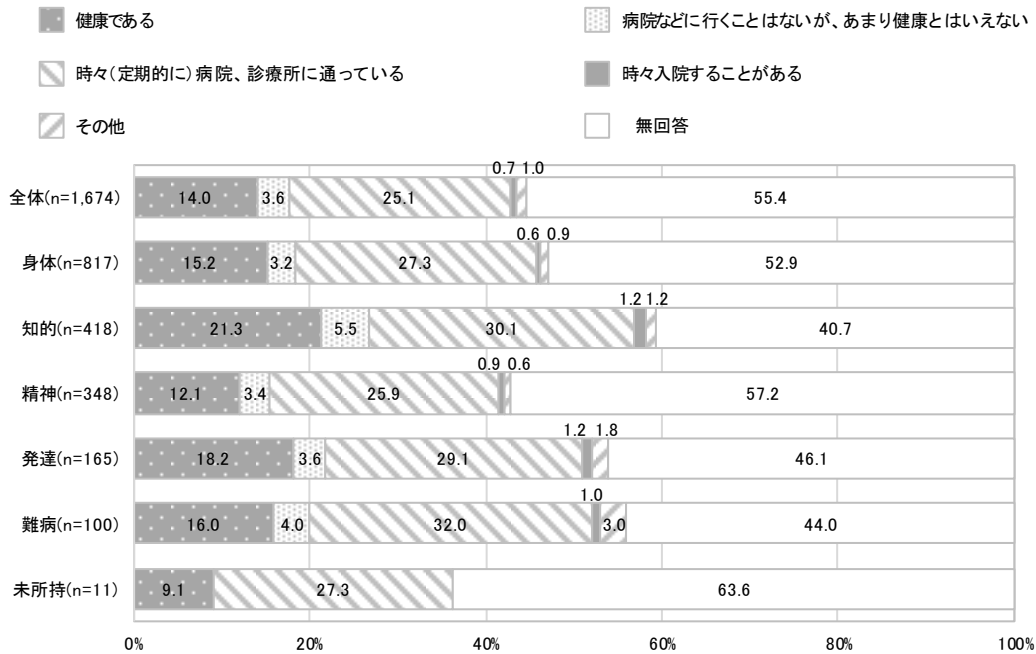
(4)主な介助者の昼間の生活状況は、次のうちどれに当てはまりますか。最も当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「自宅にいて家事をしている」の割合が 15.4%と最も高く、次いで「パートで働きに出ている」の割合が 7.1%、「常勤で働きに出ている」の割合が 7.0%となりました。



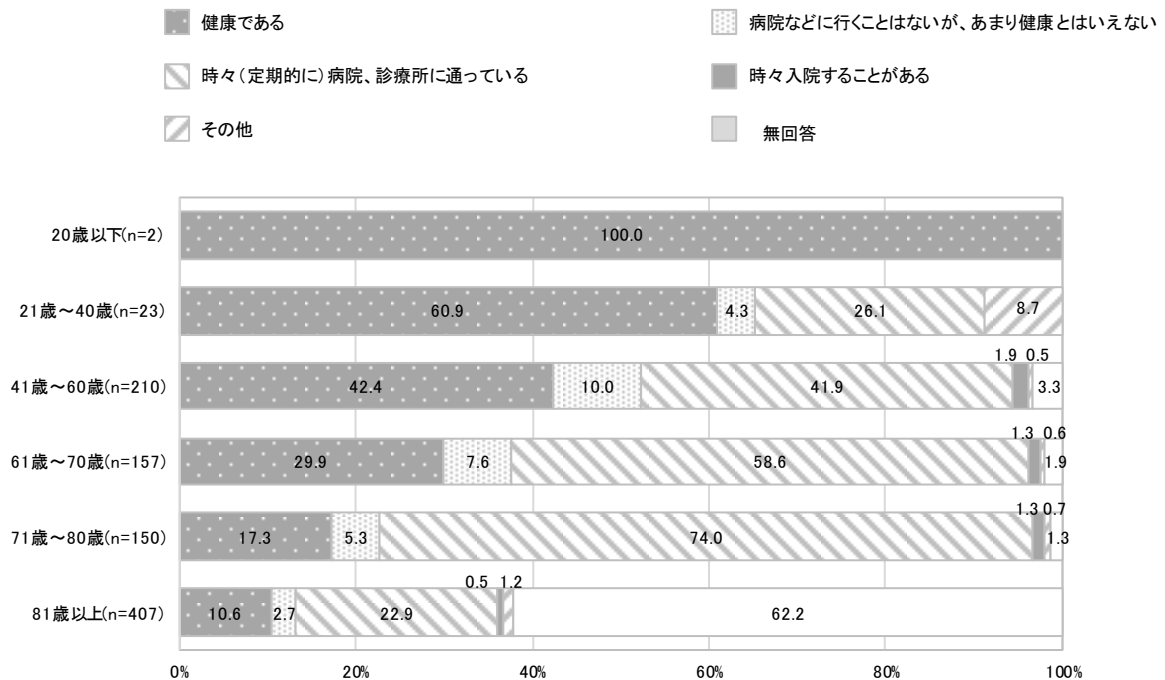
(5) 主な介助者の健康状態はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「時々(定期的)に病院、診療所に通っている」の割合が 25.1%と最も高く、次いで「健康である」の割合が 14.0%となりました。



【介助者の年齢別】

「健康である」の割合は年齢が高くなるに従って低くなっています。「時々(定期的)に病院、診療所に通っている」の割合は「71歳～80歳」で最も高く74.0%となっています。



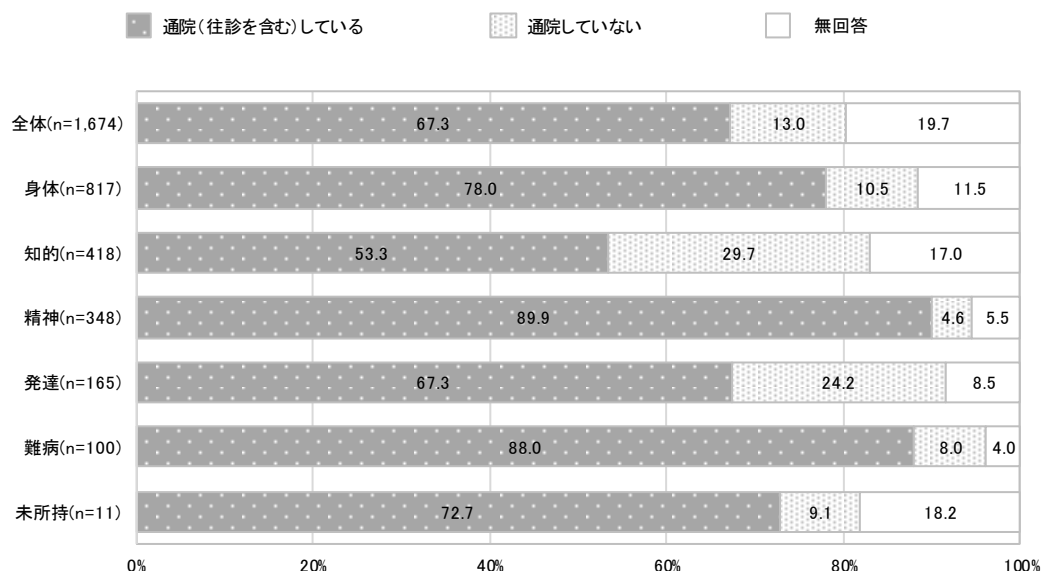
通院の状況について

【在宅の方におたずねします。入所・入院している方は問13へ】

問 11 通院の状況についておたずねします。

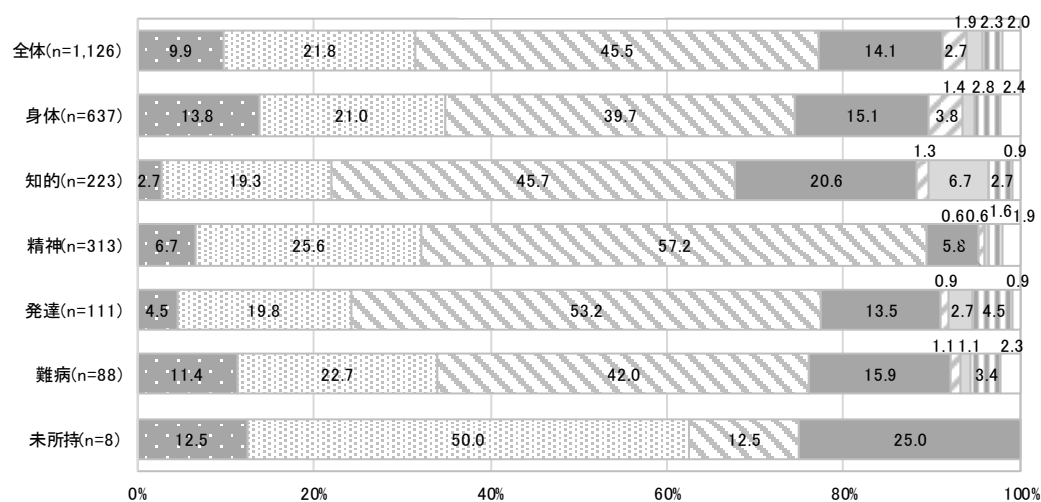
(1) 現在、病気の治療を受けるために通院(往診を含む)していますか。

「通院(往診を含む)している」の割合が 67.3%、「通院していない」の割合が 13.0%となりました。



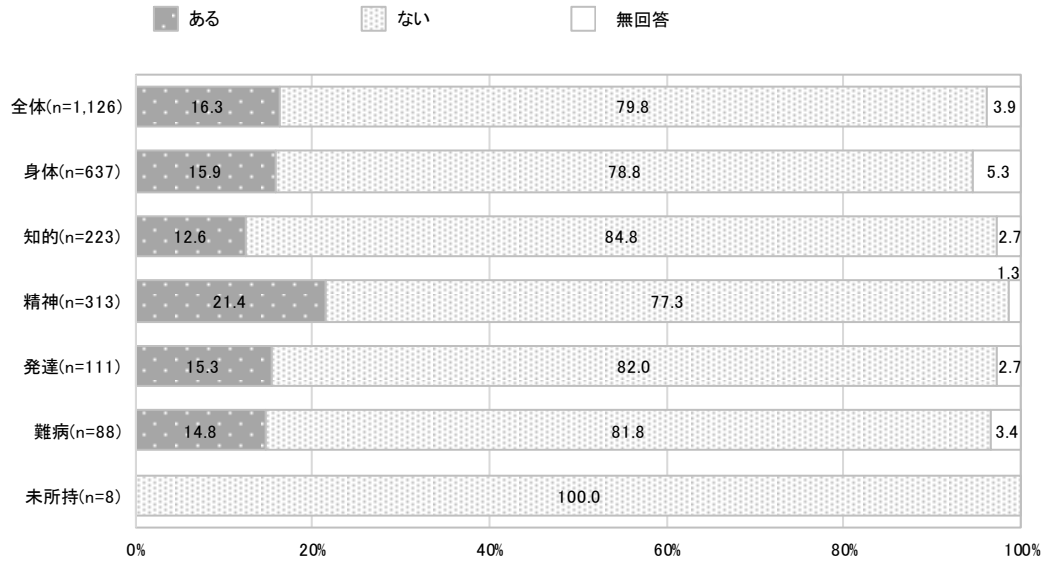
(2) 通院(往診を含む)の回数はどれくらいですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「月に1回くらい」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「月に数回ぐらい」の割合が 21.8%、「2～3か月に1回くらい」の割合が 14.1%となりました。



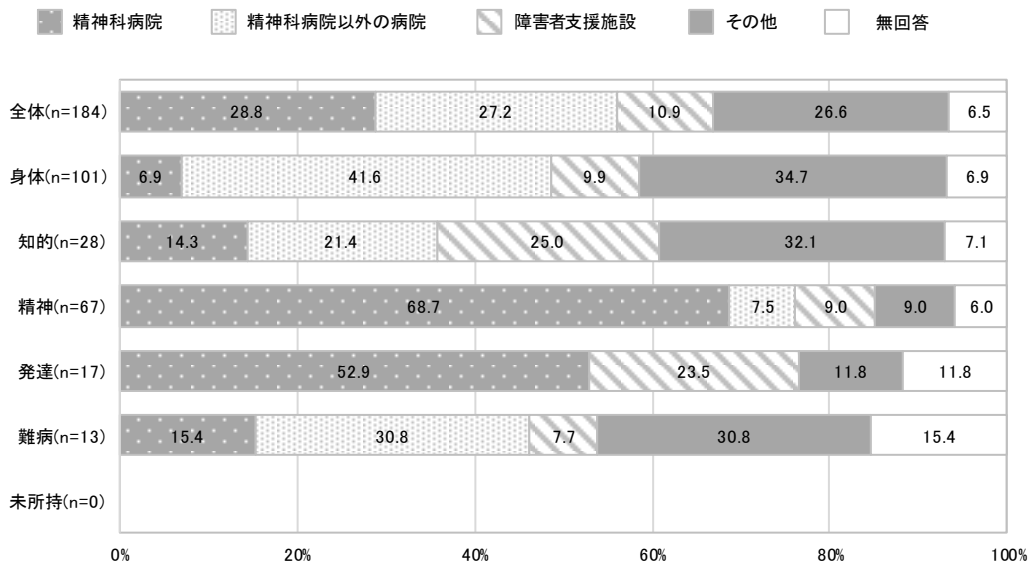
(3)あなたは過去5年以内に、1年以上の入院もしくは施設などに入所したことがありますか。

「ある」の割合が16.3%、「ない」の割合が79.8%となりました。



(4)入院または入所していた施設はどれですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

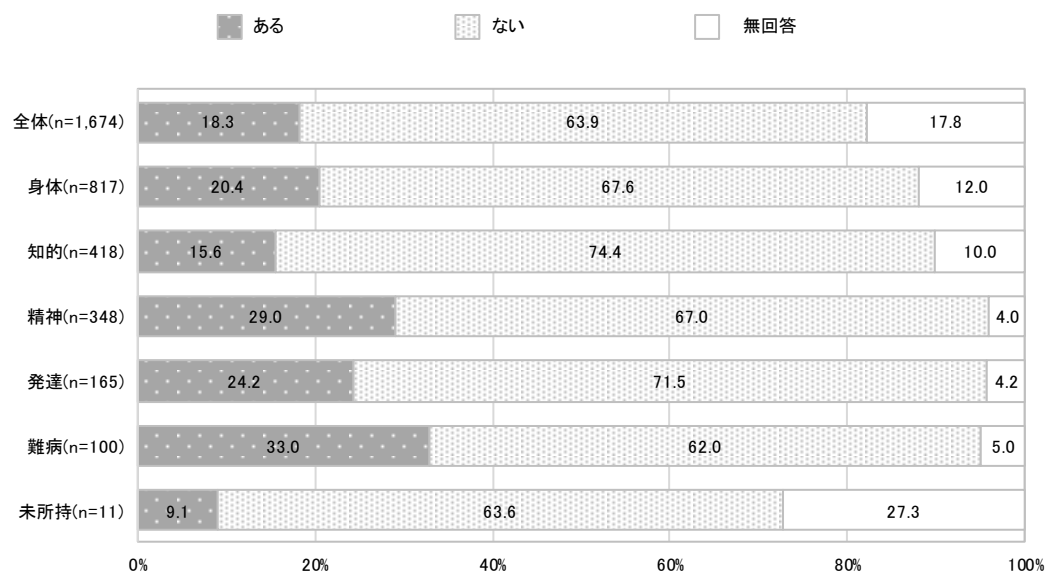
「精神科病院」の割合が28.8%と最も高く、次いで「精神科病院以外の病院」の割合が27.2%となりました。



問 12 急病時のことについておたずねします。

(1) 1年以内に夜間や休日に、急に具合が悪くなり、医師の診察を受けたくなくなったことがありますか。

「ある」の割合が 18.3%、「ない」の割合が 63.9%となりました。



(2) その際、あなたは どうされましたか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「かかりつけの病院や診療所ですぐ診てもらえた」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「救急車で病院に運んでもらった」の割合が 30.4%、「薬を飲んで我慢した」の割合が 18.6%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	かかりつけの病院や診療所で すぐ診てもらえた	かかりつけ以外の病院や診療 所ですぐ診てもらえた	救急車で病院に運んでもらっ た	診てもらおうことができなかつ た	病院や診療所が開くまで我慢 した	薬を飲んで我慢した	病院や診療所に電話した	家族や友人に電話した	相談機関に電話した	その他	無回答
全体	306	37.6	16.7	30.4	4.9	15.0	18.6	17.6	9.8	3.6	5.9	-
身体	167	41.9	14.4	33.5	1.2	12.6	10.2	20.4	6.6	3.6	4.2	-
知的	65	40.0	21.5	20.0	6.2	18.5	20.0	12.3	10.8	1.5	10.8	-
精神	101	28.7	16.8	26.7	11.9	18.8	35.6	16.8	16.8	4.0	5.0	-
発達	40	32.5	22.5	12.5	12.5	20.0	40.0	20.0	7.5	-	7.5	-
難病	33	33.3	12.1	39.4	-	18.2	12.1	24.2	12.1	3.0	3.0	-
手帳未所持	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

日常生活の心配事について【全員におたずねします。】

問 13 日常生活における心配事などについておたずねします。
 あなたは、日常生活の中で、どのようなことに悩みや不安を感じていますか。当てはまるものをすべて選
 び、番号に○を付けてください。

単位:%

「病気のこと」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「生活費のこと」の割合が 41.0%、「主な介助者がいなくな
 った場合の生活のこと」の割合が 33.2%となりました。

区分	有効回答件数(件)	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	親身になってくれる相談 相手のこと	住まいのこと	家族や親戚のこと	友人関係のこと	主な介助者がいなくな った場合の生活のこと	家事に関すること	福祉サービスの利用のこ と
全体	1,674	55.7	27.8	41.0	15.3	14.5	21.7	6.9	33.2	20.8	17.6
身体	817	61.7	29.0	38.6	8.3	9.7	19.6	2.8	29.9	17.6	14.0
知的	418	51.0	24.9	40.7	22.7	17.7	21.5	10.0	51.4	24.4	27.5
精神	348	72.7	41.1	66.1	31.0	28.7	38.8	17.8	37.4	33.0	25.0
発達	165	54.5	29.7	53.9	30.9	29.1	26.1	14.5	53.3	32.1	33.9
難病	100	88.0	43.0	55.0	20.0	19.0	30.0	7.0	44.0	26.0	25.0
手帳未所持	11	72.7	18.2	27.3	-	-	9.1	-	9.1	-	-

区分	仕事や職場の人間 関係のこと	学校や勉強のこと	就職、進学のこと	結婚、育児のこと	緊急時の対応のこ と	財産管理のこと	余暇の過ごし方の こと	その他	特 に な い	無 回 答
全体	12.3	0.7	6.2	4.4	25.7	12.2	10.1	2.0	9.2	5.5
身体	5.6	0.2	1.6	2.4	23.4	4.7	7.5	1.2	12.4	5.3
知的	24.2	0.7	9.8	5.7	36.8	26.1	18.4	2.9	8.1	5.3
精神	19.8	1.7	15.2	10.3	32.5	18.4	14.4	3.4	6.6	2.0
発達	31.5	2.4	15.8	6.1	37.6	37.0	20.6	3.6	3.6	3.0
難病	9.0	1.0	7.0	4.0	35.0	9.0	10.0	2.0	3.0	1.0
手帳未所持	9.1	-	-	-	-	-	-	-	9.1	18.2

問 14 あなたにとって、心配事や悩みを相談できる人はどなたですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「病院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー」の割合が 20.5%、「友人、知人」の割合が 17.4%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	家族	友人、知人	市の福祉関連担当職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事業所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生
全体	1,674	68.5	17.4	5.8	1.4	10.8	12.0	2.7	0.4
身体	817	78.2	20.3	5.0	1.3	5.8	6.2	1.7	0.1
知的	418	74.6	11.0	9.1	0.5	22.0	30.4	6.5	1.4
精神	348	69.5	25.6	7.8	3.7	16.4	10.9	2.3	0.3
発達	165	71.5	13.9	6.1	1.2	24.8	23.0	4.8	1.2
難病	100	80.0	13.0	9.0	5.0	16.0	12.0	2.0	-
手帳未所持	11	54.5	27.3	-	-	-	9.1	-	-

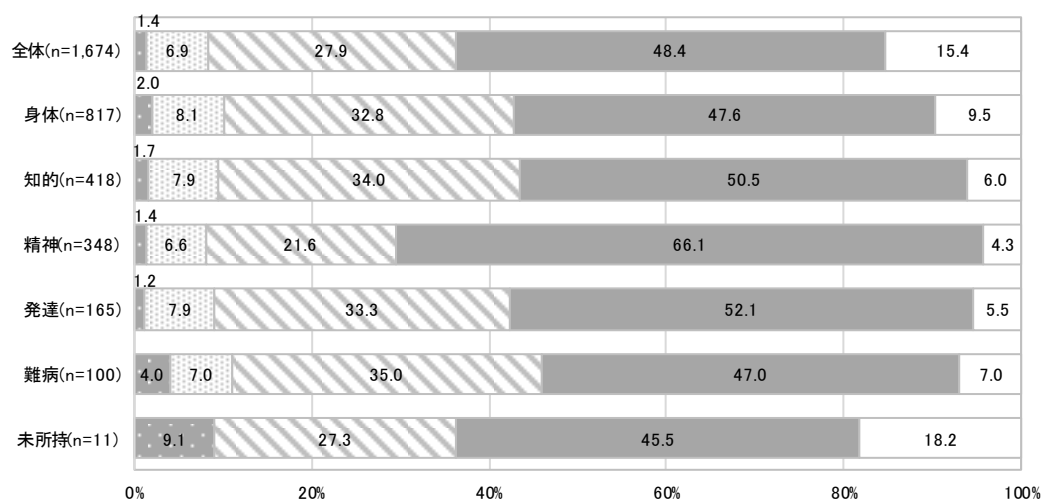
区分	病院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー	ホームヘルパーやガイドヘルパー	障害者団体の職員、ボランティアなど	民生委員、児童委員、障害者相談員	相談できる人がいない	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	20.5	3.7	2.0	2.3	3.8	3.8	4.2	5.5
身体	18.5	3.3	1.1	2.7	3.3	3.5	4.8	5.1
知的	13.4	4.8	3.8	2.4	2.4	5.7	2.9	5.3
精神	43.7	4.9	3.4	2.0	7.2	4.9	5.2	2.0
発達	23.0	3.6	6.1	1.8	6.1	8.5	5.5	3.6
難病	32.0	5.0	1.0	2.0	5.0	3.0	2.0	5.0
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	9.1	27.3

差別や不適切な扱いの解消について【全員におたずねします】

問 15 差別や不適切な扱いの解消についておたずねします。

(1)あなたは、平成 28 年 4 月から施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(いわゆる「障害者差別解消法」)をご存知ですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「聞いたことがない」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」の割合が 27.9%となりました。



(2)あなたは現在または過去に障害があることで差別や虐待などの不適切な扱いを受けたことがありますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「ない」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「差別をされたことがある」の割合が 18.5%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	ある差別をされたことがある	ある虐待を受けたことがある	ない	無回答
全体	1,674	18.5	3.5	61.2	11.4
身体	817	10.9	1.3	75.8	12.4
知的	418	33.0	8.1	52.6	11.7
精神	348	31.0	6.0	59.5	7.5
発達	165	40.0	8.5	47.3	10.3
難病	100	22.0	1.0	66.0	11.0
手帳未所持	11	9.1	-	63.6	27.3

(3)差別や虐待を受けたのはどこですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「学校」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「職場」の割合が 31.0%、「その他」の割合が 16.4%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	病院	銀行・金融機関	行政機関	職場	学校	公共交通機関
全体	329	15.2	3.3	7.3	31.0	35.0	11.2
身体	93	18.3	5.4	8.6	29.0	24.7	14.0
知的	148	8.1	2.7	4.1	27.7	54.7	8.1
精神	115	24.3	2.6	8.7	34.8	20.9	11.3
発達	69	11.6	2.9	5.8	26.1	50.7	7.2
難病	23	17.4	8.7	8.7	30.4	21.7	17.4
手帳未所持	1	-	-	-	-	100.0	-

区分	小売店(スーパーなど)	飲食店	宿泊施設	福祉サービス事業所	自宅	その他	無回答
全体	9.1	7.3	2.7	5.8	11.9	16.4	1.8
身体	7.5	5.4	4.3	5.4	10.8	16.1	3.2
知的	7.4	6.8	2.7	6.8	7.4	16.9	0.7
精神	11.3	9.6	3.5	7.8	19.1	13.9	2.6
発達	7.2	5.8	2.9	7.2	13.0	14.5	2.9
難病	8.7	-	-	4.3	4.3	30.4	-
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	-

(6)障害のある方への差別や虐待などの不適切な扱いの解消のために、どのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「学校などで障害のある方に対する差別や偏見をなくす教育の実施」及び「差別や虐待を受けた人が身近に相談できる窓口の設置」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「障害や障害のある方に対する理解を深める広報・啓発活動の実施」の割合が 23.6%となりました。

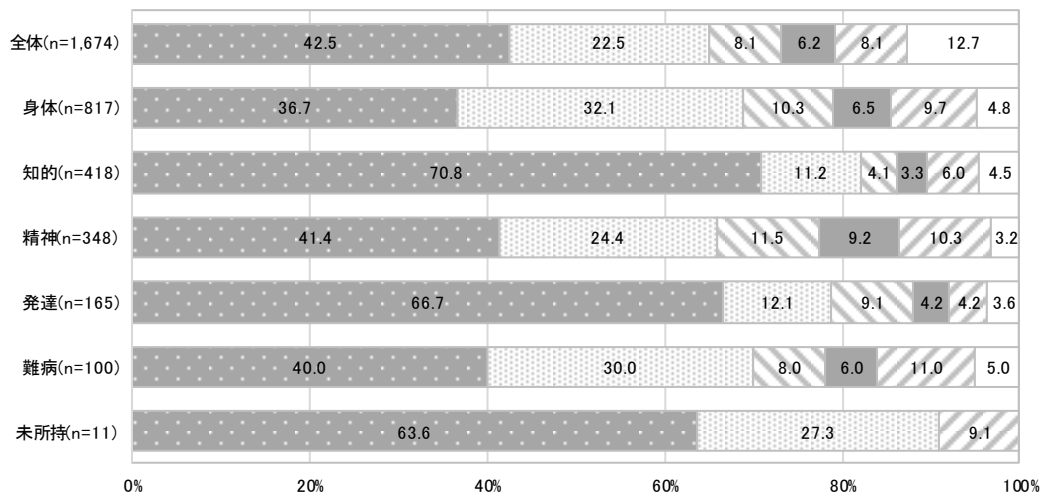
単位：%

区分	有効回答件数(件)	何が差別や虐待なのかについて、わかりやすい指針(ガイドライン)の作成	障害のある方に差別や虐待を行った人や企業の公表や罰則規定の整備	学校などで障害のある方に対する差別や偏見をなくす教育の実施	差別や虐待を受けた人が身近に相談できる窓口の設置	差別や虐待に関する問題を解決するための仕組みづくり	障害のある方の権利や財産を守る仕組みづくり(成年後見制度など)	合理的配慮やバリアフリー化を進めるための助成や情報提供の実施	障害や障害のある方に対する理解を深める広報・啓発活動の実施	その他	わからない	無回答
全体	1,674	22.4	16.7	25.7	25.7	14.5	11.8	12.1	23.6	2.6	12.5	19.8
身体	817	24.7	13.7	26.7	25.8	15.4	8.9	17.6	26.8	2.2	12.7	22.9
知的	418	26.1	21.8	32.5	28.7	15.1	18.7	8.4	25.1	3.3	14.8	17.9
精神	348	25.9	25.3	27.9	32.2	19.0	16.4	9.2	24.7	4.3	14.7	16.1
発達	165	23.0	27.3	34.5	32.7	16.4	23.0	7.3	25.5	4.8	12.7	14.5
難病	100	24.0	16.0	25.0	32.0	20.0	10.0	19.0	28.0	2.0	17.0	18.0
手帳未所持	11	18.2	-	27.3	9.1	18.2	-	-	9.1	-	18.2	54.5

外出や活動の状況などについて【全員におたずねします。】

問 16 外出の状況についておたずねします。
 (1)あなたはどれくらいの頻度で外出していますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「ほとんど毎日」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「週に2回から3回程度」の割合が 22.5%となりました。



【(1)で「1」「2」「3」「4」のいずれかを選ばれた方におたずねします。】

(2)どのような目的で外出することが多いですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「買物や散髪などの用事のため」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「病院に行くため(リハビリテーション含む)」の割合が 51.3%、「散歩や散策のため」の割合が 26.8%となりました。

区分	有効回答件数(件)	通勤や通学のため	福祉施設などに通うため	買物や散髪などの用事のため	病院に行くため(リハビリテーション含む)	市役所などの公的機関に行くため	趣味の活動のため
全体	1,327	22.9	21.9	64.7	51.3	14.1	17.9
身体	699	17.9	14.0	63.5	57.9	13.7	17.7
知的	374	36.6	42.0	60.2	29.9	9.1	17.9
精神	301	19.6	19.9	70.8	63.1	22.6	16.3
発達	152	39.5	38.2	58.6	36.8	11.8	21.1
難病	84	19.0	25.0	63.1	60.7	17.9	19.0
手帳未所持	10	10.0	10.0	60.0	60.0	-	30.0

単位: %

区分	スポーツをするため	加する地域の行事などに参加するため	友人と会うため	散歩や散策のため	その他	無回答
全体	7.8	6.6	16.3	26.8	5.7	22.9
身体	6.7	8.3	18.9	28.3	5.3	17.9
知的	10.7	3.5	13.4	25.1	5.6	36.6
精神	5.0	5.0	15.0	25.6	7.6	19.6
発達	9.2	2.6	13.8	25.7	3.9	39.5
難病	3.6	3.6	11.9	26.2	7.1	19.0
手帳未所持	10.0	-	20.0	20.0	-	10.0

【全員におたずねします。】

(3)外出する上で、または、外出しようとするときに困ることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「特に困ることはない」の割合が 21.7%と最も高く、次いで「交通機関(バス、電車など)が利用しにくい」の割合が 19.5%、「歩道に段差や障害物があり歩きにくい」の割合が 18.3%となりました。

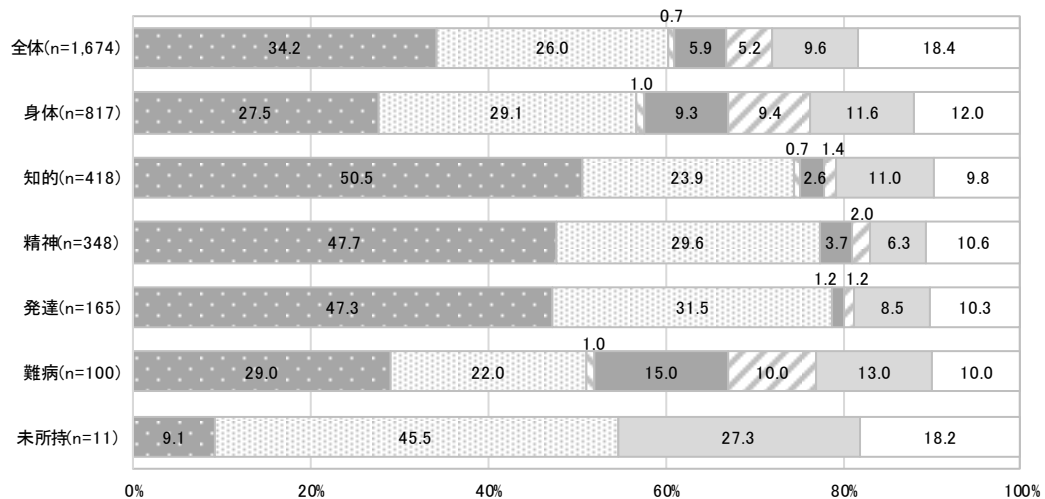
単位:%

区分	有効回答件数(件)	歩道に段差や障害物があり歩きにくい	車(通行車両、迷惑駐車など)や自転車などが多くて危ない	交通機関(バス、電車など)が利用しにくい	看板などにふりがながふられていない	外出先の施設などが障害者の利用に配慮されていない	介助者がいない	電車やバスなどで座席に座れないことが多い	歩行者用信号の横断時間が間に合わない
全体	1,674	18.3	14.1	19.5	1.7	6.6	5.0	8.2	5.9
身体	817	29.9	15.8	22.3	0.6	8.8	4.0	9.8	8.8
知的	418	9.6	17.2	19.6	4.3	7.4	8.4	7.9	2.6
精神	348	10.6	14.4	21.3	1.7	6.3	6.3	10.6	5.5
発達	165	4.8	13.9	20.6	5.5	6.1	7.3	10.9	4.2
難病	100	30.0	16.0	25.0	1.0	13.0	9.0	10.0	6.0
手帳未所持	11	27.3	27.3	27.3	-	-	-	-	-

区分	困ったときに周囲の人に助けを頼みにくい	お金がかかる	人の目が気になる	緊急のときにどうしたらいいかわからない	その他	特に困ることはない	無回答
全体	13.7	15.9	13.1	18.1	5.4	21.7	10.6
身体	9.4	13.3	6.4	12.0	5.6	25.7	11.8
知的	24.6	15.1	17.0	33.0	4.8	21.8	10.3
精神	18.1	35.1	31.6	25.3	8.3	17.5	7.5
発達	24.8	24.2	25.5	38.2	4.8	15.8	10.3
難病	14.0	27.0	10.0	25.0	9.0	18.0	8.0
手帳未所持	-	9.1	-	9.1	-	45.5	9.1

問 17 姫路市では、障害者の社会活動への参加と自立の促進を目的として「障害者バス等優待乗車助成事業」等を行っております。あなたが選択している公共交通機関等をご回答ください。(1つを選び、番号に○を付けてください。)

「路線バス」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「電車」の割合が 26.0%、「何も選択していない、何を選んでいるかわからない」の割合が 9.6%となりました。



問 18 問 17 で「1」～「5」と回答された方にお伺いします。バス、電車、船舶、タクシー、自動車(ガソリン券)を利用するときの主な目的をご回答ください。(最大2つまで選び、番号に○を付けてください。)

「病院に行くため」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「買い物に行くため」の割合が 37.1%、「娯楽・観光に行くため」の割合が 16.1%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	病院に行くため	買い物に行くため	会社・障害福祉サービス	サークル・教室等の趣味に	役所・郵便局・金融機関に	親族・友人宅に行くため	娯楽・観光に行くため	その他	無回答
全体	1,205	49.0	37.1	15.7	4.0	8.0	6.9	16.1	-	7.8
身体	624	56.1	39.1	6.1	4.8	8.3	9.1	14.3	-	6.7
知的	331	26.0	32.9	35.3	4.2	4.2	4.5	24.5	-	8.8
精神	289	60.6	35.3	16.3	2.1	10.7	4.5	10.0	-	8.7
発達	134	32.1	33.6	31.3	5.2	8.2	1.5	21.6	-	9.0
難病	77	62.3	26.0	9.1	3.9	9.1	6.5	19.5	-	6.5
手帳未所持	6	66.7	100.0	-	-	-	-	-	-	-

問 19 あなたは、ご近所の方との程度お付き合いしていますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「道で会えばあいさつする人がいる」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「顔もよく知らない人がほとんど」の割合が 19.0%となりました。

単位：%

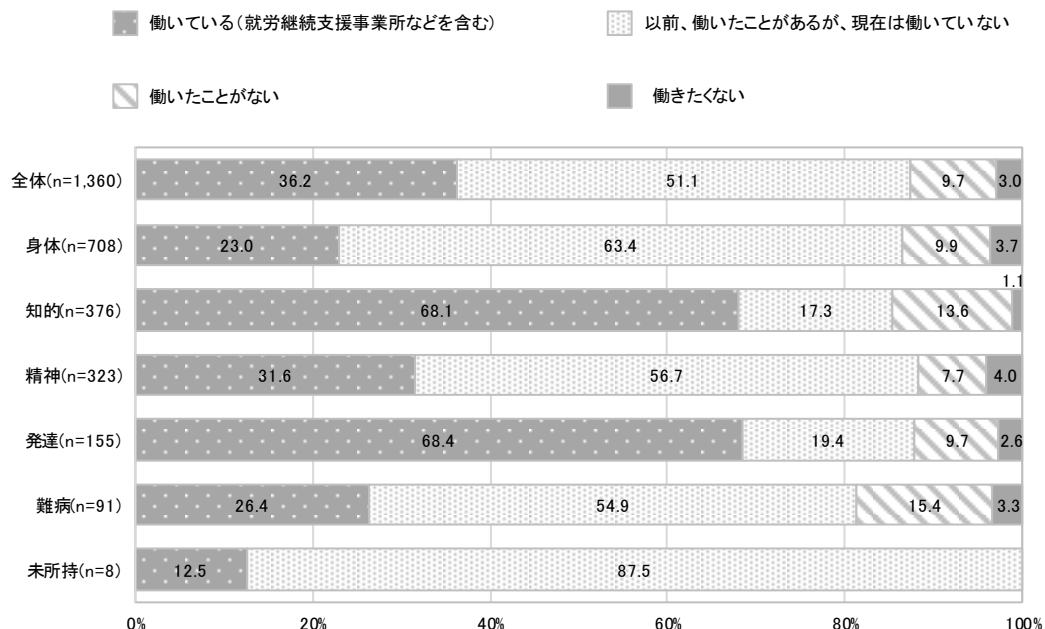
区分	有効回答件数（件）	が い る	困 り 、 助 け あ つ た り す る 人	お し や べ り や 長 話 を す る 人	道 で 会 え ば あ い さ つ す る 人	と 顔 も よ く 知 ら な い 人 が ほ と ん ど	く 近 い 隣 の つ て い な い 人 が ほ と ん ど	無 回 答
全体	1,674	12.7	15.2	54.4	19.0	10.3	10.2	
身体	817	19.1	25.0	67.9	12.7	6.0	8.9	
知的	418	7.9	6.7	51.7	24.6	16.3	13.4	
精神	348	8.6	8.9	47.4	35.1	20.1	7.5	
発達	165	7.9	4.8	42.4	34.5	18.2	12.7	
難病	100	19.0	16.0	62.0	14.0	13.0	5.0	
手帳未所持	11	45.5	45.5	63.6	-	-	27.3	

働くことについて【全員におたずねします。】

問 20 働くことについておたずねします。

(1)あなたは現在、働いていますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。(入所・入院されている方は問 21 へ)

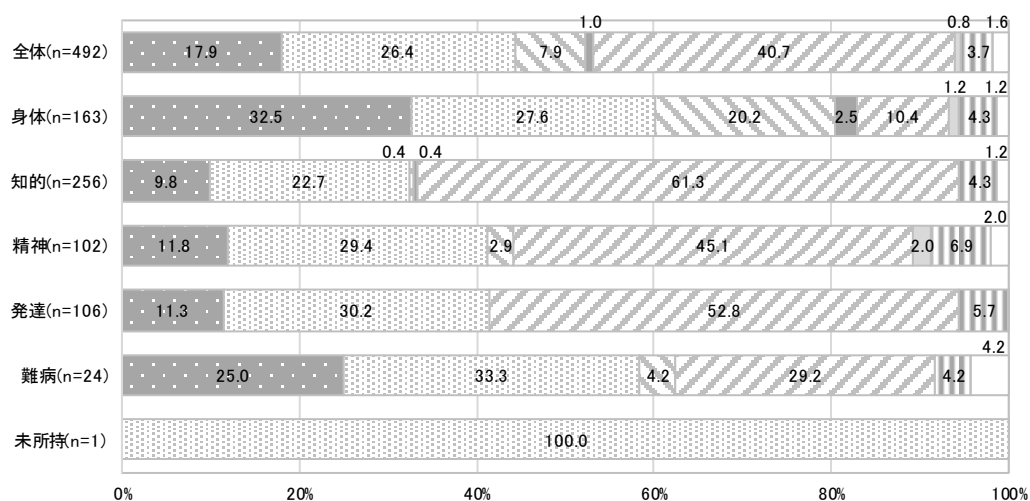
「以前、働いたことがあるが、現在は働いていない」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「働いている(就労継続支援事業所などを含む)」の割合が 36.2%となりました。



【(1)で「1」を選ばれた方におたずねします。】

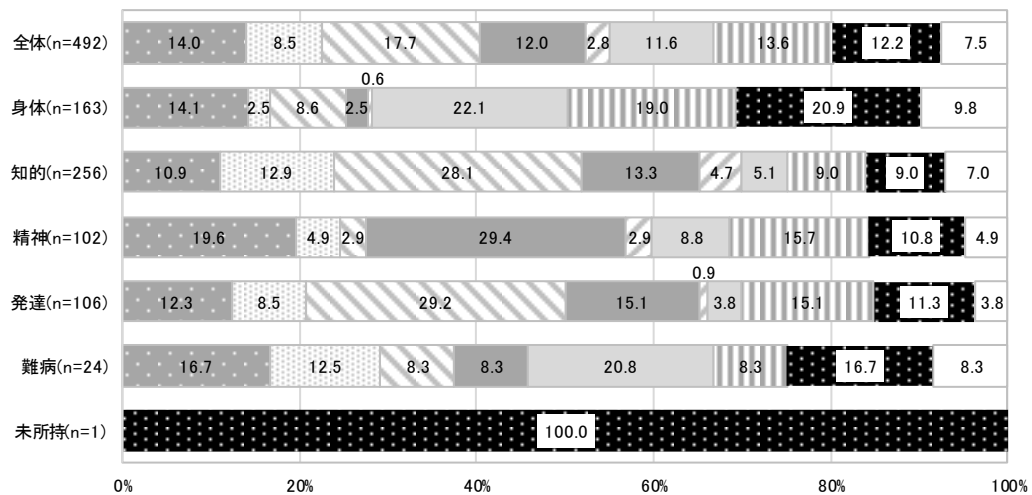
(2)どのような雇用形態で働いていますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「就労継続支援事業所などの利用」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「臨時、日雇い、パート、嘱託」の割合が 26.4%、「会社員(正社員などの常用勤労者)」の割合が 17.9%となりました。



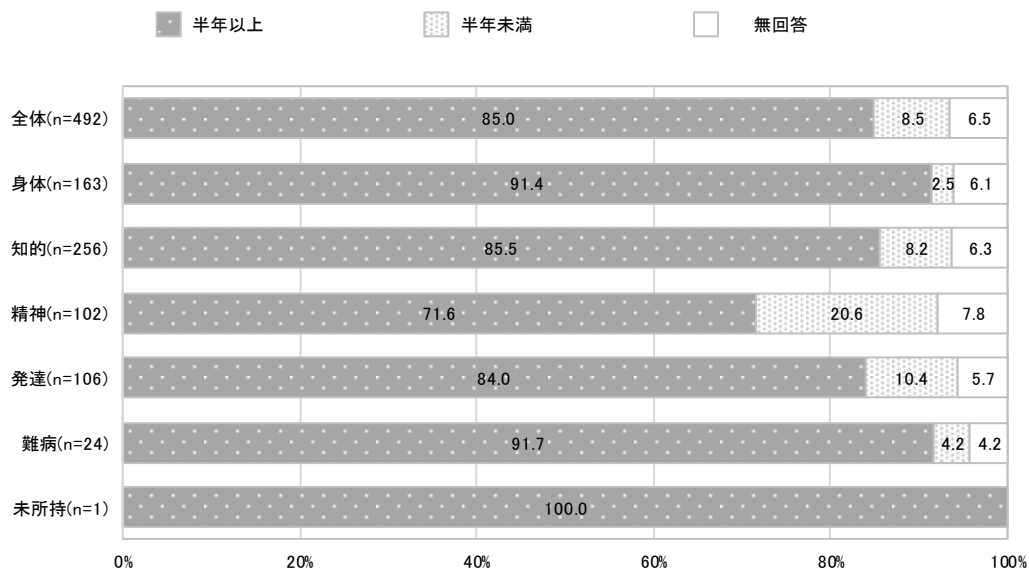
(3)現在の仕事はどのようにして見つけましたか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「学校、職業訓練校の紹介」の割合が 17.7%と最も高く、次いで「公共職業安定所の紹介」の割合が 14.0%、「自分や家族で探した」の割合が 13.6%となりました。



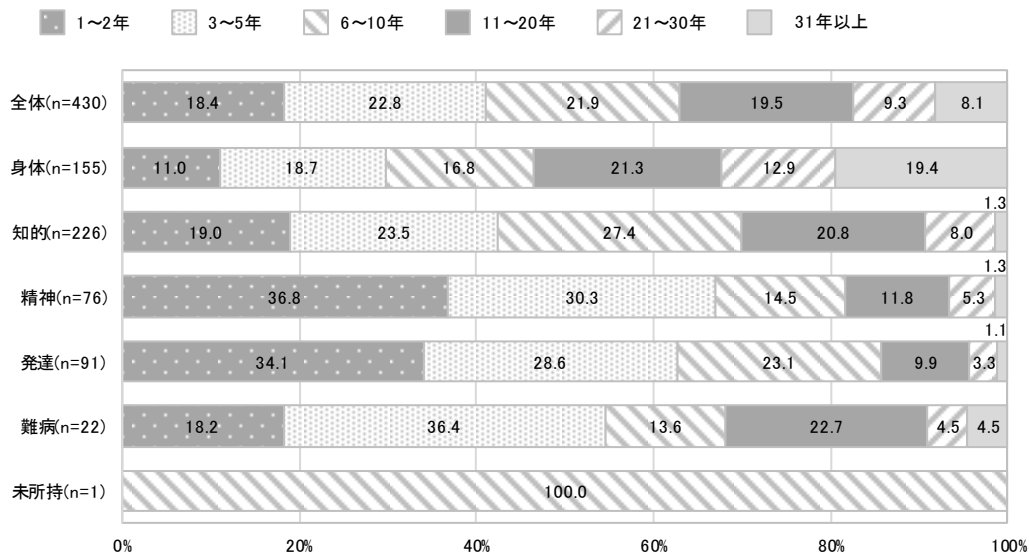
(4)現在の仕事は何年ぐらい続けていますか。

「半年以上」の割合が 85.0%、「半年未満」の割合が 8.5%となりました。



半年以上と答えた方の勤続年数

「3～5年」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「6～10年」の割合が 21.9%、「11年～20年」の割合が 19.5%となりました。



(5)働く上で不安や不満がありますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「収入が少ない」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「体力的に負担が大きい」の割合が 17.9%、「職場の人間関係にとけこめない」の割合が 15.0%となりました。

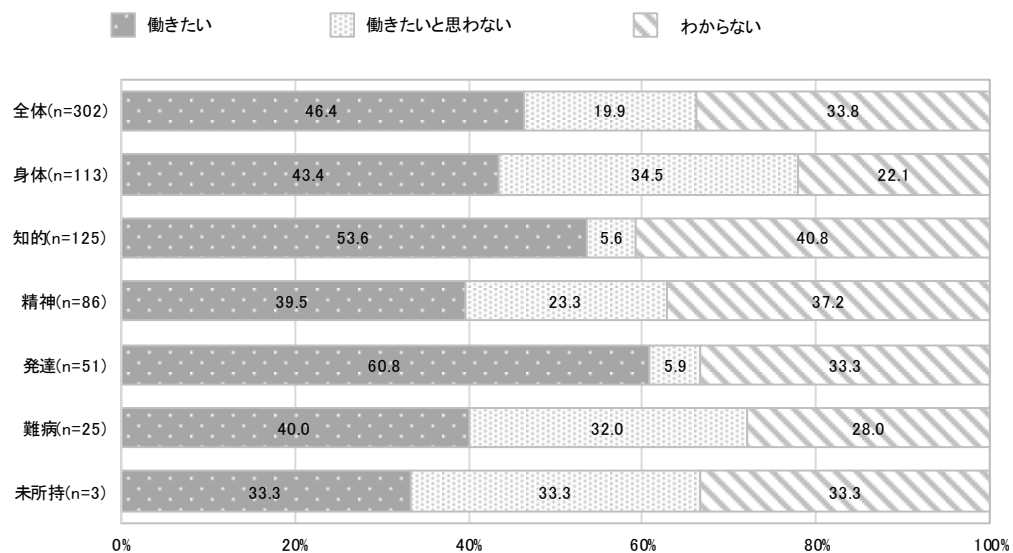
単位：%

区分	有効回答件数(件)	収入が少ない	作業内容が難しい	作業内容が面白くない	休憩、休暇が取得しにくい	就業時間が長い	作業ペースが人と合わない	職場の人間関係にとけこめない
全体	492	44.3	5.9	7.9	5.9	4.3	7.5	15.0
身体	163	35.0	3.1	4.9	5.5	4.9	3.1	6.7
知的	256	44.5	5.5	7.8	5.5	3.5	9.4	14.8
精神	102	60.8	13.7	14.7	5.9	2.9	9.8	28.4
発達	106	53.8	4.7	8.5	3.8	0.9	7.5	19.8
難病	24	37.5	-	4.2	4.2	-	-	16.7
手帳未所持	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-

区分	介助者がいない	体力的に負担が大きい	雇用形態が不安定である	障害者用の設備等が整っていない	昇給や昇進が不平等である	通勤時間が長い、通勤が困難	その他	無回答
全体	1.2	17.9	10.0	5.5	6.5	9.6	9.3	2.4
身体	0.6	21.5	7.4	8.0	7.4	7.4	9.2	3.7
知的	1.6	12.1	8.2	3.9	5.1	10.5	10.9	1.6
精神	1.0	24.5	18.6	5.9	8.8	13.7	5.9	1.0
発達	1.9	16.0	17.0	2.8	5.7	12.3	7.5	1.9
難病	-	8.3	16.7	4.2	20.8	16.7	8.3	-
手帳未所持	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-

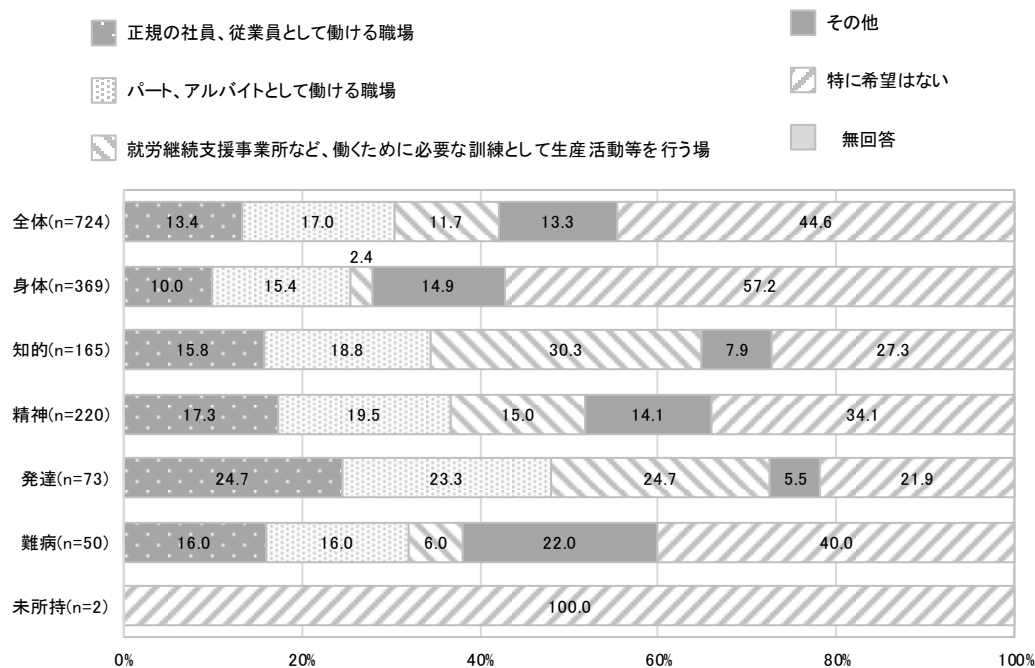
問 21 退所、退院されるとしたら、あなたは働きたいですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「働きたい」の割合が 46.4%、「わからない」の割合が 33.8%となりました。



【問 20(1)で「2」「3」のいずれかを選ばれた方、問 21 で「1」を選ばれた方におたずねします。】
 問 22 あなたは今後、「働く場」として、どのようなところを希望されますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「特に希望はない」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「パート、アルバイトとして働ける職場」の割合が 17.0%、「正規の社員、従業員として働ける職場」の割合が 13.4%となりました。



【全員におたずねします。】

問 23 あなたが働くとするば(または働き続けるとすれば)、どのようなことが必要だと思われますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「自分にあつた仕事であること」の割合が 27.7%と最も高く、次いで「通勤が自分でできること」の割合が 17.3%、「就業時間や日数が適切であること」の割合が 16.8%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	就業時間や日数が適切であること	通勤が自分でできること	休憩、休暇がとりやすいこと	障害者用の設備等が整っていること	自宅で仕事ができること	賃金が妥当であること	自分にあつた仕事であること	雇用形態が安定していること
全体	1,674	16.8	17.3	9.9	7.2	7.7	9.2	27.7	6.5
身体	817	16.5	16.9	10.8	9.1	9.8	7.8	23.6	6.0
知的	418	17.9	23.4	8.4	9.1	3.3	11.5	38.8	7.7
精神	348	27.0	21.3	13.2	6.3	9.5	14.9	34.8	9.8
発達	165	24.8	17.0	8.5	6.1	6.1	21.8	35.8	9.7
難病	100	26.0	25.0	10.0	13.0	9.0	13.0	29.0	3.0
手帳未所持	11	18.2	9.1	-	-	9.1	18.2	36.4	-

区分	会社や家族などの周囲の人が	求人情報が容易に手に入ること	職場に適切な助言や指導、配慮をしてくれる人がいること	職場以外で適切な助言や指導、配慮をしてくれる人がいること	職場での介助者がいること	人間関係をうまく保つことができるようになること	その他	特にない	無回答
全体	12.0	1.4	14.6	2.5	5.6	11.8	2.3	12.0	21.8
身体	8.0	1.0	7.0	1.0	5.6	6.7	2.9	17.6	27.3
知的	20.8	1.4	32.1	4.1	10.3	15.8	1.9	7.4	18.2
精神	15.5	2.0	17.8	5.5	3.7	24.4	2.6	8.0	16.7
発達	23.0	0.6	29.1	5.5	6.1	17.6	3.0	5.5	19.4
難病	18.0	2.0	16.0	3.0	7.0	4.0	6.0	10.0	22.0
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	-	27.3	27.3

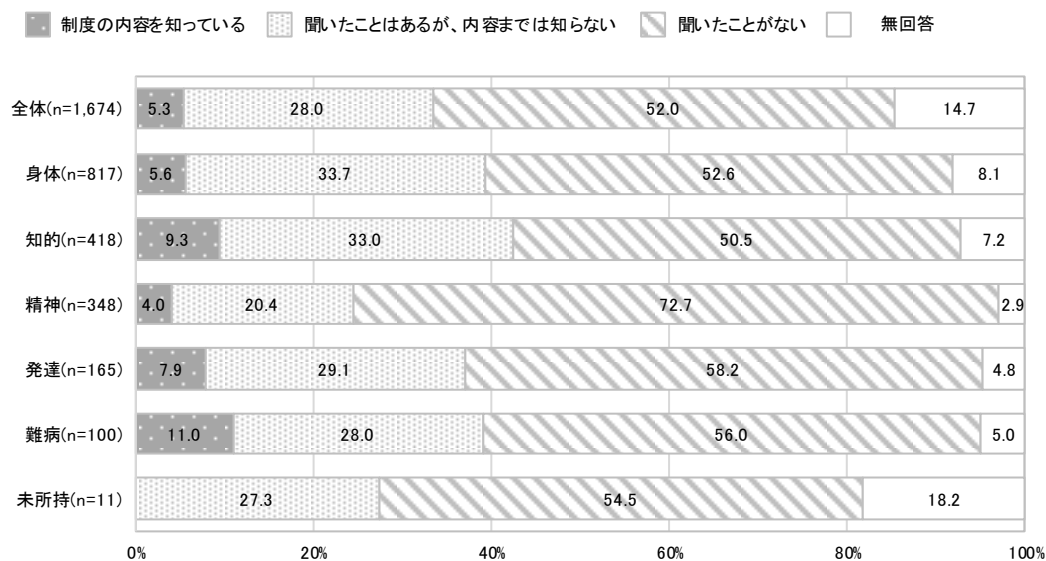
福祉サービスの利用状況と利用意向について

【全員におたずねします。】

問 24 平成 25 年度から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」(いわゆる「障害者総合支援法」)が施行されています。

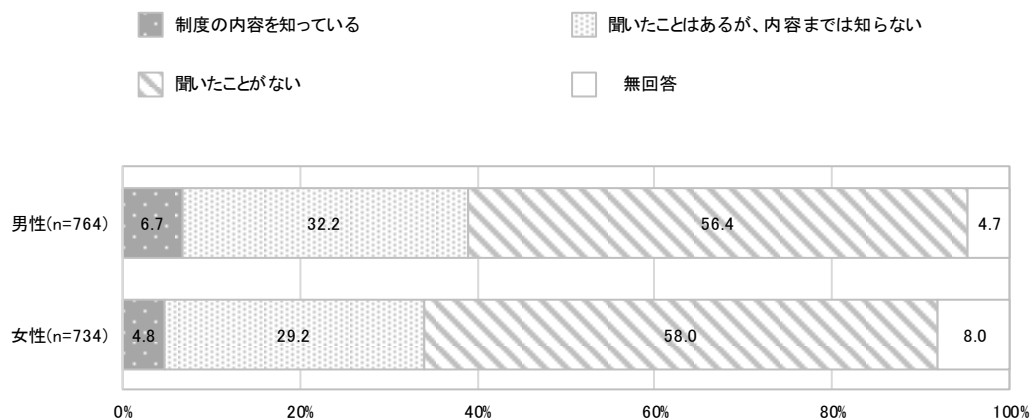
(1)あなたは、障害者総合支援法をご存知ですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「聞いたことがない」の割合が52.0%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」の割合が28.0%となりました。



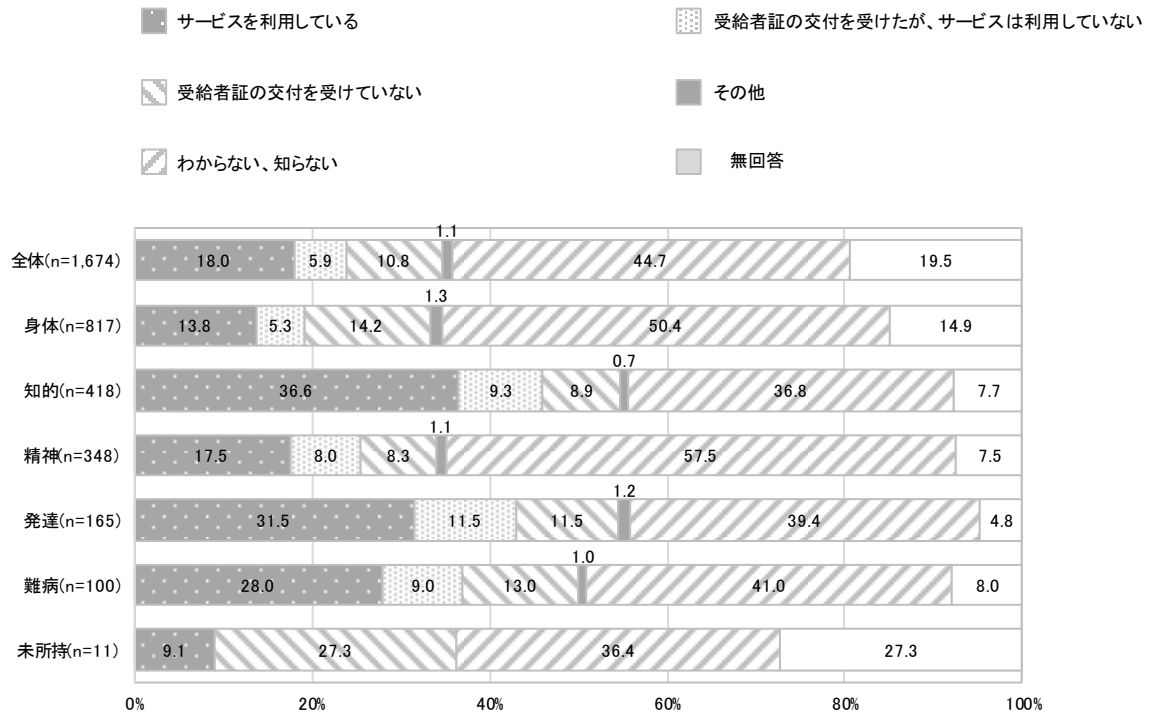
【性別】

性別による大きな差異は見られませんでした。



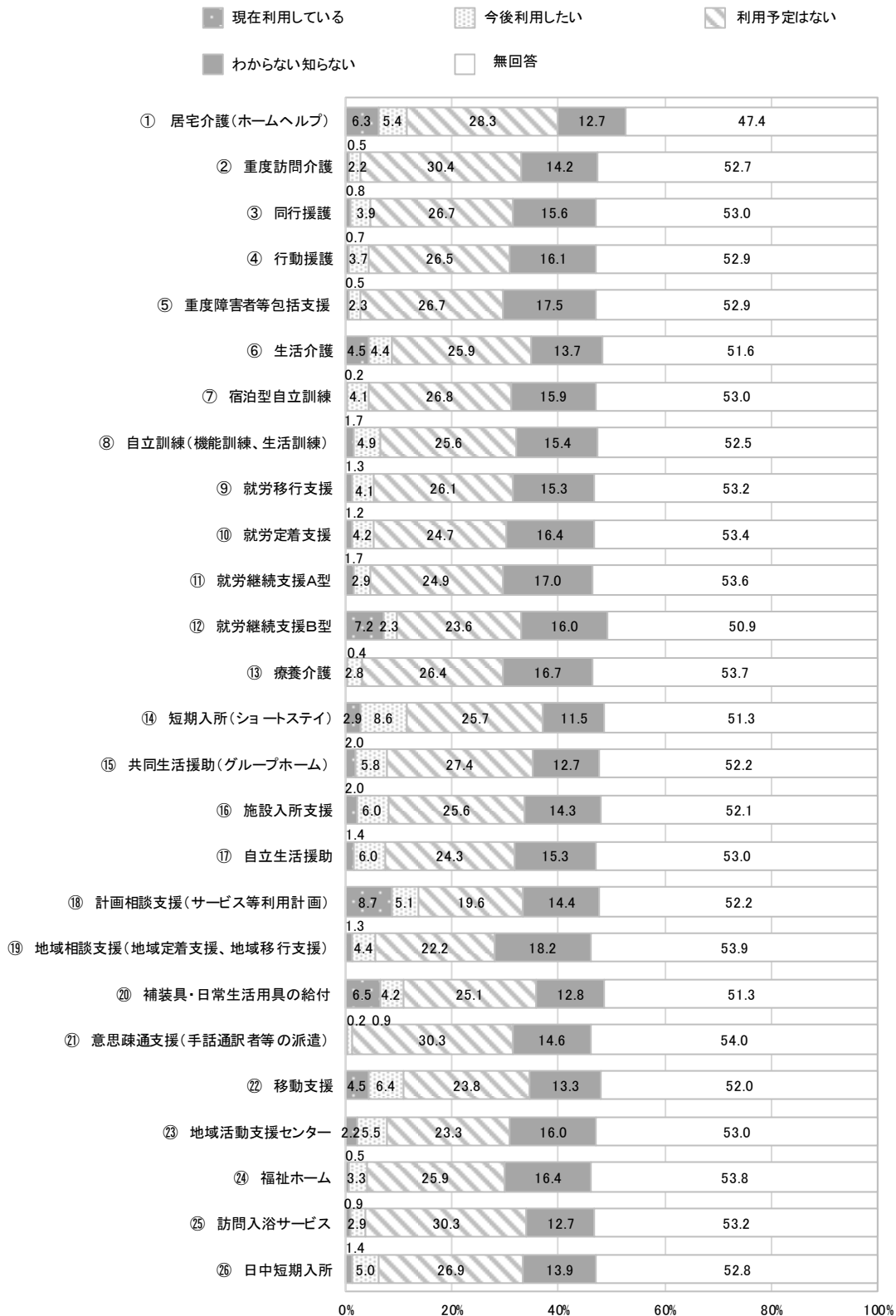
(2)あなたは、障害者総合支援法のサービスを利用していますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「わからない、知らない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「サービスを利用している」の割合が18.0%となりました。



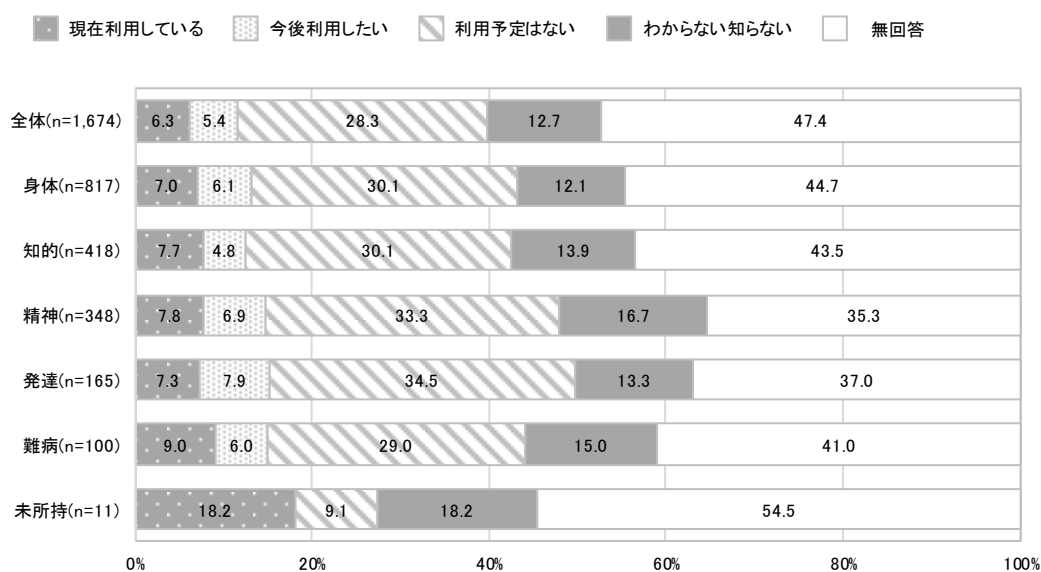
(3)あなたは、次に挙げたサービスの中で、何を利用していますか。そして、どのサービスを利用したいと思いますか。また、そのサービスを知っていますか。①から⑳までの各項目について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「現在利用している」の割合が「① 居宅介護（ホームヘルプ）」、「⑥ 生活介護」、「⑫ 就労継続支援B型」、「⑱ 計画相談支援（サービス等利用計画）」、「⑳ 補装具・日常生活用具の給付」で高くなっています。「利用予定はない」の割合が「② 重度訪問介護」、「㉑ 意思疎通支援（手話通訳者等の派遣）」、「㉒ 訪問入浴サービス」で高くなっています。



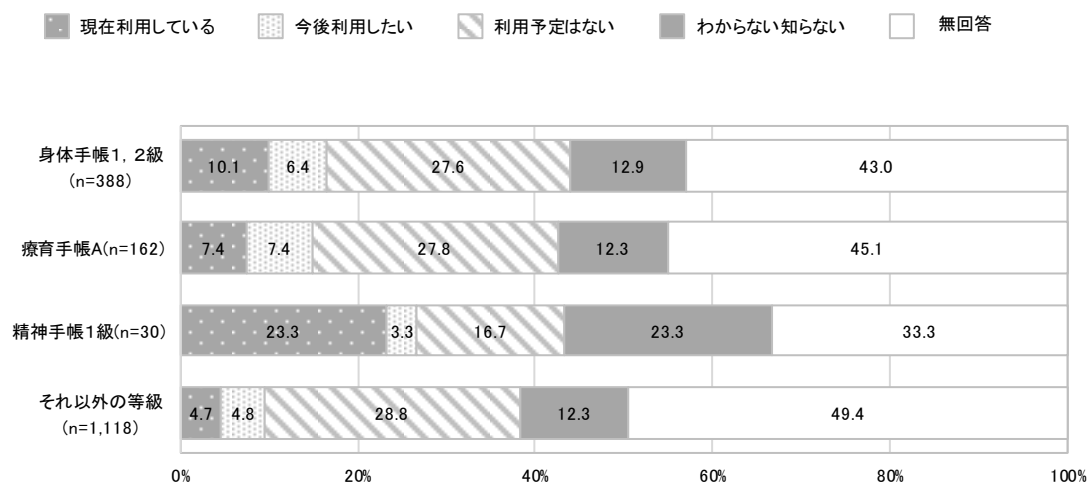
①居宅介護(ホームヘルプ)

「利用予定はない」の割合が 28.3%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 12.7%、「現在利用している」の割合が 6.3%となりました。



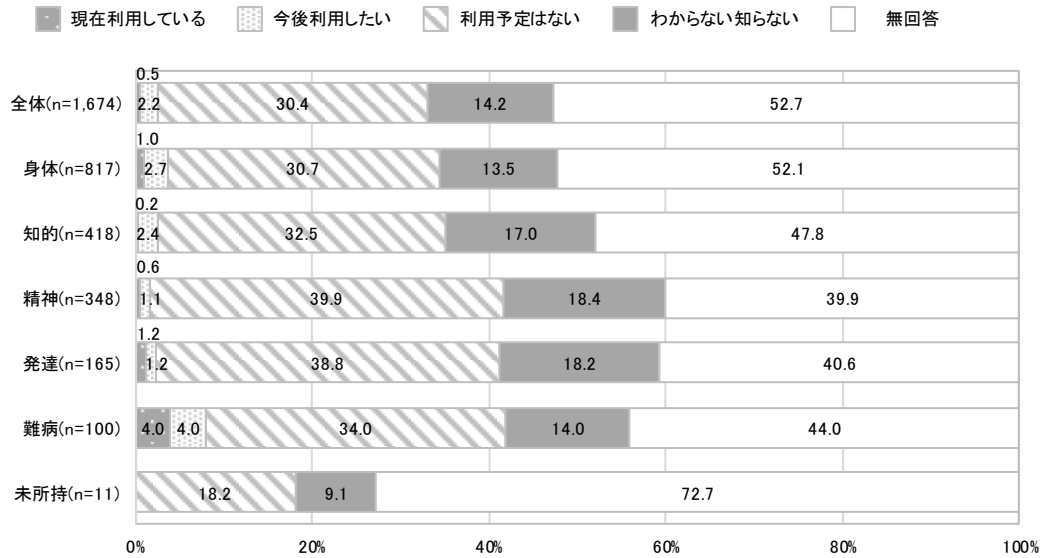
【等級別】

等級別でみると、「精神手帳 1 級」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



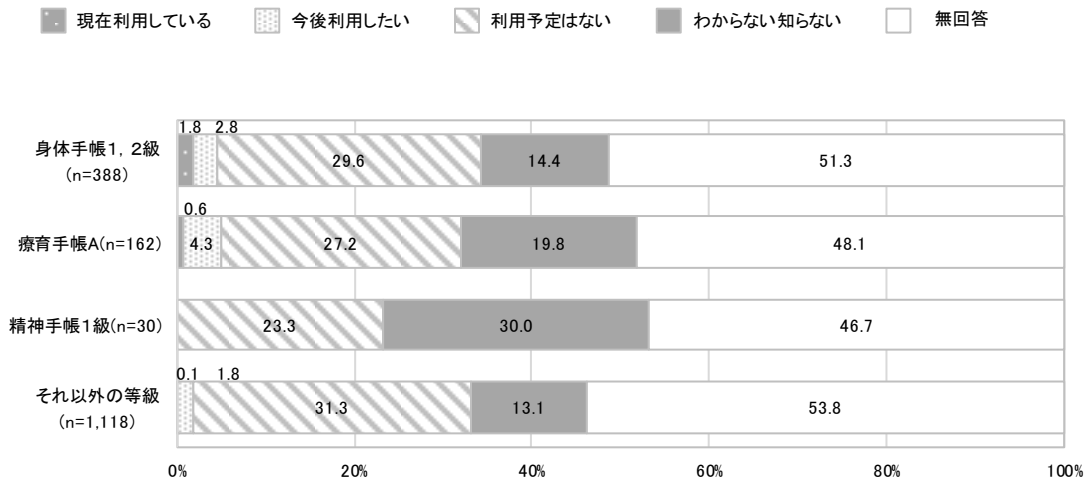
②重度訪問介護

「利用予定はない」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 14.2%、「今後利用したい」の割合が 2.2%となりました。



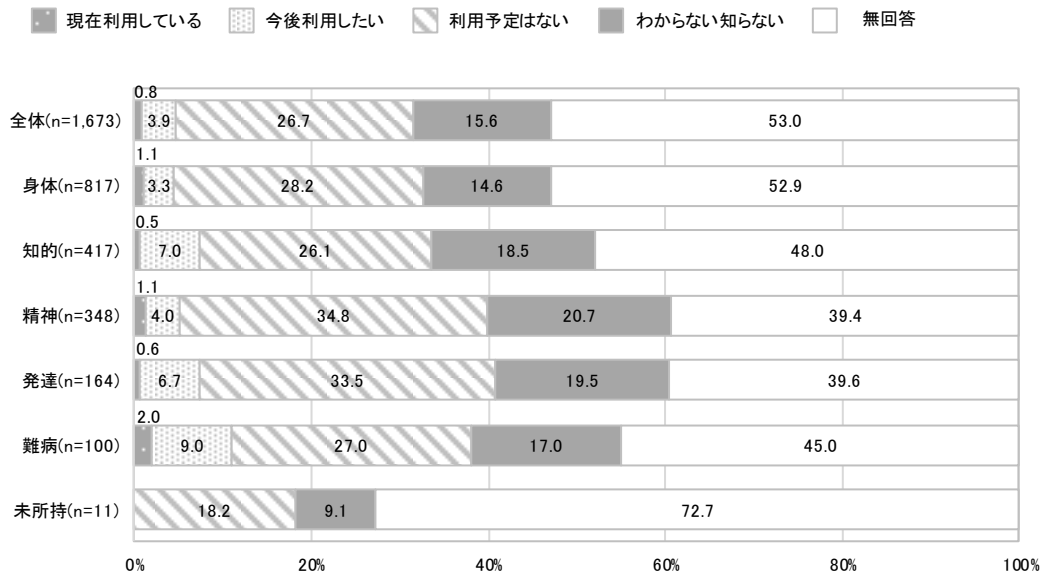
【等級別】

等級別でみると、「精神手帳 1 級」の「わからない 知らない」の割合が高くなっています。



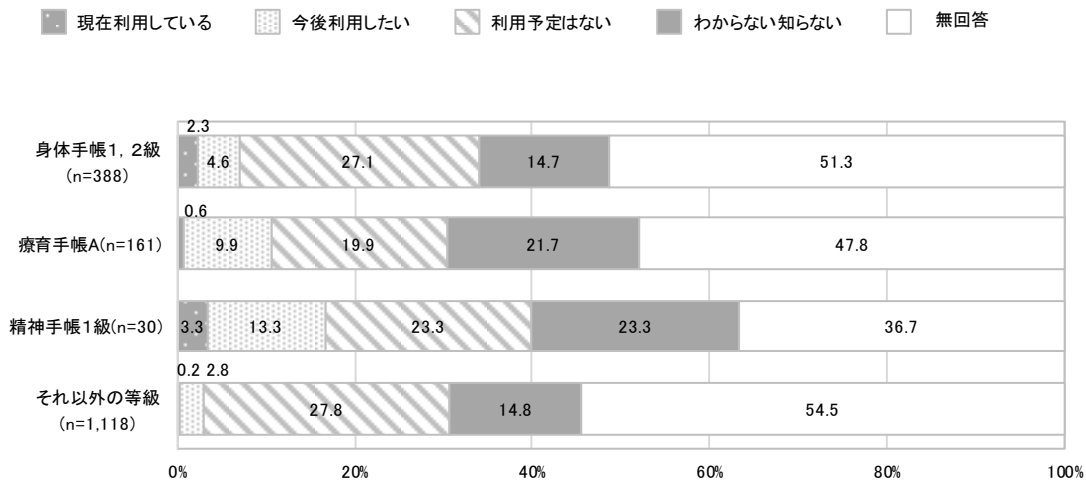
③同行援護

「利用予定はない」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 15.6%、「今後利用したい」の割合が 3.9%となりました。



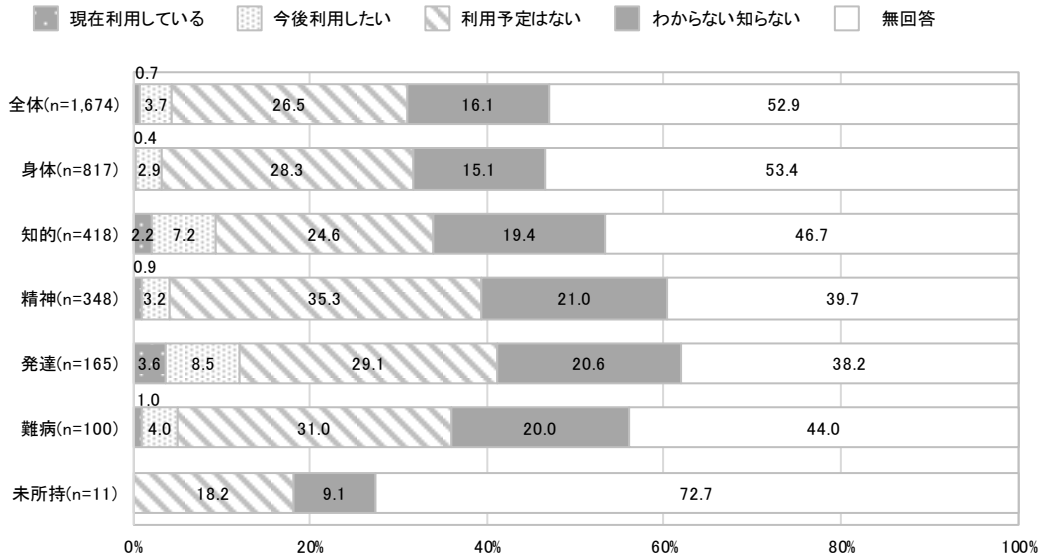
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」と「精神手帳1級」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



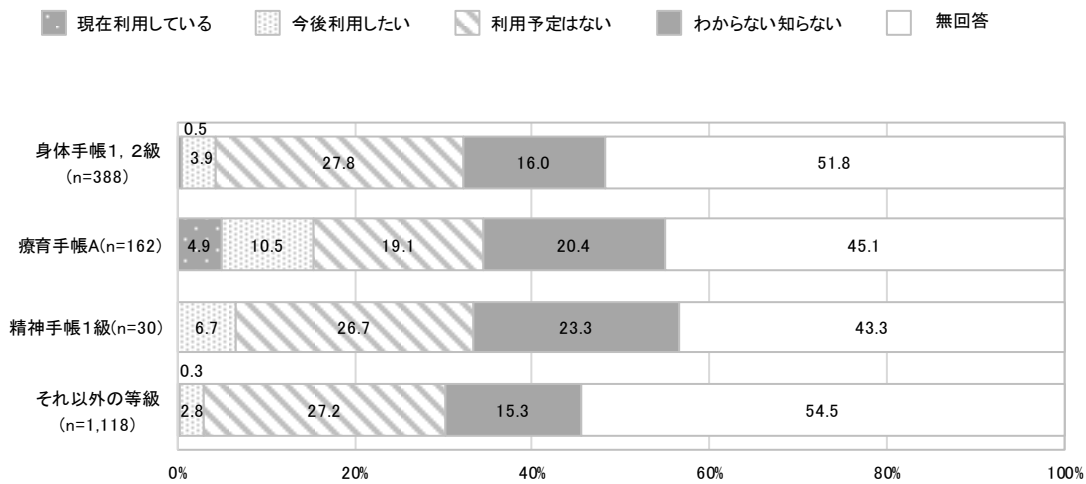
④行動援護

「利用予定はない」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 16.1%、「今後利用したい」の割合が 3.7%となりました。



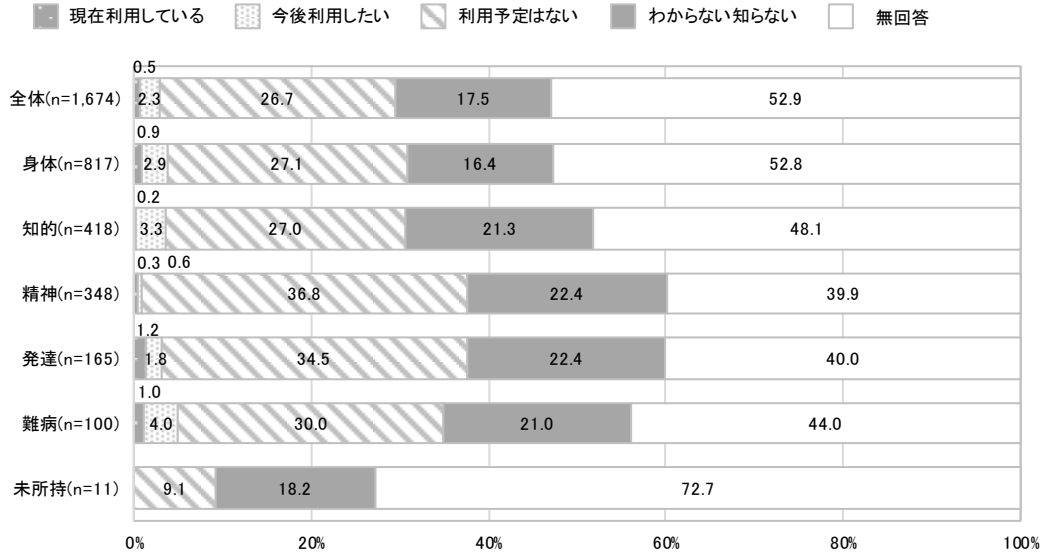
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



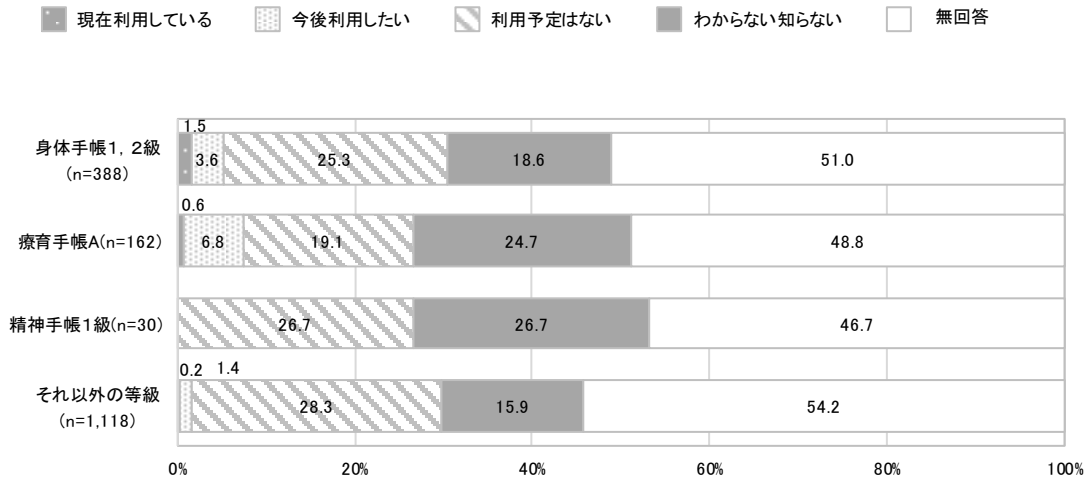
⑤ 重度障害者等包括支援

「利用予定はない」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 17.5%、「今後利用したい」の割合が 2.3%となりました。



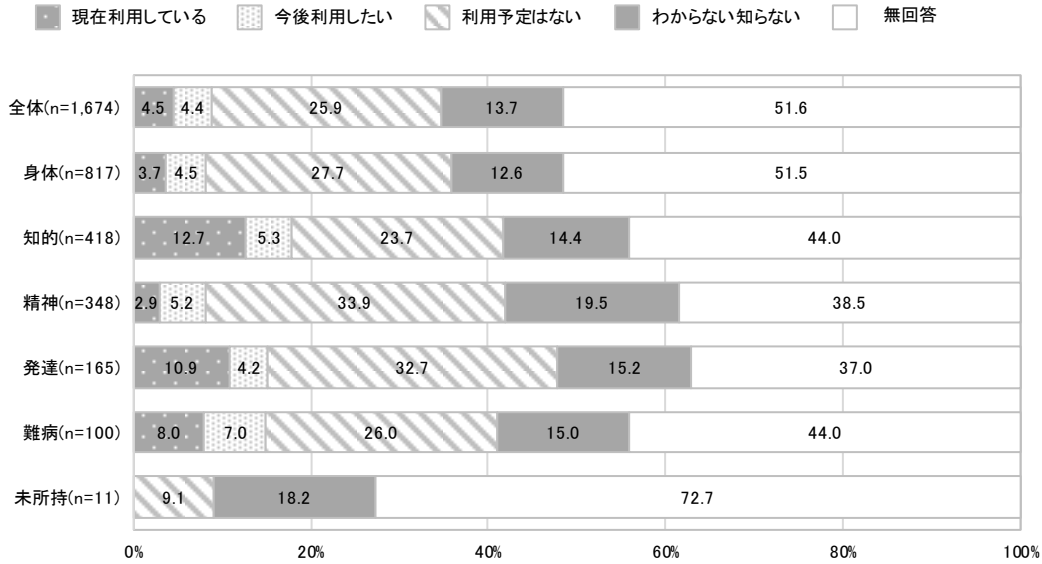
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



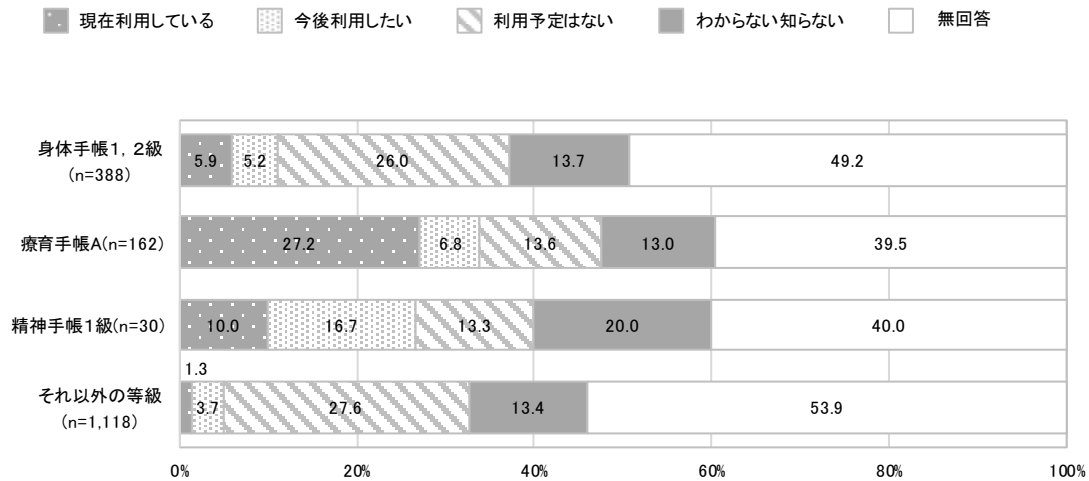
⑥生活介護

「利用予定はない」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 13.7%、「現在利用している」の割合が 4.5%となりました。



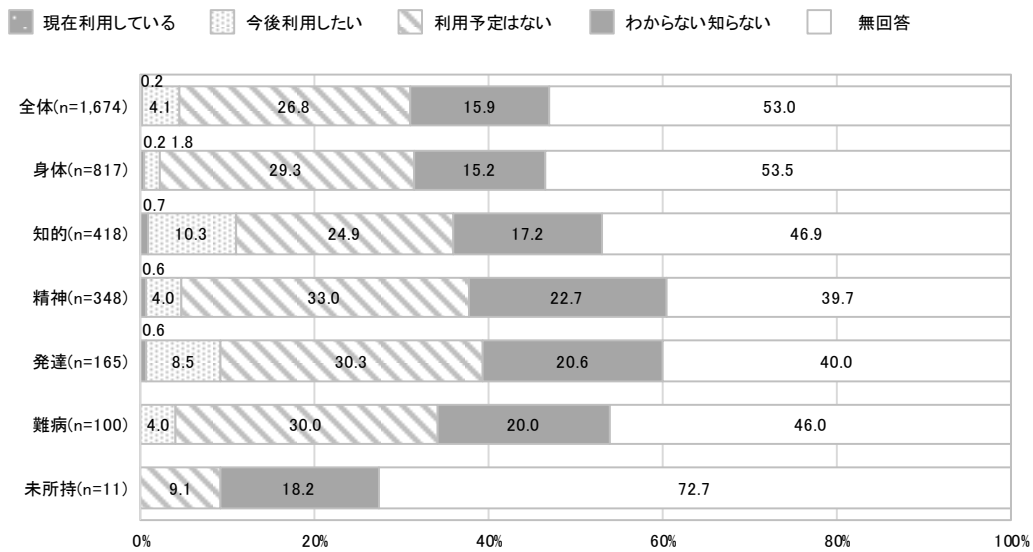
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳A」の「現在利用している」の割合が他の等級と比べ高くなっています。



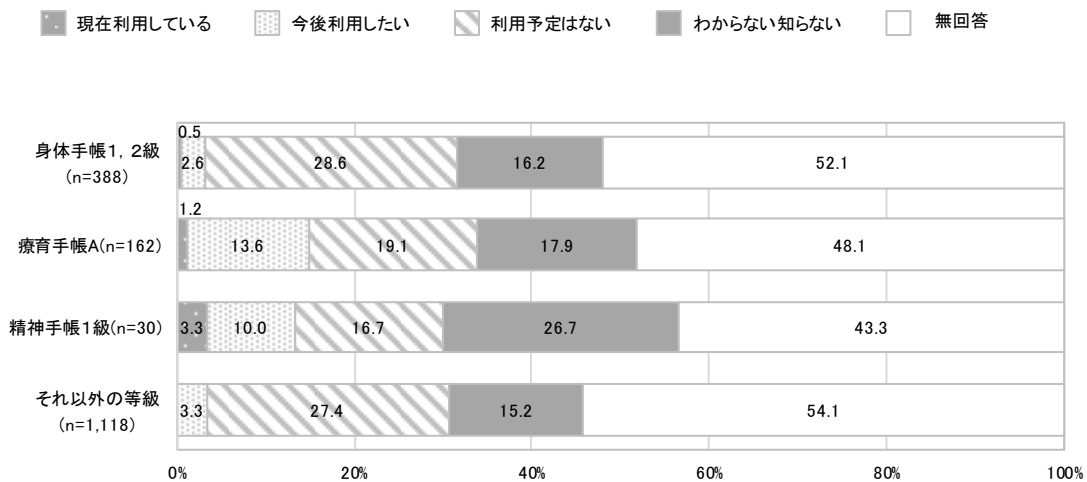
⑦宿泊型自立訓練

「利用予定はない」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 15.9%、「今後利用したい」の割合が 4.1%となりました。



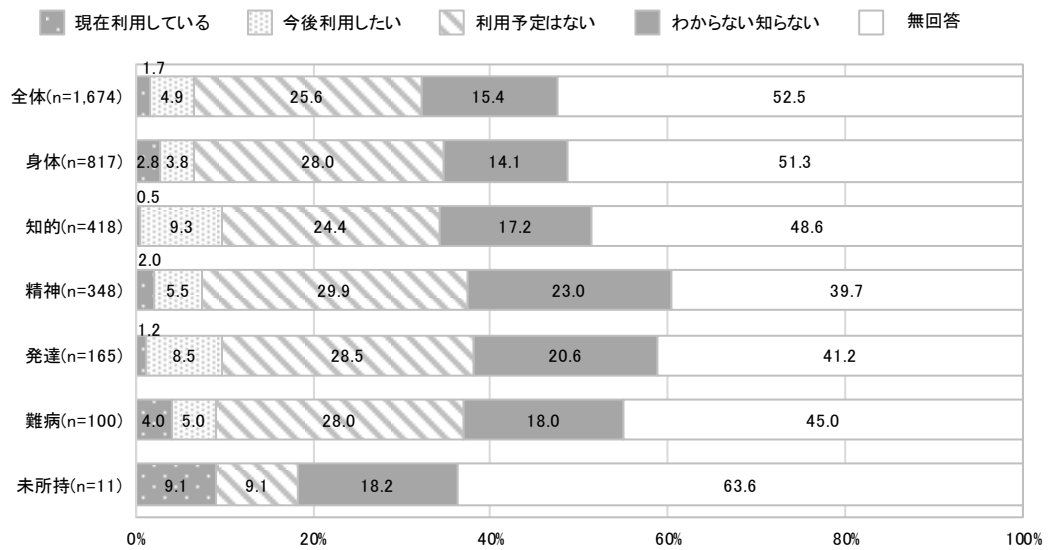
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳A」と「精神手帳1級」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



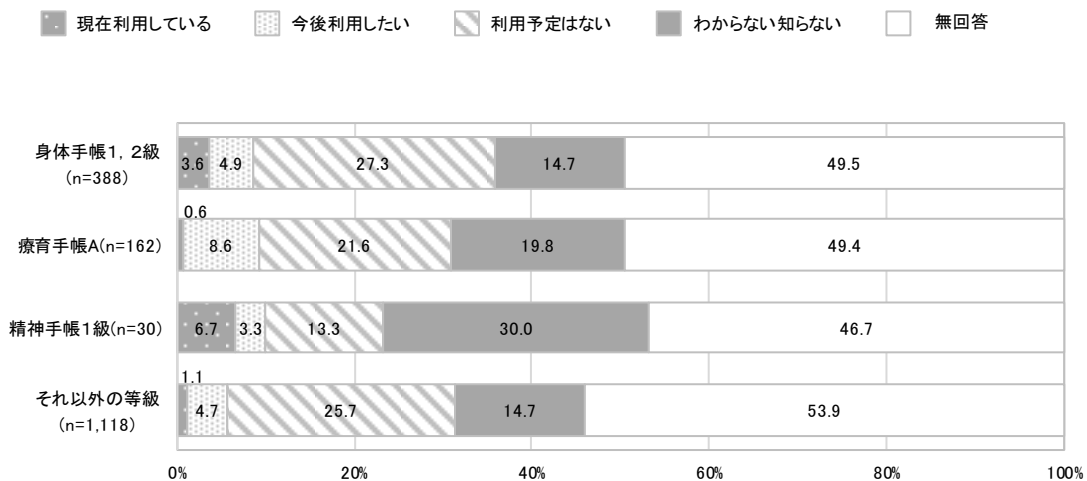
⑧ 自立訓練(機能訓練、生活訓練)

「利用予定はない」の割合が 25.6%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 15.4%、「今後利用したい」の割合が 4.9%となりました。



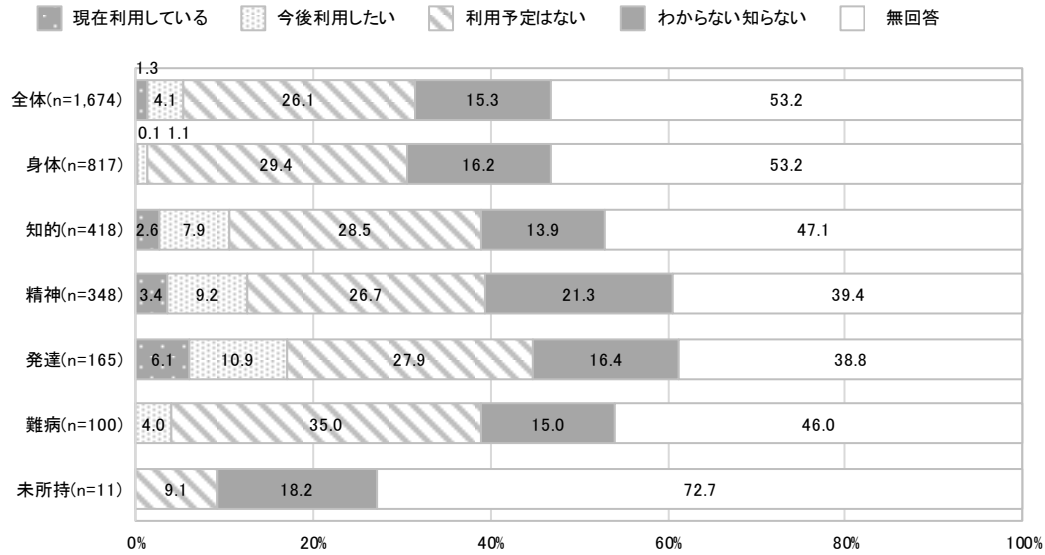
【等級別】

等級別でみると、「精神手帳 1 級」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



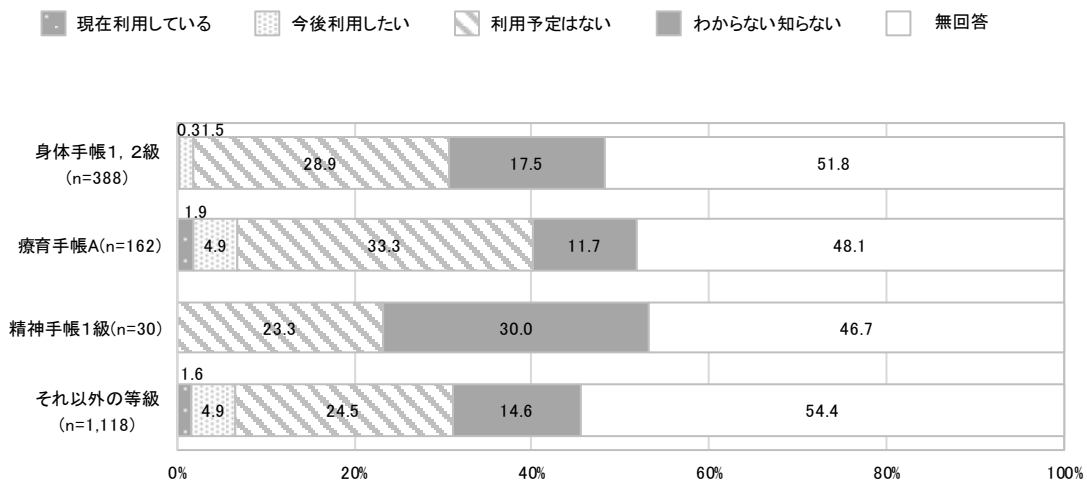
⑨就労移行支援

「利用予定はない」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 15.3%、「今後利用したい」の割合が 4.1%となりました。



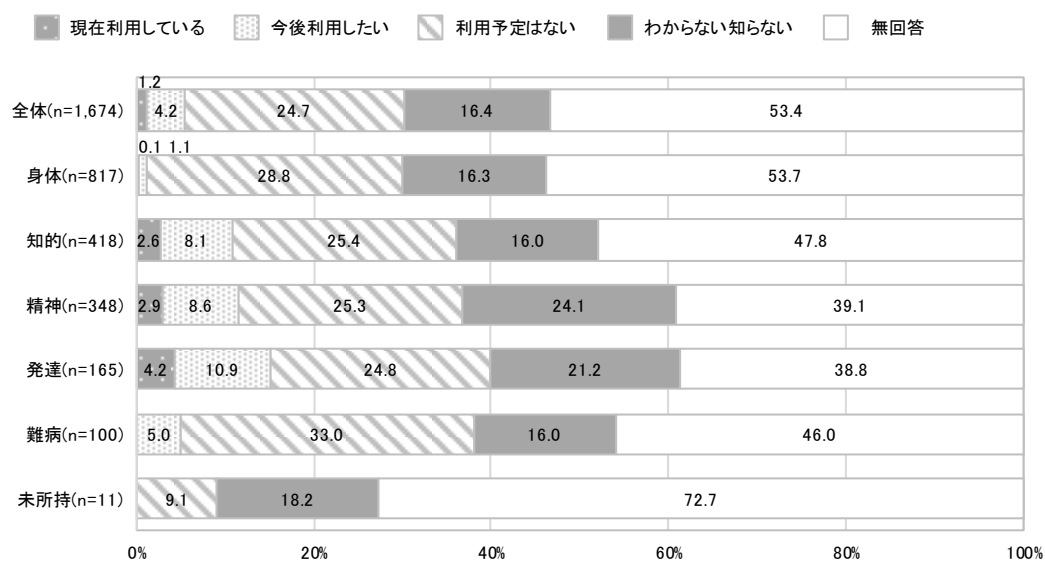
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」と「療育手帳 A」の「利用予定はない」の割合が高くなっています。



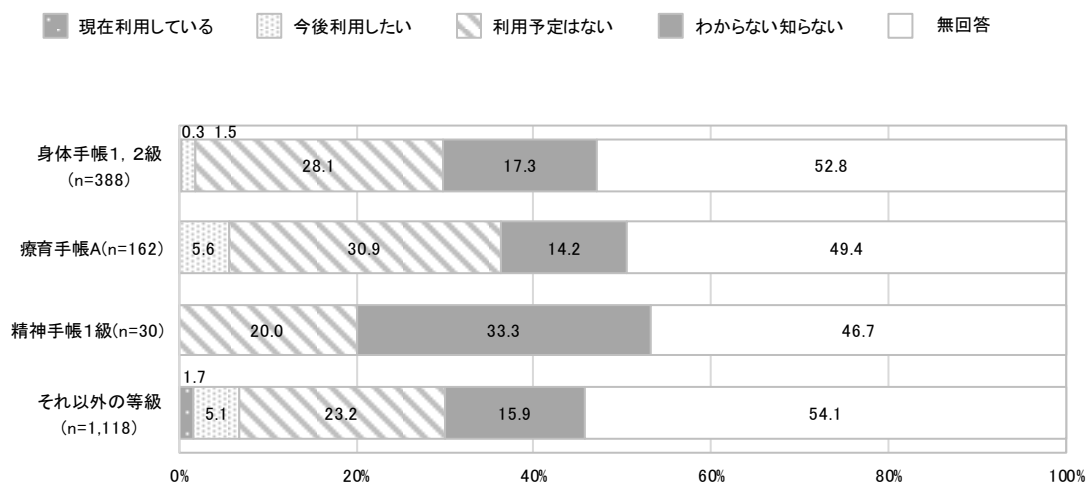
⑩就労定着支援

「利用予定はない」の割合が 24.7%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 16.4%、「今後利用したい」の割合が 4.2%となりました。



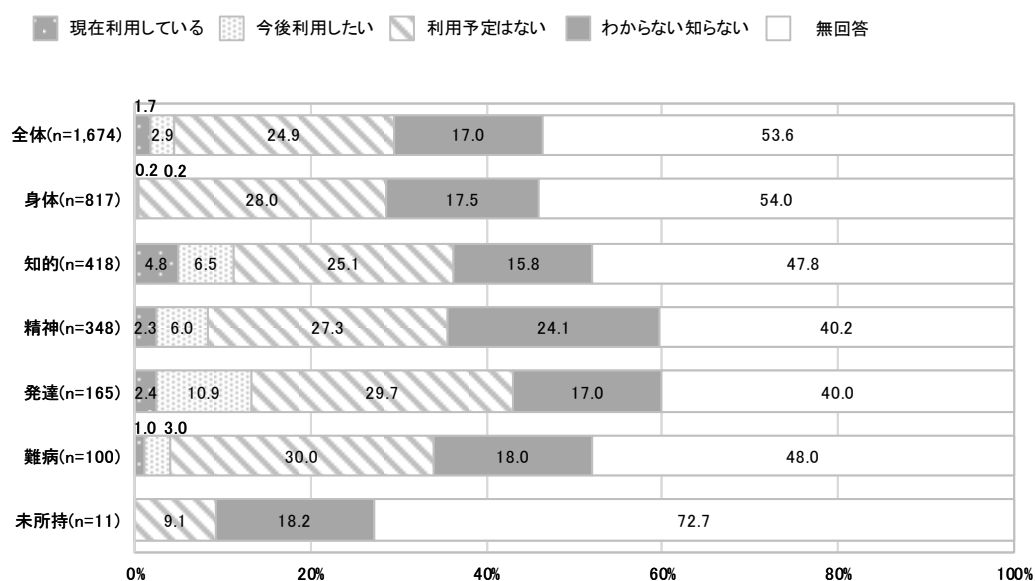
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」と「療育手帳 A」の「利用予定はない」の割合が高くなっています。



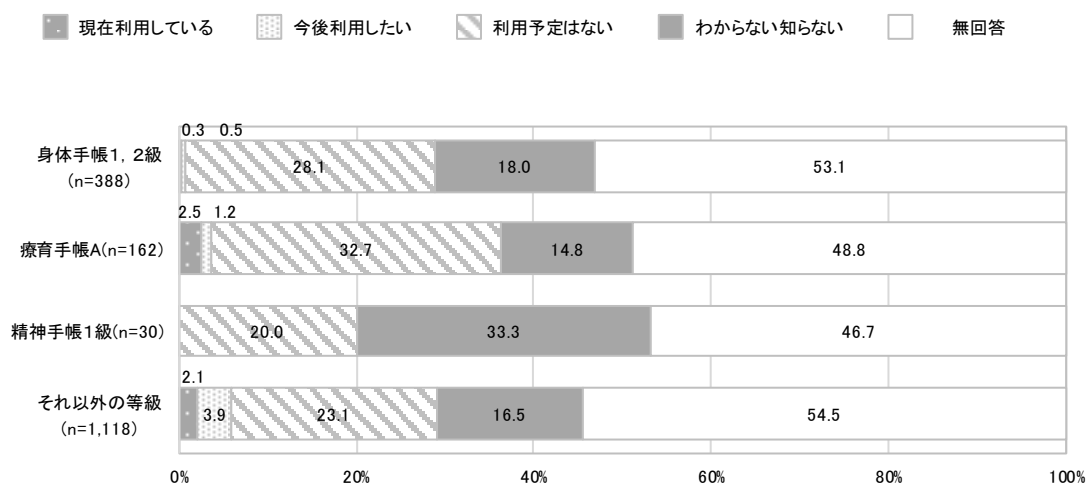
⑪就労継続支援A型

「利用予定はない」の割合が 24.9%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 17.0%、「今後利用したい」の割合が 2.9%となりました。



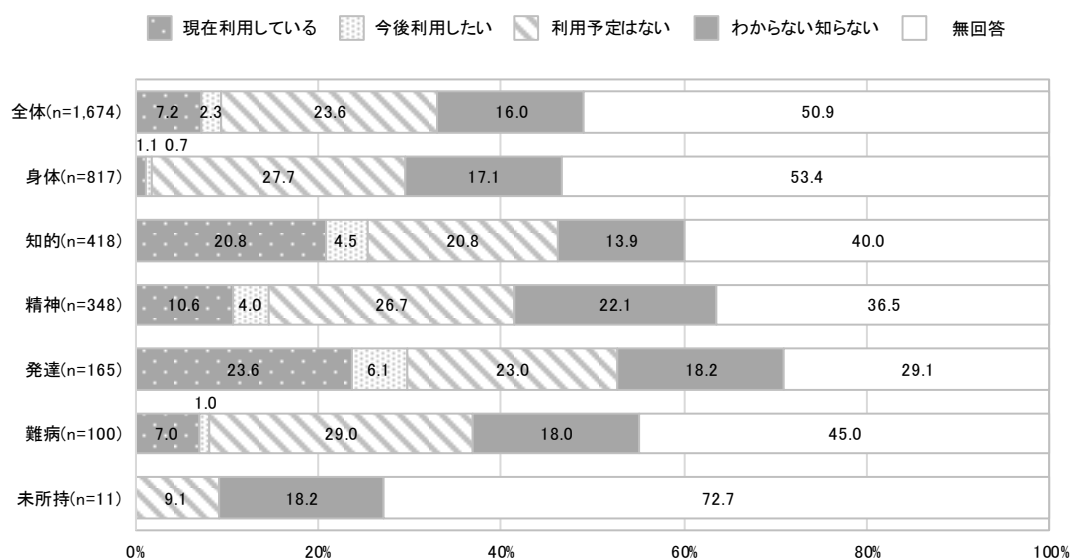
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」と「療育手帳 A」の「利用予定はない」の割合が高くなっています。



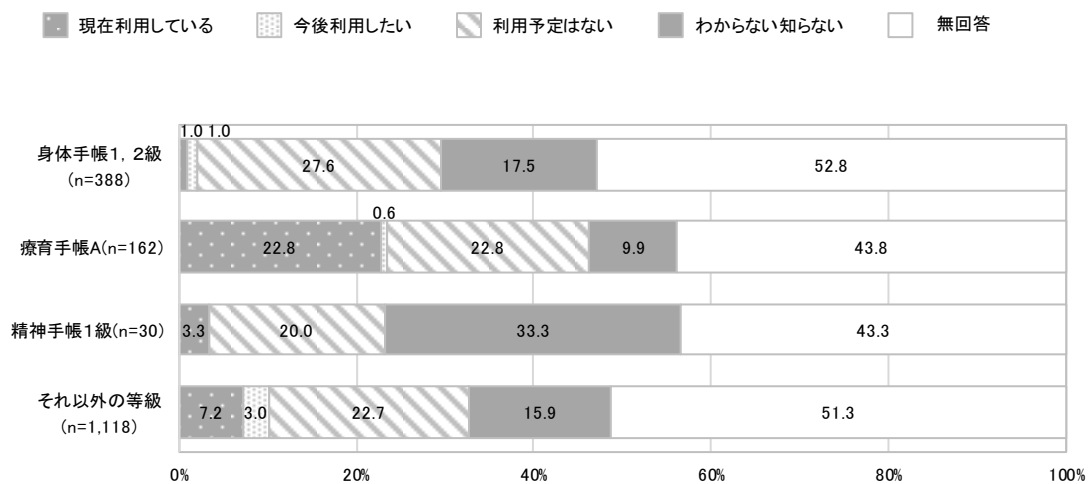
⑫就労継続支援B型

「利用予定はない」の割合が 23.6%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 16.0%、「現在利用している」の割合が 7.2%となりました。



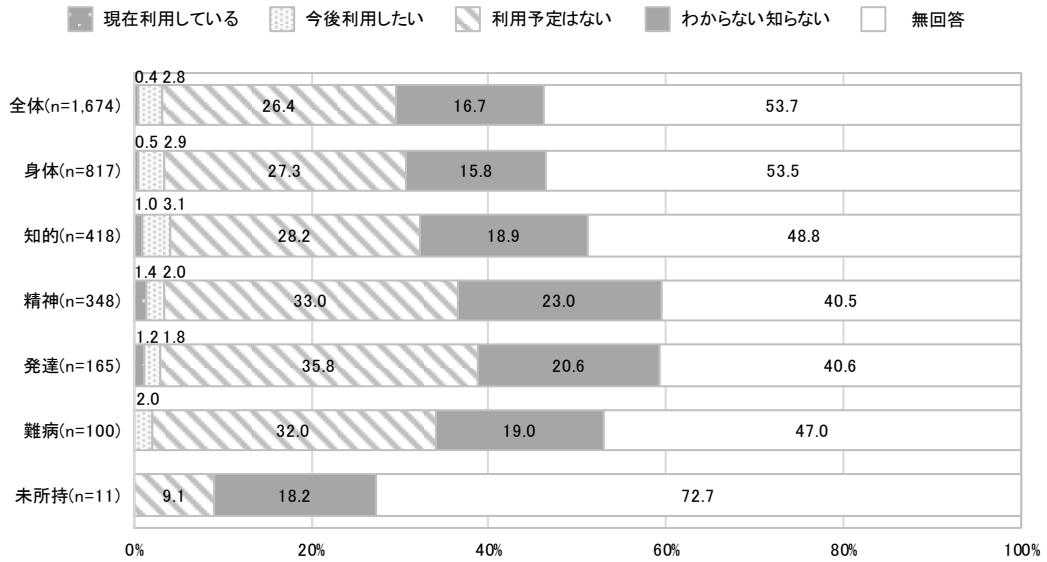
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



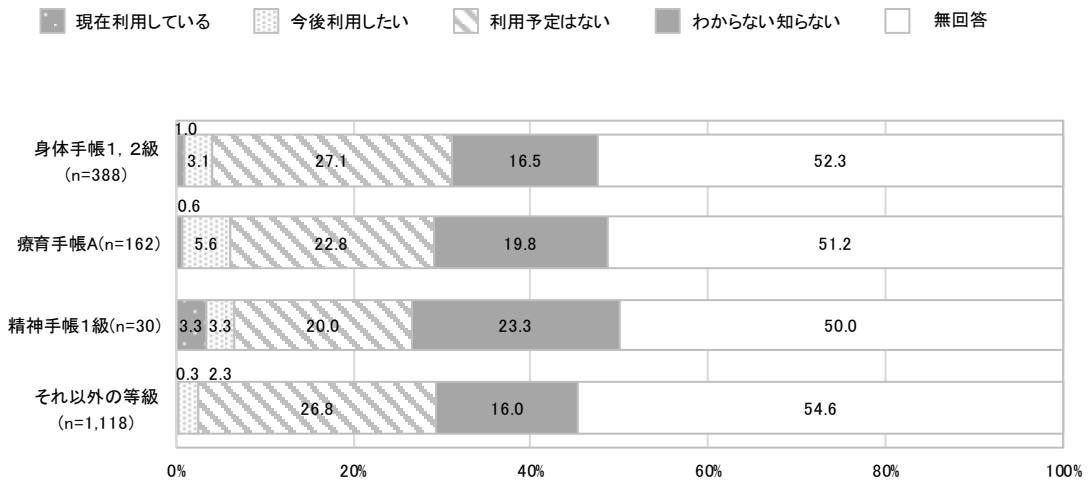
⑬療養介護

「利用予定はない」の割合が 26.4%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 16.7%、「今後利用したい」の割合が 2.8%となりました。



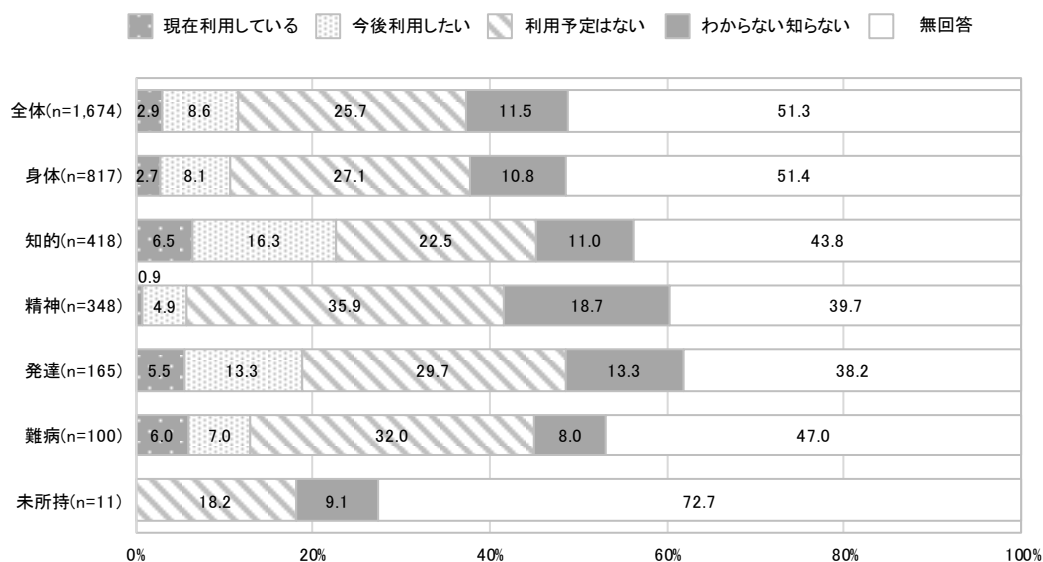
【等級別】

等級別でみると、「精神手帳 1 級」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



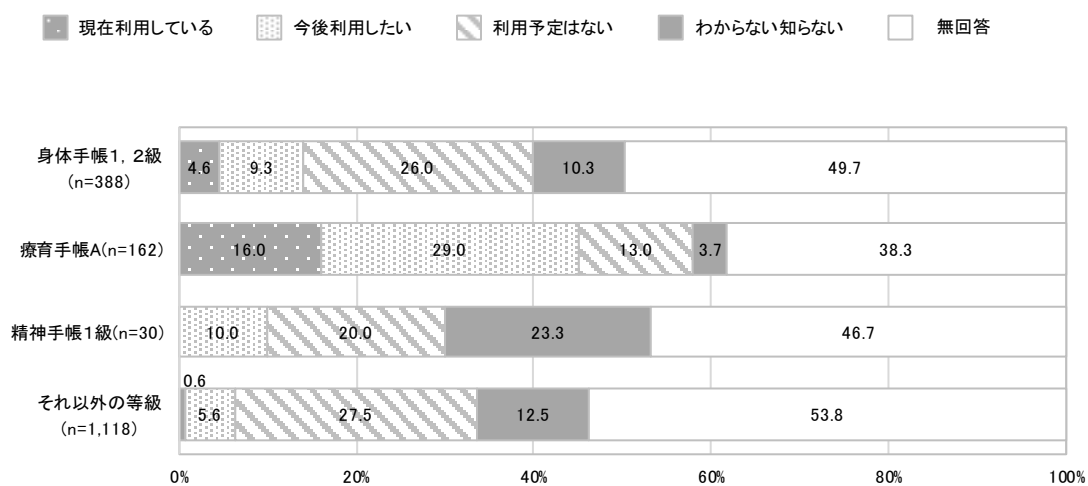
⑭短期入所(ショートステイ)

「利用予定はない」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 11.5%、「今後利用したい」の割合が 8.6%となりました。



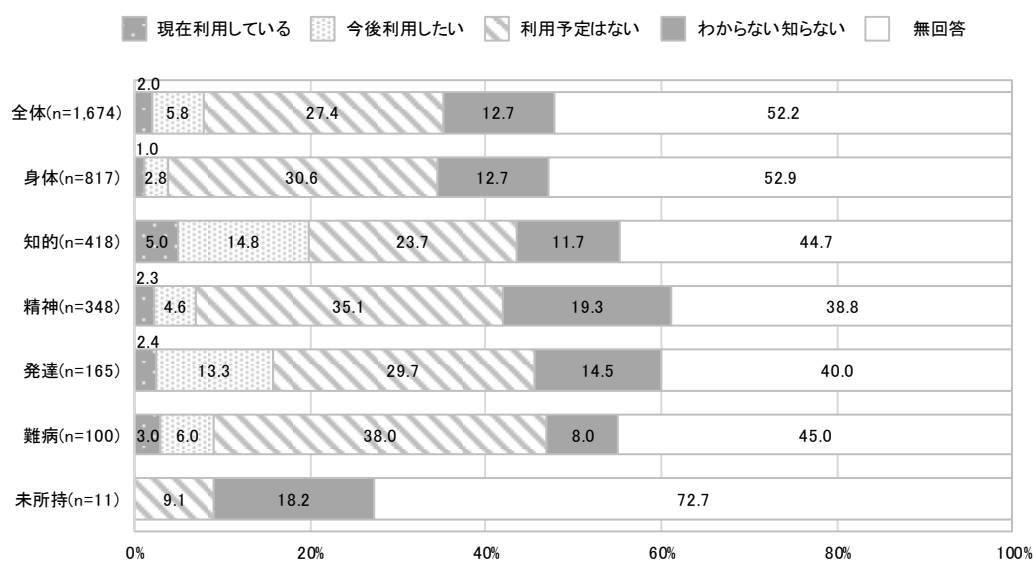
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」及び「今後利用したい」の割合が高くなっています。



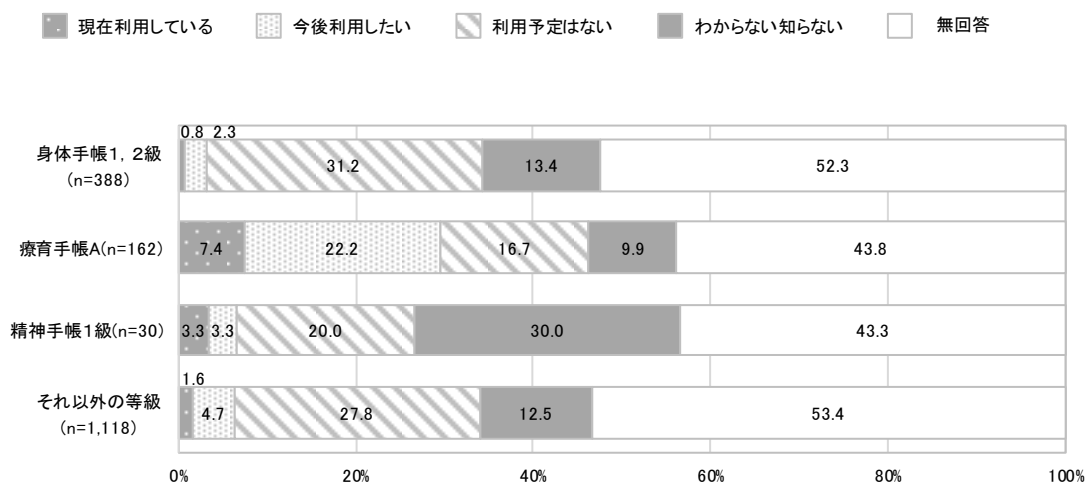
⑮ 共同生活援助(グループホーム)

「利用予定はない」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 12.7%、「今後利用したい」の割合が 5.8%となりました。



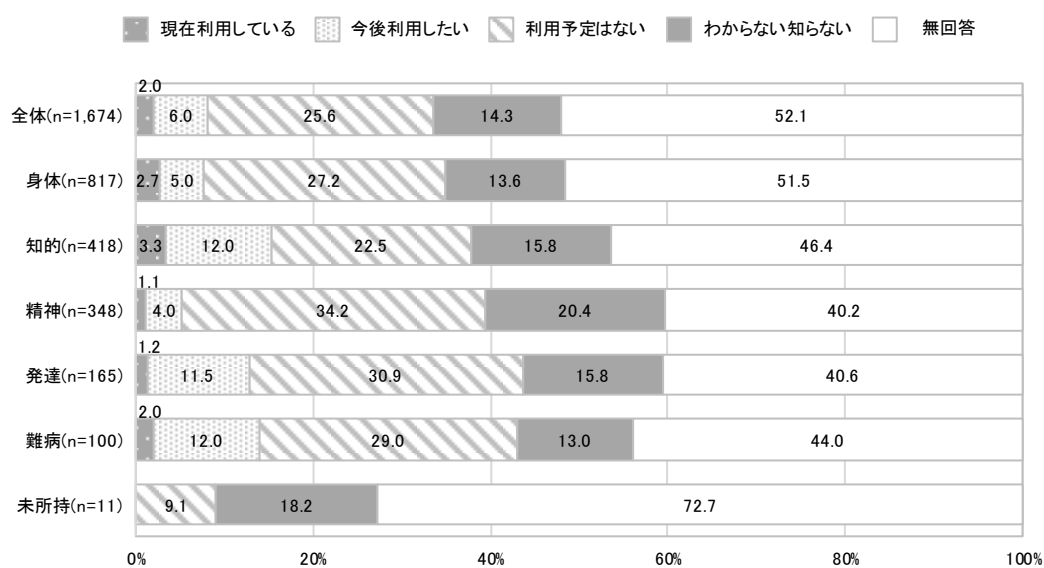
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」及び「今後利用したい」の割合が高くなっています。



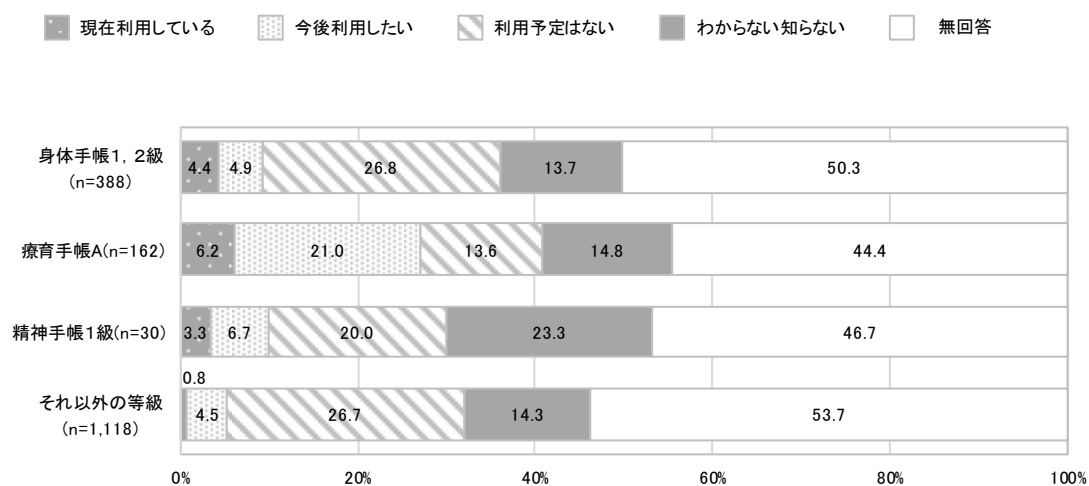
⑩施設入所支援

「利用予定はない」の割合が 25.6%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 14.3%、「今後利用したい」の割合が 6.0%となりました。



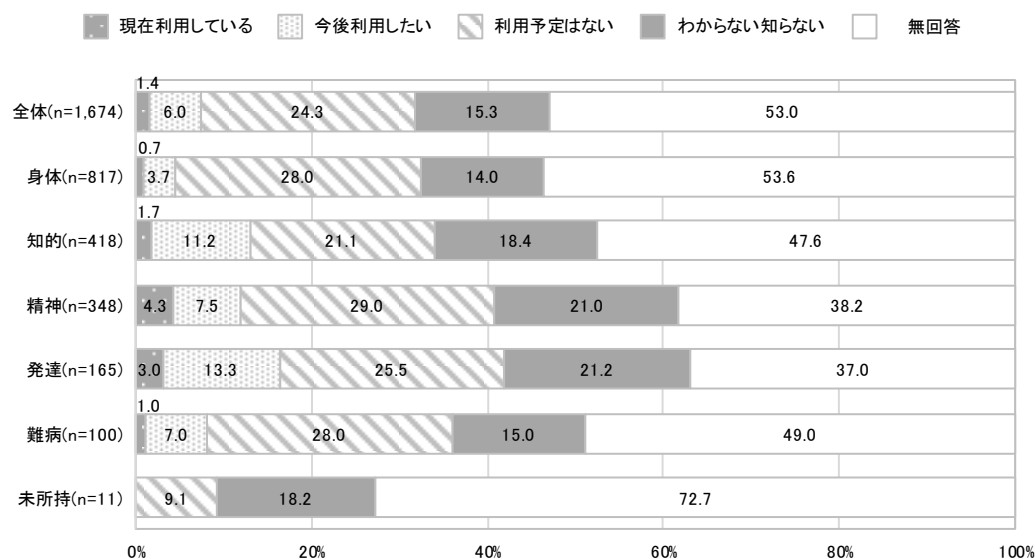
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」及び「今後利用したい」の割合が高くなっています。



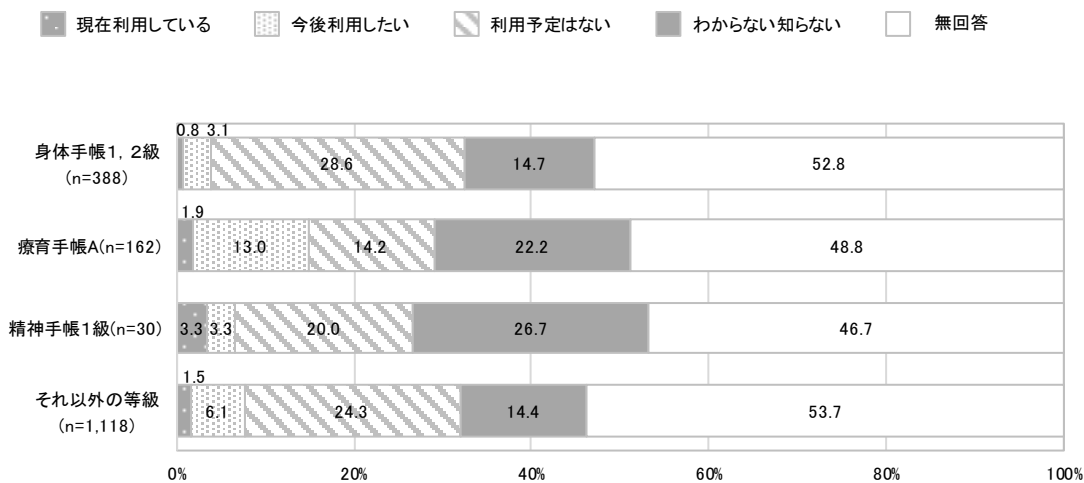
⑰ 自立生活援助

「利用予定はない」の割合が 24.3%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 15.3%、「今後利用したい」の割合が 6.0%となりました。



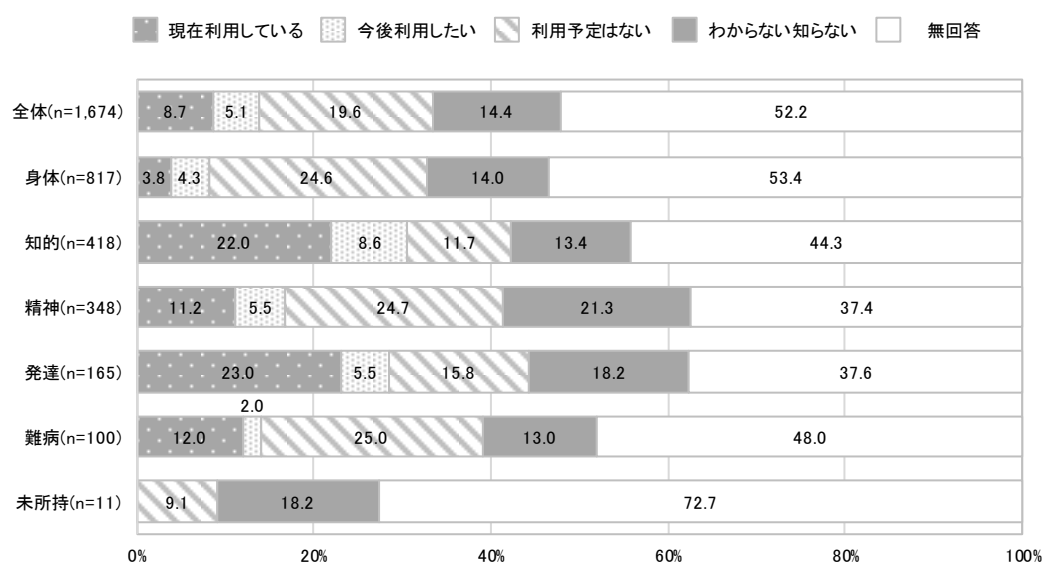
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



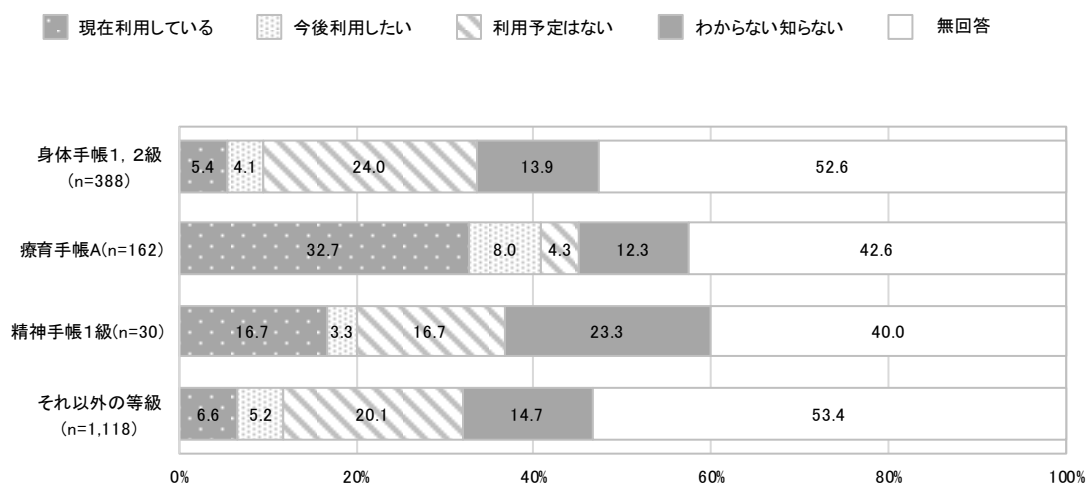
⑱計画相談支援(サービス等利用計画)

「利用予定はない」の割合が 19.6%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 14.4%、「現在利用している」の割合が 8.7%となりました。



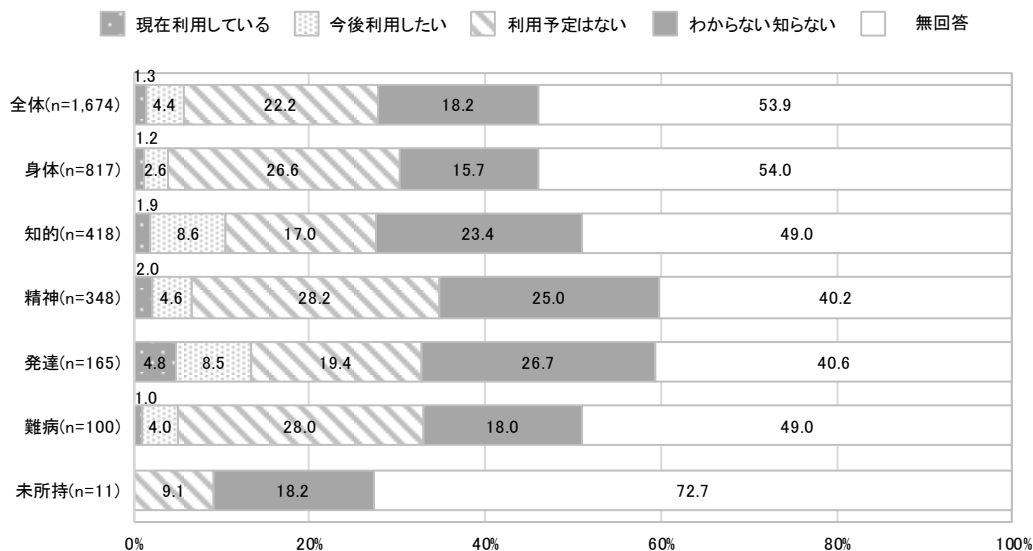
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



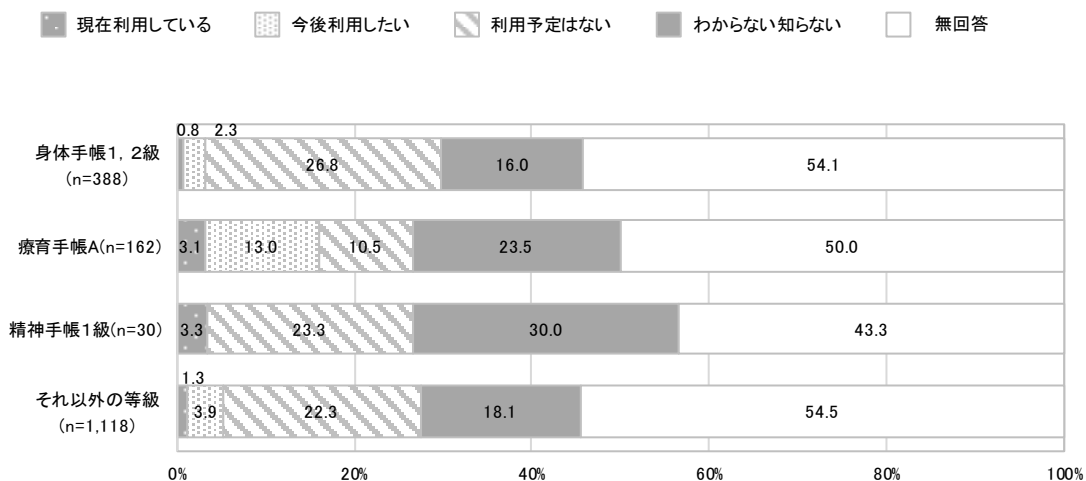
⑱地域相談支援(地域定着支援、地域移行支援)

「利用予定はない」の割合が 22.2%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 18.2%、「今後利用したい」の割合が 4.4%となりました。



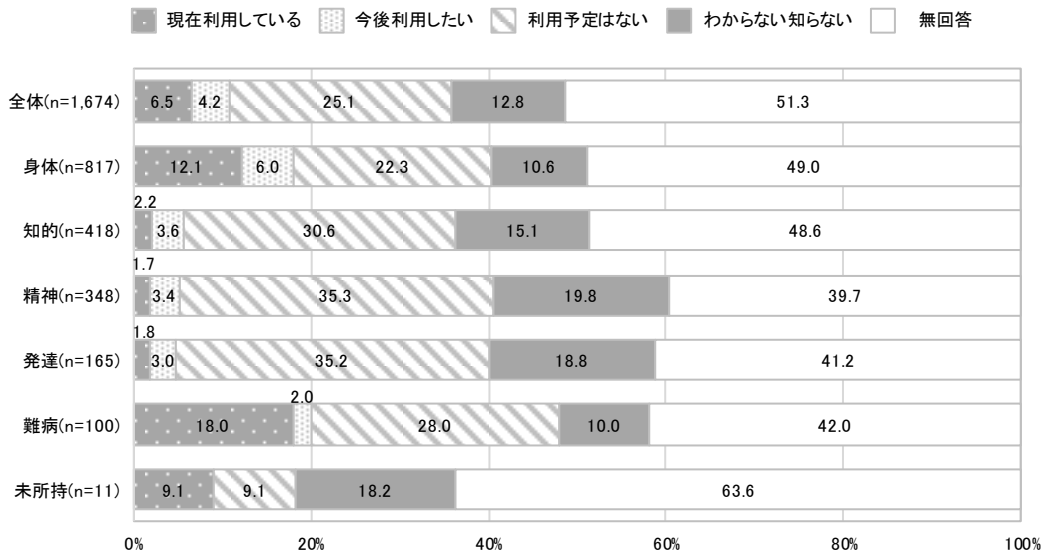
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



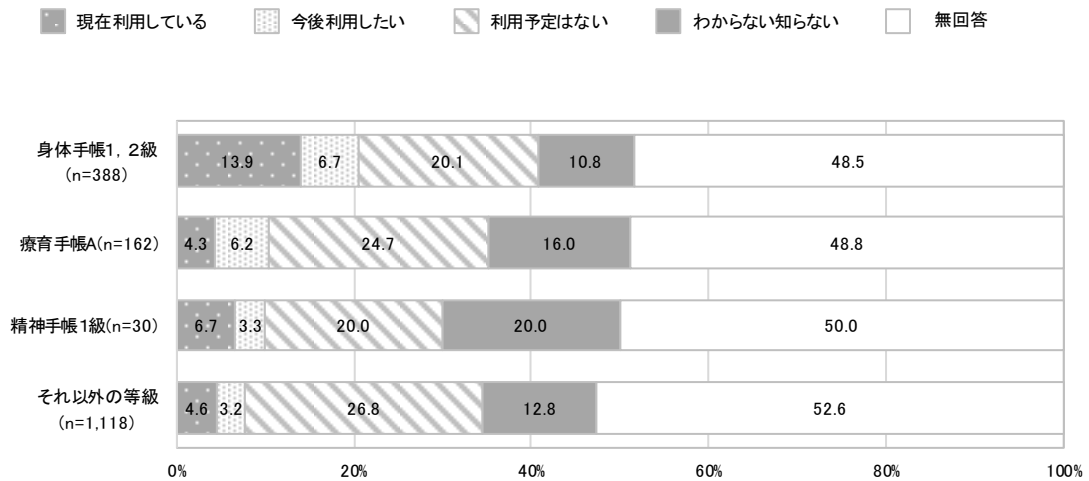
⑩補装具・日常生活用具の給付

「利用予定はない」の割合が 25.1%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 12.8%、「現在利用している」の割合が 6.5%となりました。



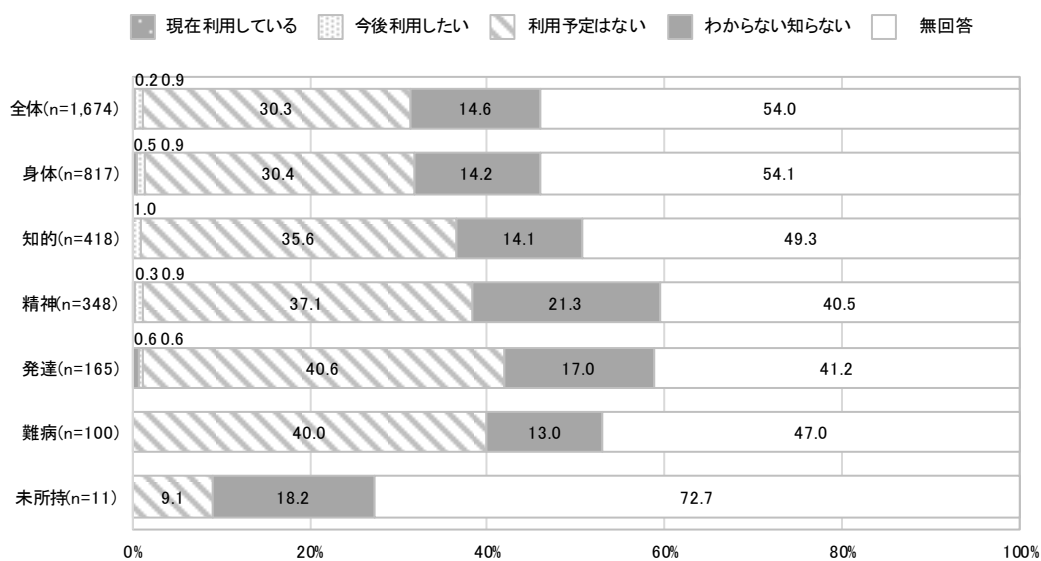
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



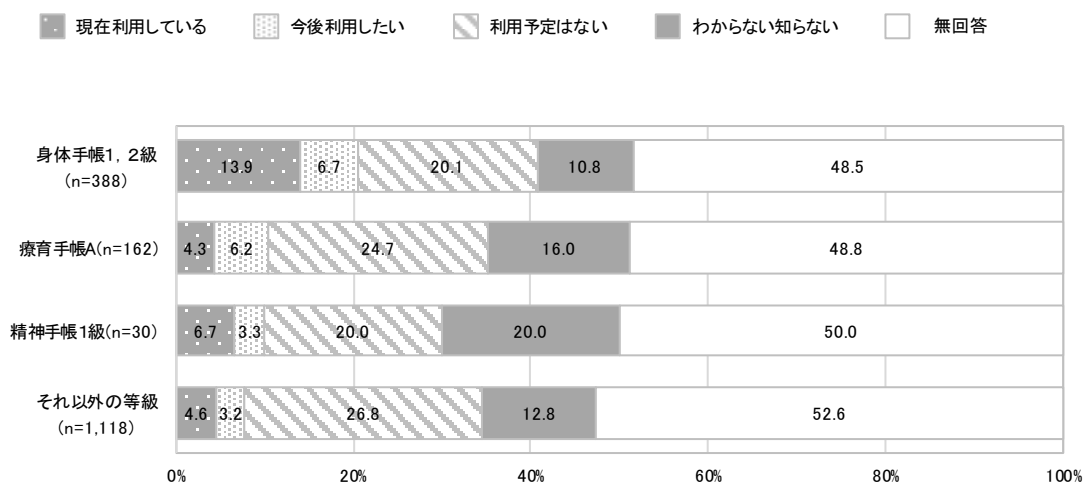
②意思疎通支援(手話通訳者等の派遣)

「利用予定はない」の割合が 30.3%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 14.6%、「今後利用したい」の割合が 0.9%となりました。



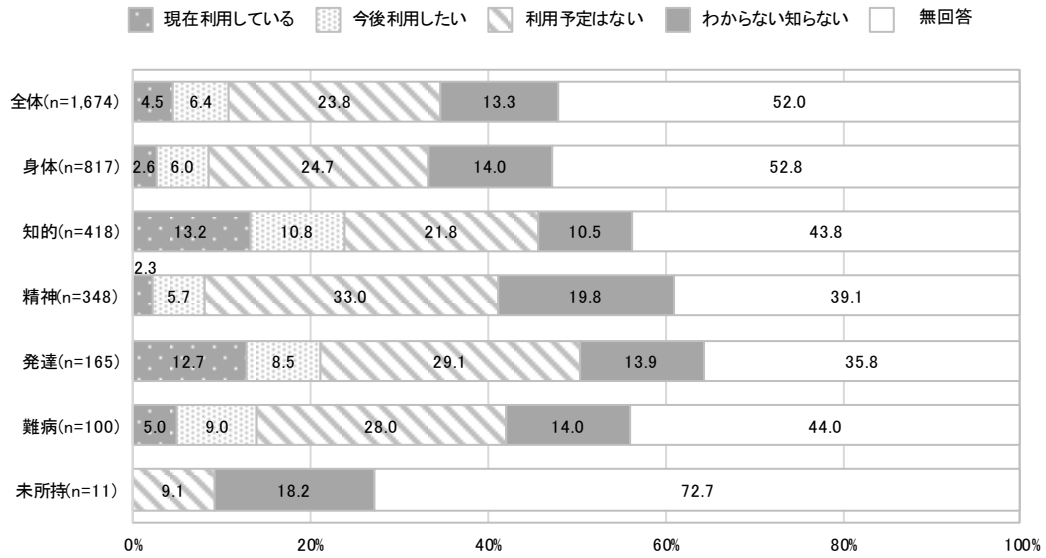
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



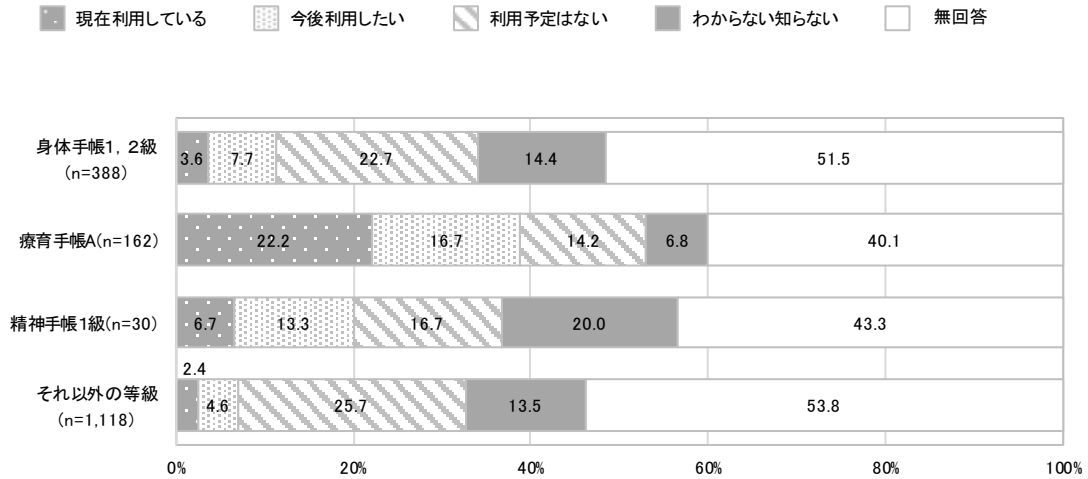
⑫移動支援

「利用予定はない」の割合が 23.8%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 13.3%、「今後利用したい」の割合が 6.4%となりました。



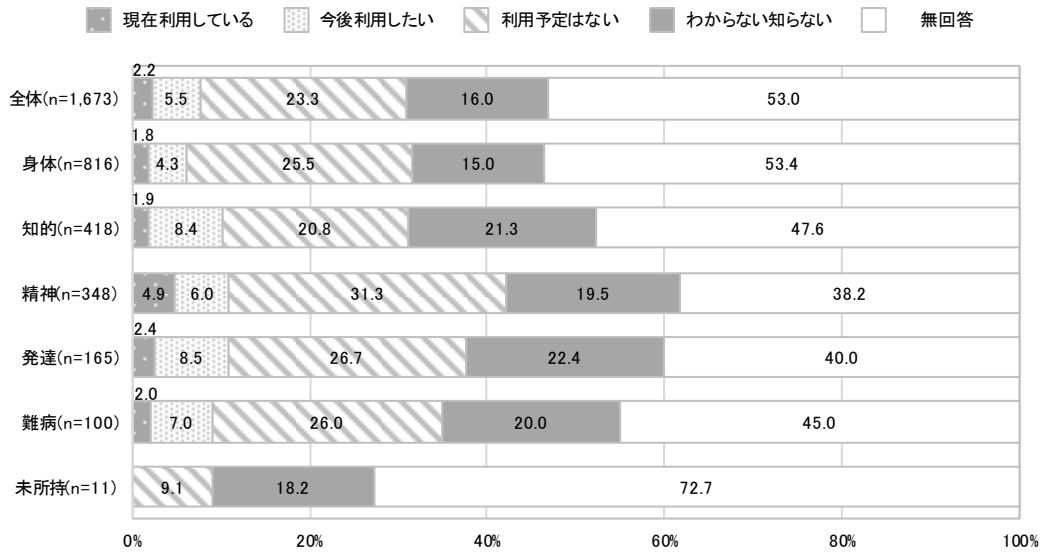
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



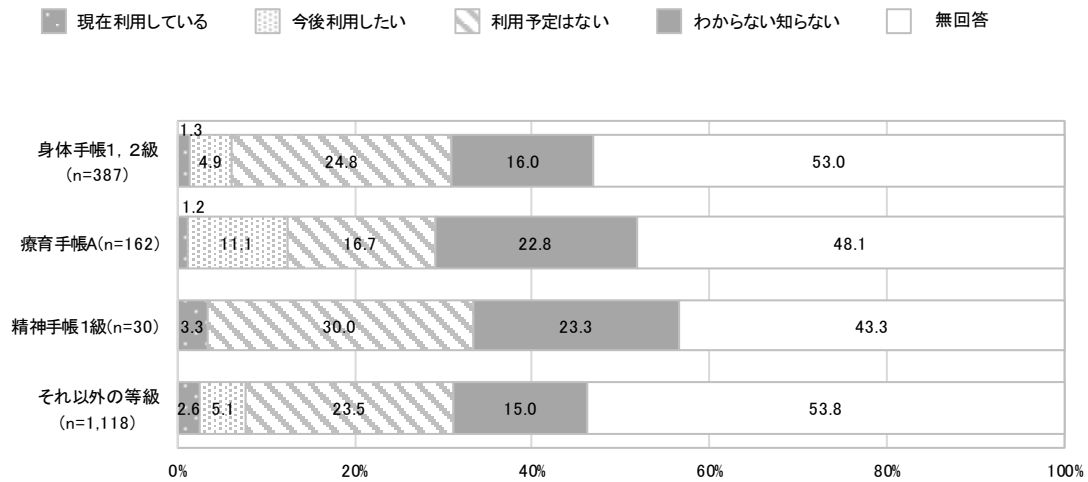
③地域活動支援センター

「利用予定はない」の割合が 23.3%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 16.0%、「今後利用したい」の割合が 5.5%となりました。



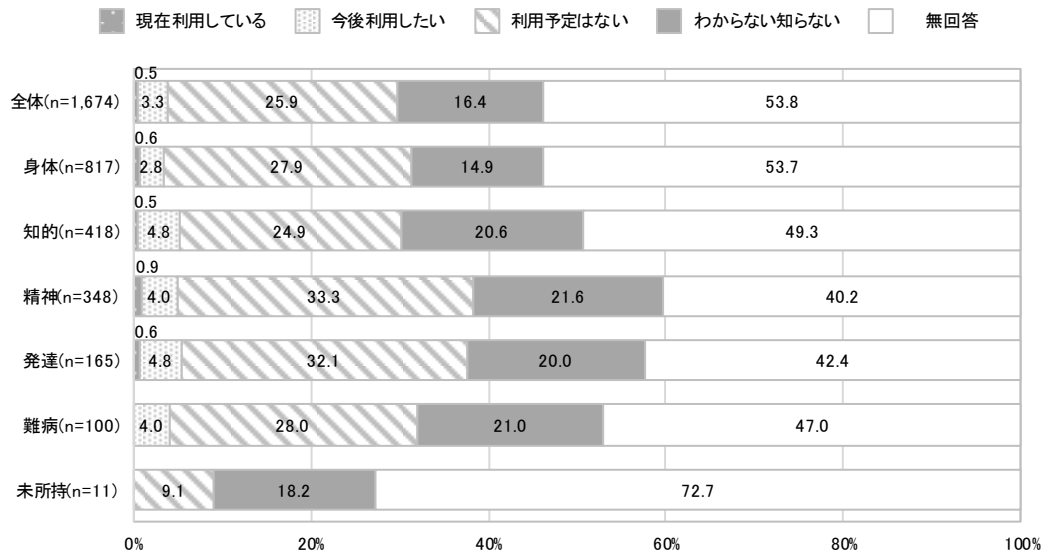
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



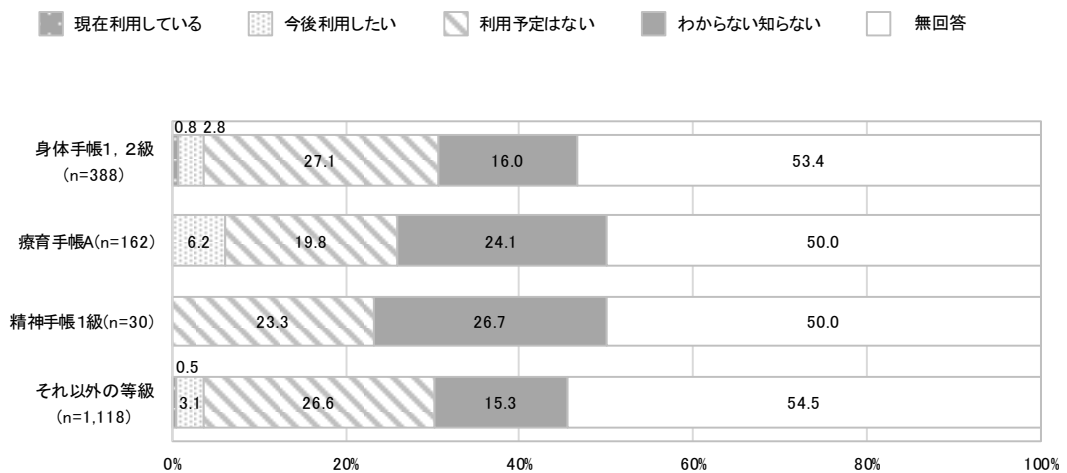
④福祉ホーム

「利用予定はない」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 16.4%、「今後利用したい」の割合が 3.3%となりました。



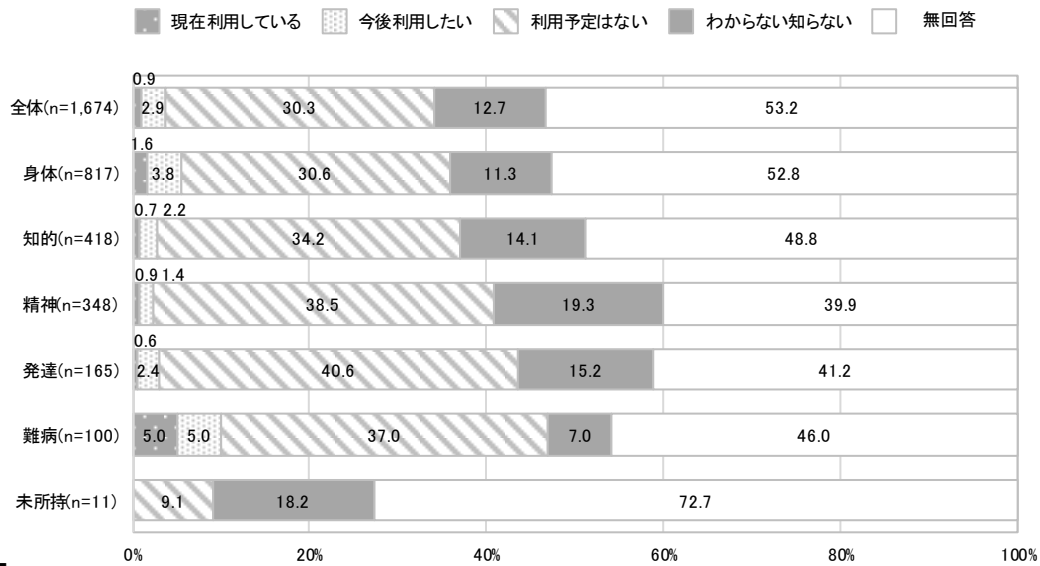
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「今後利用したい」の割合が高くなっています。



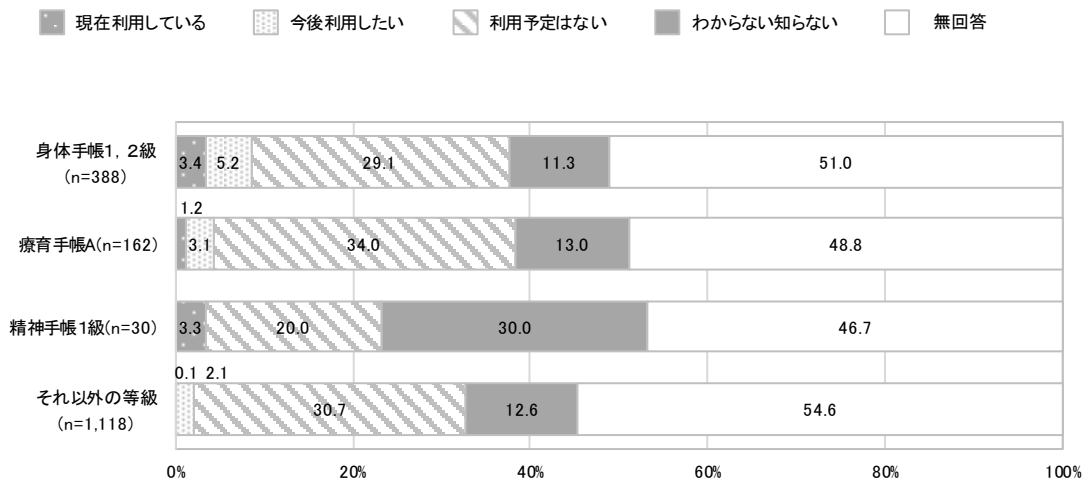
⑤訪問入浴サービス

「利用予定はない」の割合が 30.3%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 12.7%、「今後利用したい」の割合が 2.9%となりました。



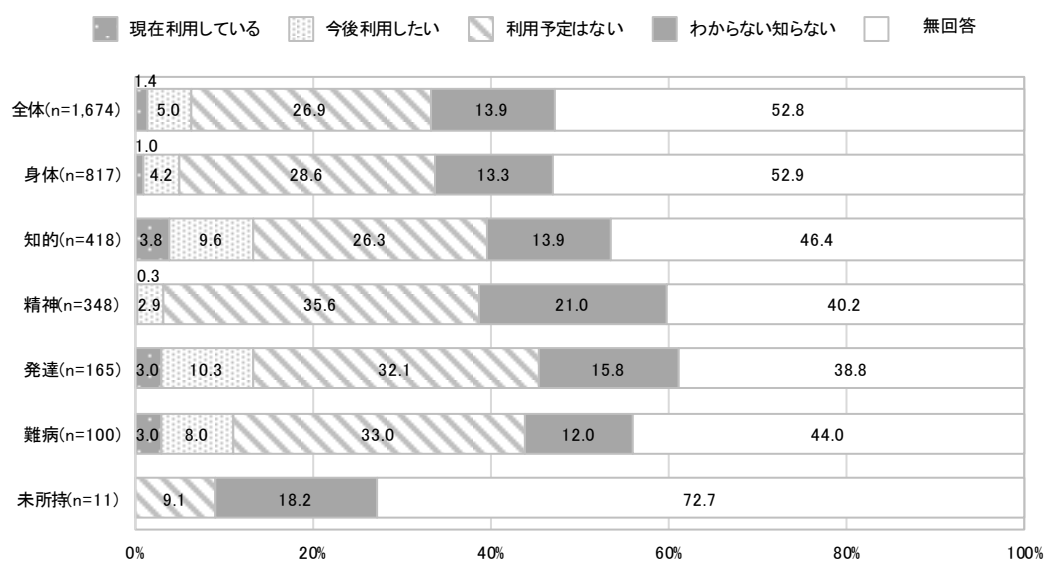
【等級別】

等級別でみると、「精神手帳 1 級」の「わからない 知らない」の割合が高くなっています。



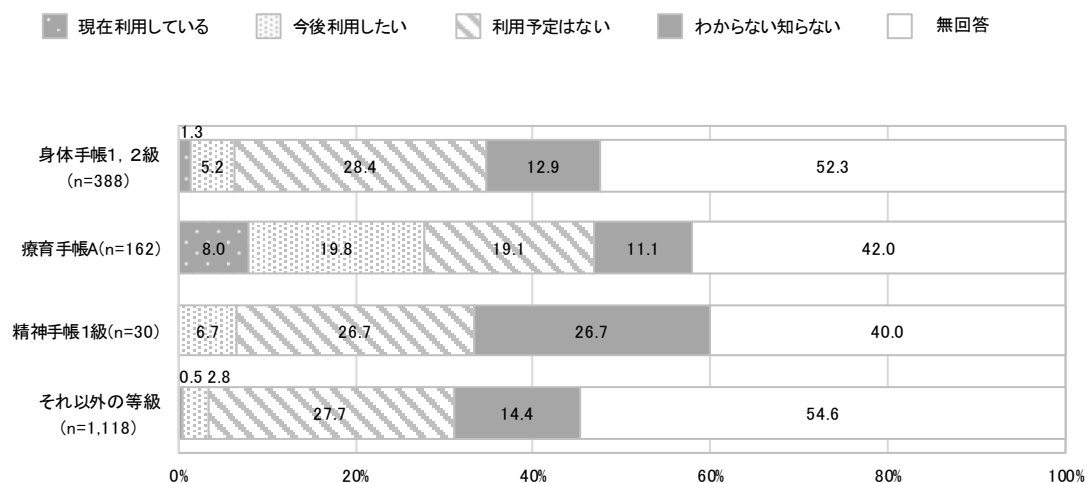
②⑥ 日中短期入所

「利用予定はない」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 13.9%、「今後利用したい」の割合が 5.0%となりました。



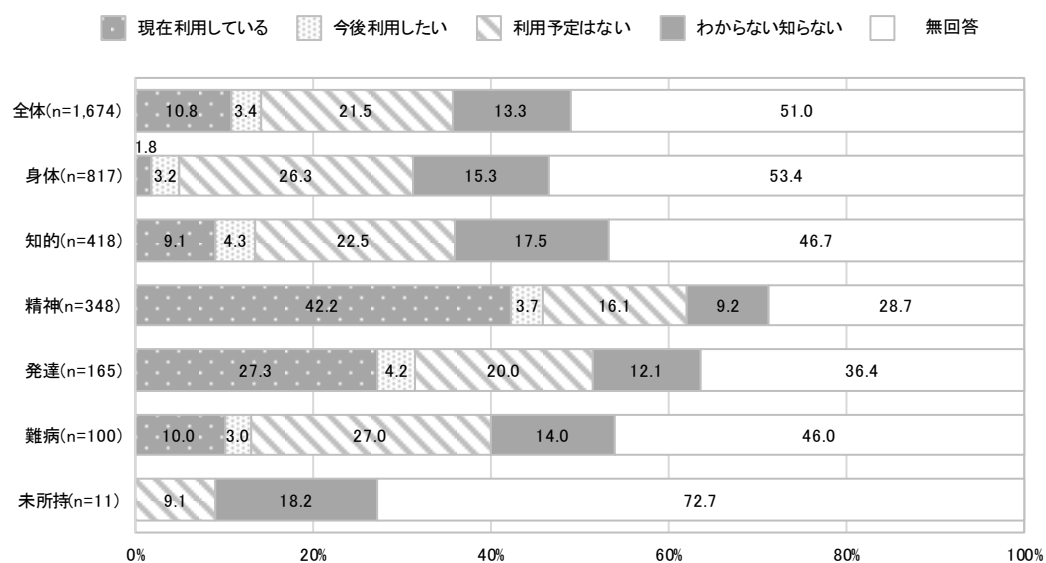
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」の「現在利用している」及び「今後利用したい」の割合が高くなっています。



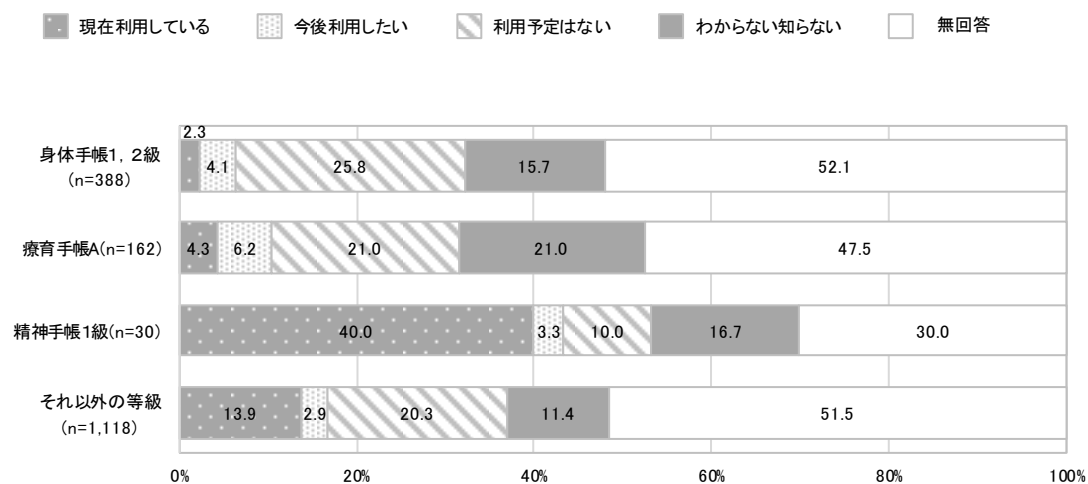
㉗ 自立支援医療

「利用予定はない」の割合が 21.5%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 13.3%、「現在利用している」の割合が 10.8%となりました。



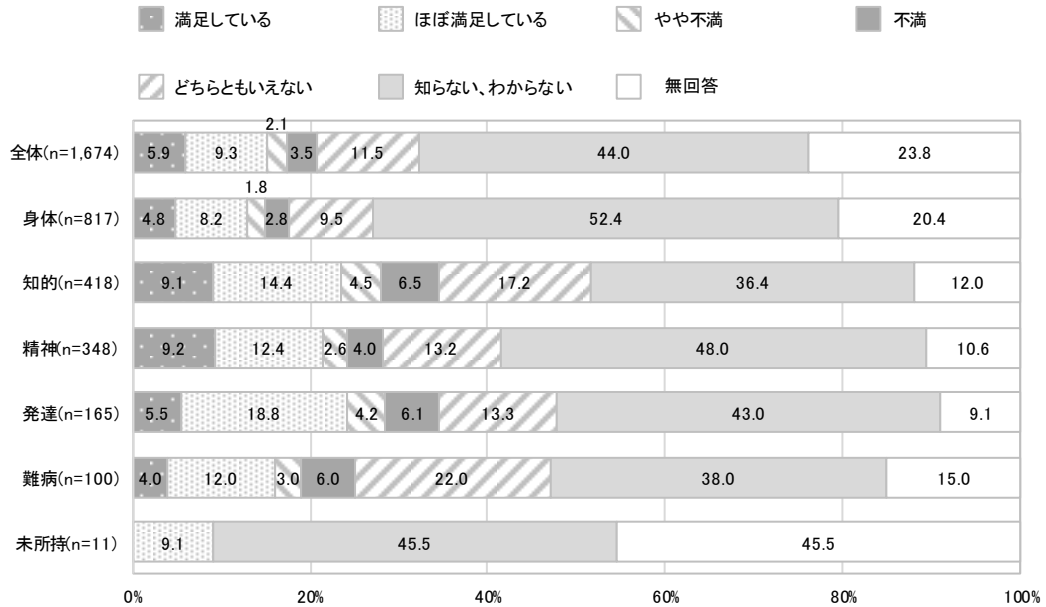
【等級別】

等級別でみると、「精神手帳 1 級」の「現在利用している」の割合が高くなっています。



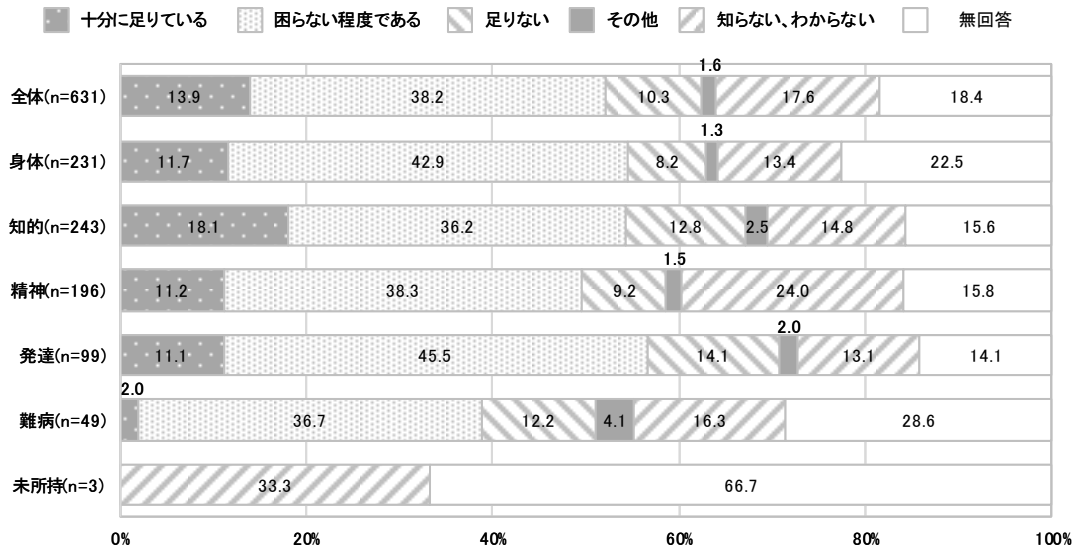
(4)障害者総合支援法のサービスの内容には満足していますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「知らない、わからない」の割合が 44.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 11.5%、「ほぼ満足している」の割合が 9.3%となりました。



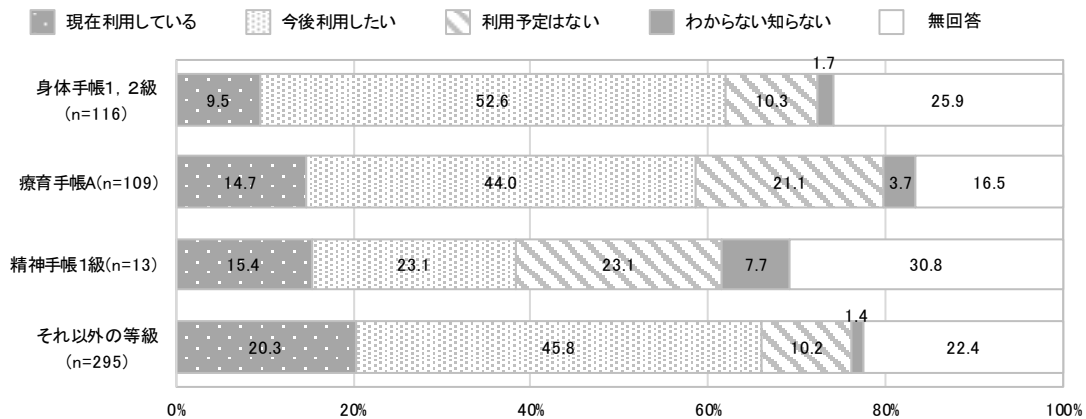
【(3)で「1」に1つでも、○を付けた方(いずれかのサービスを利用している方)におたずねします。】
 (5)現在利用している障害者総合支援法のサービスの量は足りていますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「困らない程度である」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「知らない、わからない」の割合が 17.6%、「十分に足りている」の割合が 13.9%となりました。



【等級別】

等級別では、「今後利用したい」の割合は「精神手帳1級」で低くなっていますが、それ以外の等級では高い割合となりました。



【(2)で「2」「3」だけを選ばれた方(サービスを利用していない方)におたずねします。】

(6)障害者総合支援法のサービスを利用していないのは、どのような理由からですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「今すぐ利用しなくてもやっつけていける」の割合が46.8%と最も高く、次いで「サービス利用のための手続きがわからない」の割合が11.2%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	今すぐ利用しなくてもやっつけていける	病院、診療所に入院中	家族から介護を受けたい	他人に家に入ってほしくない、他 人と関わりたくない	利用したいサービスがない	送迎サービスがない	事業所等の場所が遠い	事業者に対して信頼が持てない
全体	278	46.8	1.8	5.0	3.2	2.5	1.8	0.7	1.4
身体	159	50.9	2.5	5.7	3.1	0.6	0.6	-	-
知的	76	47.4	1.3	6.6	2.6	3.9	5.3	1.3	2.6
精神	57	36.8	1.8	-	5.3	7.0	1.8	1.8	3.5
発達	38	50.0	-	2.6	7.9	5.3	2.6	2.6	2.6
難病	22	40.9	4.5	4.5	-	4.5	4.5	-	-
手帳未所持	3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-

区分	利用料が支払えない	利用の仕方がわからない	事業所に空きがない	受給者証の交付が受けられなかった	サービス利用のための手続きがわからない	その他	無回答
全体	3.6	8.3	1.4	1.4	11.2	4.0	14.0
身体	2.5	6.9	-	1.3	12.6	7.5	17.0
知的	3.9	13.2	3.9	-	10.5	14.5	13.2
精神	7.0	8.8	3.5	1.8	8.8	14.0	12.3
発達	7.9	13.2	5.3	-	15.8	13.2	7.9
難病	13.6	13.6	4.5	-	22.7	4.5	9.1
手帳未所持	33.3	-	-	-	-	-	-

【全員におたずねします。】

問 25 あなたは、福祉サービスや制度について、主にどのようなところから情報を得ていますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「相談支援事業所の相談員」の割合が 18.0%と最も高く、次いで「医療機関、主治医」の割合が 17.3%、「行政の窓口」の割合が 16.1%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	行政の窓口	相談支援事業所の相談員	民生委員、児童委員、障害者相談員など	社会福祉協議会、姫路市精神保健福祉会、姫路市難病団体連絡	医療機関、主治医	テレビ、新聞、ラジオ	広報紙、機関紙	施設、事業所
全体	1,674	16.1	18.0	3.5	6.2	17.3	12.5	12.0	10.8
身体	817	19.7	10.4	4.2	5.8	16.2	17.4	17.4	6.9
知的	418	16.3	38.3	3.3	10.0	8.1	10.3	7.2	25.4
精神	348	16.7	24.1	3.7	5.2	36.8	8.3	9.2	9.2
発達	165	14.5	37.6	2.4	7.3	15.8	7.9	6.1	15.8
難病	100	20.0	20.0	1.0	11.0	22.0	11.0	9.0	10.0
手帳未所持	11	9.1	9.1	9.1	-	18.2	9.1	9.1	9.1

区分	インターネット	友人、知人	家族	ボランティア団体など	その他	情報を得る手段がない	無回答
全体	8.9	9.3	13.0	0.7	2.5	10.3	12.5
身体	8.3	11.8	13.1	0.7	3.1	6.7	27.3
知的	8.1	9.3	17.0	1.2	2.6	15.8	18.2
精神	15.2	7.2	13.5	0.6	2.9	24.4	16.7
発達	18.2	8.5	17.6	1.2	2.4	17.6	19.4
難病	9.0	11.0	12.0	2.0	2.0	4.0	22.0
手帳未所持	9.1	9.1	-	-	-	-	27.3

問 26 普段、あなたはどのような情報通信機器を利用していますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「携帯電話、スマートフォン」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「固定電話」の割合が 31.1%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	固定電話	ファクス	携帯電話、スマートフォン	パソコン（インターネット）	その他	特に使用しているものはない	無回答
全体	1,674	31.1	6.1	52.2	16.2	1.1	16.5	9.9
身体	817	38.4	8.6	54.1	16.8	1.2	18.0	27.3
知的	418	24.2	3.8	55.7	14.4	1.0	23.7	18.2
精神	348	33.3	4.9	68.7	22.1	2.3	10.9	16.7
発達	165	23.6	3.0	63.0	30.9	1.2	17.0	19.4
難病	100	27.0	8.0	52.0	17.0	5.0	20.0	22.0
手帳未所持	11	45.5	18.2	54.5	9.1	-	27.3	27.3

問 27 福祉サービスや制度について、どのような情報が必要かと思えますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「障害者が利用できるサービスのメニューや内容」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「サービス利用などの手続きに関する情報」及び「特にない、わからない」の割合が 24.9%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	内容サービスが利用できるメニューや	障害者が利用できるメニューや	入所施設の空床や待機	者施設の空床や待機	報地、事業内容などの所在	サービス事業所の特徴	やサービス事業所の特徴	利用料に関する情報	続きにサービス利用などの手	その他	特にない、わからない	無回答
全体	1,674	41.9	14.0	17.5	17.7	22.0	24.9	1.1	24.9	13.3			
身体	817	44.6	12.6	15.8	15.7	24.0	26.4	1.0	25.7	27.3			
知的	418	49.0	24.4	21.8	24.6	19.6	25.4	1.7	27.3	18.2			
精神	348	48.3	11.2	23.6	22.4	30.5	31.3	1.7	31.3	16.7			
発達	165	53.3	23.6	26.7	30.9	26.7	35.2	2.4	22.4	19.4			
難病	100	55.0	17.0	21.0	23.0	27.0	31.0	1.0	24.0	22.0			
手帳未所持	11	18.2	-	-	-	9.1	9.1	-	54.5	27.3			

問 28 今後充実を望むことについておたずねします。
相談等に関して、今後充実してほしいと思う支援について、当てはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「身近な地域での障害に関する相談ができるところの充実」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「福祉制度全般について相談ができるところの充実」の割合が 27.8%、「障害専門の医療機関の充実」の割合が 24.3%となりました。

単位：%

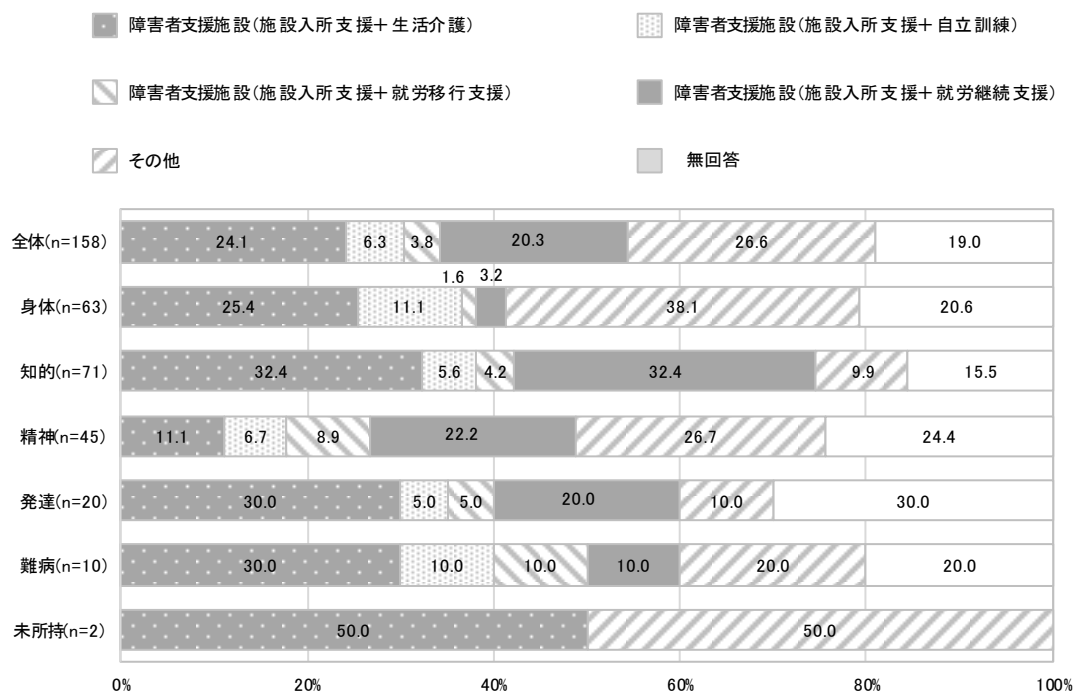
区分	有効回答件数（件）	身近な地域での障害に関する相談ができること	福祉制度全般に関する充実	相談できるところの充実	福祉制度全般に関する充実	障害専門の医療機関の充実	身近な地域での医療機関の充実	教育機関等、福祉施設、の構築	医療機関等、福祉施設、の充実	障害に関する情報提供	その他	無回答
全体	1,674	36.7	27.8	24.3	22.5	17.1	19.5	3.7	4.7			
身体	817	38.3	28.2	24.2	26.4	15.3	20.8	3.2	27.3			
知的	418	41.9	32.1	31.6	19.4	26.8	19.9	4.3	18.2			
精神	348	44.5	34.2	28.4	24.1	21.0	22.1	6.0	16.7			
発達	165	46.7	34.5	30.9	23.6	24.8	24.8	3.6	19.4			
難病	100	43.0	35.0	33.0	29.0	23.0	20.0	3.0	22.0			
手帳未所持	11	36.4	36.4	-	36.4	9.1	9.1	9.1	27.3			

施設的生活などについて

【施設に入所されている方におたずねします。入院されている方は問 34 へ、在宅の方は問 36 へ】

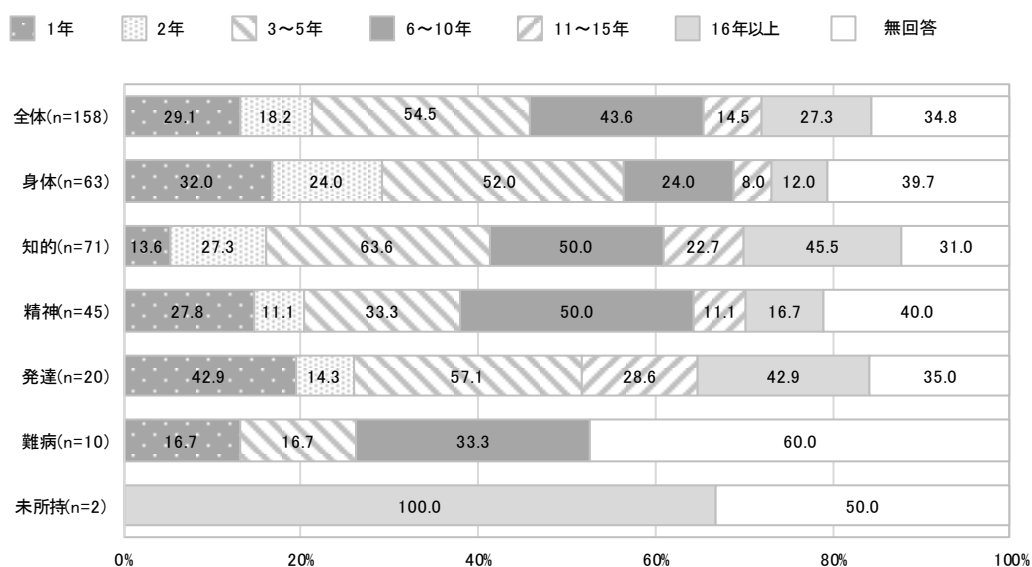
問 29 あなたが現在入所している施設は、次のうちどれですか。施設職員の方に確認のうえ、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「その他」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「障害者支援施設(施設入所支援+生活介護)」の割合が 24.1%、「障害者支援施設(施設入所支援+就労移行支援)」の割合が 20.3%となりました。



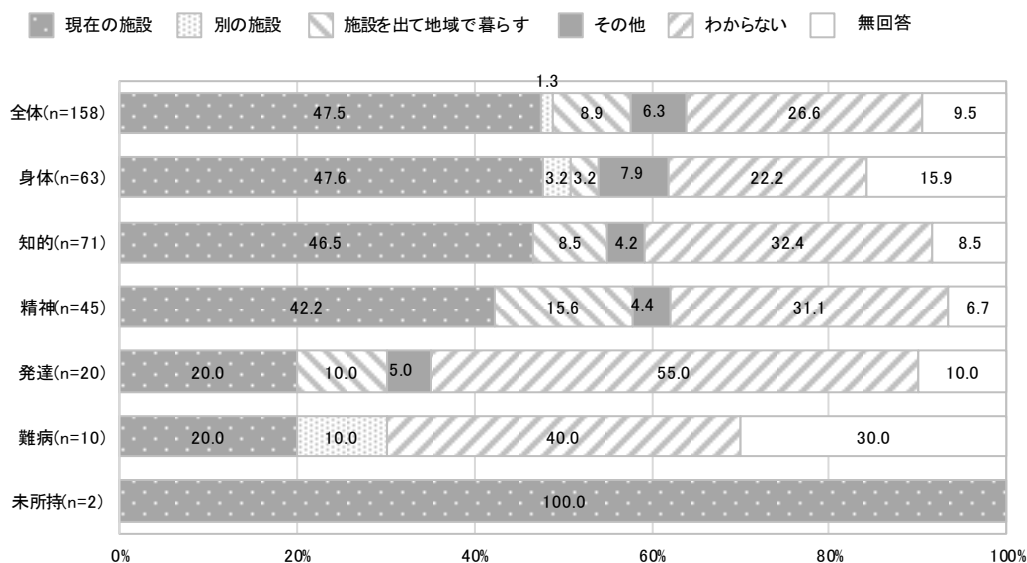
問 30 現在の施設に入所して、何年ぐらいですか。

「3～5年」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「6～10年」の割合が 43.6%、「1年」の割合が 29.1%となりました。



問 31 今後、どこで生活したいですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「現在の施設」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 26.6%、「施設を出て地域で暮らす」の割合が 8.9%となりました。



【問 31 で「1」「2」のいずれかを選ばれた方におたずねします。】

問 32 施設で生活したい理由は何ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「今の在宅サービス基盤では、自立した生活ができないため」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「施設を出た後で、援助してくれる者がいないため」の割合が 26.0%、「健康面などで不安があるため」の割合が 22.1%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	今の在宅サービス基盤では、自立した生活ができないため	家族や親族など周囲の理解が得られないため	住環境などが悪く、自宅などに戻っても生活できないため	一緒に生活している者に遠慮があるため	経済的に難しいため	施設を出た後で、援助してくれる者がいないため	健康面などで不安があるため	その他	無回答
全体	77	33.8	13.0	18.2	7.8	20.8	26.0	22.1	13.0	9.1
身体	32	28.1	12.5	31.3	6.3	6.3	21.9	28.1	6.3	9.4
知的	33	33.3	12.1	9.1	6.1	27.3	21.2	12.1	24.2	9.1
精神	19	42.1	21.1	15.8	15.8	26.3	31.6	21.1	10.5	15.8
発達	4	-	25.0	25.0	-	50.0	50.0	25.0	25.0	-
難病	3	33.3	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-
手帳未所持	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0

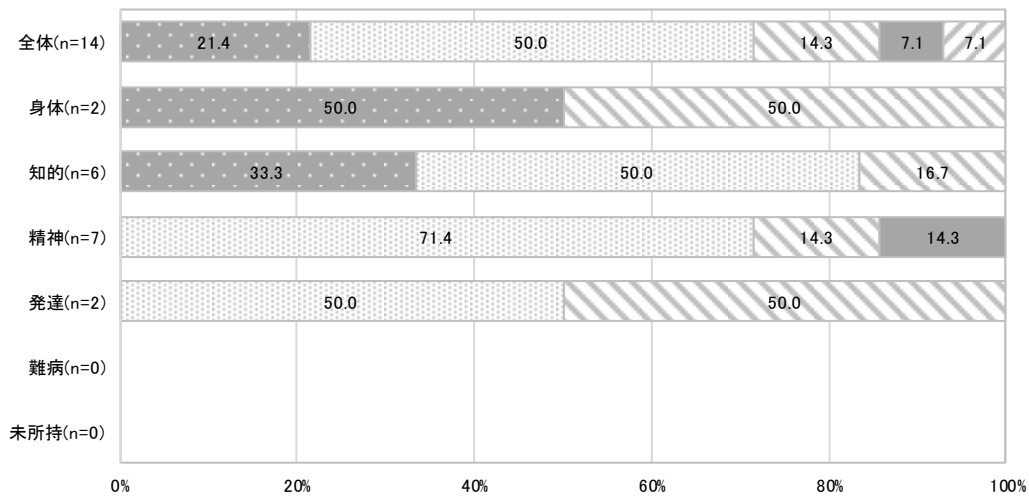
【問 31 で「3」を選ばれた方におたずねします。】

問 33 退所後の生活についておたずねします。

(1)施設を退所された後、どこで生活したいですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「アパートなどを借りて一人で生活したい」の割合が50.0%と最も高く、次いで「自宅に帰って生活したい」の割合が21.4%、「世話人の援助などを受けながら、地域で仲間と暮らしたい(グループホームなど)」の割合が14.3%となりました。

- 自宅に帰って生活したい
- アパートなどを借りて一人で生活したい
- 世話人の援助などを受けながら、地域で仲間と暮らしたい(グループホームなど)
- その他
- わからない
- 無回答

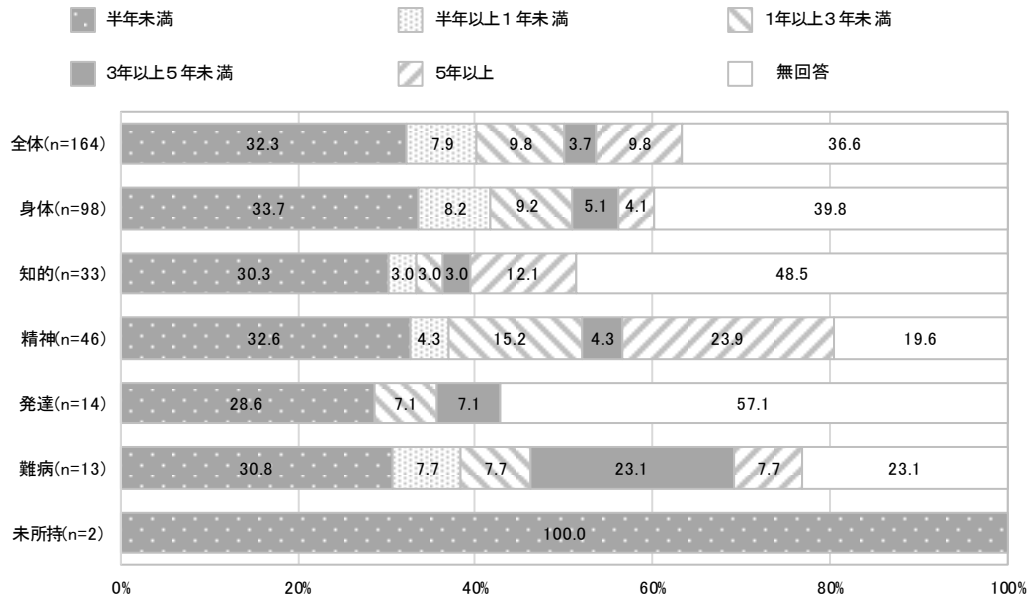


入院の状況などについて

【医療機関に入院されている方におたずねします。施設に入所されている方は問 36 へ】

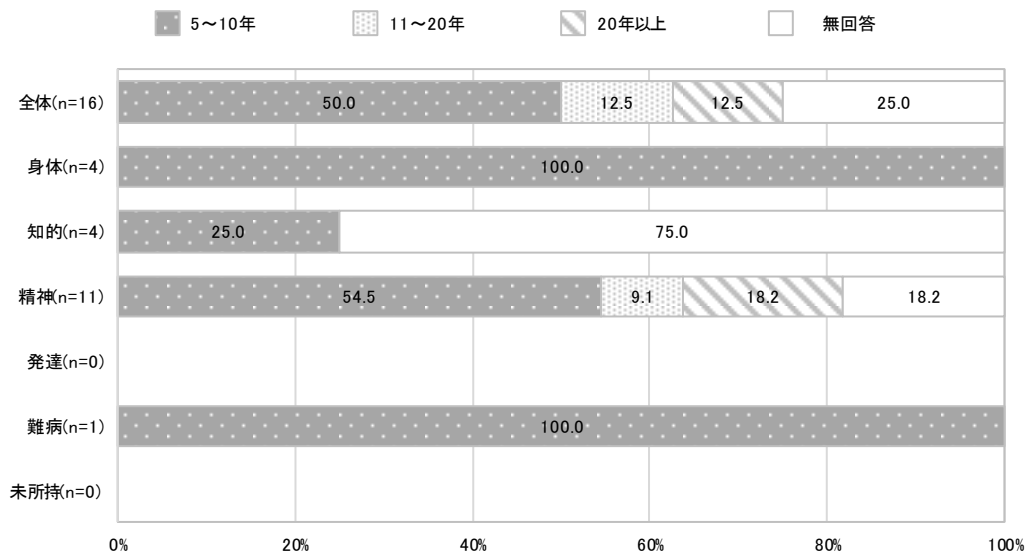
問 34 今回の入院も含めて、これまでの病院に入院した期間は合わせてどのくらいですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「半年未満」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「1年以上3年未満」と「5年以上」の割合が 9.8%となりました。



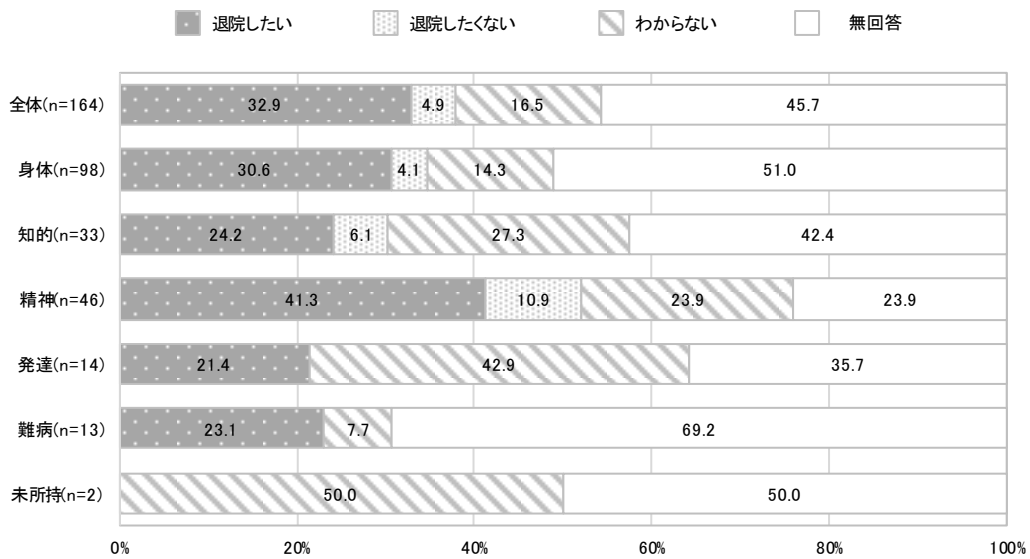
5年以上の場合

「5～10年」の割合が 50.0%と最も高くなりました。



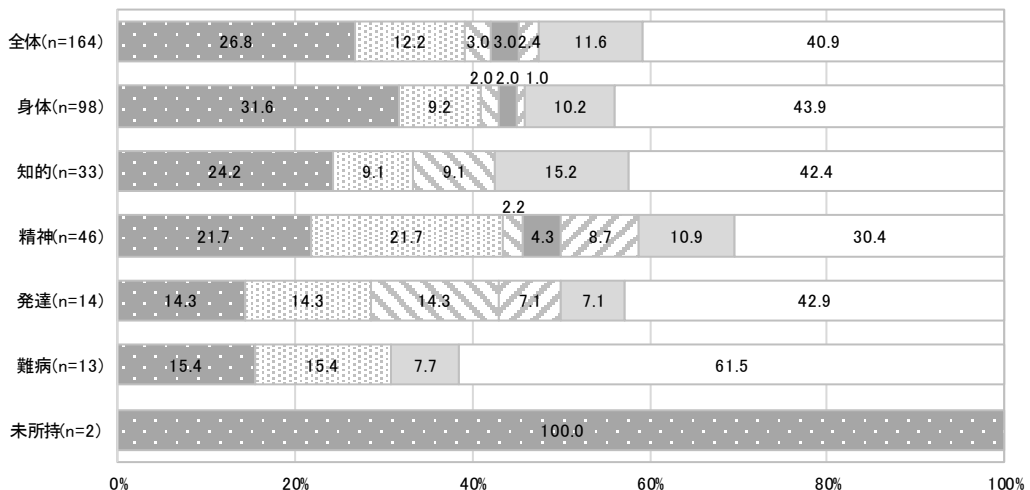
問 35 退院後のことについておたずねします。
 (1)あなたは、もし退院できるとしたら、退院したいと思いますか。

「退院したい」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 16.5%となりました。



(2)退院されるとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「自宅で家族と暮らしたい」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「一人で自立して暮らしたい」の割合が 12.2%、「わからない」の割合が 11.6%となりました。



(3)退院されるとしたら、生活していく上で特にどのような支援が必要だと思いますか。当てはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「具合が悪くなった時、休日、夜間も診察してくれる病院、診療所」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「話し相手や相談が出来る仲間」の割合が 30.5%、「病院、診療所で相談に乗ってくれる職員(精神保健福祉士、ソーシャルワーカーなど)」の割合が 27.4%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	話し相手や相談が出来る仲間	話し相手や相談が出来る仲間 病院、診療所で相談に乗ってくれる職員(精神保健福祉士、ソーシャルワーカーなど)	保健所で相談に乗ってくれる職員(精神保健福祉相談員、保健師など)	具合が悪くなった時、休日、夜間も診察してくれる病院、診療所	具合が悪くなった時、入院せず休息させてくれる施設	休日、夜間も相談できる電話相談機関
全体	164	30.5	27.4	6.1	33.5	8.5	10.4
身体	98	22.4	22.4	4.1	37.8	11.2	9.2
知的	33	36.4	27.3	3.0	27.3	9.1	6.1
精神	46	43.5	41.3	15.2	30.4	8.7	10.9
発達	14	35.7	21.4	14.3	28.6	14.3	-
難病	13	38.5	15.4	7.7	23.1	7.7	15.4
手帳未所持	2	-	-	-	100.0	50.0	-

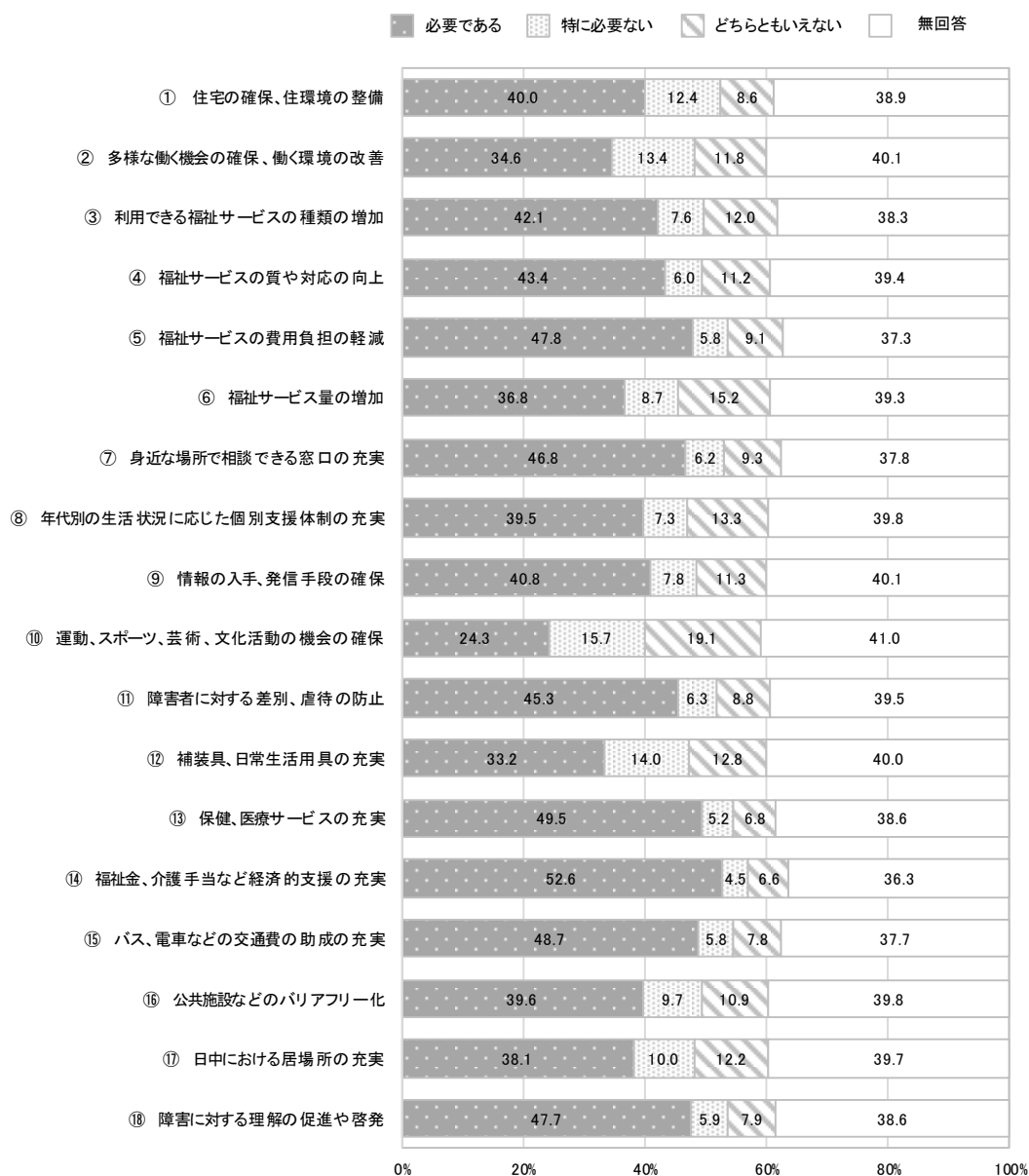
区分	訪問看護サービス	自宅への配食サービス	ホームヘルパー派遣	その他	特にない	無回答
全体	17.7	15.9	7.9	1.2	15.2	7.9
身体	16.3	16.3	8.2	1.0	14.3	9.2
知的	12.1	21.2	12.1	-	18.2	9.1
精神	17.4	10.9	2.2	2.2	13.0	6.5
発達	7.1	21.4	-	7.1	21.4	7.1
難病	7.7	23.1	-	-	7.7	15.4
手帳未所持	50.0	-	-	-	-	-

将来の暮らしについて【全員におたずねします。】

問 36 あなたが思う将来の暮らしを実現させるためには、どのような制度や条件整備が必要だと思いますか。①から⑱までの各項目について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

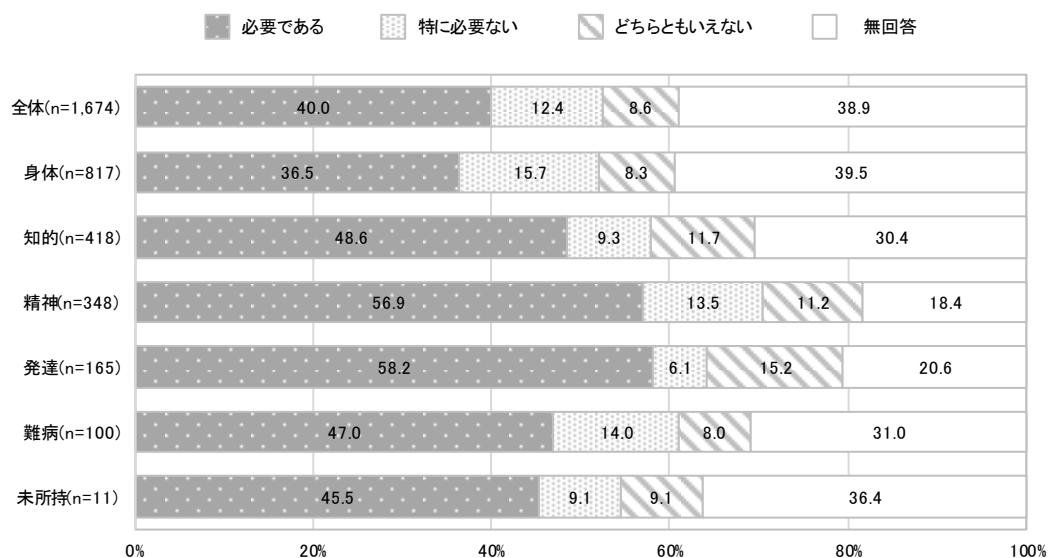
「必要である」の割合が「⑤ 福祉サービスの費用負担の軽減」、「⑦ 身近な場所で相談できる窓口の充実」、「⑬ 保健、医療サービスの充実」、「⑭ 福祉金、介護手当など経済的支援の充実」、「⑮ バス、電車などの交通費の助成の充実」、「⑱ 障害に対する理解の促進や啓発」で高くなっています。

「特に必要ない」の割合が「① 住宅の確保、住環境の整備」、「② 多様な働く機会の確保、働く環境の改善」、「⑩ 運動、スポーツ、芸術、文化活動の機会の確保」、「⑫ 補装具、日常生活用具の充実」で高くなっています。



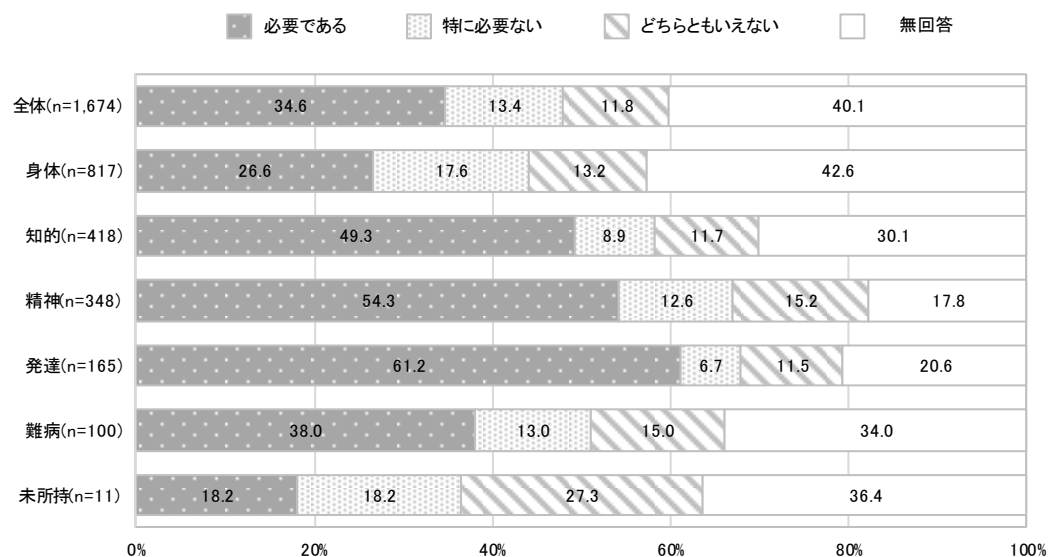
①住宅の確保、住環境の整備

「必要である」の割合が40.0%と最も高く、次いで「特に必要ない」の割合が12.4%となりました。



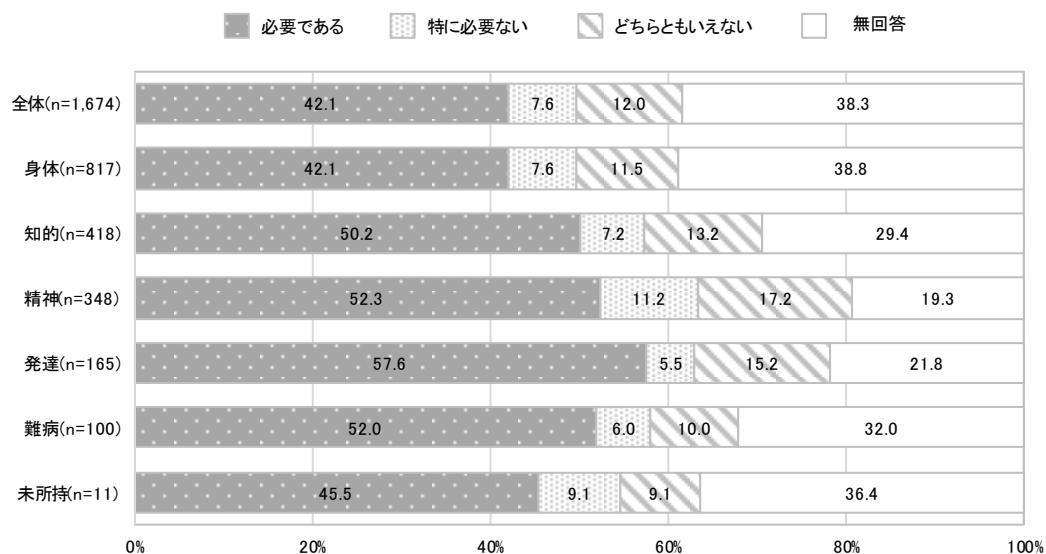
②多様な働く機会の確保、働く環境の改善

「必要である」の割合が34.6%と最も高く、次いで「特に必要ない」の割合が13.4%となりました。



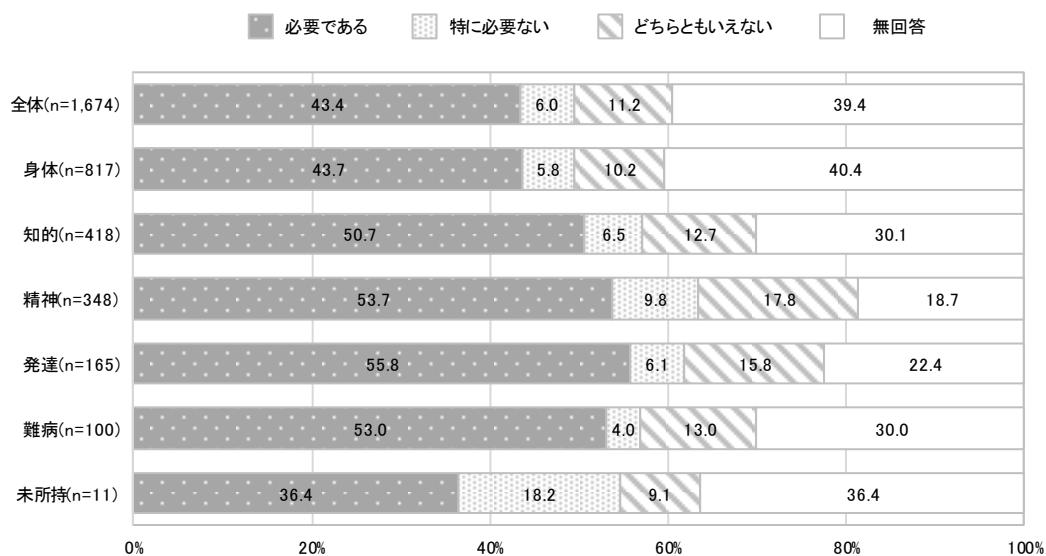
③利用できる福祉サービスの種類の増加

「必要である」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.0%となりました。



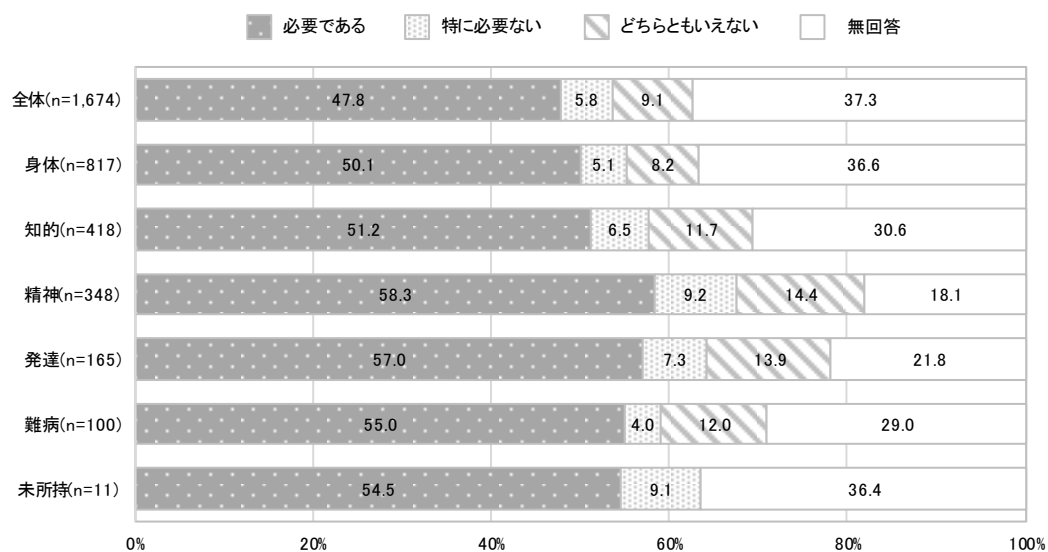
④福祉サービスの質や対応の向上

「必要である」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 11.2%となりました。



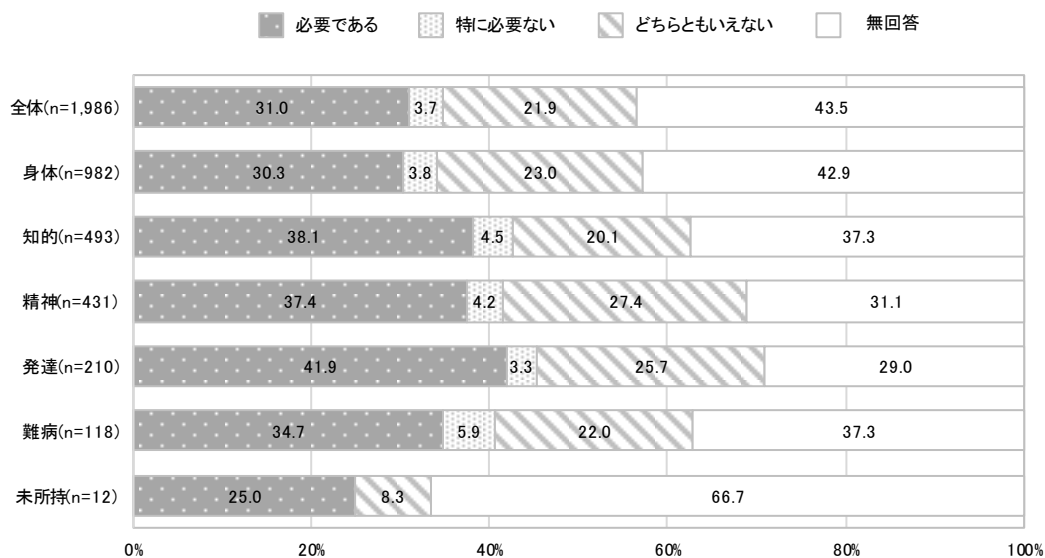
⑤福祉サービスの費用負担の軽減

「必要である」の割合が47.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が9.1%となりました。



⑥福祉サービス量の増加

「必要である」の割合が31.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が21.9%となりました。



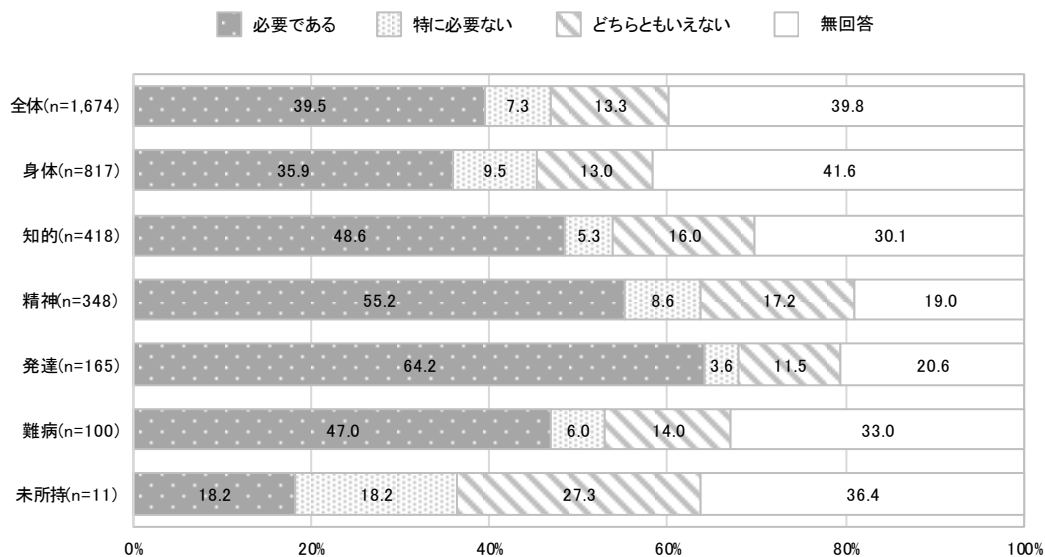
⑦身近な場所で相談できる窓口の充実

「必要である」の割合が46.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が9.3%となりました。



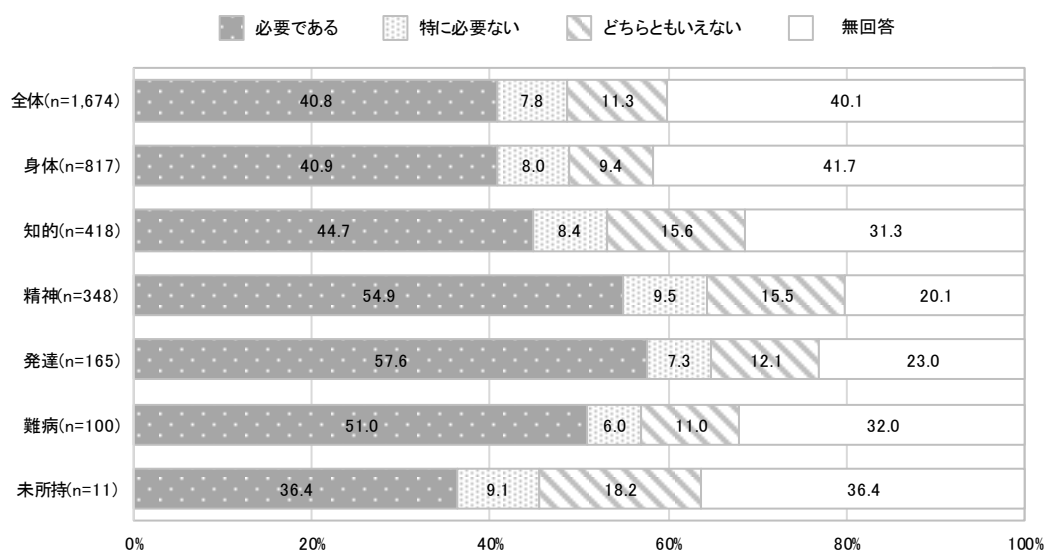
⑧年代別の生活状況に応じた個別支援体制の充実

「必要である」の割合が39.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が13.3%となりました。



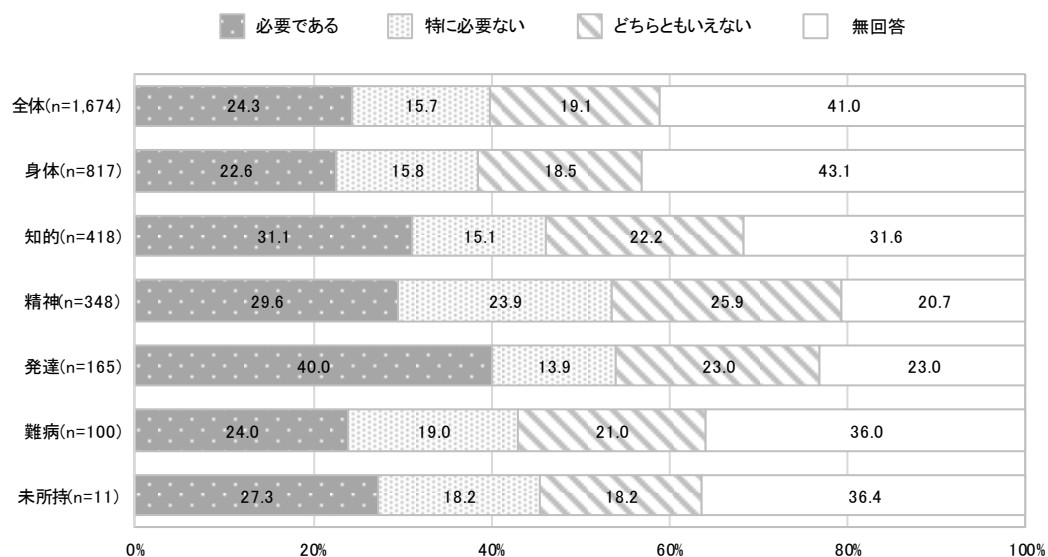
⑨情報の入手、発信手段の確保

「必要である」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 11.3%となりました。



⑩運動、スポーツ、芸術、文化活動の機会の確保

「必要である」の割合が 24.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 19.1%となりました。



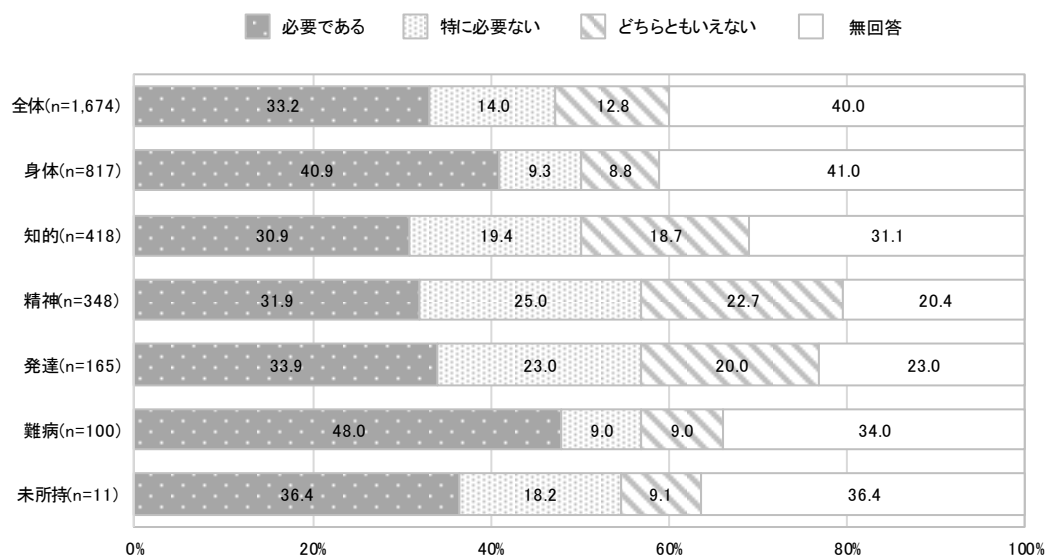
⑪障害者に対する差別、虐待の防止

「必要である」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 8.8%となりました。



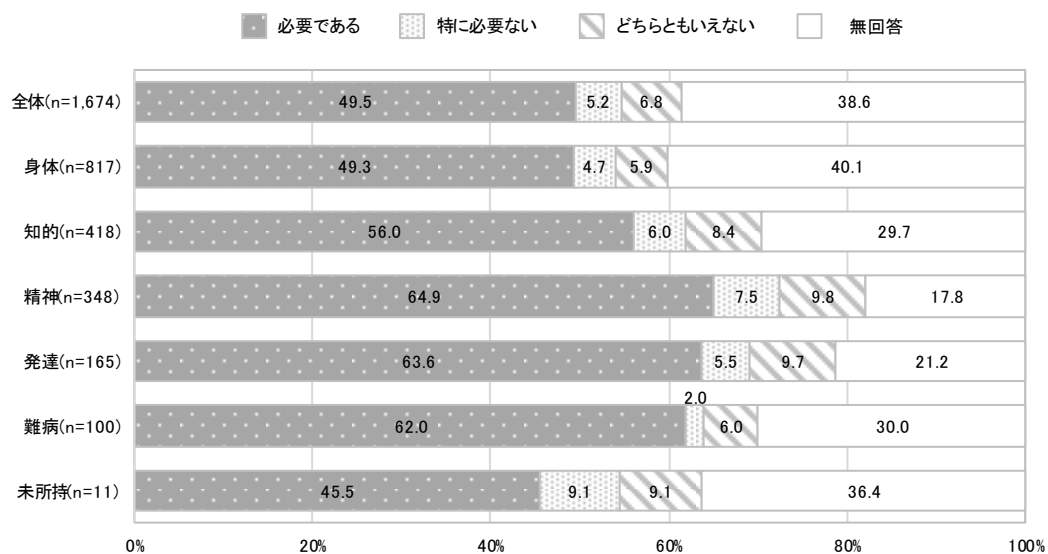
⑫補装具、日常生活用具の充実

「必要である」の割合が 33.2%と最も高く、次いで「特に必要ない」の割合が 14.0%となりました。



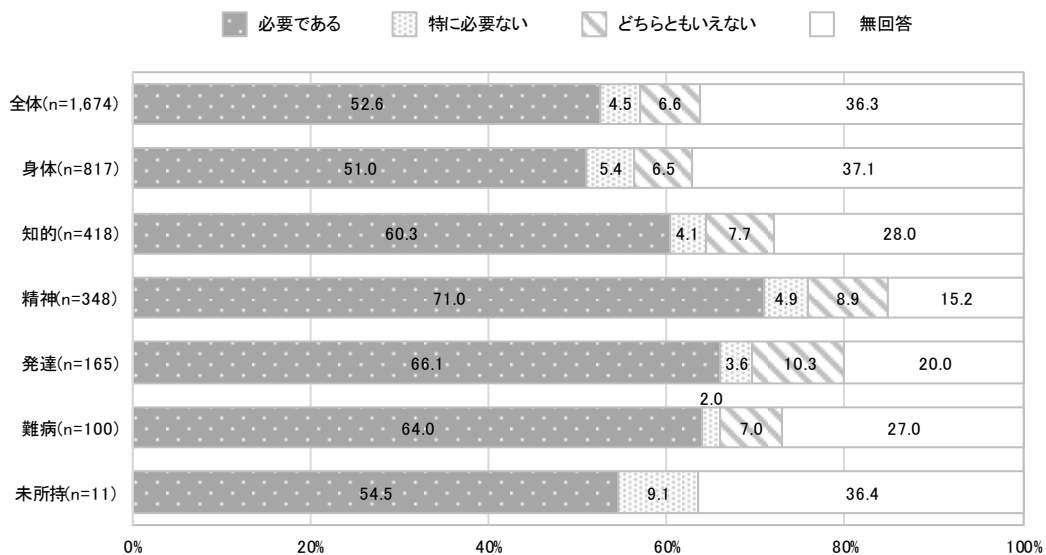
⑬保健、医療サービスの充実

「必要である」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 6.8%となりました。



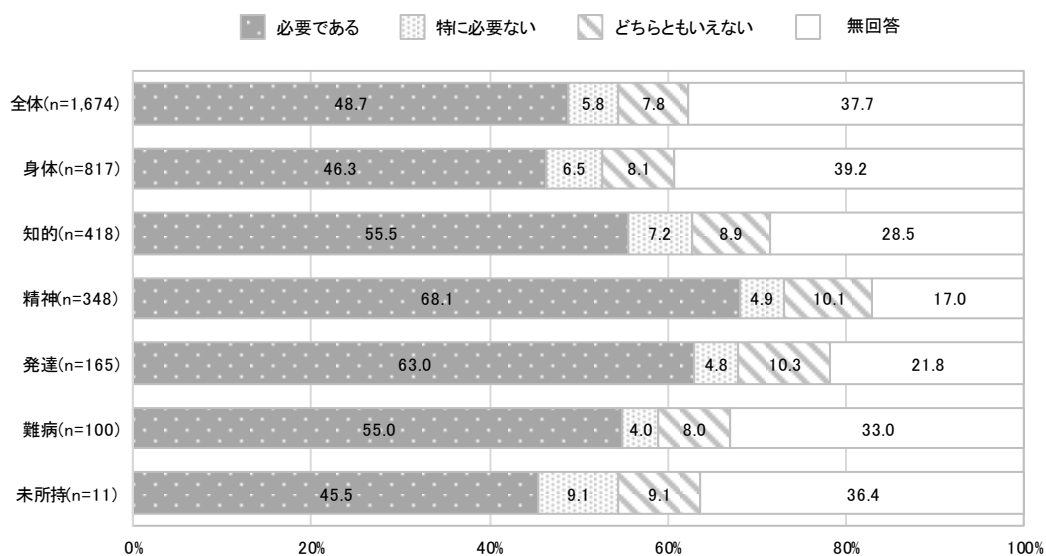
⑭福祉金、介護手当など経済的支援の充実

「必要である」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 6.6%となりました。



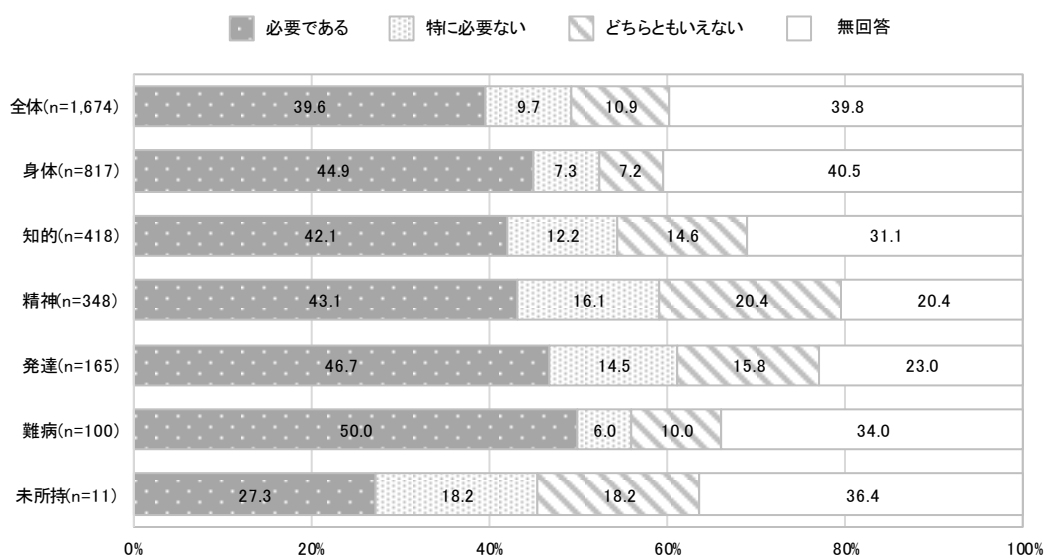
⑮バス、電車などの交通費の助成の充実

「必要である」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 7.8%となりました。



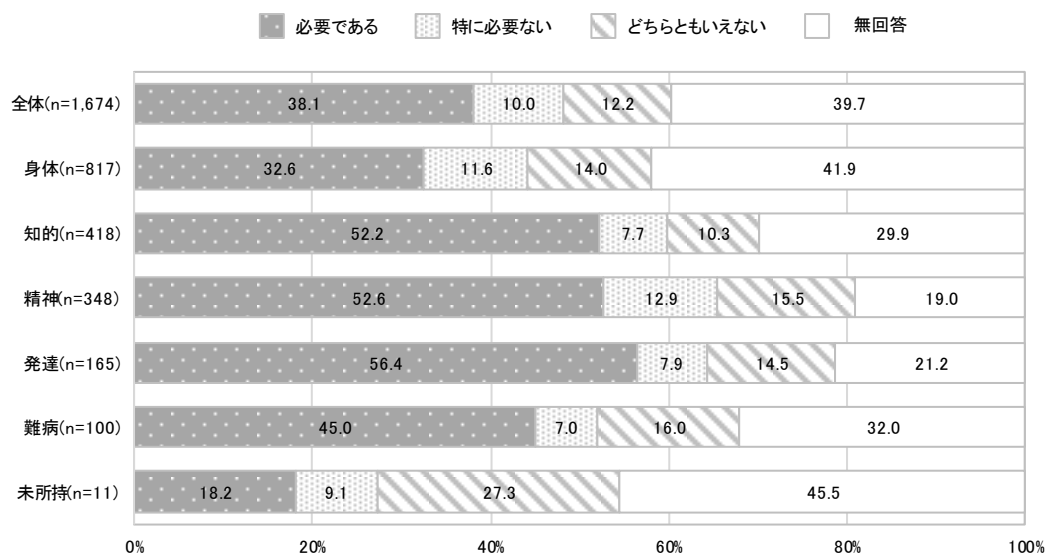
⑯公共施設などのバリアフリー化

「必要である」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 10.9%となりました。



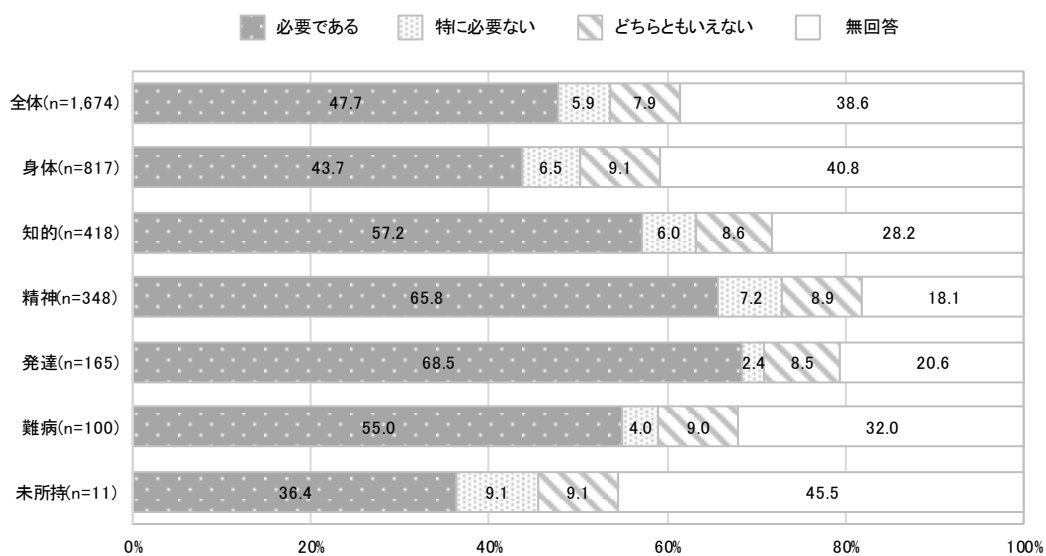
⑰日中における居場所の充実

「必要である」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.2%となりました。



⑱障害に対する理解の促進や啓発

「必要である」の割合が 47.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 7.9%となりました。



【入所・入院されている方におたずねします】

(2)退所又は退院をした場合の生活で不安に感じることはありますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「結婚、育児のこと」の割合が52.6%と最も高く、次いで「就職、進学のこと」の割合が49.5%、「緊急時の対応のこと」の割合が48.7%となりました。

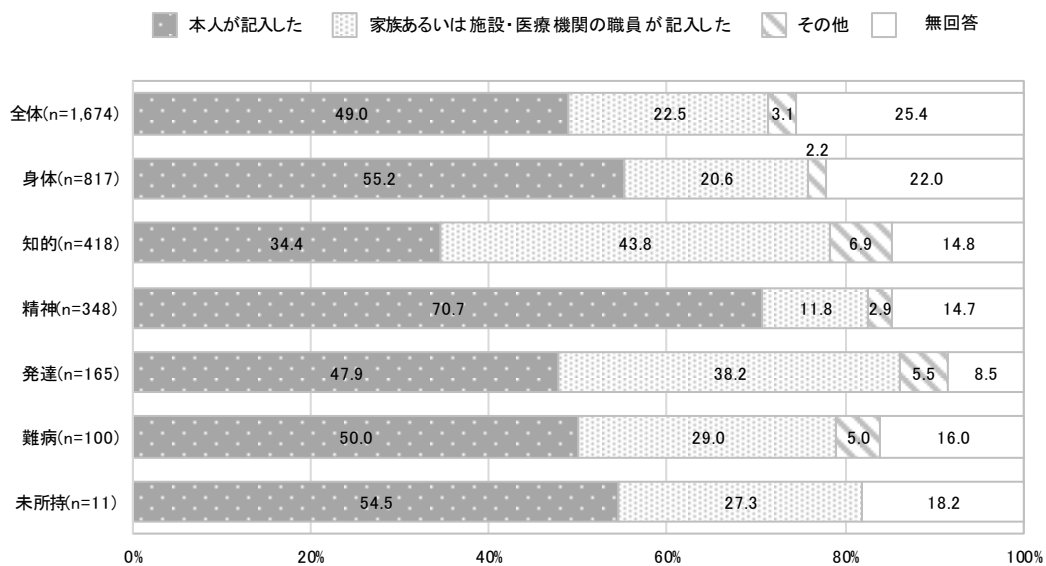
単位：%

区分	有効回答件数(件)	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	親身になってくれる相談相手のこと	住まいのこと	家族や親戚のこと	友人関係のこと	主な介助者がいなくなった場合の生活のこと	家事に関すること	福祉サービスの利用のこと
全体	1,674	40.0	34.6	42.1	43.4	47.8	36.8	46.8	39.5	40.8	24.3
身体	817	36.5	26.6	42.1	43.7	50.1	36.5	44.9	35.9	40.9	22.6
知的	418	48.6	49.3	50.2	50.7	51.2	45.0	55.7	48.6	44.7	31.1
精神	348	56.9	54.3	52.3	53.7	58.3	46.3	61.5	55.2	54.9	29.6
発達	165	58.2	61.2	57.6	55.8	57.0	53.3	65.5	64.2	57.6	40.0
難病	100	47.0	38.0	52.0	53.0	55.0	41.0	54.0	47.0	51.0	24.0
手帳未所持	11	45.5	18.2	45.5	36.4	54.5	27.3	36.4	18.2	36.4	27.3

区分	仕事や職場の人間関係のこと	学校や勉強のこと	就職、進学のこと	結婚、育児のこと	緊急時の対応のこと	財産管理のこと	余暇の過ごし方のこと	通院や服薬、健康管理のこと	その他	特にない	無回答
全体	45.3	33.2	49.5	52.6	48.7	39.6	38.1	47.7	6.5	4.7	3.0
身体	40.6	40.9	49.3	51.0	46.3	44.9	32.6	43.7	6.2	4.3	4.2
知的	58.9	30.9	56.0	60.3	55.5	42.1	52.2	57.2	8.4	5.0	1.9
精神	60.6	31.9	64.9	71.0	68.1	43.1	52.6	65.8	9.8	8.6	2.3
発達	68.5	33.9	63.6	66.1	63.0	46.7	56.4	68.5	6.7	5.5	1.8
難病	56.0	48.0	62.0	64.0	55.0	50.0	45.0	55.0	9.0	3.0	8.0
手帳未所持	36.4	36.4	45.5	54.5	45.5	27.3	18.2	36.4	9.1	9.1	-

このアンケートに主にご回答いただいたのはどなたですか。

「本人が記入した」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「家族あるいは施設・医療機関の職員が記入した」の割合が 22.5%となりました。

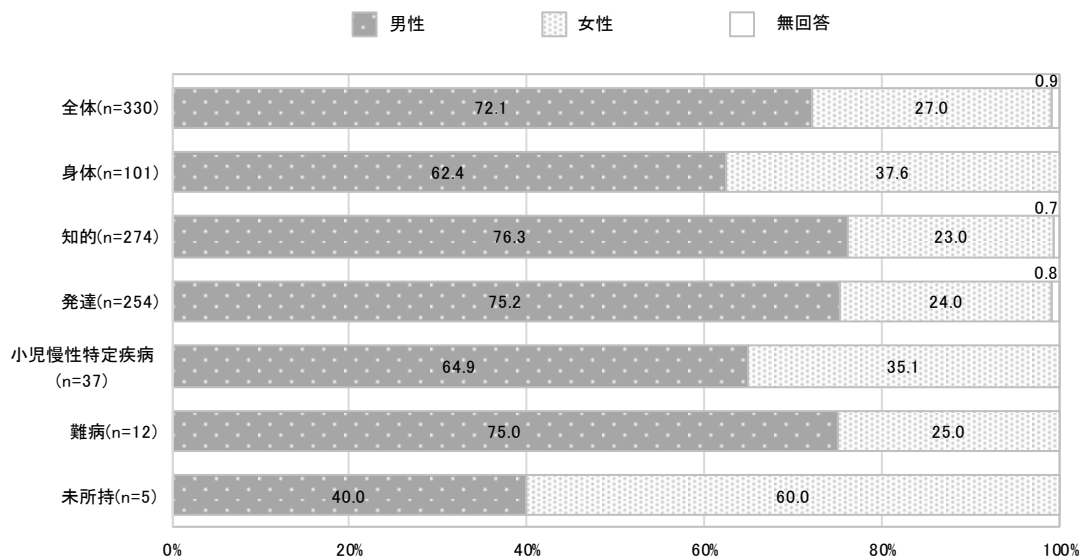


2 障害児

問1 お子さまの性別、年齢(令和元年12月1日現在の満年齢)をご記入ください。

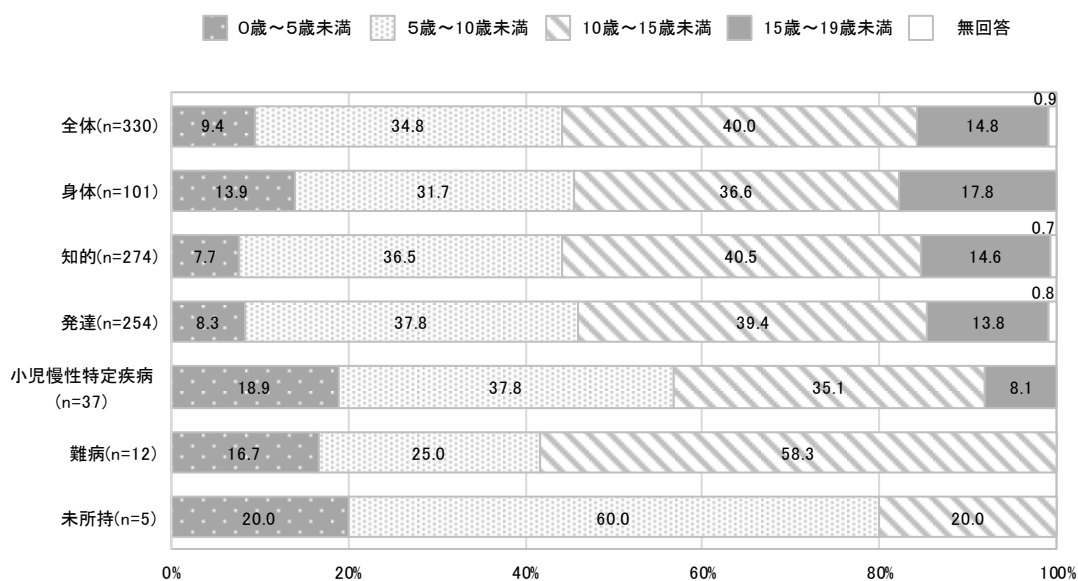
性別

「男性」の割合が72.1%、「女性」の割合が27.0%となりました。



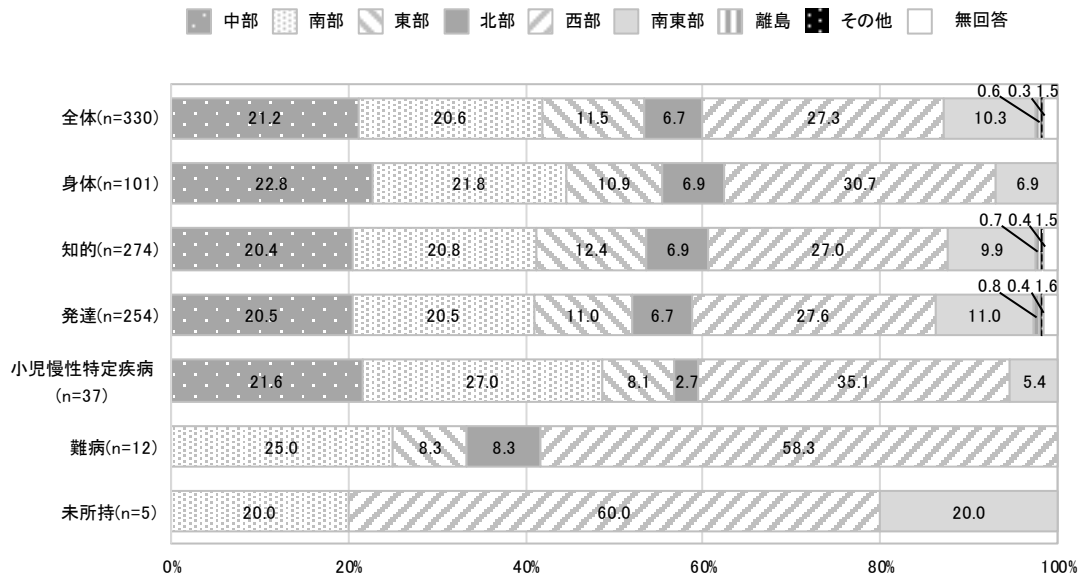
年齢

「10歳～15歳未満」の割合が40.0%と最も高く、次いで「5歳～10歳未満」の割合が34.8%となりました。



問2 現在お住まいの小学校区を選び、番号に○を付けてください。

「西部」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「中部」の割合が 21.2%、「南部」の割合が 20.6%となりました。



問3 お子さまの障害者手帳などについておたずねします。

(1) お子さまは下記の障害者手帳をお持ちですか。また、発達障害や難病の診断を受けていますか。当てはまる番号に○を付け、「1」～「5」を選んだ方は、等級なども○を付けてください。

「療育手帳」の割合が 83.0%と最も高く、次いで「発達障害の診断」の割合が 77.0%、「身体障害者手帳」の割合が 30.6%となりました。

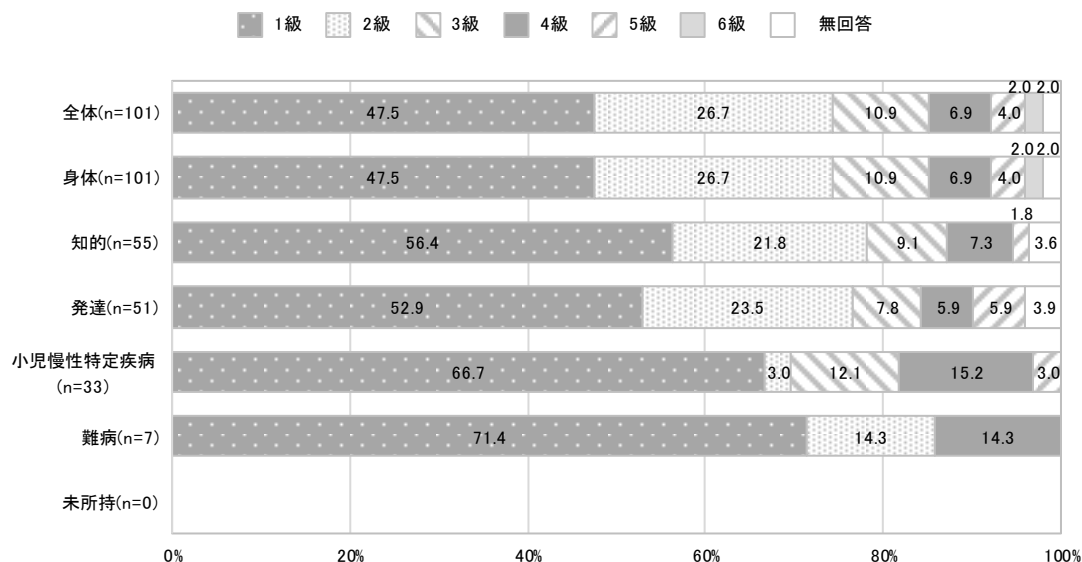
単位: %

区分	有効回答件数(件)	身体障害者手帳	療育手帳	発達障害の診断	小児慢性特定疾病の診断	難病の診断	手帳未所持	無回答
全体	330	30.6	83.0	77.0	11.2	3.6	1.5	56.1
身体	101	100.0	54.5	50.5	32.7	6.9	-	-
知的	274	20.1	100.0	84.3	8.8	3.6	-	-
精神	254	20.1	90.9	100.0	8.3	4.3	0.8	-
発達	37	89.2	64.9	56.8	100.0	16.2	-	-
難病	12	58.3	83.3	91.7	50.0	100.0	-	-
手帳未所持	5	-	-	40.0	-	-	100.0	-

1 身体障害者手帳

等級

「1級」の割合が47.5%と最も高く、次いで「2級」の割合が26.7%、「3級」の割合が10.9%となりました。



主な障害

「肢体障害」の割合が48.5%と最も高く、次いで「その他」の割合が21.8%、「内部機能障害」の割合が20.8%となりました。

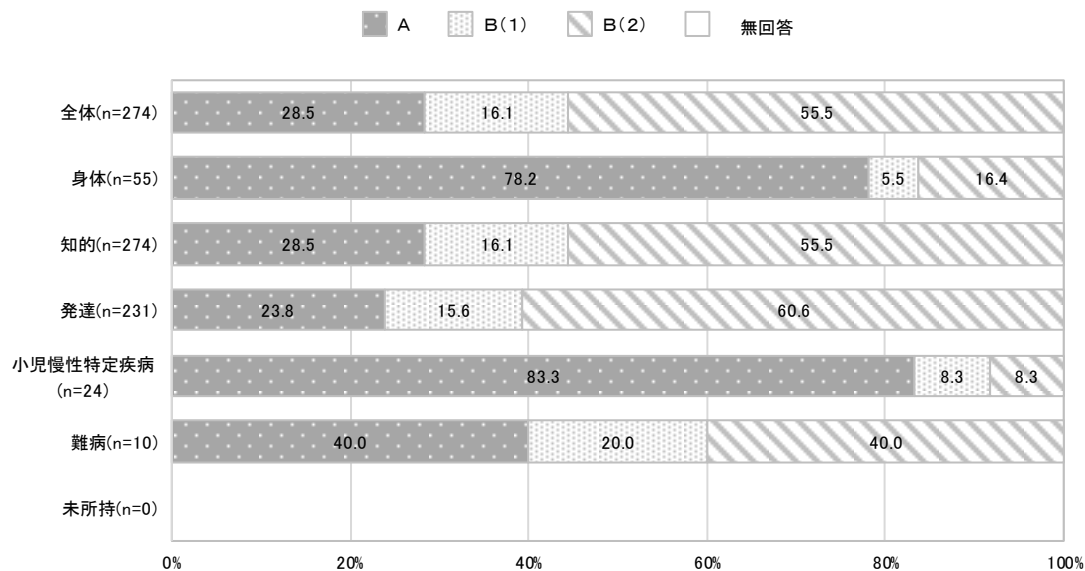
単位: %

区分	有効回答件数(件)	視覚障害	言語機能障害	肢体障害	内部機能障害	その他	無回答
全体	101	5.0	4.0	48.5	20.8	21.8	14.9
身体	101	5.0	4.0	48.5	20.8	21.8	14.9
知的	55	5.5	7.3	56.4	12.7	21.8	94.5
精神	51	3.9	3.9	47.1	25.5	15.7	96.1
発達	33	6.1	3.0	51.5	33.3	24.2	93.9
難病	7	14.3	14.3	71.4	28.6	-	85.7
手帳未所持	0	-	-	-	-	-	-

2 療育手帳

等級

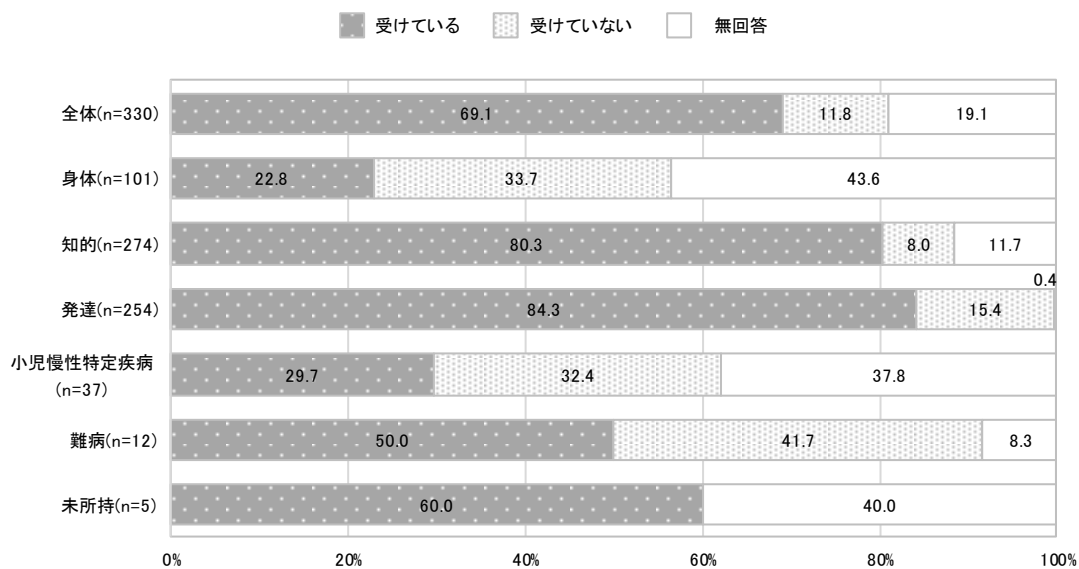
「B(2)」の割合が55.5%と最も高く、次いで「A」の割合が28.5%となりました。



3 発達障害の診断

診断

「受けている」の割合が69.1%、「受けていない」の割合が11.8%となりました。



障害種類

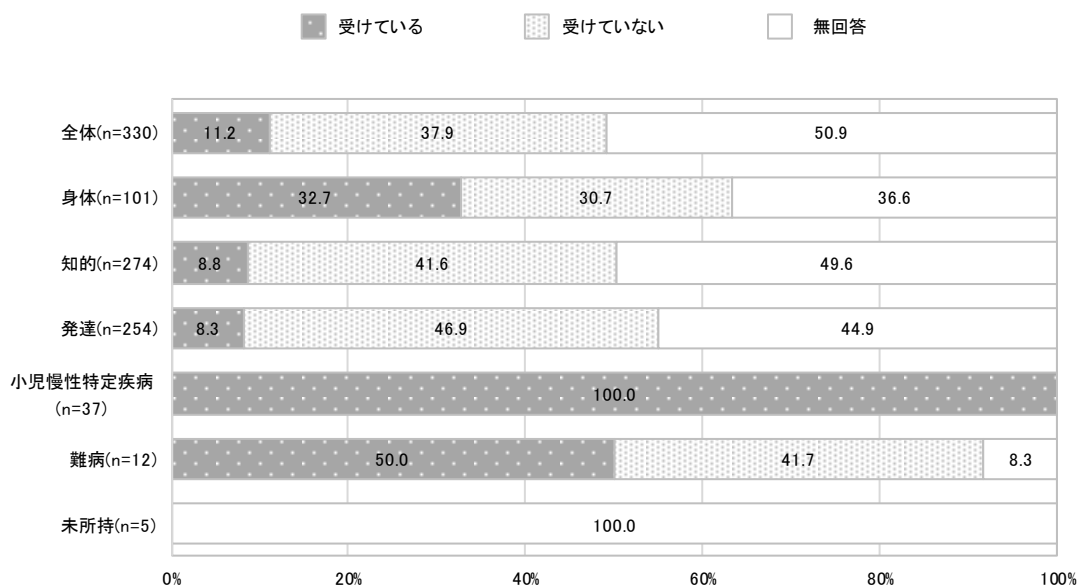
「自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「注意欠陥多動性障害(ADHD)」の割合が 10.6%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)	学習障害(LD)	(ADHD)	その他	無回答
全体	274	69.7	4.7	10.6	8.0	15.7
身体	55	21.8	3.6	1.8	5.5	41.8
知的	274	69.7	4.7	10.6	8.0	15.7
精神	231	82.7	5.6	12.6	9.5	-
発達	24	25.0	-	-	12.5	45.8
難病	10	60.0	-	-	-	10.0
手帳未所持	0	-	-	-	-	-

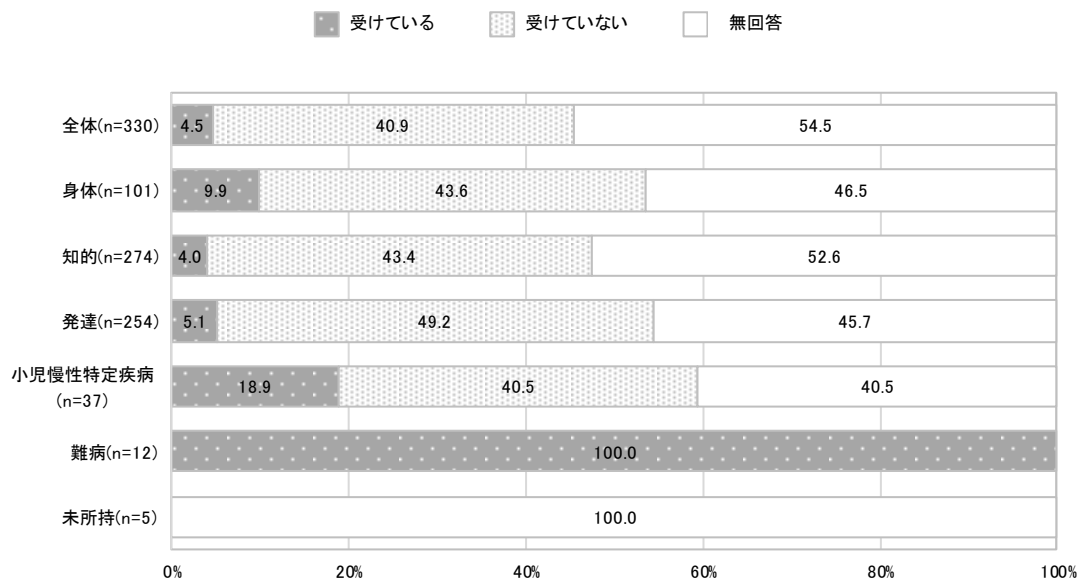
4 小児慢性特定疾病の診断

「受けている」の割合が 11.2%、「受けていない」の割合が 37.9%となりました。



5 難病の診断

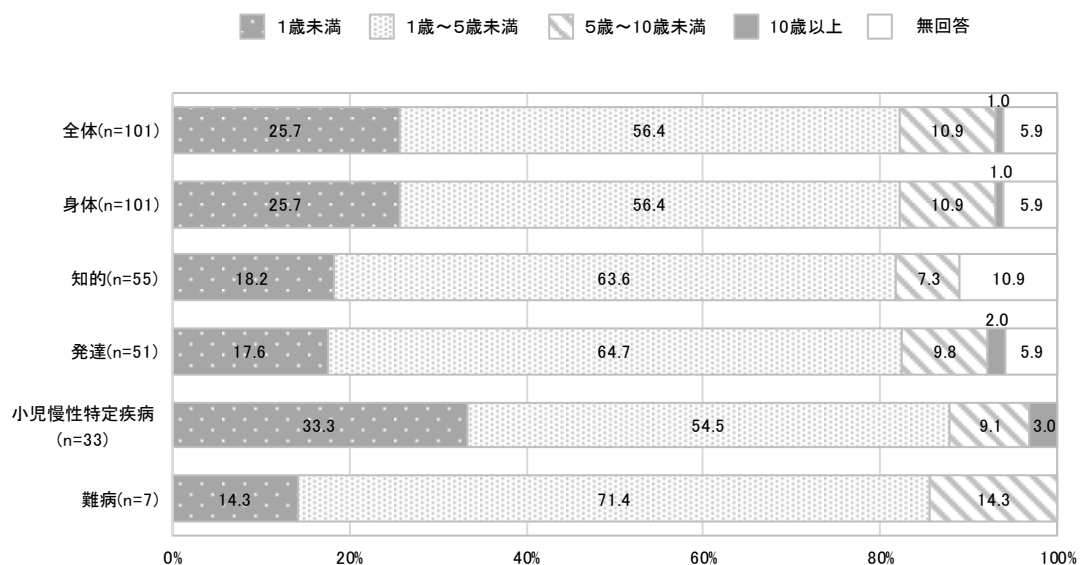
「受けている」の割合が 4.5%と最も高く、「受けていない」の割合が 40.9%となりました。



(2)お子さまの障害・疾患はいつごろからですか。また、上記(1)の設問で「3」「4」を選ばれた方はいつごろ診断を受けられましたか。(1)で選ばれた障害者手帳などの番号の欄にそれぞれご回答ください。

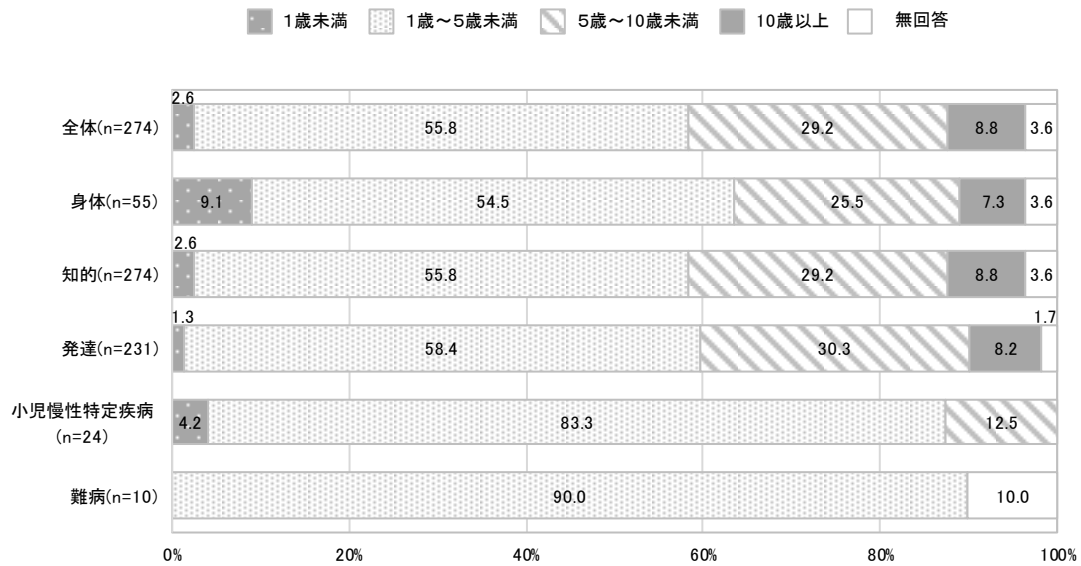
1 身体障害者手帳

「1歳～5歳未満」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「1歳未満」の割合が 25.7%となりました。



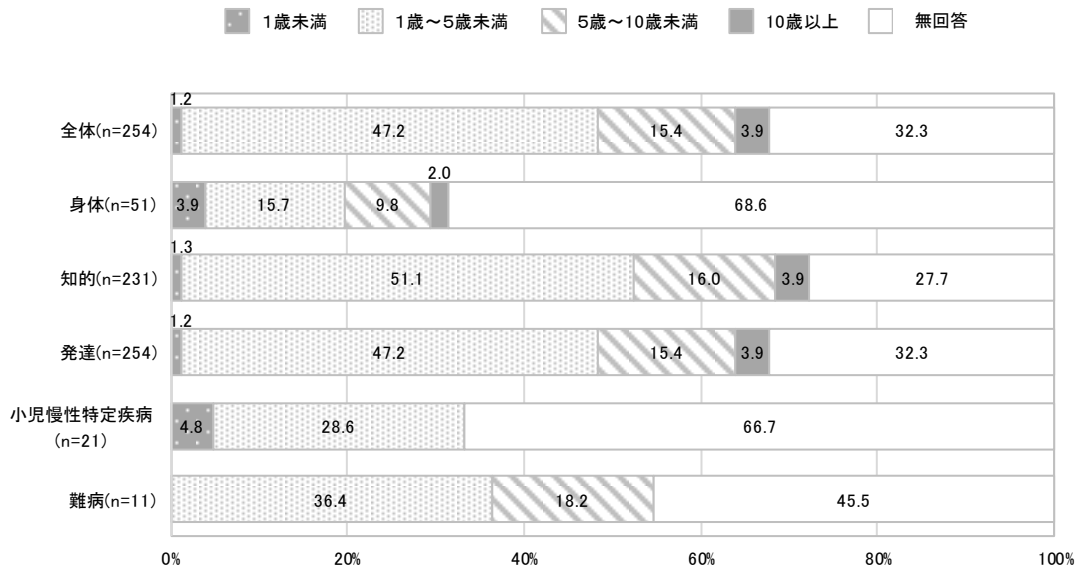
2 療育手帳

「1歳～5歳未満」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「5歳～10歳未満」の割合が 29.2%となりました。



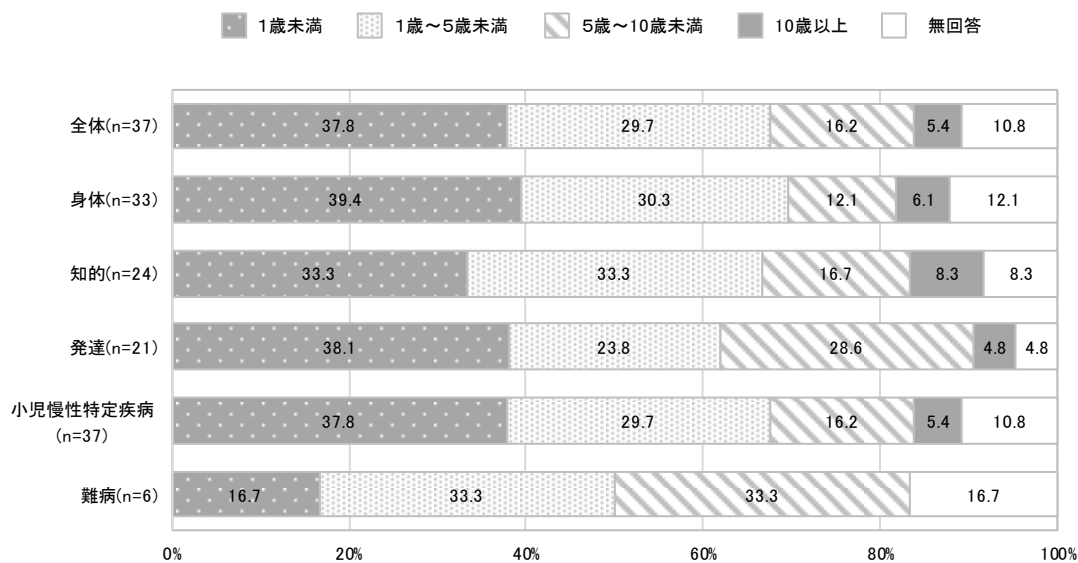
3 発達障害の診断

「1歳～5歳未満」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「5歳～10歳未満」の割合が 15.4%となりました。



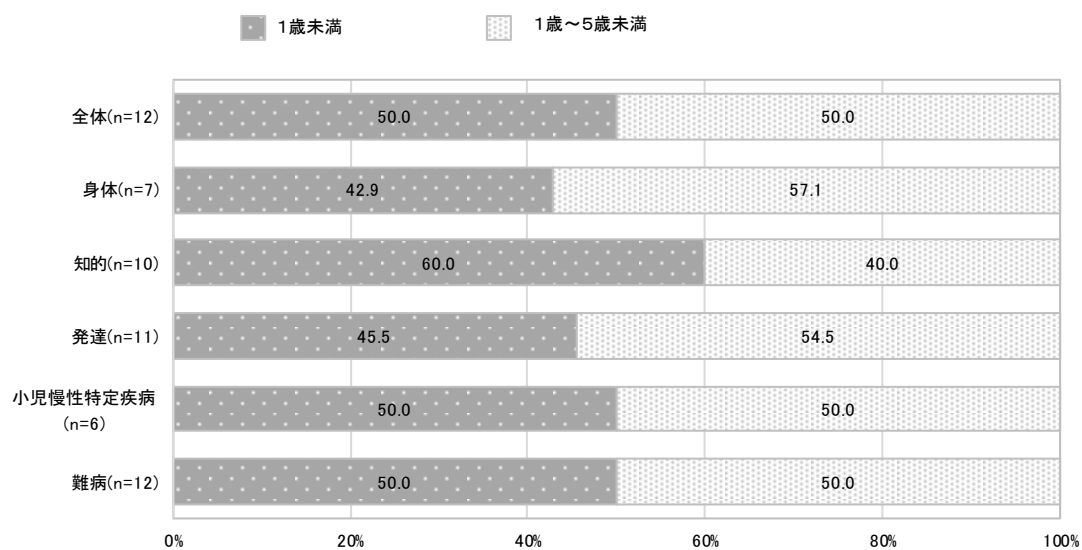
4 小児慢性特定疾病の診断

「1歳未満」の割合が37.8%と最も高く、次いで「1歳～5歳未満」の割合が29.7%となりました。



5 難病の診断

「1歳未満」及び「1歳～5歳未満」の割合が50.0%となりました。



ご家族とお住まいの状況について【全員におたずねします。】

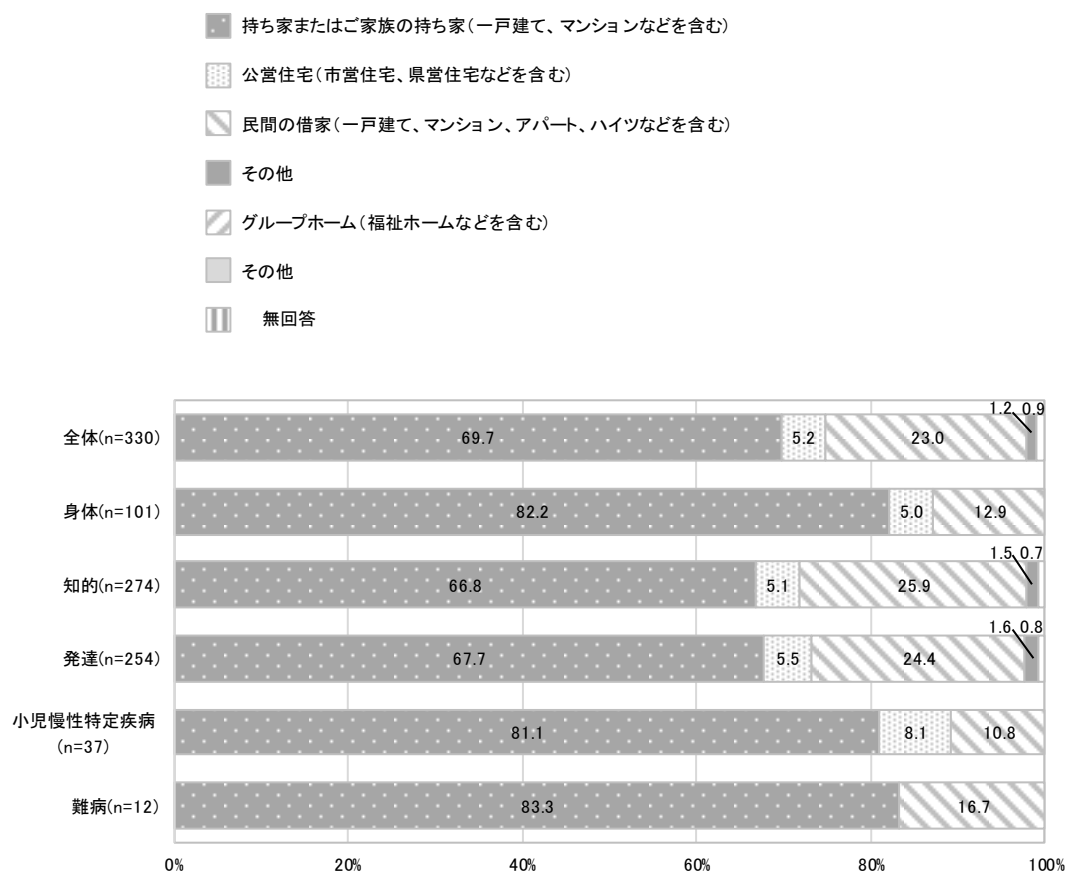
問4 お子さまの世帯の構成について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「子どもと親」の割合が 86.1%と最も高く、次いで「三世帯世帯(祖父母、親、子)」の割合が 12.1%となりました。



問5 お住まいについておたずねします。
現在のお住まいについて、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

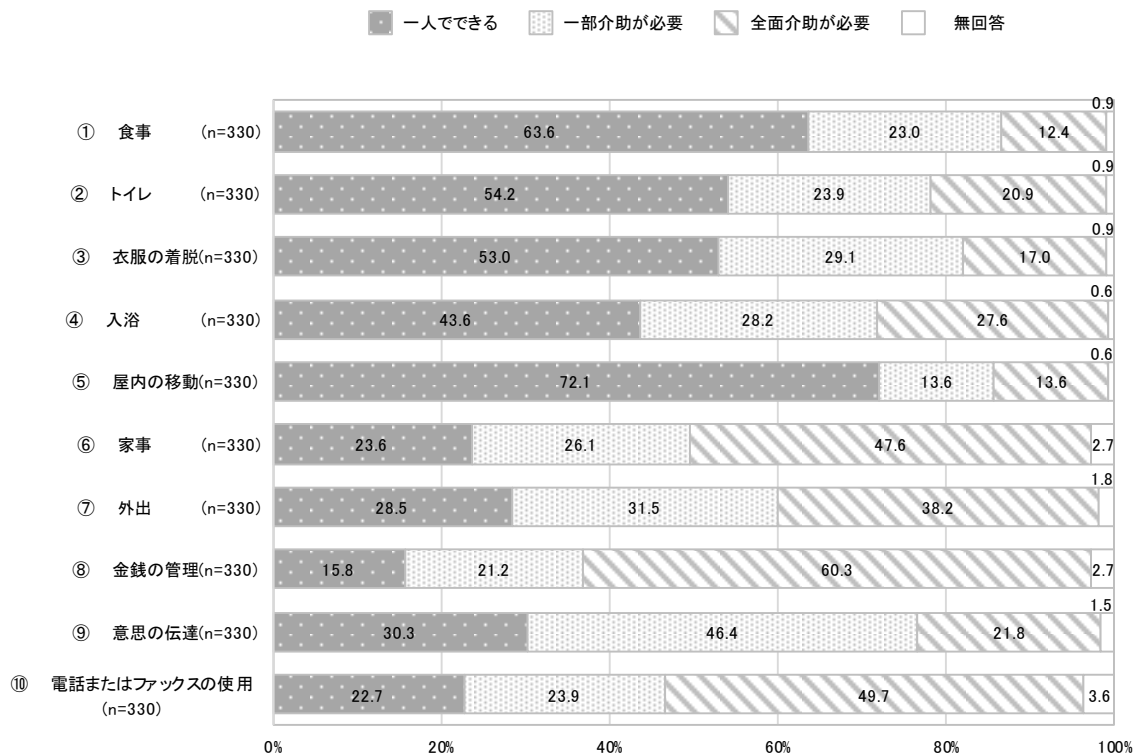
「持ち家またはご家族の持ち家(一戸建て、マンションなどを含む)」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「民間の借家(一戸建て、マンション、アパート、ハイツなどを含む)」の割合が 23.0%となりました。



介助の状況について

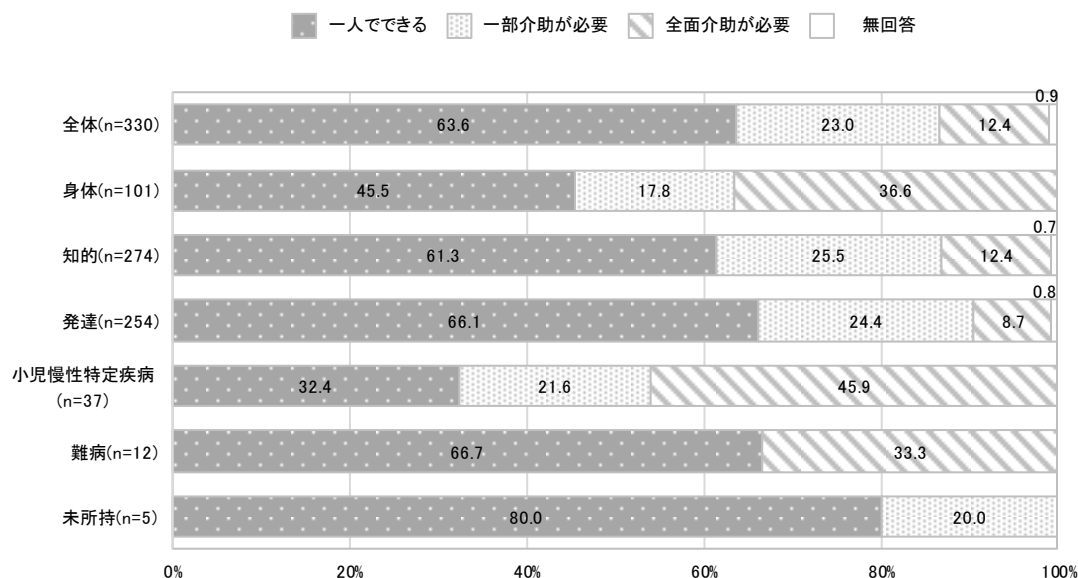
問6 お子さまは、次に挙げた日常生活動作について、どの程度介助が必要ですか。①から⑩までの各項目について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。(日によって状態が変わる場合は、状態が悪いときについてお答えください。)

「一人でできる」の割合が「①食事」、「⑤屋内の移動」で高くなっています。「全面介助が必要」の割合が「⑧金銭の管理」で高くなっています。



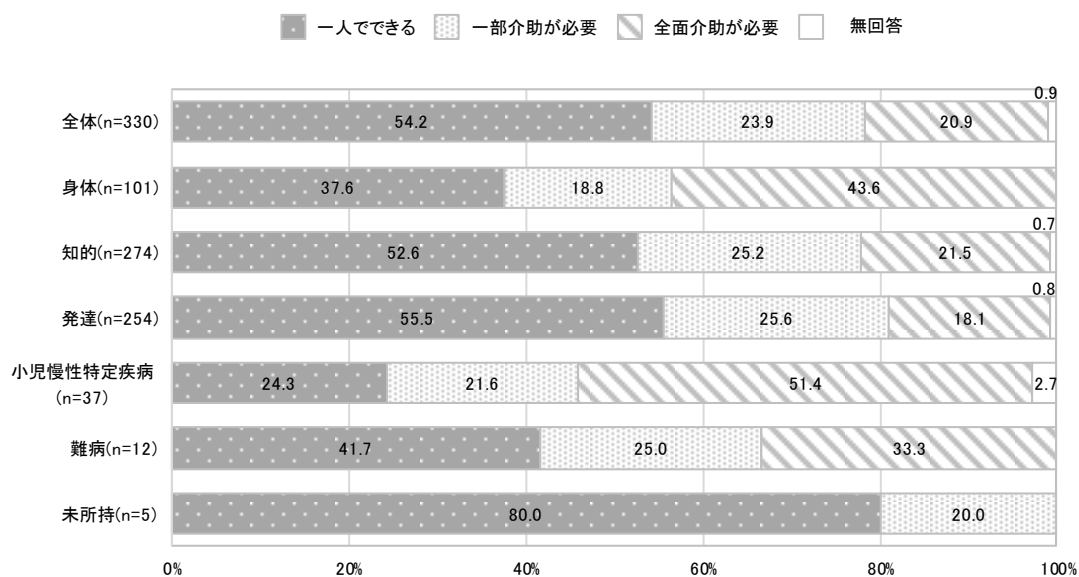
①食事

「一人でできる」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 23.0%、「全面介助が必要」の割合が 12.4%となりました。



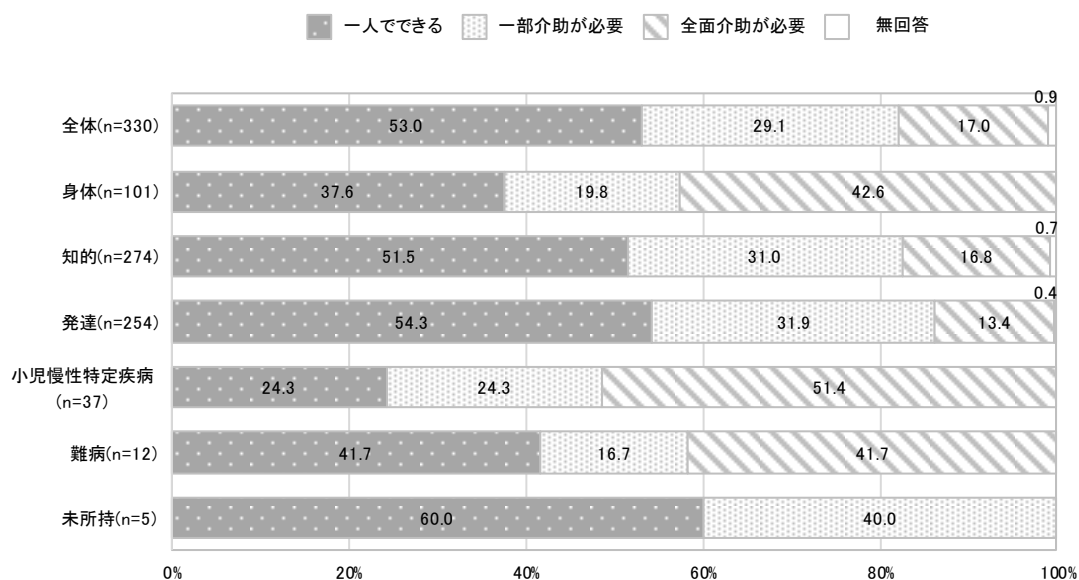
②トイレ

「一人のできる」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 23.9%、「全面介助が必要」の割合が 20.9%となりました。



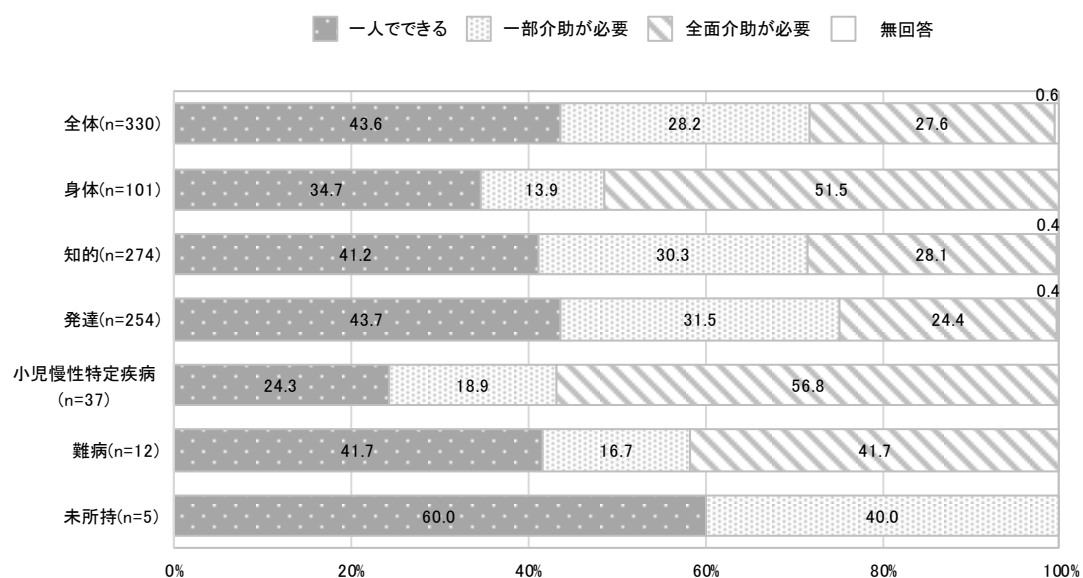
③衣服の着脱

「一人のできる」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 29.1%、「全面介助が必要」の割合が 17.0%となりました。



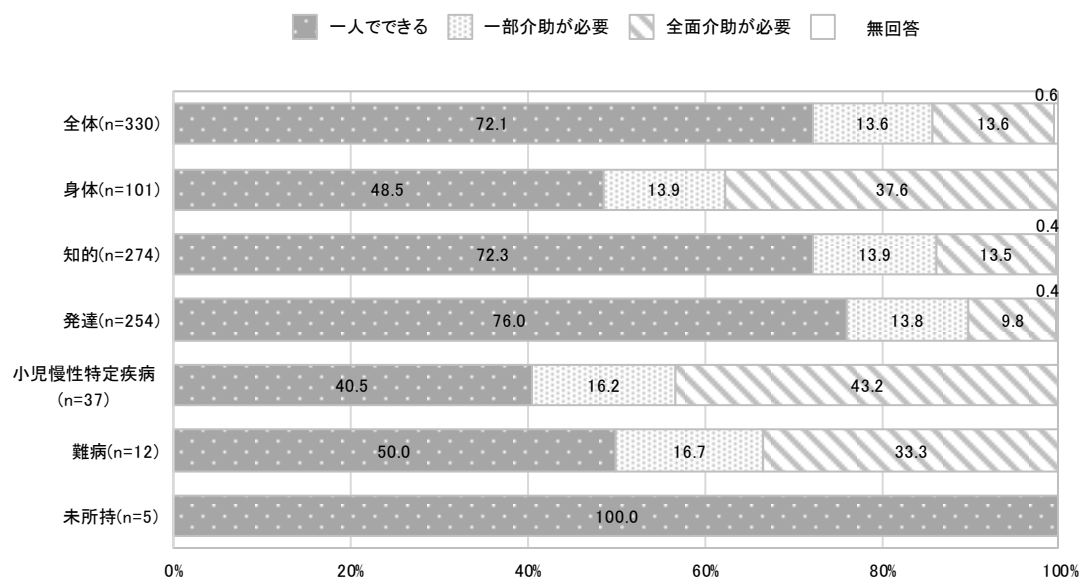
④入浴

「一人でできる」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 28.2%、「全面介助が必要」の割合が 27.6%となりました。



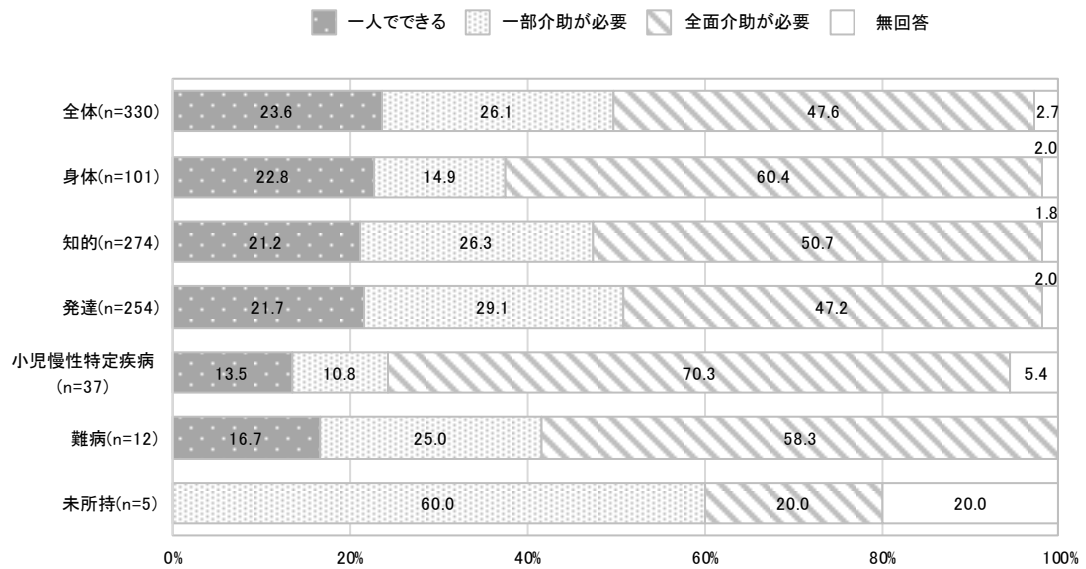
⑤屋内の移動

「一人でできる」の割合が 72.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」及び「全面介助が必要」の割合が 13.6%となりました。



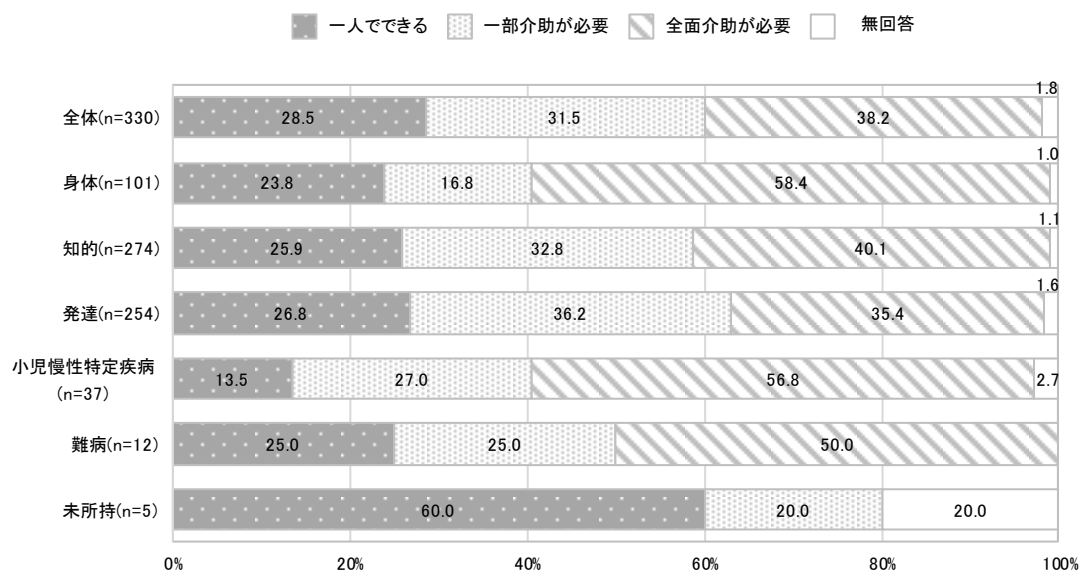
⑥家事

「全面介助が必要」の割合が47.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が26.1%、「一人でできる」の割合が23.6%となりました。



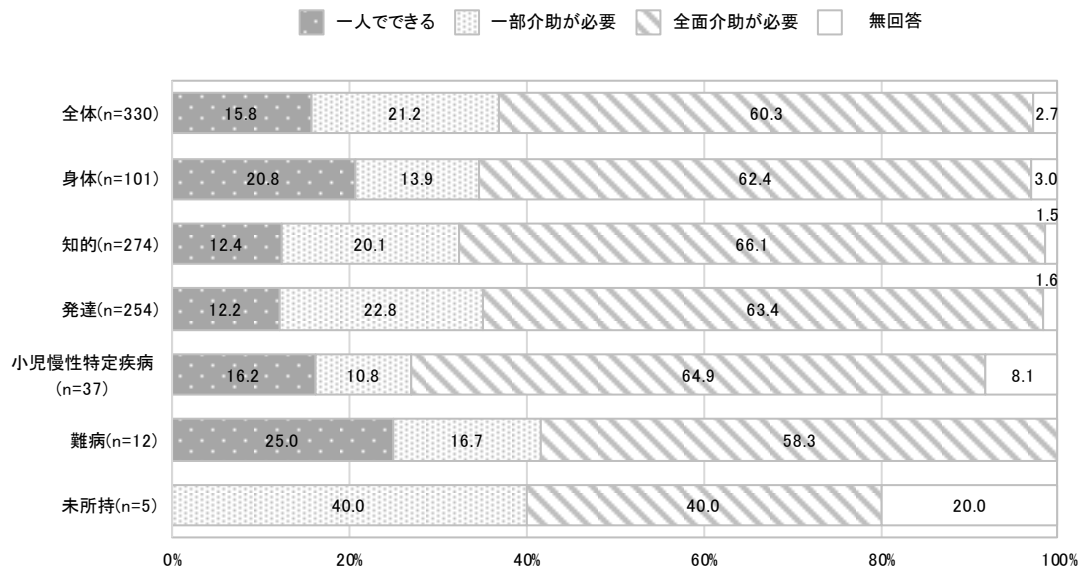
⑦外出

「全面介助が必要」の割合が38.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が31.5%、「一人でできる」の割合が28.5%となりました。



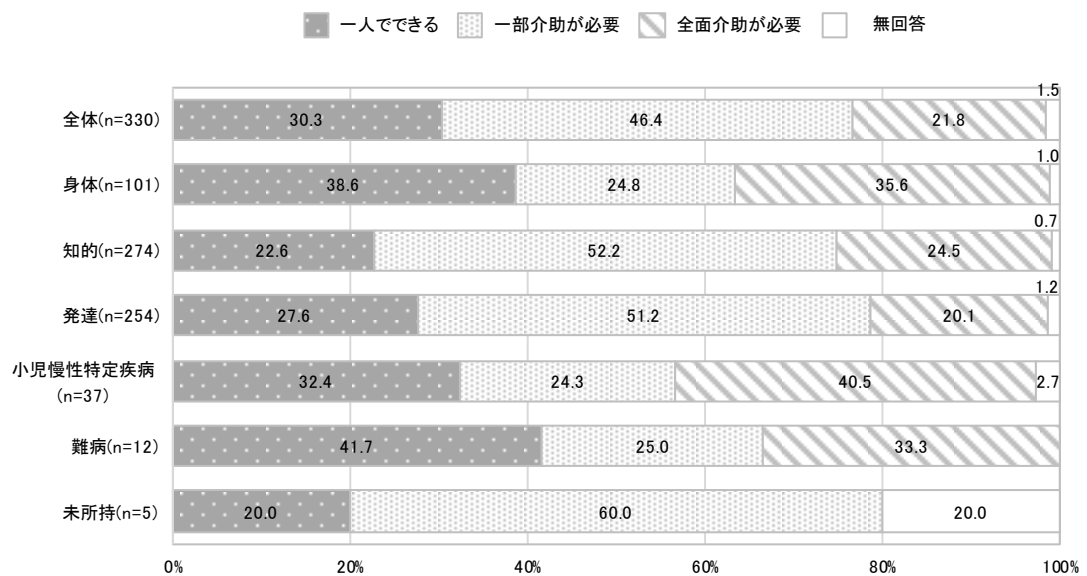
⑧金銭の管理

「全面介助が必要」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 21.2%、「一人でできる」の割合が 15.8%となりました。



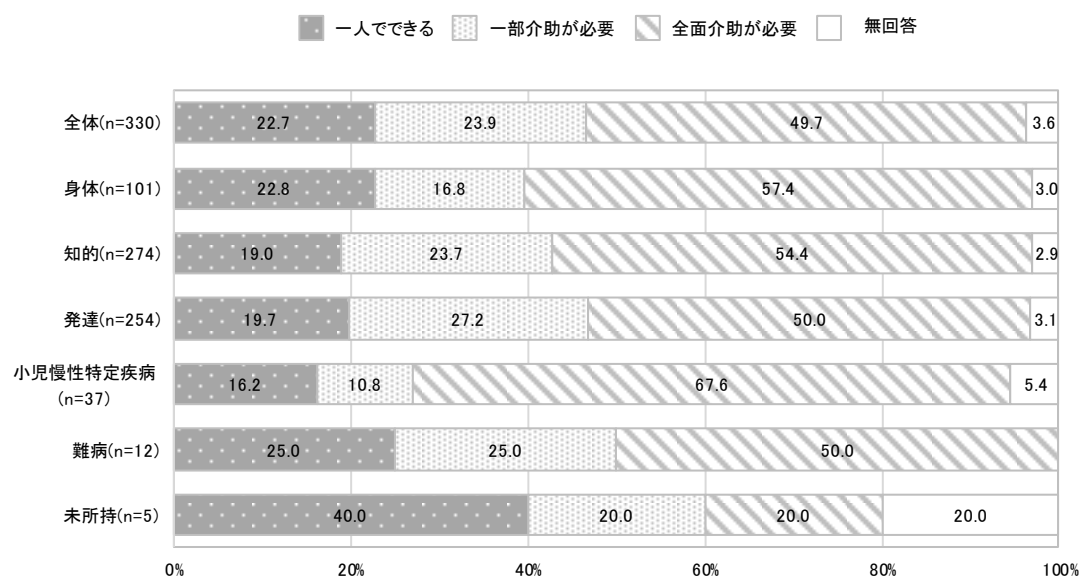
⑨意志の伝達

「一部介助が必要」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「一人でできる」の割合が 30.3%、「全面介助が必要」の割合が 21.8%となりました。



⑩電話またはファクスの使用

「全面介助が必要」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 23.9%、「一人でできる」の割合が 22.7%となりました。



問7 現在、お子さまは介助を受けておられますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族や親戚から介助を受けている」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「介助を受ける必要がない」の割合が 22.7%となりました。

単位：%

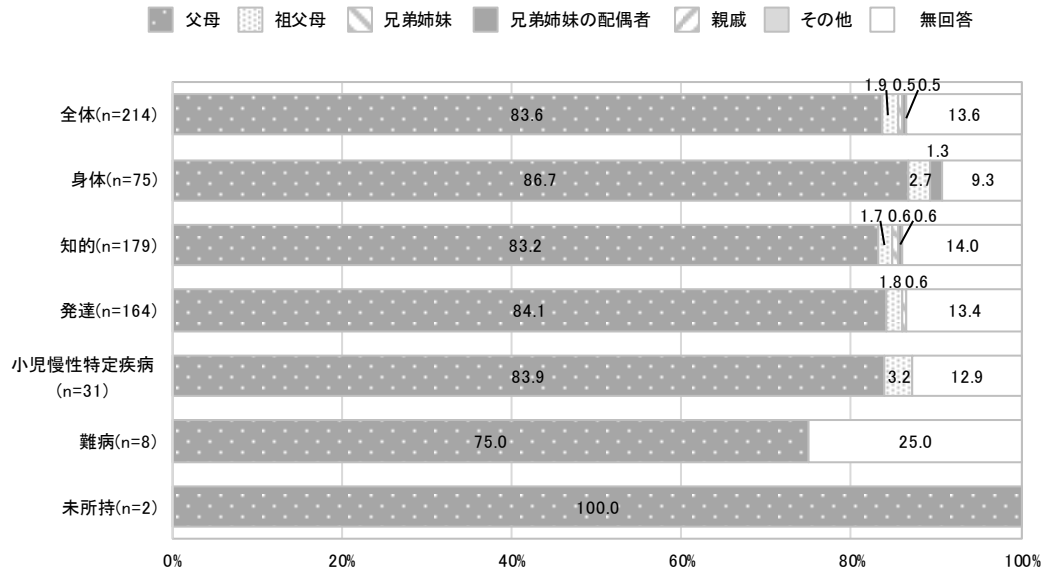
区分	有効回答件数(件)	家族や親戚から介助を受けている	近所の人、友人、ボランティアなどから介助を受けている	ホームヘルパーなどの派遣介護人に頼んでいる	介助を受ける必要がない	介助は必要だが受けていない	その他	無回答
全体	330	64.8	1.8	2.1	22.7	4.2	3.9	5.8
身体	101	74.3	1.0	5.0	13.9	4.0	2.0	6.9
知的	274	65.3	2.2	2.6	21.5	5.1	4.4	5.5
精神	254	64.6	2.4	2.0	24.0	5.1	4.3	3.9
発達	37	83.8	2.7	5.4	8.1	5.4	2.7	2.7
難病	12	66.7	8.3	16.7	25.0	-	-	8.3
手帳未所持	5	40.0	-	-	60.0	-	-	-

【問7で「1」を選ばれた方におたずねします。】

問8 介助の状況についておたずねします。

(1) 主な介助者はどなたですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

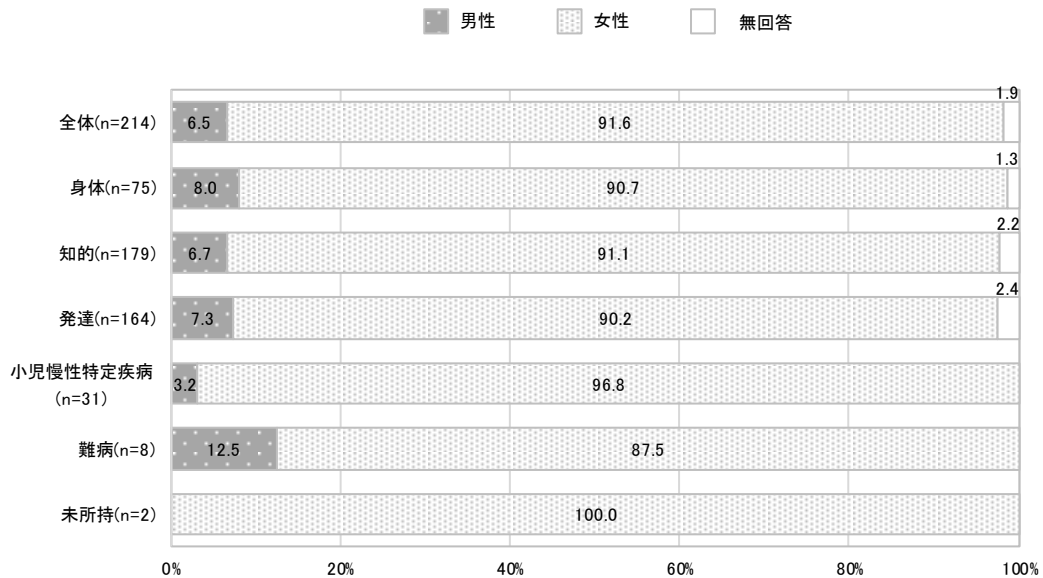
「父母」の割合が83.6%と最も高くなりました。



(2) 主な介助者の性別、年齢を記入してください。

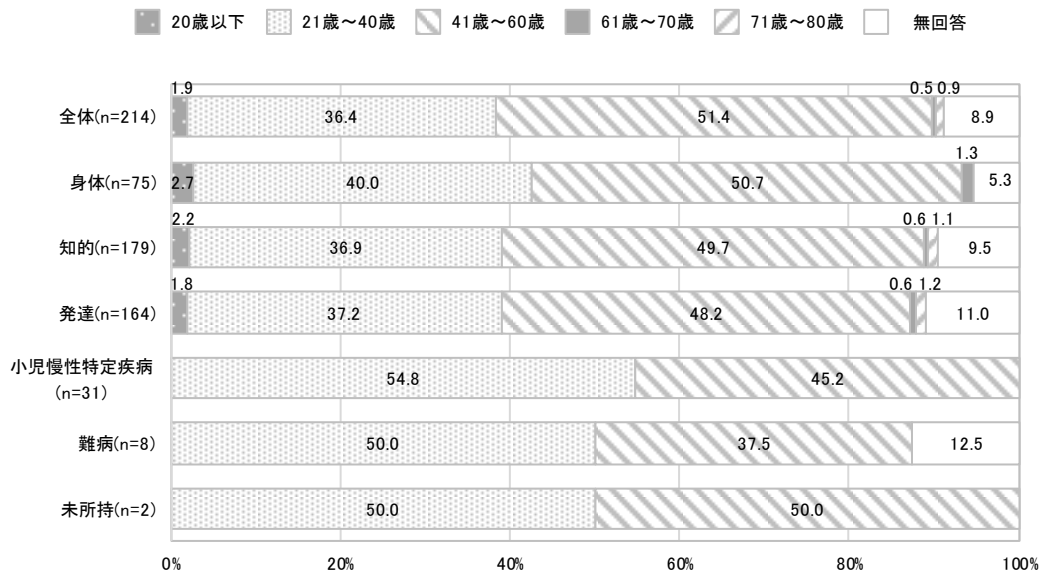
性別

「男性」の割合が6.5%、「女性」の割合が91.6%となりました。



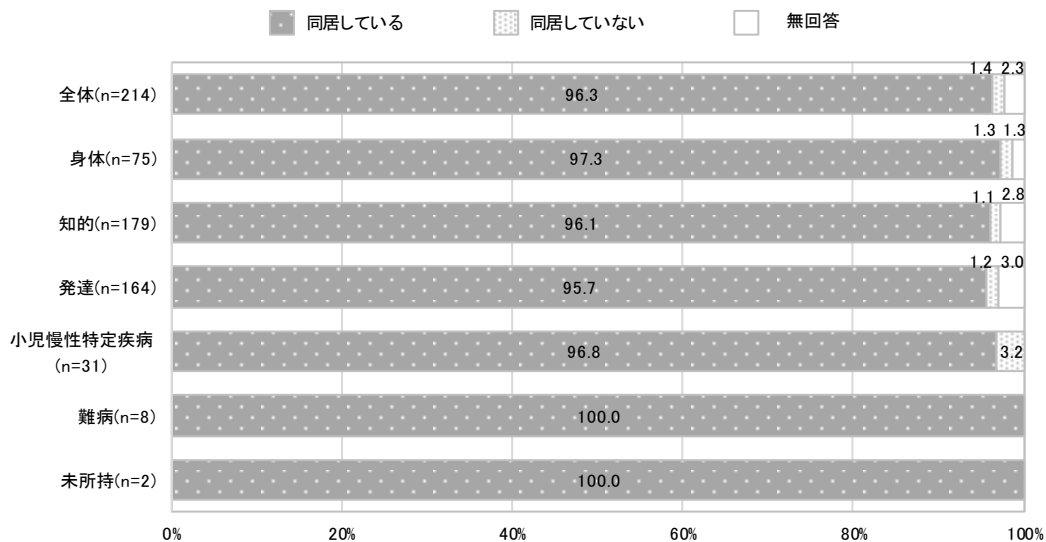
年齢

「41歳～60歳」の割合が51.4%と最も高く、次いで「21歳～40歳」の割合が36.4%となりました。



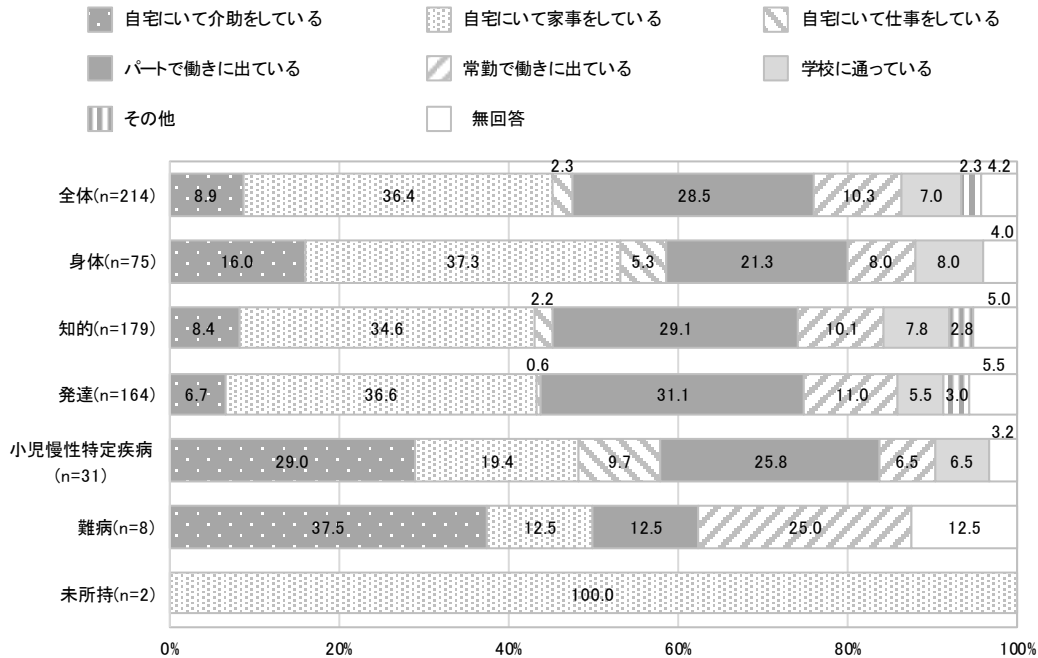
(3)お子さまは、主な介助者と同居していますか。

「同居している」の割合が96.3%と最も高くなりました。



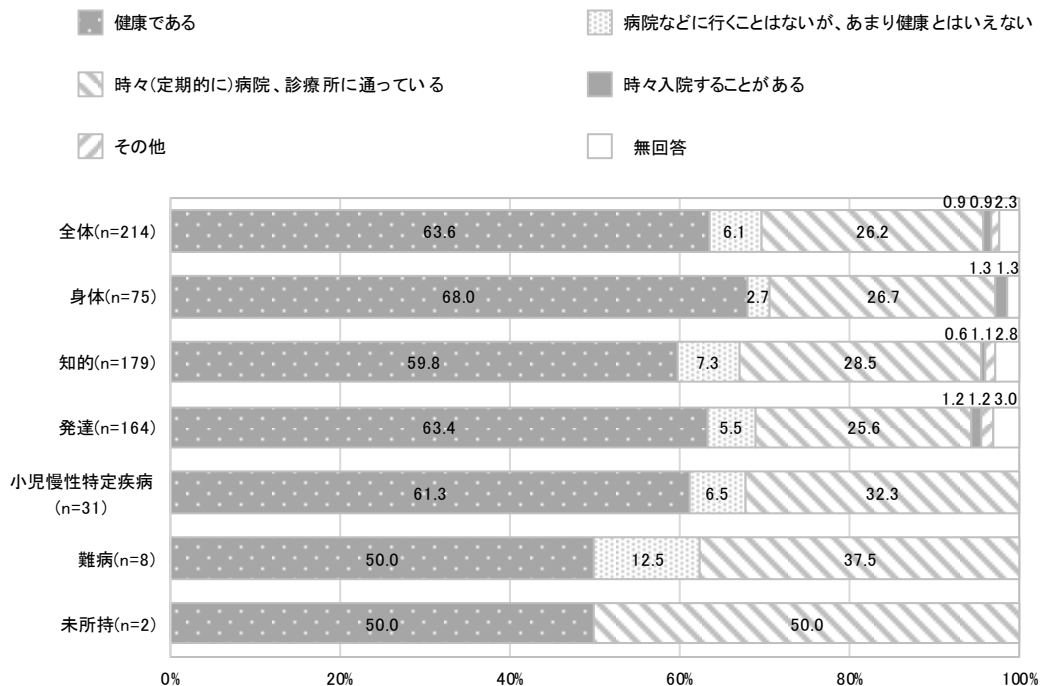
(4) 主な介助者の昼間の生活状況は、次のうちどれに当てはまりますか。最も当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「自宅にいて家事をしている」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「パートで働きに出ている」の割合が 28.5%、「常勤で働きに出ている」の割合が 10.3%となりました。



(5) 主な介助者の健康状態はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「健康である」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「時々(定期的に)病院、診療所に通っている」の割合が 26.2%となりました。



問9 医療的ケアの状況についておたずねします。

お子さまは、日常生活において、どの程度医療的ケアが必要ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「医療的ケアは必要ない」の割合が69.4%と最も高く、次いで「その他」の割合が7.0%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	たん等の吸引	ガーゼの交換	導尿の補助	経管栄養	ストーマ管理	人工呼吸器(レスピレーター)の管理	酸素療法	い医療的ケアは必要ない	その他	無回答
全体	330	6.4	3.6	1.5	5.8	-	2.7	4.2	69.4	7.0	15.5
身体	101	19.8	11.9	4.0	18.8	-	8.9	13.9	49.5	12.9	10.9
知的	274	6.2	3.6	1.5	5.5	-	2.6	3.6	70.4	5.8	16.8
精神	254	3.9	1.6	1.6	3.9	-	1.2	2.8	71.7	6.3	16.5
発達	37	35.1	24.3	5.4	37.8	-	18.9	27.0	43.2	10.8	2.7
難病	12	16.7	8.3	-	25.0	-	8.3	8.3	50.0	16.7	16.7
手帳未所持	5	-	-	-	-	-	-	-	80.0	-	20.0

日常生活の心配事や将来の暮らしについて【全員におたずねします。】

問10 日常生活における心配事などについておたずねします。

(1) お子さまは、日常生活の中で、どのようなことに悩みや不安を感じておられますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「将来のこと」の割合が70.6%と最も高く、次いで「勉強や進学のこと」の割合が59.4%、「仕事や就職のこと」の割合が57.9%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	勉強や進学のこと	仕事や就職のこと	将来のこと	家族のこと	友達のこと	健康のこと	その他	特にない	無回答
全体	330	59.4	57.9	70.6	25.2	43.0	34.5	8.5	-	6.7
身体	101	42.6	42.6	66.3	21.8	20.8	50.5	6.9	-	10.9
知的	274	57.7	57.7	71.9	26.3	44.9	33.2	9.5	-	5.8
精神	254	64.2	59.8	70.5	28.7	49.6	33.5	9.4	-	5.1
発達	37	40.5	40.5	73.0	40.5	27.0	70.3	8.1	-	5.4
難病	12	58.3	50.0	83.3	50.0	25.0	91.7	-	-	-
手帳未所持	5	80.0	60.0	40.0	20.0	80.0	-	-	-	20.0

(2)お子さまにとって、心配事や悩みを相談できる人はどなたですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族」の割合が 84.5%と最も高く、次いで「学校の先生」の割合が 50.9%、「友人、知人」の割合が 27.0%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	家族	友人、知人	市の福祉関連担当職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事業所の職員	学校の先生
全体	330	84.5	27.0	6.4	3.0	23.0	26.7	50.9
身体	101	77.2	34.7	4.0	5.0	22.8	21.8	44.6
知的	274	84.3	25.2	7.3	2.6	25.5	27.7	51.5
精神	254	85.8	27.2	7.5	2.8	24.0	28.7	50.8
発達	37	81.1	45.9	2.7	10.8	29.7	24.3	37.8
難病	12	91.7	41.7	-	8.3	33.3	33.3	33.3
手帳未所持	5	100.0	-	-	-	-	80.0	40.0

区分	病、院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー	ホームヘルパーやガイド	障害者団体の職員、ボランティア	民生委員、児童委員、障害者相談員	相談できる人がいない	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	23.3	0.9	0.9	0.6	0.9	6.1	6.1	1.2
身体	36.6	3.0	2.0	1.0	1.0	3.0	10.9	1.0
知的	20.4	1.1	0.7	0.7	0.7	6.9	6.2	1.5
精神	21.7	0.4	1.2	0.4	0.8	6.7	5.9	1.6
発達	59.5	2.7	-	-	-	2.7	10.8	-
難病	50.0	8.3	-	-	-	-	-	-
手帳未所持	40.0	-	-	-	-	-	-	-

問 11 お子さまは将来(学校卒業後)、どのような生き方をしたいですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「その日その日を楽しく生きたい」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「自分の趣味を大切にしていきたい」の割合が 39.7%、「家庭を大切にしたい」の割合が 35.5%となりました。

単位: %

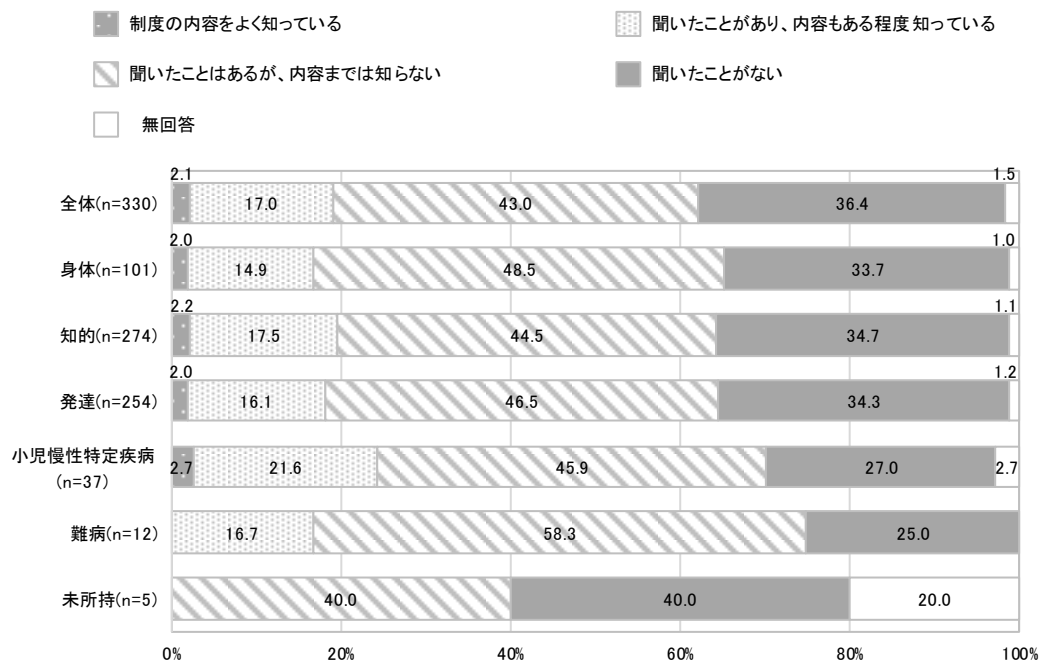
区分	有効回答件数(件)	仕事で活躍したい	経済的に豊かになりたい	人から認められて有名になりたい	専門的技術を持ちたい	友達を大切にしたい	家庭を大切にしたい	社会のために役立ちたい	自分の趣味を大切にしていきたい	その日その日を楽しく生きたい	その他	特になし、わからない	無回答
全体	330	31.8	17.9	5.5	19.7	34.8	35.5	23.0	39.7	42.4	3.9	20.9	2.7
身体	101	21.8	9.9	5.0	15.8	28.7	27.7	17.8	30.7	43.6	1.0	19.8	3.0
知的	274	31.4	17.2	4.4	17.5	33.9	35.0	21.5	39.1	45.6	4.7	21.9	2.6
精神	254	33.1	18.1	5.9	20.9	37.0	38.6	23.2	43.7	43.3	4.7	20.1	2.8
発達	37	13.5	-	2.7	10.8	24.3	21.6	24.3	29.7	54.1	2.7	16.2	5.4
難病	12	41.7	16.7	-	8.3	25.0	16.7	8.3	41.7	41.7	16.7	16.7	-
手帳未所持	5	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	-	40.0	-

差別や不適切な扱いの解消について【全員におたずねします。】

問 12 差別や不適切な扱いの解消についておたずねします。

(1)あなたは、平成 28 年 4 月から施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(いわゆる「障害者差別解消法」)をご存知ですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「聞いたことはあるが、内容までは知らない」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「聞いたことがない」の割合が 36.4%、「聞いたことがあり、内容もある程度知っている」の割合が 17.0%となりました。



(2)お子さまは現在または過去に障害があることで差別や虐待などの不適切な扱いを受けたことがありますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「人から認められて有名になりたい」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「仕事で活躍したい」の割合が 25.5%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	仕事で活躍したい	経済的に豊かになり	名人になら認められて有	無回答
全体	330	25.5	3.0	64.2	8.8
身体	101	25.7	2.0	68.3	5.0
知的	274	25.9	2.9	63.1	9.5
精神	254	27.2	3.1	63.4	8.3
発達	37	21.6	-	67.6	10.8
難病	12	8.3	-	75.0	16.7
手帳未所持	5	20.0	20.0	60.0	20.0

(3)お子さまが差別や虐待を受けたのはどこですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「学校」の割合が 56.8%と最も高くなりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	病院	銀行・金融機関	行政機関	職場	学校	公共交通機関	小売店(スーパーなど)	飲食店	宿泊施設	福祉サービス事業所	自宅	その他	無回答
全体	88	10.2	-	2.3	1.1	56.8	8.0	11.4	6.8	1.1	6.8	3.4	26.1	1.1
身体	27	-	-	-	-	51.9	18.5	11.1	7.4	3.7	7.4	3.7	25.9	-
知的	75	12.0	-	2.7	1.3	54.7	8.0	10.7	6.7	1.3	8.0	2.7	28.0	1.3
精神	72	11.1	-	2.8	1.4	54.2	6.9	12.5	8.3	1.4	8.3	4.2	26.4	1.4
発達	8	-	-	-	-	37.5	25.0	12.5	-	-	-	-	25.0	-
難病	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
手帳未所持	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

(6)障害のある方への差別や虐待などの不適切な扱いの解消のために、どのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「人から認められて有名になりたい」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「自分の趣味を大切にしていきたい」の割合が 30.3%、「仕事で活躍したい」の割合が 28.2%となりました。

単位:%

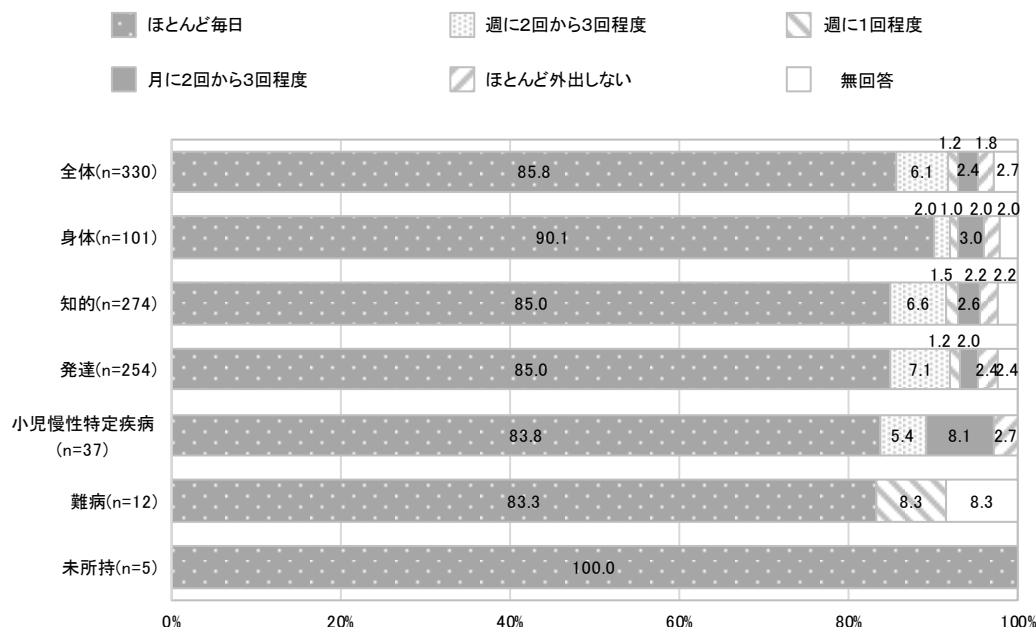
区分	有効回答件数(件)	仕事で活躍したい	経済的に豊かになりたい	人から認められて有名になりたい	専門的技術を持ちたい	友達を大切にしたい	家庭を大切にしたい	社会のために役立ちたい	自分の趣味を大切にしたい	その日その日を楽しく生きたい	その他	無回答
全体	330	28.2	25.5	60.0	27.9	20.9	22.1	24.2	30.3	1.8	2.7	8.2
身体	101	28.7	24.8	61.4	23.8	23.8	16.8	38.6	25.7	1.0	2.0	5.0
知的	274	29.9	25.2	58.4	27.4	21.2	23.4	22.3	29.2	2.2	3.3	9.1
精神	254	26.8	27.2	59.8	28.7	22.8	23.6	22.0	29.1	2.4	2.4	9.1
発達	37	18.9	18.9	67.6	24.3	29.7	24.3	37.8	37.8	-	2.7	2.7
難病	12	25.0	33.3	66.7	16.7	33.3	50.0	33.3	8.3	-	-	-
手帳未所持	5	-	-	100.0	80.0	60.0	-	40.0	20.0	-	-	-

外出や活動の状況などについて【全員におたずねします。】

問 13 外出の状況についておたずねします。

(1)お子さまはどれくらいの頻度で外出していますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「ほとんど毎日」の割合が 85.8%と最も高く、次いで「週に2回から3回程度」の割合が 6.1%となりました。



【(1)で「1」「2」「3」「4」のいずれかを選ばれた方におたずねします。】

(2)どのような目的で外出することが多いですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「通勤や通学のため」の割合が 88.9%と最も高く、次いで「買物や散髪などの用事のため」の割合が 57.1%、「福祉施設などに通うため」の割合が 36.8%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	通勤や通学のため	福祉施設などに通うため	買物や散髪などの用事のため	病院に行くため(リハビリ)	家族などの機関に行くため(市役所)	趣味の活動のため	スポーツをするため	地域の行事などに参加するため	友人と会うため	散歩や散策のため	その他	無回答
全体	315	88.9	36.8	57.1	35.6	6.3	12.4	9.8	8.3	17.8	25.7	7.9	88.9
身体	97	89.7	36.1	49.5	58.8	6.2	10.3	6.2	6.2	16.5	29.9	6.2	89.7
知的	262	88.9	41.2	58.4	34.0	7.3	10.7	9.5	7.6	16.4	26.7	8.8	88.9
精神	242	89.3	39.3	58.7	32.6	5.8	12.4	9.9	7.0	16.5	26.0	7.0	89.3
発達	36	77.8	33.3	41.7	69.4	8.3	5.6	2.8	5.6	19.4	30.6	11.1	77.8
難病	11	81.8	18.2	45.5	63.6	18.2	9.1	18.2	-	27.3	27.3	18.2	81.8
手帳未所持	5	80.0	20.0	80.0	-	-	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-	80.0

(3)外出する上で、または、外出しようとするときに困ることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「困ったときに周囲の人に手助けを頼みにくい」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「車(通行車両、迷惑駐車など)や自転車などが多くて危ない」の割合が 26.7%、「交通機関(バス、電車など)が利用しにくい」の割合が 25.8%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	歩道に段差や障害物があり歩きにくい	車(通行車両、迷惑駐車など)や自転車が 多くて危ない	交通機関(バス、電車など)が利用し にくい	看板などにふりがながふられていない	外出先の施設などが障害者の利用に配 慮されていない	介助者がいない	電車やバスなどで座席に座れないこと が多い	歩行者用信号の横断時間が間に合わない	困ったときに周囲の人に手助けを頼み にくい	お金がかかる	人の目が気になる	緊急のときにどうしたらいいのかわか らない	その他	特に困ることはない	無回答
全体	330	14.8	26.7	25.8	5.5	14.5	7.3	8.8	2.1	30.0	12.1	23.3	25.5	7.6	20.3	1.5
身体	101	36.6	22.8	37.6	3.0	22.8	5.9	12.9	4.0	19.8	8.9	18.8	17.8	5.9	13.9	1.0
知的	274	11.7	27.0	26.3	5.5	15.3	8.4	8.4	1.5	33.2	13.1	24.8	27.4	9.1	19.7	1.1
精神	254	12.6	27.2	24.8	5.1	13.0	7.5	8.7	2.0	33.9	14.2	25.6	26.0	8.7	20.9	1.6
発達	37	18.9	13.5	37.8	-	35.1	8.1	10.8	5.4	16.2	13.5	21.6	18.9	8.1	16.2	-
難病	12	25.0	16.7	8.3	-	25.0	-	16.7	25.0	33.3	16.7	25.0	50.0	16.7	16.7	-
手帳未所持	5	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	40.0	-	20.0	20.0	-	40.0	-

問 14 お子さまは、現在、どこかの保育所、幼稚園、学校、福祉施設などに通っていますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「児童発達支援、放課後等デイサービス、タイムケア等の事業所」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「小学校の特別支援学級」の割合が 21.5%、「総合福祉通園センター・ルネス花北(白鳥園など)」の割合が 19.4%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	保育所	幼稚園	認定こども園	小学校の通常学級	小学校の特別支援学級	中学校の通常学級	中学校の特別支援学級	高等学校の通常学級
全体	330	4.8	3.6	4.2	13.9	21.5	7.9	5.8	1.5
身体	101	3.0	3.0	2.0	11.9	13.9	6.9	3.0	1.0
知的	274	5.1	3.6	4.7	12.0	22.6	6.9	6.2	1.5
精神	254	5.5	3.9	5.1	14.6	23.2	8.3	6.7	1.6
発達	37	-	5.4	-	16.2	2.7	8.1	-	-
難病	12	-	8.3	8.3	25.0	16.7	16.7	-	-
手帳未所持	5	20.0	-	-	40.0	20.0	-	-	-

区分	特別支援学校の小学部	特別支援学校の中学部	特別支援学校の高等部	総合福祉通園センター・ルネス花北(白鳥園など)	児童発達支援、放課後等デイサービス、タイムケア等の事業所	その他	通っていない	無回答
全体	10.9	9.4	5.5	19.4	39.1	3.9	3.0	0.6
身体	16.8	10.9	7.9	24.8	35.6	5.0	5.9	1.0
知的	12.4	9.9	5.8	20.1	44.2	3.6	2.9	0.4
精神	10.2	8.7	3.9	18.9	40.6	3.9	2.0	0.4
発達	21.6	13.5	-	27.0	37.8	2.7	10.8	-
難病	8.3	-	-	16.7	41.7	-	-	-
手帳未所持	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-

問 15 お子さまが、今、特にやってみたいことはどのようなことですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「友達と遊ぶ」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「趣味を楽しむ」の割合が 37.9%、「家族との時間を大切にする」の割合が 34.8%となりました。

単位：%

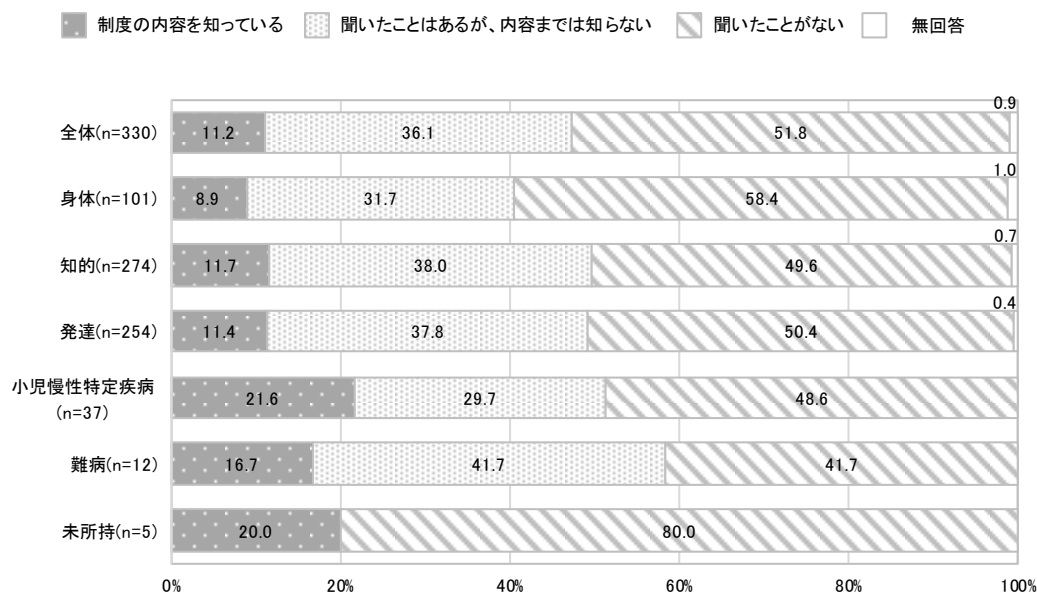
区分	有効回答件数（件）	学校に通う	保育園、幼稚園、認定こども園に通う	友達と遊ぶ	勉強に励む	趣味を楽しむ	地域の行事や活動に参加する	クラブ活動に参加する
全体	330	31.5	7.0	45.5	25.5	37.9	7.9	10.9
身体	101	31.7	7.9	45.5	19.8	30.7	8.9	11.9
知的	274	33.2	5.8	43.8	23.7	36.9	8.4	9.5
精神	254	33.1	6.3	48.8	26.8	39.8	9.1	9.4
発達	37	32.4	10.8	43.2	18.9	29.7	5.4	8.1
難病	12	33.3	16.7	58.3	25.0	58.3	8.3	-
手帳未所持	5	20.0	20.0	40.0	60.0	60.0	-	-

区分	スポーツをする	将来、資格を身に付ける必要技術	ボランティア活動に参加する	家族との時間を大切にす	その他	特にない、わからない	無回答
全体	19.4	17.3	1.8	34.8	3.0	13.3	2.1
身体	11.9	12.9	1.0	36.6	1.0	14.9	3.0
知的	18.6	16.8	1.8	35.4	3.6	14.6	2.2
精神	20.5	17.3	2.4	35.4	3.9	13.8	1.2
発達	18.9	5.4	2.7	40.5	-	16.2	2.7
難病	33.3	16.7	-	33.3	-	8.3	-
手帳未所持	40.0	-	-	40.0	-	-	-

福祉サービスの利用状況と利用意向について【全員におたずねします。】

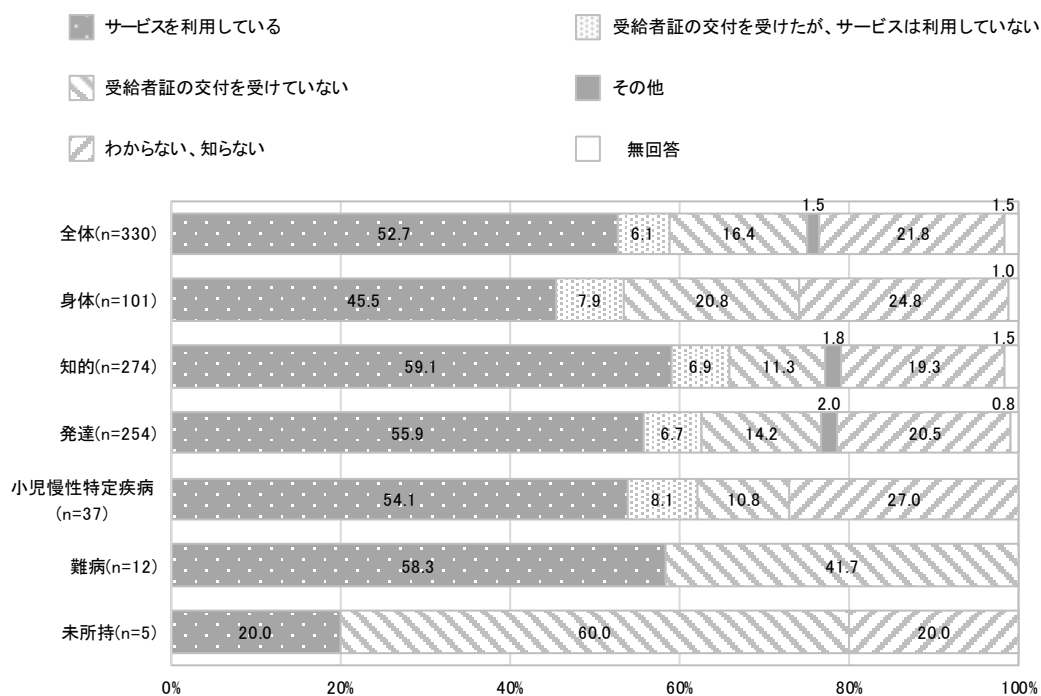
問 16 平成 25 年度から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」(いわゆる「障害者総合支援法」)が施行されています。
 (1)あなたは、障害者総合支援法をご存知ですか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「聞いたことがない」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」の割合が 36.1%となりました。



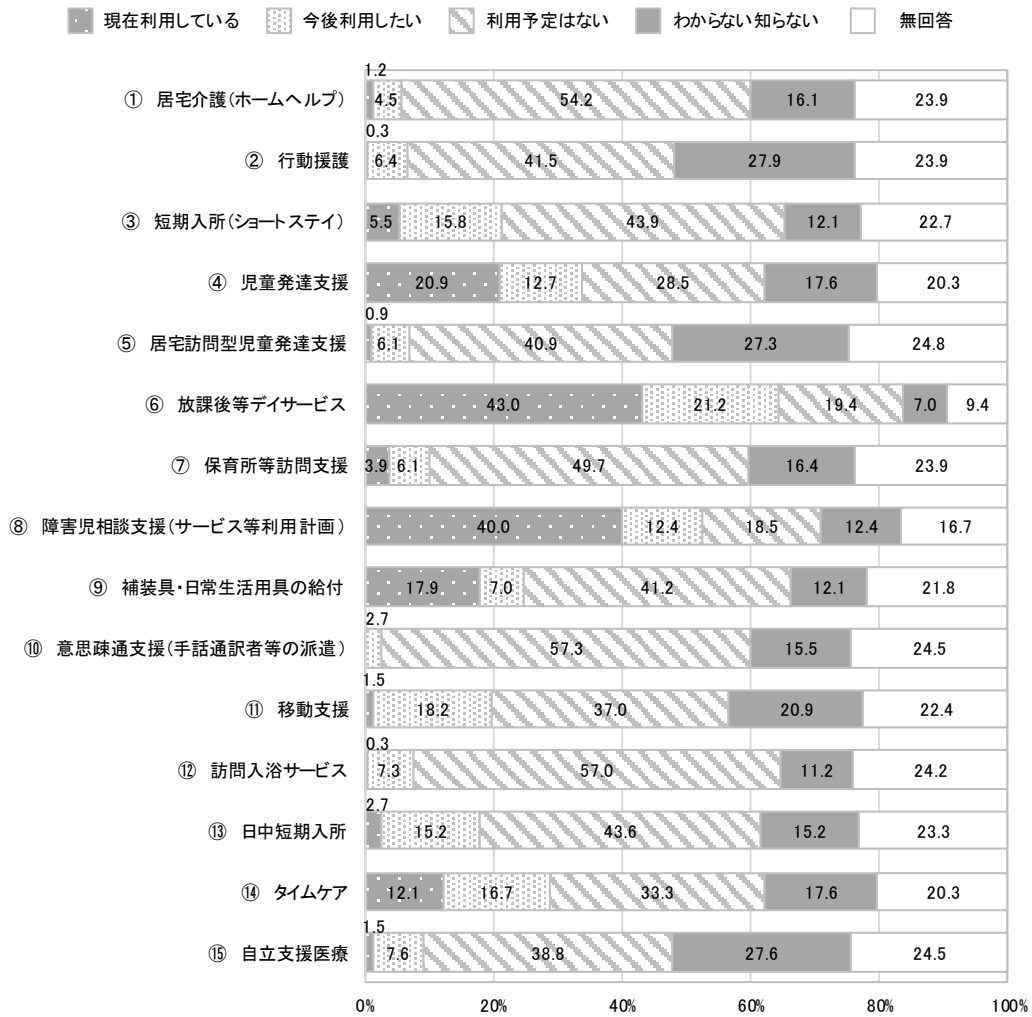
(2)お子さまは、障害者総合支援法のサービス(児童福祉法の児童通所支援サービスを含む)を利用していますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「サービスを利用している」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「わからない、知らない」の割合が 21.8%、「受給者証の交付を受けていない」の割合が 16.4%となりました。



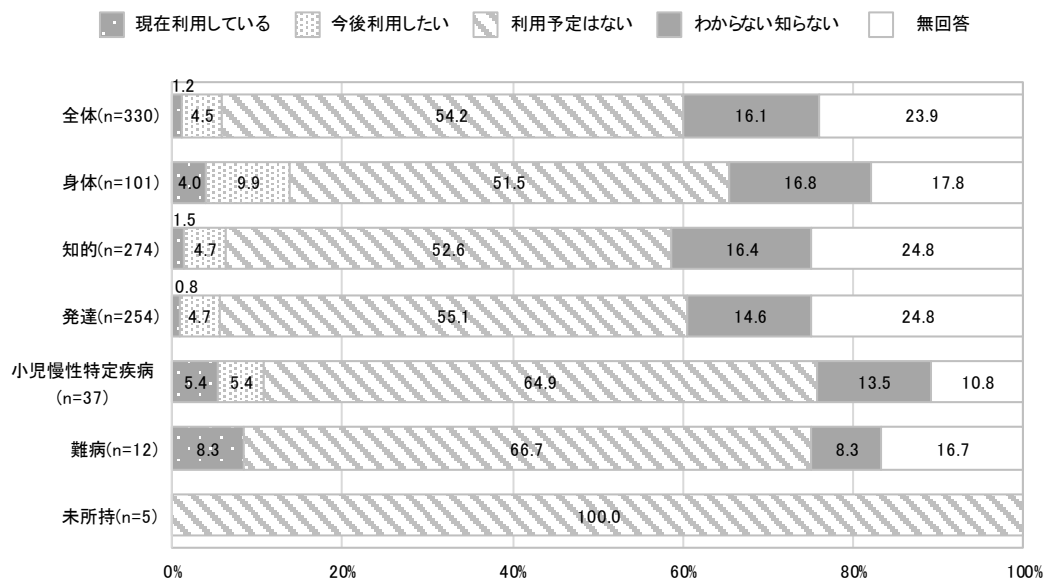
(3)お子さまは、次に挙げたサービスの中で、何を利用していますか。そして、どのサービスを利用したいと思いますか。また、そのサービスを知っていますか。①から⑮までの各項目について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「現在利用している」の割合が「⑥ 放課後等デイサービス」、「⑧ 障害児相談支援(サービス等利用計画)」で高くなっています。「利用予定はない」の割合が「① 居宅介護(ホームヘルプ)」、「⑩ 意思疎通支援(手話通訳者等の派遣)」、「⑫ 訪問入浴サービス」で高くなっています。



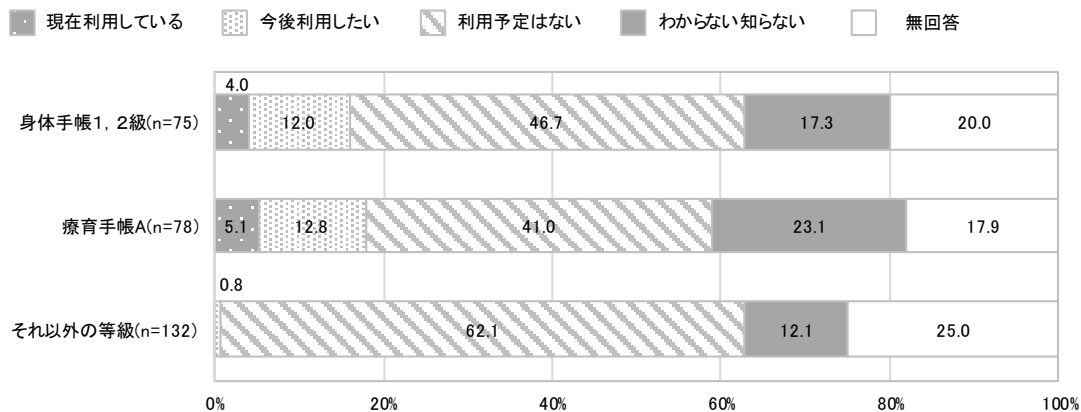
①居宅介護(ホームヘルプ)

「利用予定はない」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 16.1%となりました。



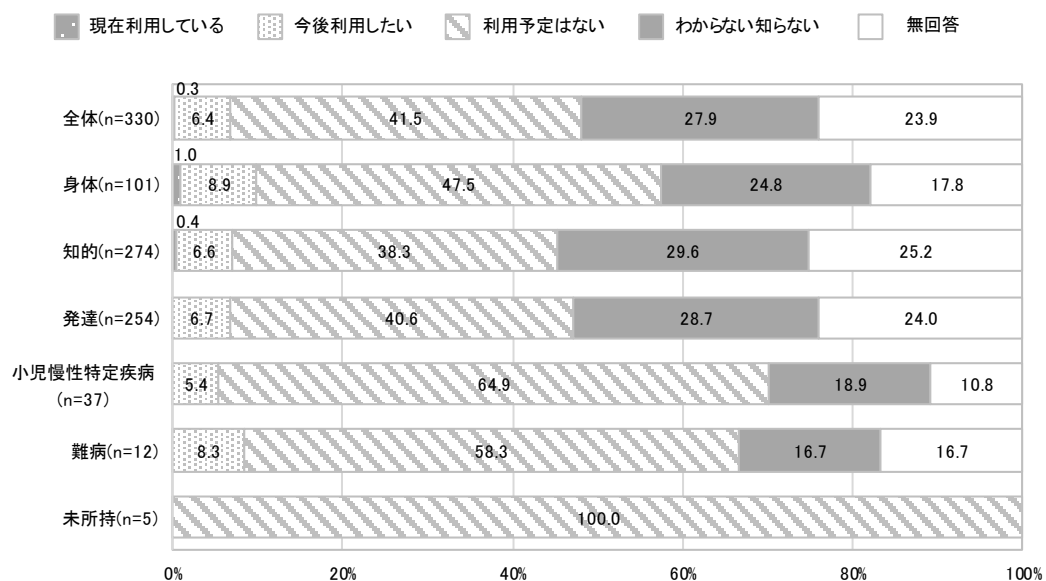
【等級別】

等級別で見ると、「それ以外の等級」で「利用予定はない」の割合が高くなっています。



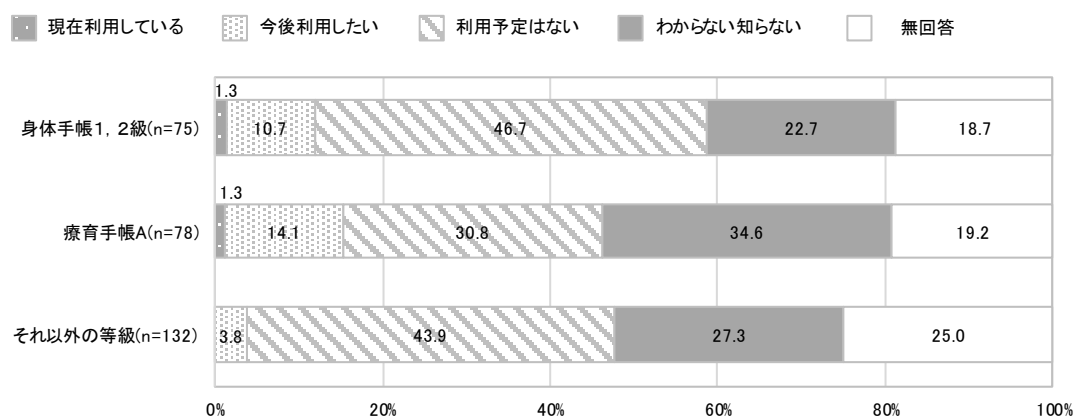
②行動援護

「利用予定はない」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 27.9%となりました。



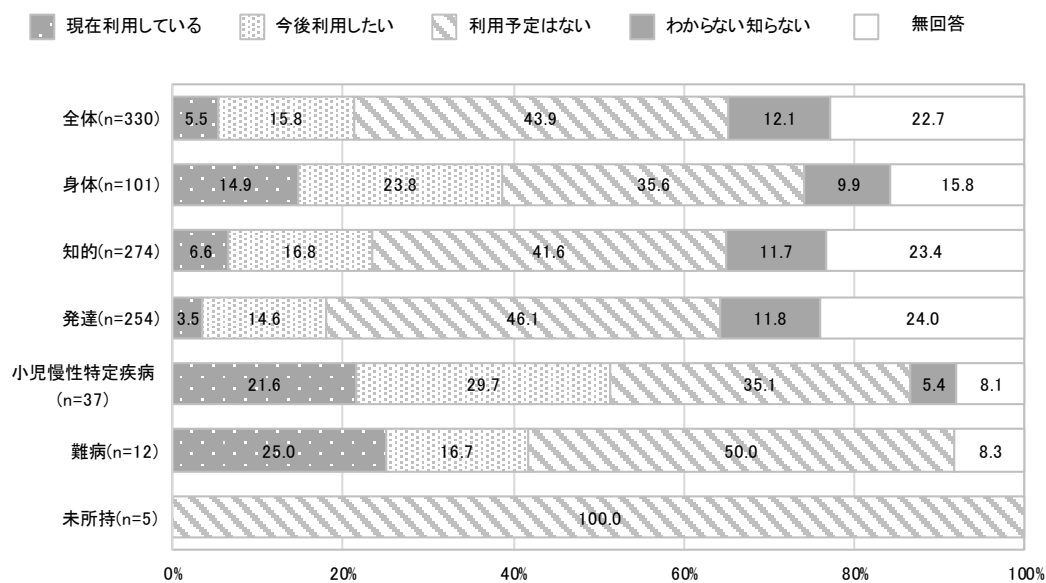
【等級別】

等級別で見ると、「身体手帳1、2級」及び「療育手帳 A」で「今後利用したい」の割合が高くなっています。



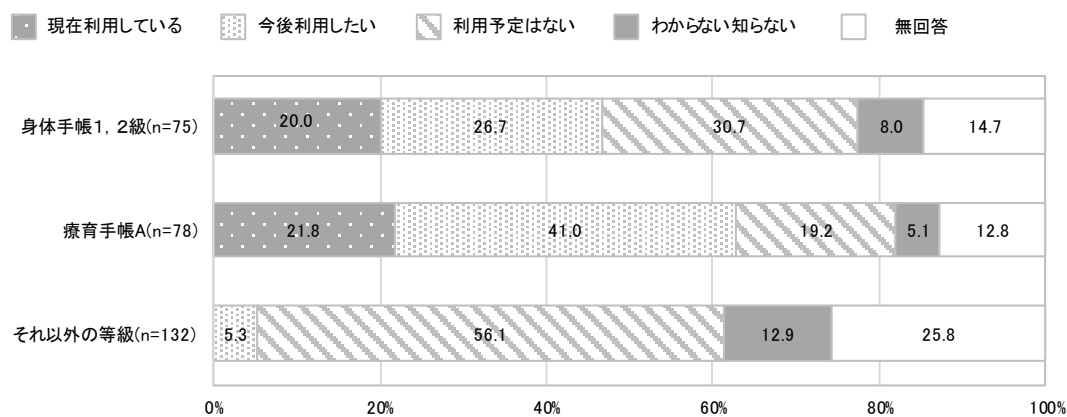
③短期入所(ショートステイ)

「利用予定はない」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が 15.8%となりました。



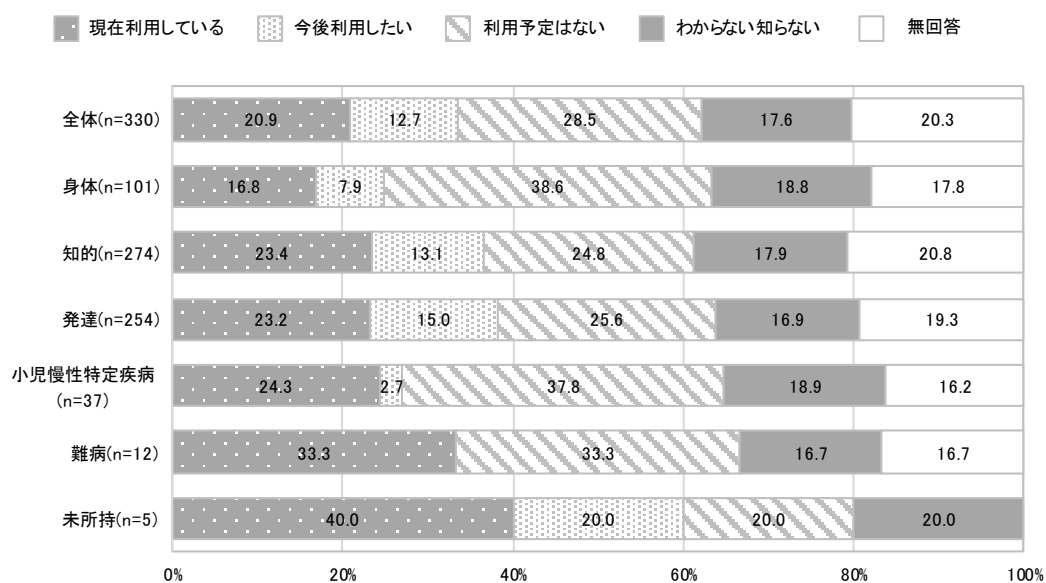
【等級別】

等級別で見ると、「身体手帳1、2級」及び「療育手帳 A」で「現在利用している」の割合が高くなっています。



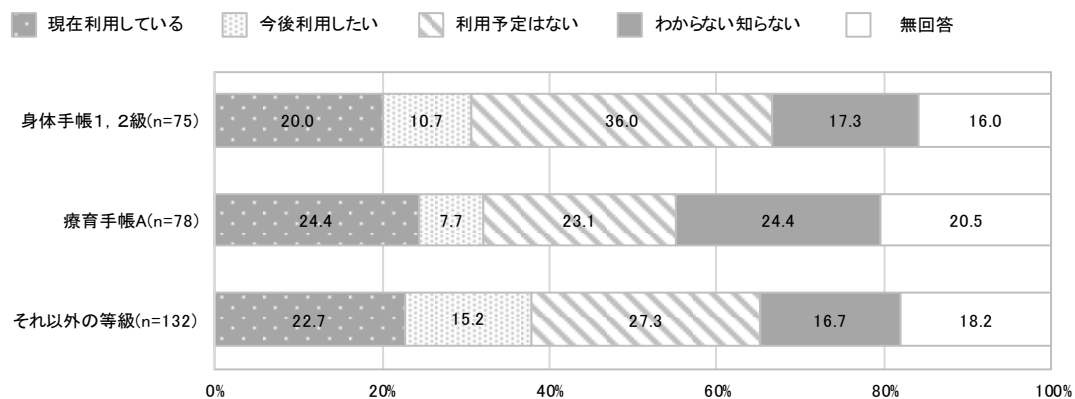
④児童発達支援

利用予定はない」の割合が28.5%と最も高く、次いで「現在利用している」の割合が20.9%となりました。



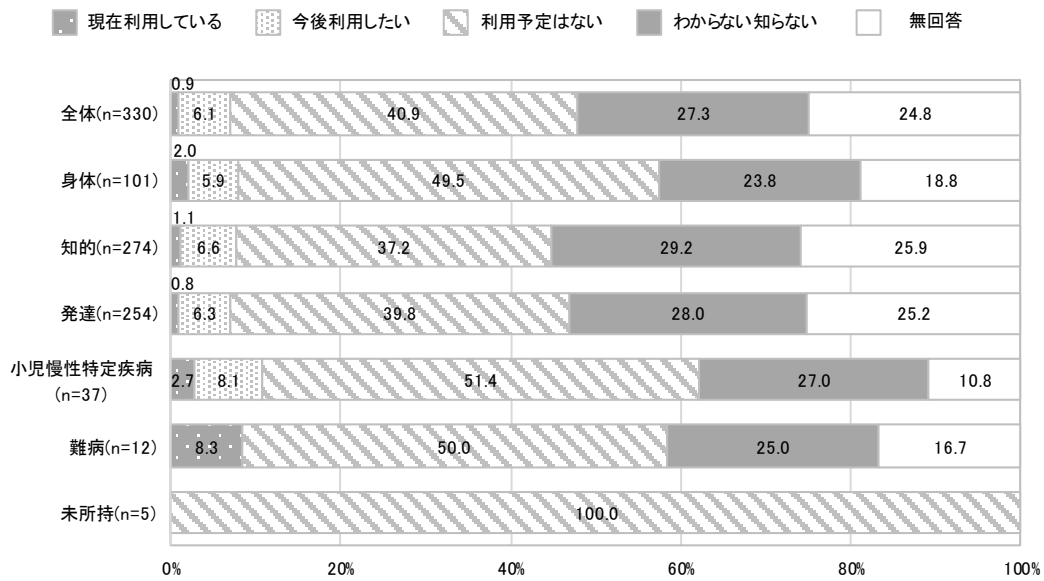
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」で「利用予定はない」の割合が高くなっています。



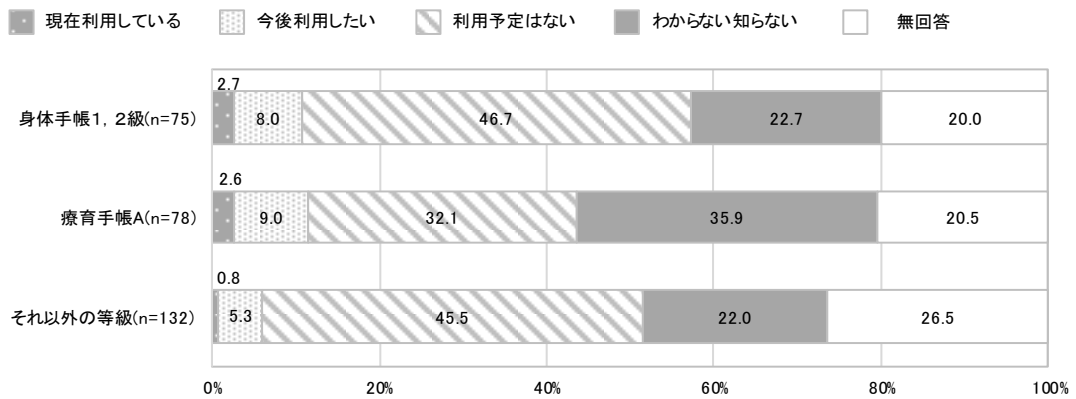
⑤居宅訪問型児童発達支援

「利用予定はない」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 27.3%となりました。



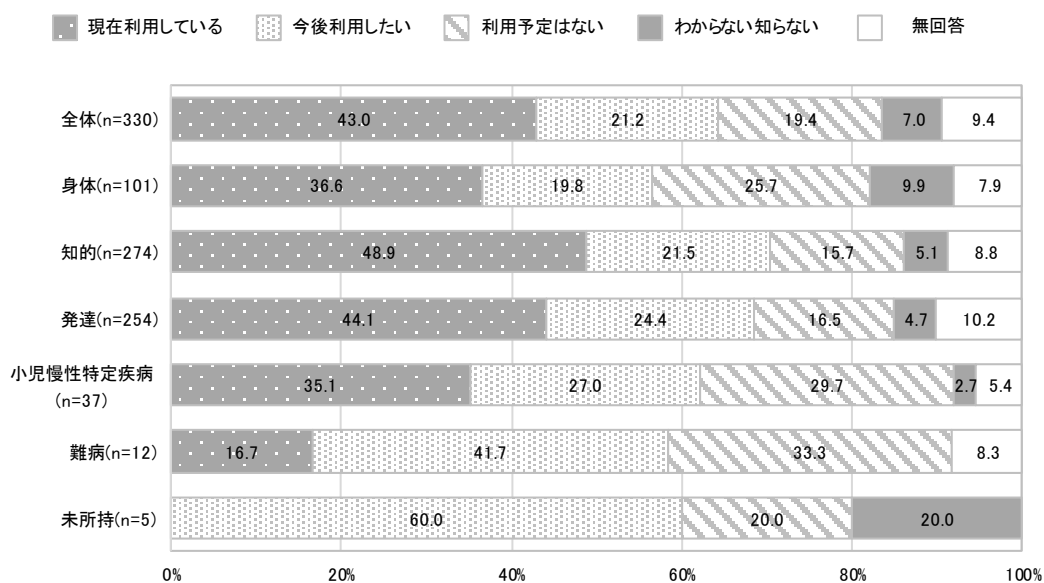
【等級別】

等級別で見ると、「療育手帳 A」で「利用予定はない」の割合が低くなっています。



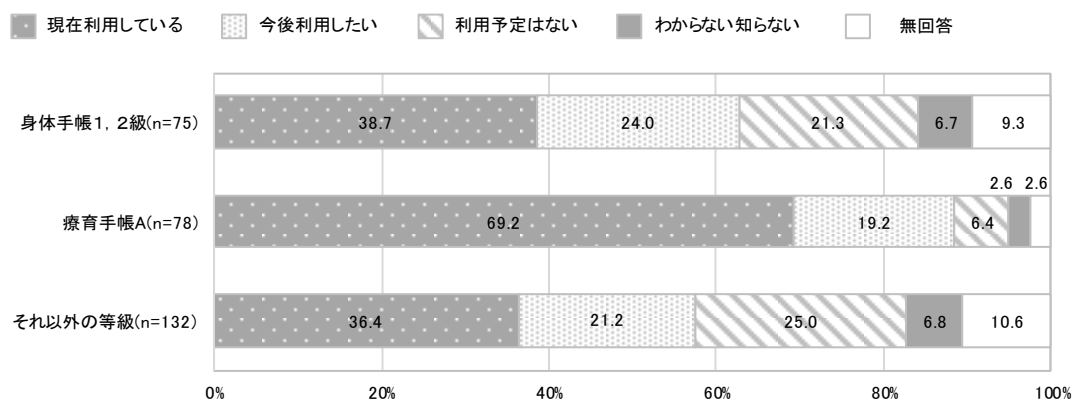
⑥放課後等デイサービス

「現在利用している」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が 21.2%となりました。



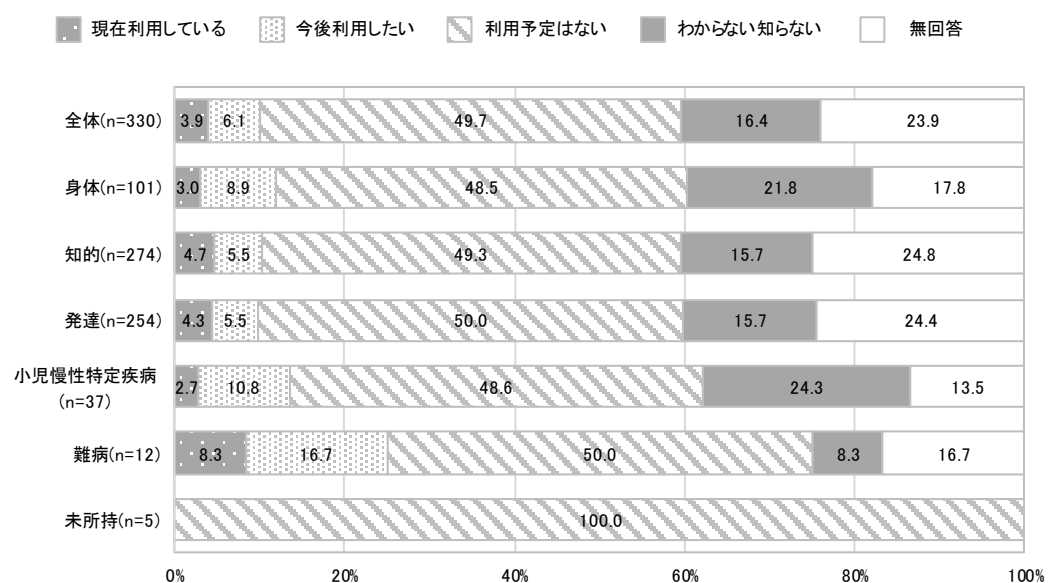
【等級別】

等級別でみると、「療育手帳 A」で「現在利用している」の割合が高くなっています。



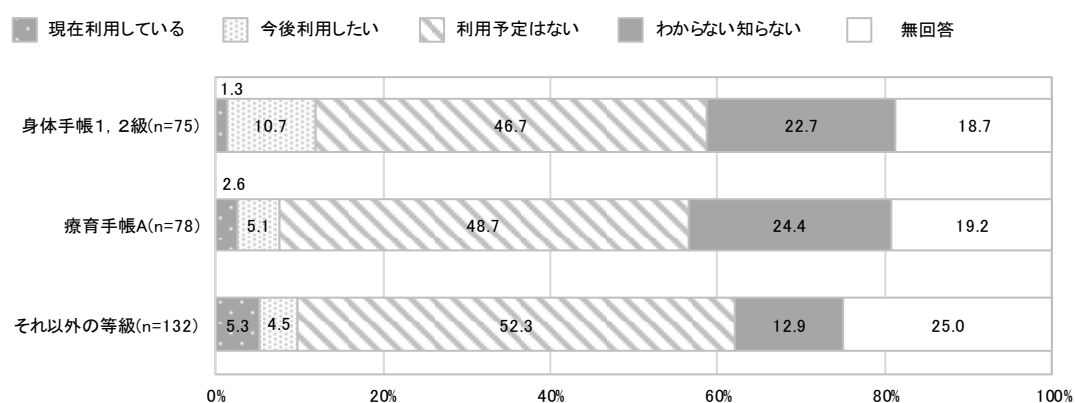
⑦保育所等訪問支援

「利用予定はない」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 16.4%となりました。



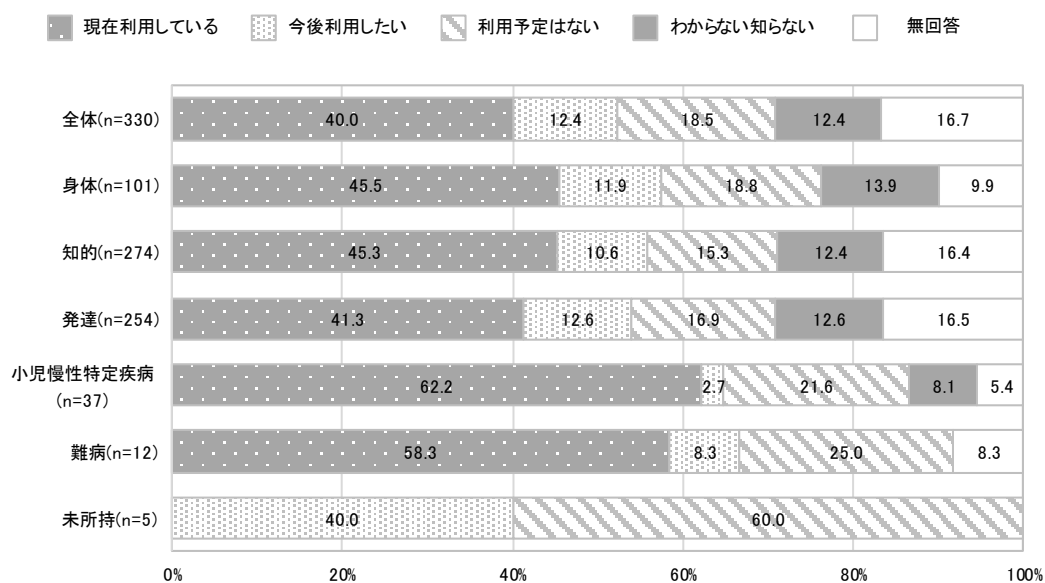
【等級別】

等級別で見ると、「身体手帳1、2級」で「今後利用したい」の割合が高くなっています。



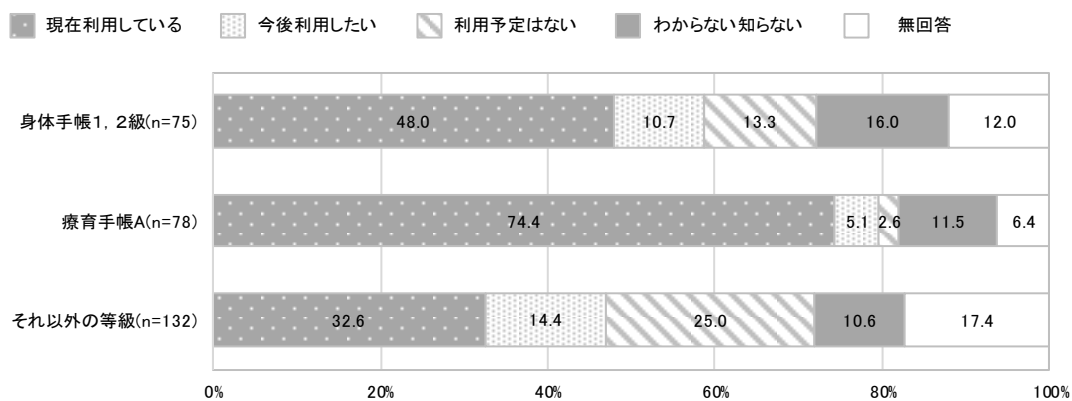
⑧障害児相談支援(サービス等利用計画)

「現在利用している」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「利用予定はない」の割合が 18.5%となりました。



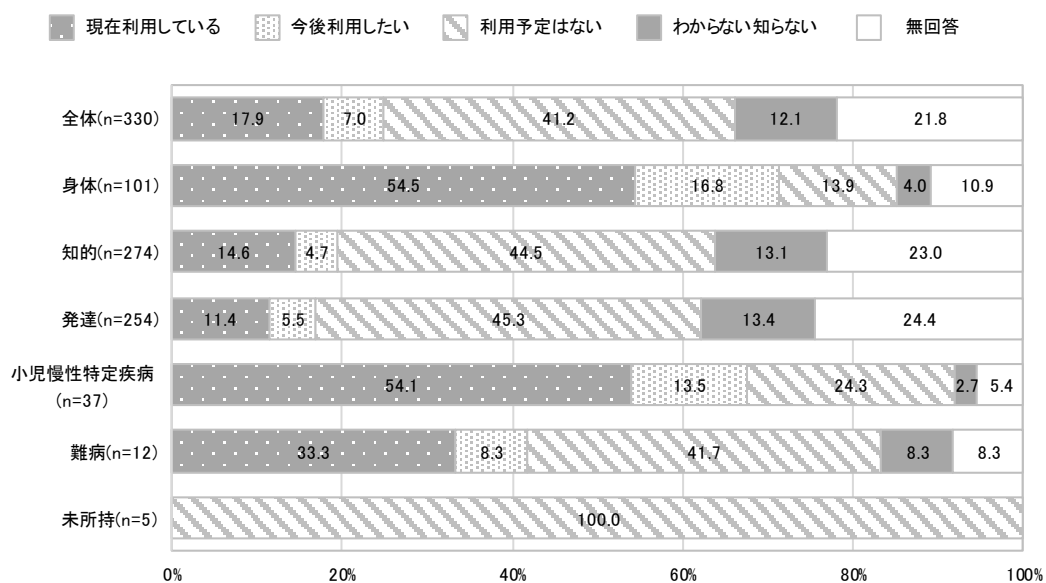
【等級別】

等級別で見ると、「療育手帳 A」で「現在利用している」の割合が高くなっています。



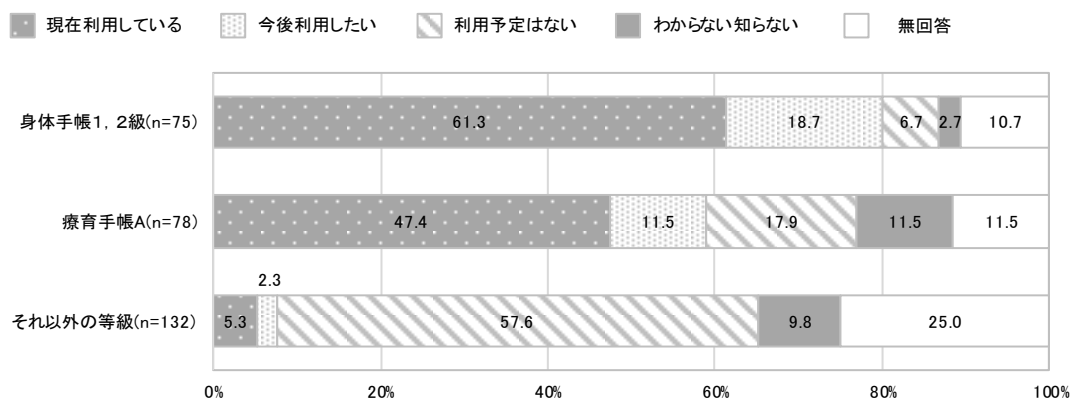
⑨補装具・日常生活用具の給付

「利用予定はない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「現在利用している」の割合が 17.9%となりました。



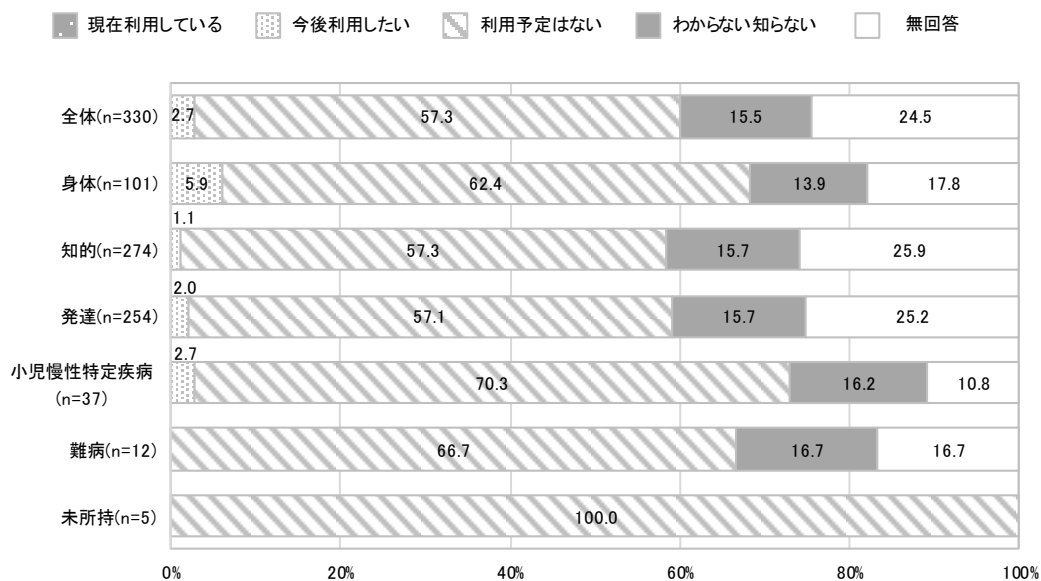
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」で「現在利用している」の割合が高くなっています。



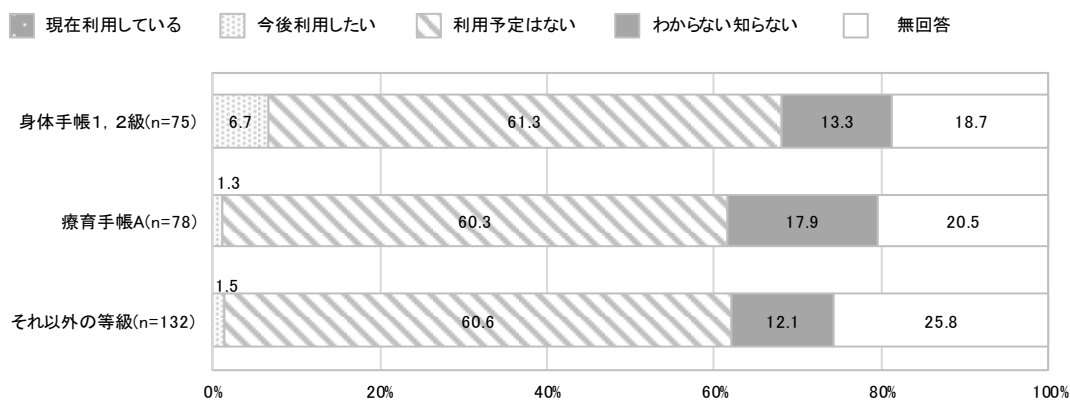
⑩意思疎通支援(手話通訳者等の派遣)

「利用予定はない」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 15.5%となりました。



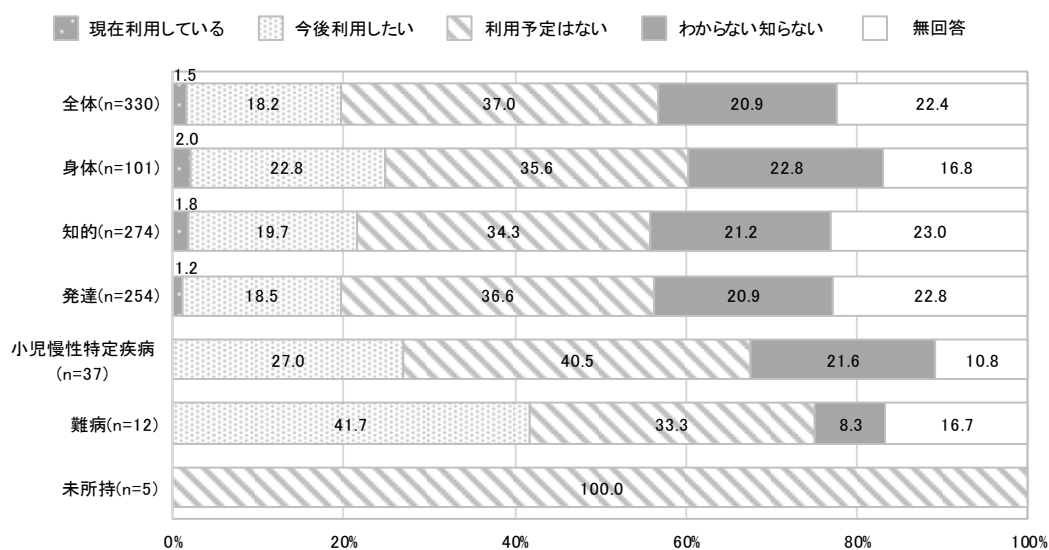
【等級別】

等級別でみると、「身体手帳1、2級」で「今後利用したい」の割合が高くなっています。



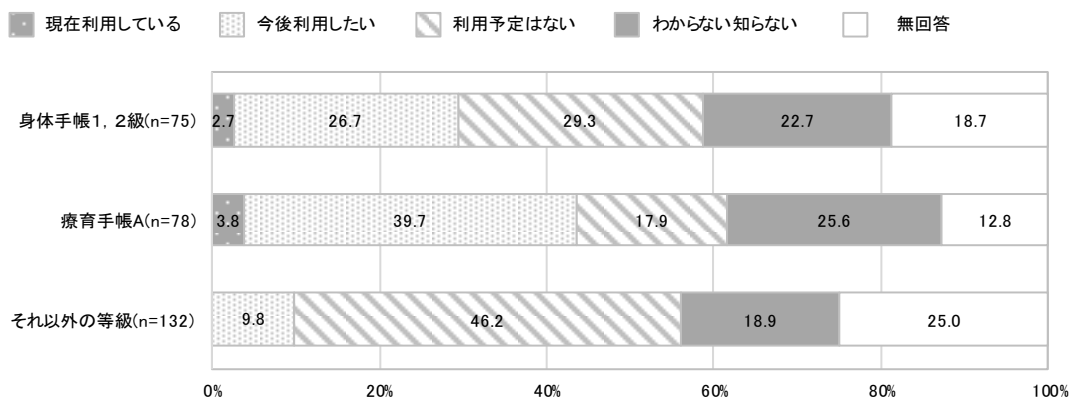
⑪移動支援

「利用予定はない」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「わからない知らない」の割合が 20.9%となりました。



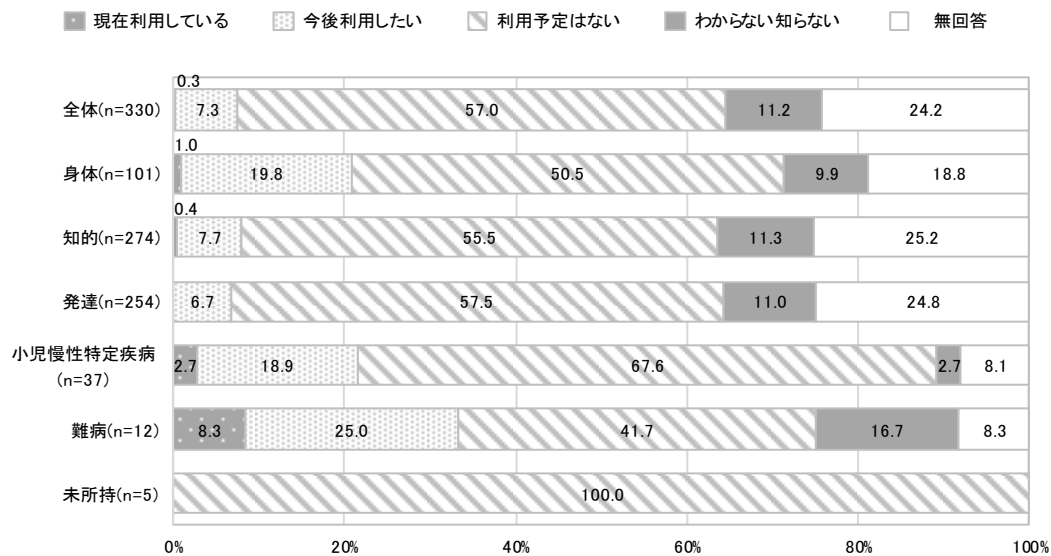
【等級別】

等級別で見ると、「療育手帳 A」で「今後利用したい」の割合が高くなっています。



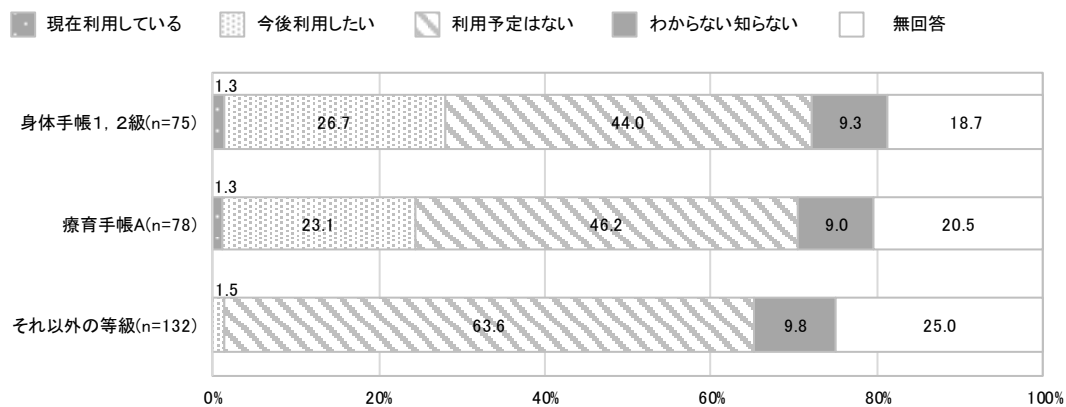
⑫訪問入浴サービス

「利用予定はない」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 11.2%となりました。



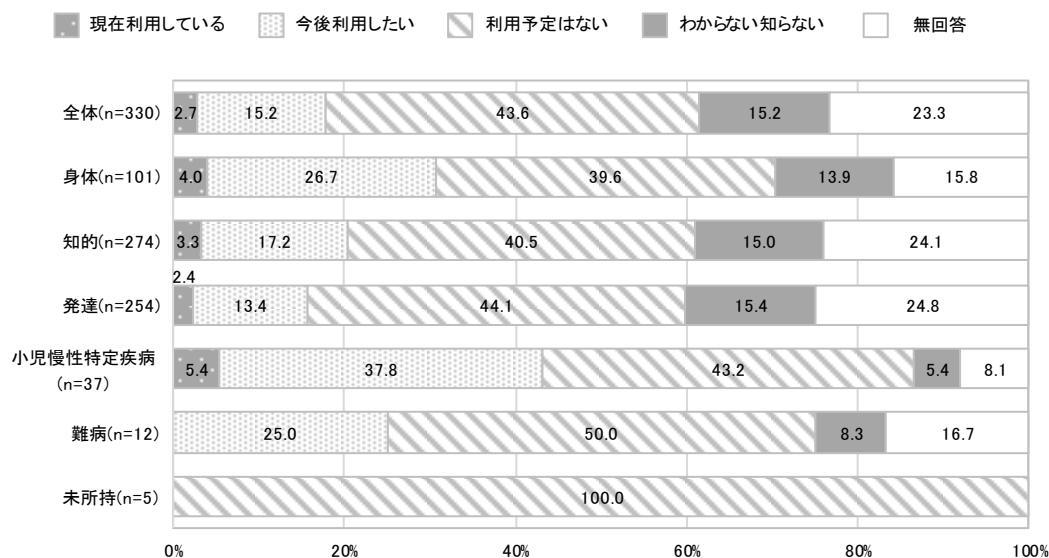
【等級別】

等級別で見ると、「それ以外の等級」で「利用予定はない」の割合が高くなっています。



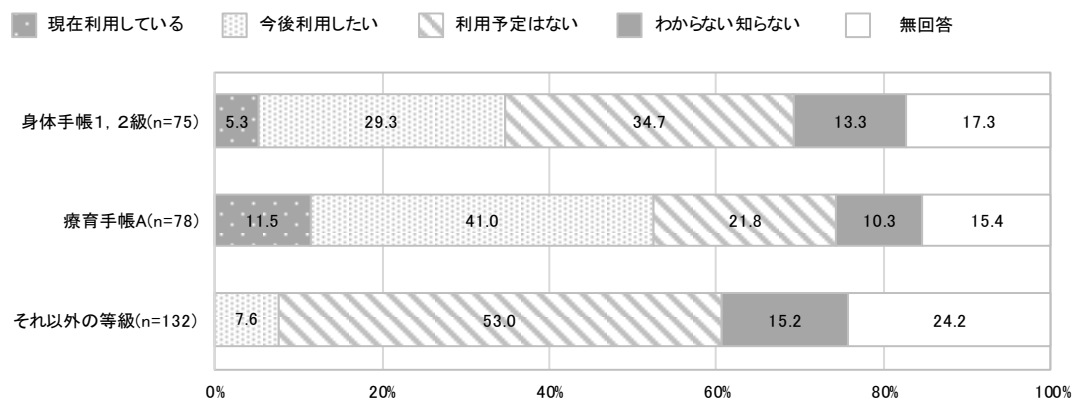
⑬ 日中短期入所

「利用予定はない」の割合が43.6%と最も高く、次いで「今後利用したい」及び「わからない 知らない」の割合が15.2%となりました。



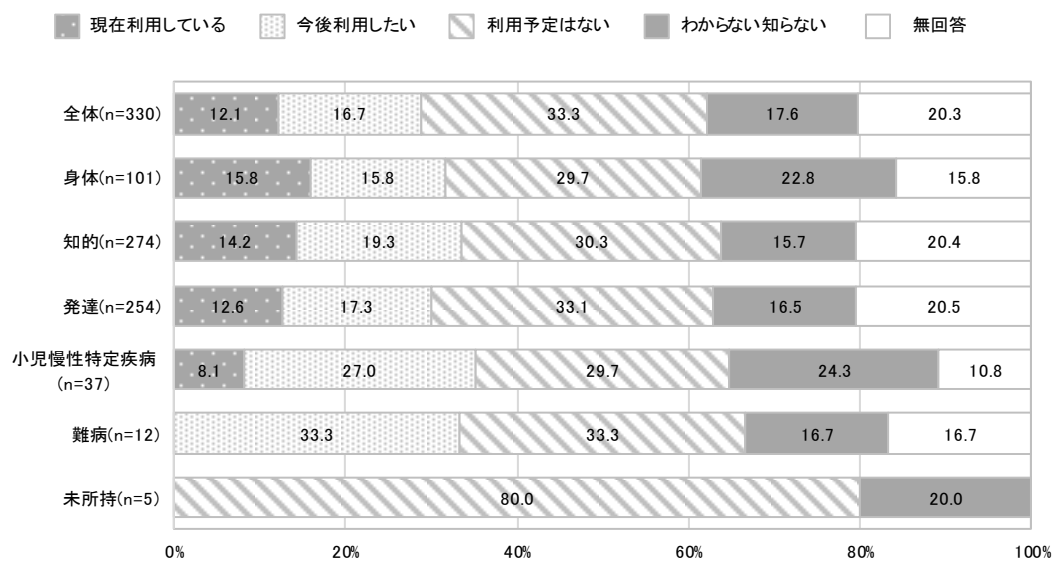
【等級別】

等級別でみると、「それ以外の等級」で「利用予定はない」の割合が高くなっています。



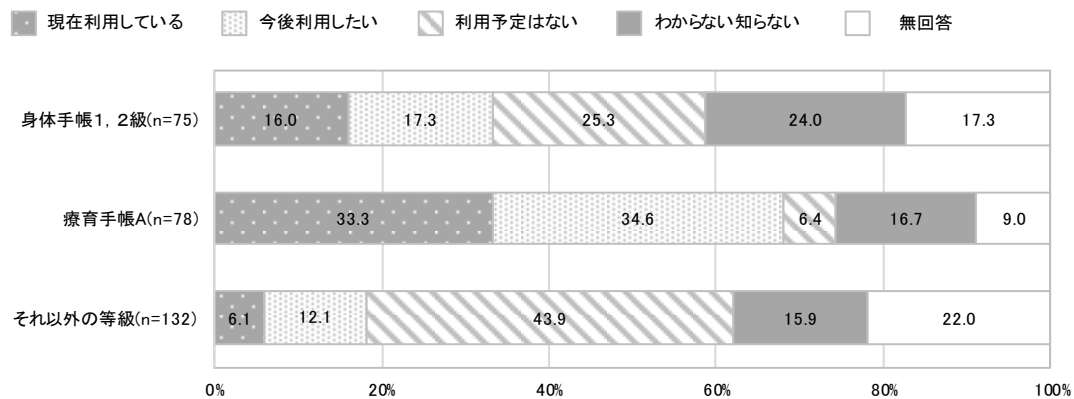
⑭タイムケア

「利用予定はない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 17.6%となりました。



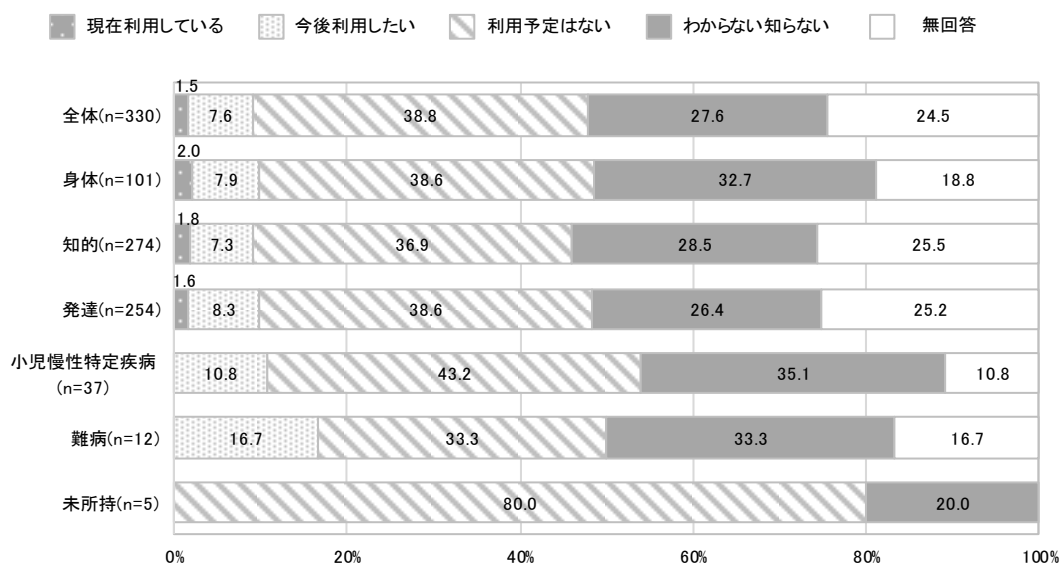
【等級別】

等級別で見ると、「療育手帳 A」で「現在利用している」の割合が高くなっています。



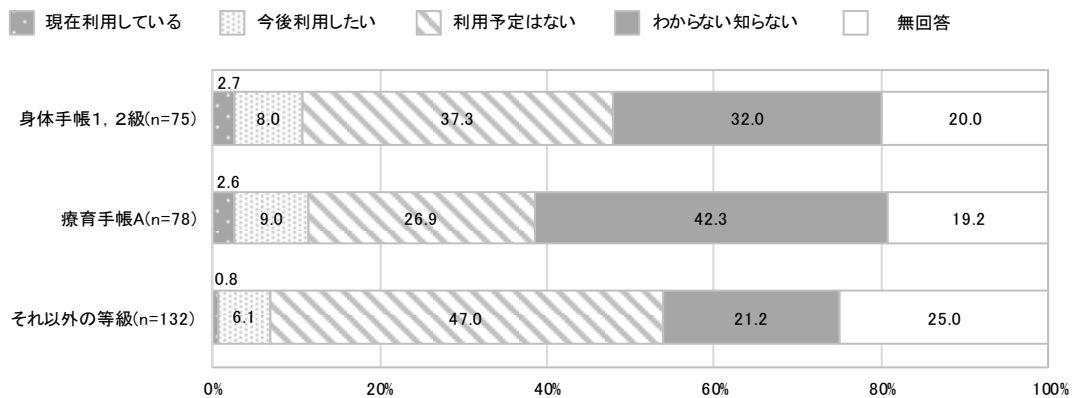
⑮ 自立支援医療

「利用予定はない」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「わからない 知らない」の割合が 27.6%となりました。



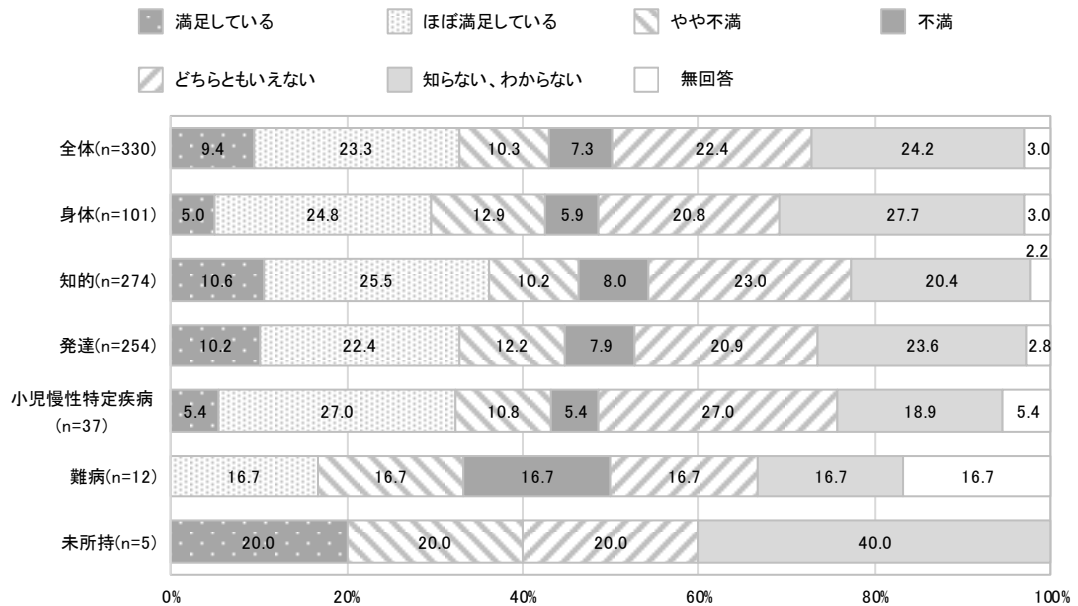
【等級別】

等級別でみると、「それ以外の等級」で「利用予定はない」の割合が高くなっています。



(4)障害者総合支援法のサービス(児童福祉法の児童通所支援サービスを含む)の内容には満足していますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

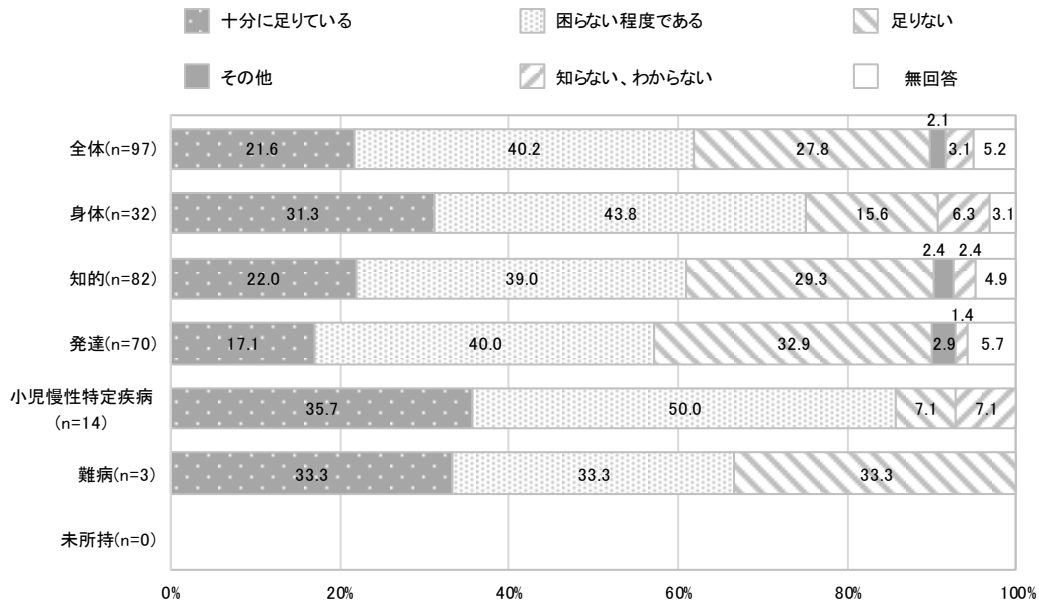
「知らない、わからない」の割合が24.2%と最も高く、次いで「ほぼ満足している」の割合が23.3%、「どちらともいえない」の割合が22.4%となりました。



【(3)で「現在利用している」の「1」に1つでも、○を付けた方(いずれかのサービスを利用している方)におたずねします。】

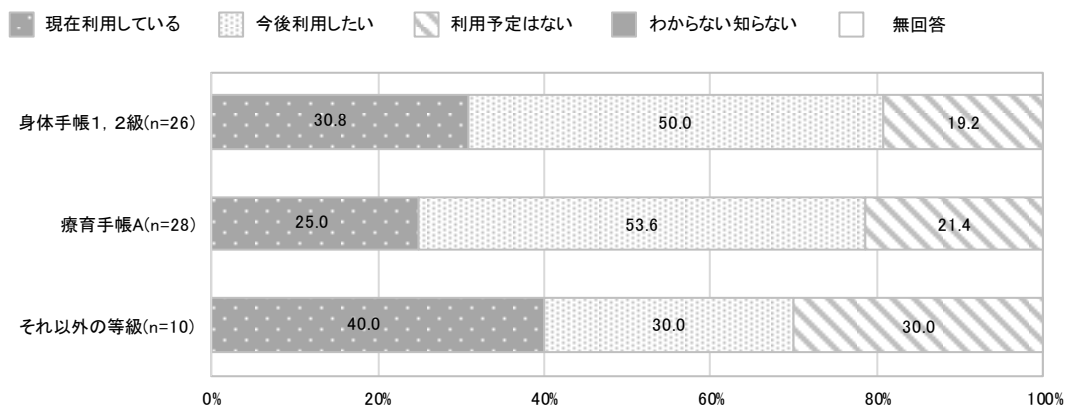
(5)現在利用している障害者総合支援法のサービス(児童福祉法の児童通所支援サービスを含む)の量は足りていますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「困らない程度である」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「足りない」の割合が 27.8%、「十分に足りている」の割合が 21.6%となりました。



【等級別】

等級別で見ると、「それ以外の等級」で「現在利用している」の割合が高くなっています。



【(3)で「2」「3」だけを選ばれた方(サービスを利用していない方)におたずねします。】

(6)障害者総合支援法のサービス(児童福祉法の児童通所支援サービスを含む)を利用していないのは、どのような理由からですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「今すぐ利用しなくてもやっつけていける」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「サービス利用のための手続きがわからない」の割合が 20.5%、「利用の仕方がわからない」の割合が 15.4%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	や今すぐ利用しなくても	病院、診療所に入院中	い家族から介護を受けた	他人に家に入ってほしくない、他人と関わりたくない	利用したいサービスがない	送迎サービスがない	事業所等の場所が遠い	事業者に対して信頼がない
全体	39	56.4	-	-	7.7	7.7	5.1	5.1	7.7
身体	9	77.8	-	-	-	11.1	-	-	-
知的	30	50.0	-	-	10.0	6.7	6.7	6.7	10.0
精神	29	51.7	-	-	6.9	6.9	3.4	3.4	10.3
発達	3	100.0	-	-	-	-	-	-	-
難病	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-
手帳未所持	0	-	-	-	-	-	-	-	-

区分	利用料が支払えない	利用の仕方がわからない	使う量が決められていない	事業所に空きがない	受給者証の交付が受けられない	手続きがわからない	その他	無回答
全体	5.1	15.4	-	10.3	2.6	20.5	7.7	-
身体	-	11.1	-	-	-	11.1	-	-
知的	6.7	16.7	-	13.3	3.3	23.3	10.0	-
精神	6.9	17.2	-	10.3	3.4	24.1	10.3	-
発達	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-	-	-
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	-	-

ご家族の方におたずねします。【全員(ぜんいん)におたずねします。】

問 17 あなたは、福祉サービスや制度について、主にどのようなところから情報を得ていますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「友人、知人」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「相談支援事業所の相談員」の割合が 47.0%、「インターネット」の割合が 33.6%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	行政の窓口	相談支援事業所の相談員	民生委員、児童委員、障害者相談員など	障害者団体(身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、姫路市精神保健福祉連合会、姫路市難病団体連絡協議会など)	医療機関、主治医	テレビ、新聞、ラジオ	広報紙、機関紙	施設、事業所
全体	330	24.8	47.0	3.0	3.6	24.2	8.8	10.3	24.2
身体	101	27.7	49.5	3.0	4.0	30.7	9.9	12.9	20.8
知的	274	23.4	52.6	3.3	3.3	21.2	6.6	8.0	25.5
精神	254	25.2	48.4	3.1	3.1	23.6	7.9	9.1	25.2
発達	37	27.0	56.8	2.7	5.4	37.8	5.4	5.4	24.3
難病	12	8.3	58.3	-	8.3	41.7	-	25.0	25.0
手帳未所持	5	20.0	20.0	-	-	80.0	60.0	20.0	60.0

区分	インターネット	友人、知人	家族	ボランティア団体など	その他	情報を得る手段がない	無回答
全体	33.6	48.2	8.2	0.3	5.5	6.1	1.2
身体	29.7	47.5	9.9	1.0	3.0	5.9	1.0
知的	33.6	50.0	6.2	-	6.2	6.2	1.1
精神	35.4	48.0	7.5	-	6.3	6.7	0.8
発達	21.6	56.8	13.5	-	5.4	-	-
難病	33.3	58.3	8.3	-	-	8.3	-
手帳未所持	40.0	80.0	40.0	-	-	-	-

問 18 普段、あなたはどのような情報通信機器を利用していますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「携帯電話、スマートフォン」の割合が 94.5%と最も高く、次いで「パソコン(インターネット)」の割合が 46.1%、「固定電話」の割合が 29.4%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	固定電話	ファクス	携帯電話、スマートフォン	パソコン(インターネット)	その他	は特 ない に使用 している もの	無 回 答
全体	330	29.4	13.0	94.5	46.1	0.6	2.7	0.3
身体	101	29.7	10.9	93.1	46.5	1.0	2.0	1.0
知的	274	29.6	13.9	95.3	45.6	0.7	2.6	-
精神	254	29.1	13.4	95.3	48.8	0.4	2.4	0.4
発達	37	32.4	8.1	97.3	59.5	2.7	-	-
難病	12	33.3	25.0	100.0	66.7	-	-	-
手帳未所持	5	40.0	-	100.0	60.0	-	-	-

問 19 福祉サービスや制度などについて、どのような情報が必要だと思われますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「児童が利用できるサービスのメニューや内容」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「サービス事業所の特徴や評価」の割合が 53.6%、「サービス利用などの手続きに関する情報」の割合が 47.0%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	児童が利用できるサービスのメニューや内容	入所施設の空床や待機	地域・事業内容などの所在	サービス事業所の特徴	利用料に関する情報	サービスに関する情報	その他	特 に な い 、 わ か ら な い	無 回 答
全体	330	77.3	36.4	43.0	53.6	38.8	47.0	2.4	7.9	2.1
身体	101	75.2	41.6	36.6	50.5	35.6	44.6	1.0	10.9	1.0
知的	274	77.7	39.4	44.5	55.1	38.3	46.7	2.9	7.3	1.8
精神	254	81.5	37.0	46.5	55.1	40.9	48.8	2.8	5.5	2.8
発達	37	73.0	56.8	37.8	45.9	35.1	54.1	-	8.1	-
難病	12	83.3	41.7	58.3	50.0	58.3	58.3	-	-	-
手帳未所持	5	80.0	20.0	40.0	100.0	60.0	40.0	-	-	-

問 20 今後充実を望むことについておたずねします。

(1)相談、療育、教育に関して、今後充実してほしいと思う支援について、当てはまるものを3つ選び、番号に○を付けてください。

「障害への知識と理解のある教育の充実」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「障害について専門的な相談ができるところの充実」の割合が 39.4%、「障害専門の医療機関の充実」の割合が 30.9%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	障害について専門的な相談ができるところの充実	福祉制度全般について相談できるところの充実	障害専門の医療機関の充実	身近な地域での医療機関の充実	乳幼児への定期健診の充実	障害への知識と理解のある教育の充実
全体	330	39.4	24.8	30.9	15.2	2.1	42.4
身体	101	31.7	25.7	40.6	18.8	1.0	30.7
知的	274	40.9	26.6	31.4	15.0	2.2	42.0
精神	254	42.1	24.8	31.1	13.8	2.0	42.5
発達	37	27.0	27.0	37.8	16.2	2.7	32.4
難病	12	16.7	8.3	25.0	25.0	-	33.3
手帳未所持	5	40.0	-	-	-	-	60.0

区分	ア園保育所、学校等への専門家からの連携	医療機関の協力、福祉施設の構築、教育機関との連携	障害についての情報提供の充実	児童相談所や保健センターなどの悩みや不安の相談窓口の充実	学校内で医療的ケアが受けられる体制づくり	その他	無回答
全体	23.3	29.4	15.2	11.8	17.3	3.6	9.1
身体	19.8	38.6	9.9	8.9	34.7	3.0	1.0
知的	21.5	27.4	15.3	12.8	14.6	4.0	0.7
精神	24.0	28.7	15.4	13.0	14.2	3.5	1.2
発達	18.9	35.1	8.1	2.7	48.6	5.4	-
難病	58.3	33.3	8.3	8.3	41.7	16.7	-
手帳未所持	80.0	40.0	20.0	-	-	-	-

(2)日常生活に関して、今後充実してほしいと思う支援について、当てはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「障害に対する理解の促進や啓発」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「安心して遊べる機会、場の充実」の割合が 51.2%、「電車、バス等の交通機関の充実」の割合が 43.3%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	電車、バス等の交通機関の充実	安心して遊べる機会、場の充実	サークル、余暇活動などの活動の充実	障害に対する理解の促進や啓発	障害者同士の交流を持つ保護	地域の行事や活動への参加の確保	その他	無回答
全体	330	43.3	51.2	32.7	54.5	31.5	8.5	2.1	4.2
身体	101	54.5	48.5	25.7	50.5	25.7	12.9	4.0	2.0
知的	274	43.1	52.6	33.2	54.7	31.8	7.7	2.2	0.7
精神	254	41.3	53.9	32.7	55.5	32.7	6.7	1.2	1.2
発達	37	51.4	45.9	16.2	62.2	21.6	13.5	5.4	-
難病	12	58.3	50.0	25.0	33.3	41.7	-	-	-
手帳未所持	5	20.0	60.0	20.0	80.0	60.0	-	-	-

(3)その他、サービス、支援に関して、今後充実してほしいと思う支援について、当てはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「日常のスキルを身に付けるサポート(発達支援、療育訓練を含む)」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「年金や手当などの経済的な支援」の割合が 38.5%、「必要な時に一時的に利用できる預かりサービス(日中一時支援(タイムケア)など)の充実」の割合が 33.9%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	充実する(預かりタイムケアなど)のとき	必要な時に一時的に利用できる	放課後児童クラブの充実	サポート(発達支援、療育訓練を含む)	日常のスキルを身に付ける	訪問系サービス(居宅介護、移動支援を含む)	リハビリテーション(機能訓練、生活訓練など)の機会
全体	330	33.9	19.1	50.9	4.8	20.6		
身体	101	35.6	14.9	33.7	6.9	31.7		
知的	274	35.4	19.3	52.6	5.1	19.3		
精神	254	32.7	20.5	55.1	3.9	17.7		
発達	37	45.9	8.1	35.1	5.4	29.7		
難病	12	25.0	-	33.3	-	33.3		
手帳未所持	5	40.0	60.0	80.0	-	20.0		

区分	放課後、長期休暇のときの支援	年金や手当などの経済的な支援	医療費の負担軽減	入所施設の充実	通学、通園における介助サービス(整備・充実)	その他	無回答
全体	33.3	38.5	21.8	13.0	11.2	1.5	5.2
身体	17.8	40.6	27.7	17.8	21.8	1.0	1.0
知的	37.6	37.6	18.6	15.3	8.8	1.8	0.4
精神	37.8	37.0	20.1	13.0	9.8	1.6	0.8
発達	27.0	37.8	24.3	21.6	24.3	-	-
難病	33.3	33.3	33.3	16.7	41.7	-	-
手帳未所持	40.0	40.0	-	-	-	-	-

問 21 学校での教育についてどのような希望をお持ちですか。当てはまるものを3つまで

「一人ひとりの能力を引き出してほしい」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「集団の中で社会性を身につける教育をしてほしい」の割合が 53.0%、「子どもに様々な社会体験をさせてほしい」の割合が 51.2%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	一人ひとりの能力を引き出してほしい	将来を見据えた個別の教育計画を親の参加のもとで作成してほしい	生活を重視した教育を徹底してほしい	集団の中で社会性を身につける教育をしてほしい	子どもに様々な社会体験をさせてほしい	子どもの日常生活や将来について相談の日常してほしい	その他	無回答
全体	330	59.1	32.4	22.4	53.0	51.2	27.3	7.0	2.1
身体	101	57.4	27.7	24.8	36.6	56.4	26.7	8.9	1.0
知的	274	58.8	33.9	24.5	54.7	48.9	27.7	6.9	-
精神	254	59.4	33.9	25.2	55.1	49.2	28.3	7.1	0.4
発達	37	73.0	32.4	35.1	32.4	51.4	21.6	13.5	-
難病	12	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	-
手帳未所持	5	60.0	40.0	-	80.0	40.0	-	-	-

問 22 現在心配なこと(悩みや不安)などがありますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「子どもの将来のこと」の割合が 86.1%と最も高く、次いで「言葉、身体など子どもの発達のこと」の割合が 50.0%、「子ども同士の人間関係」の割合が 46.4%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	言葉、身体など子どもの発達のこと	子どもとの関わり方	子ども同士の人間関係	子どもの問題行動	保護者自身の体調	子どもの世話が大変	子どもの将来のこと	働きたいが、子どものことで
全体	330	50.0	29.7	46.4	23.3	28.8	18.2	86.1	23.3
身体	101	37.6	16.8	23.8	8.9	34.7	20.8	81.2	24.8
知的	274	53.6	31.8	48.2	24.8	29.9	20.4	86.5	24.8
精神	254	54.7	34.3	50.4	27.6	28.0	21.3	87.0	22.8
発達	37	45.9	18.9	27.0	13.5	45.9	27.0	86.5	40.5
難病	12	58.3	33.3	33.3	8.3	50.0	33.3	83.3	25.0
手帳未所持	5	80.0	40.0	60.0	40.0	40.0	20.0	80.0	40.0

区分	他の兄弟姉妹の世話ができない	兄弟姉妹に負担をかけている	近隣に迷惑をかけている	家族の協力が無い	自分の自由な時間が少ない	困った時に相談できる場所が少ない	その他	特になし	無回答
全体	6.4	20.0	7.6	7.0	16.1	17.6	3.9	1.5	1.8
身体	7.9	16.8	3.0	5.0	14.9	10.9	5.0	3.0	2.0
知的	6.2	21.5	8.8	6.9	17.9	19.7	3.6	1.1	2.2
精神	6.7	22.0	9.4	7.5	19.3	19.7	3.5	0.8	2.0
発達	16.2	32.4	2.7	10.8	18.9	10.8	2.7	-	2.7
難病	16.7	25.0	-	16.7	25.0	33.3	8.3	-	16.7
手帳未所持	-	20.0	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-

問 23 お子さまのこれからの生活に関して、あなたは、どのような不安を感じておられますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「就職、進学のこと」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「主な介助者がいなくなった場合の生活のこと」の割合が 56.7%、「学校や勉強のこと」の割合が 53.3%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	親身になってくれる相談相手	住まいのこと	家族や親戚のこと	友人関係のこと	主な介助者がいなくなった場合の生活のこと	家事に関すること
全体	330	36.1	25.8	42.4	25.2	18.5	14.8	28.2	56.7	16.7
身体	101	57.4	27.7	32.7	11.9	16.8	7.9	8.9	53.5	8.9
知的	274	32.8	23.0	44.5	26.6	19.7	17.2	29.9	60.6	17.9
精神	254	32.3	25.2	43.7	27.2	20.5	17.3	33.1	59.8	18.5
発達	37	81.1	37.8	40.5	13.5	21.6	13.5	10.8	59.5	16.2
難病	12	75.0	33.3	33.3	8.3	16.7	25.0	8.3	50.0	8.3
手帳未所持	5	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	60.0	60.0	40.0

区分	福祉サービスの利用のこと	仕事や職場の人間関係のこと	学校や勉強のこと	就職、進学のこと	結婚、育児のこと	緊急時の対応のこと	財産管理のこと	余暇の過ごし方のこと	その他	特になし	無回答
全体	22.7	27.6	53.3	70.6	25.8	40.9	34.5	23.0	1.8	0.6	1.8
身体	21.8	12.9	36.6	49.5	23.8	37.6	17.8	10.9	-	-	2.0
知的	24.5	28.8	51.1	70.1	23.7	42.3	40.1	26.3	2.2	0.7	2.2
精神	24.8	30.7	56.7	73.2	26.0	42.5	39.0	25.6	2.4	0.8	2.0
発達	18.9	13.5	40.5	35.1	24.3	43.2	18.9	10.8	-	-	2.7
難病	16.7	16.7	50.0	50.0	25.0	41.7	33.3	16.7	-	-	16.7
手帳未所持	20.0	40.0	100.0	80.0	40.0	40.0	40.0	20.0	-	-	-

問 24 あなたご自身が、心配事や悩みを相談できる人はどなたですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族」の割合が 83.9%と最も高く、次いで「友人、知人」の割合が 60.6%、「学校の先生」の割合が 40.0%となりました。

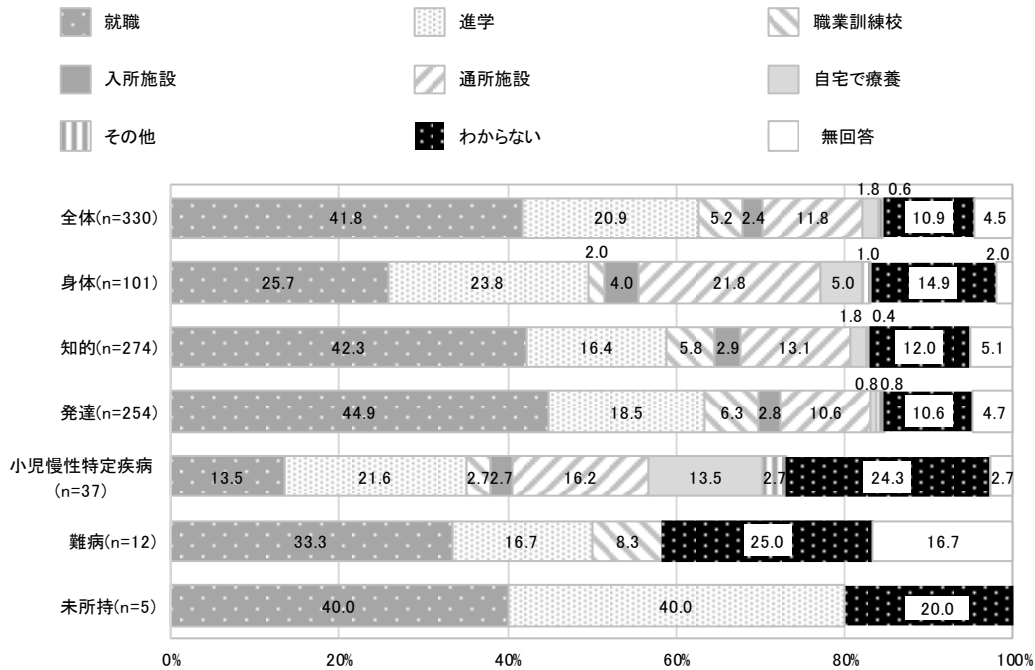
単位：%

区分	有効回答件数（件）	家族	友人、知人	市の福祉関連担当職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事業所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生	病院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー
全体	330	83.9	60.6	5.5	6.1	35.2	25.5	5.5	40.0	27.6
身体	101	82.2	69.3	6.9	8.9	34.7	18.8	4.0	33.7	41.6
知的	274	82.5	57.7	5.8	5.5	38.7	26.3	4.7	40.5	24.8
精神	254	85.8	60.6	5.9	6.3	37.4	26.8	5.9	41.3	25.2
発達	37	86.5	70.3	-	13.5	35.1	24.3	2.7	24.3	67.6
難病	12	50.0	66.7	-	25.0	33.3	33.3	8.3	16.7	41.7
手帳未所持	5	100.0	100.0	-	-	20.0	40.0	20.0	40.0	60.0

区分	ホームヘルパーやガイドヘルパーなど	障害者団体の職員、ボランティア	民生委員、児童委員、障害者相談員	相談できる人がいない	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	-	1.8	0.9	1.5	2.1	0.9	3.3
身体	-	3.0	-	1.0	1.0	-	4.0
知的	-	1.8	1.1	1.8	2.2	1.1	3.6
精神	-	1.6	0.8	1.2	2.0	1.2	2.8
発達	-	2.7	-	-	-	-	2.7
難病	-	8.3	-	-	8.3	-	16.7
手帳未所持	-	-	-	-	20.0	-	-

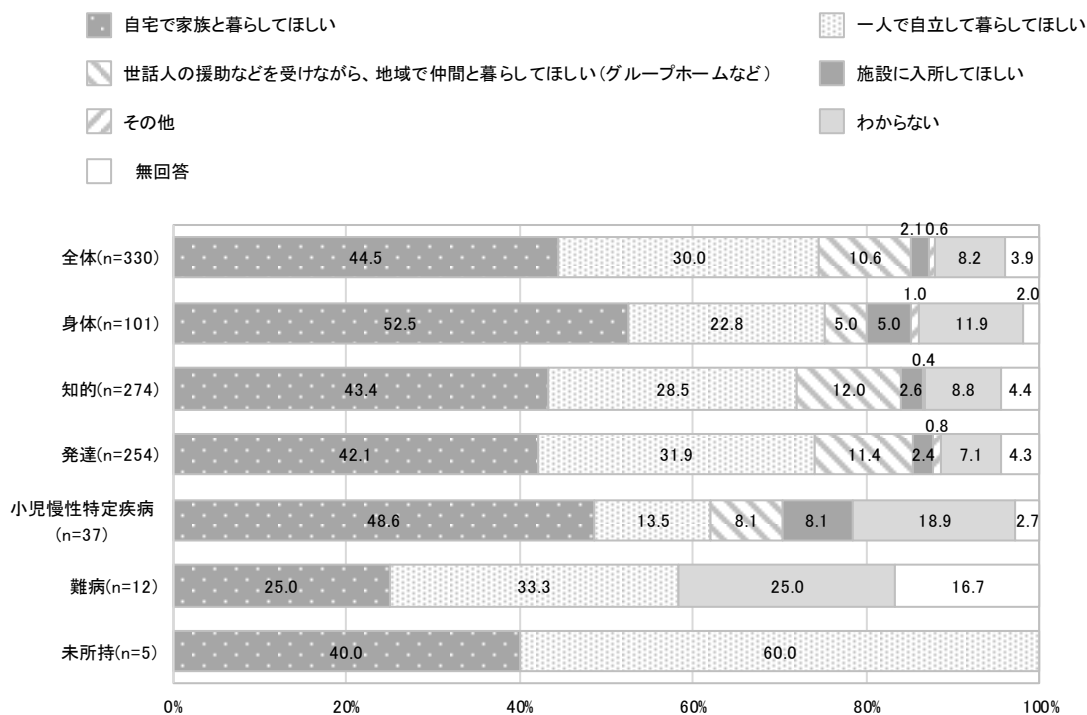
問 25 お子さまの将来(学校卒業後)の進路について、あなたのご希望に最も近いものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「就職」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「進学」の割合が 20.9%、「通所施設」の割合が 11.8%となりました。



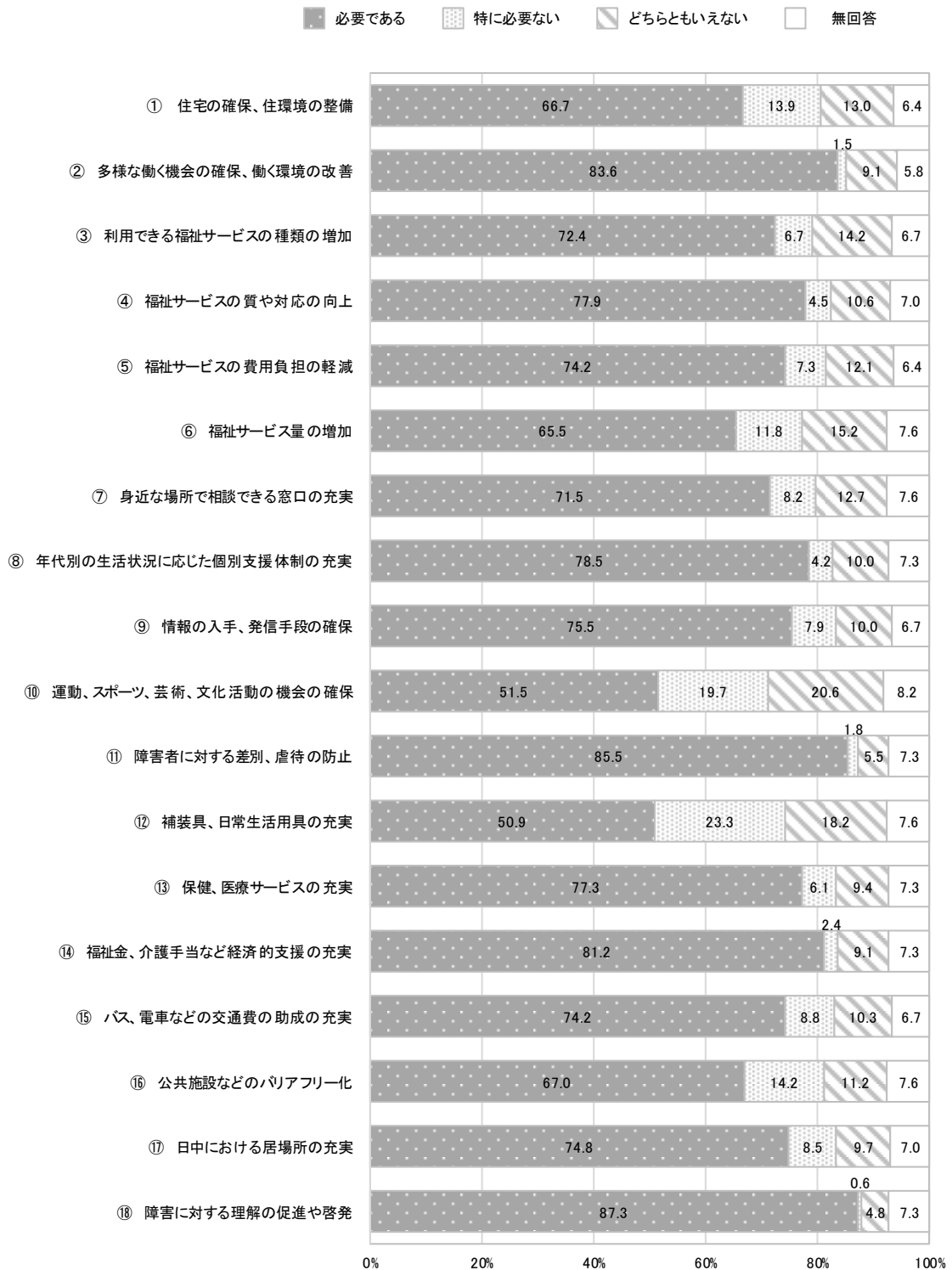
問 26 お子さまの将来(学校卒業後)の暮らしについて、あなたのご希望に最も近いものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「自宅で家族と暮らしてほしい」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「一人で自立して暮らしてほしい」の割合が 30.0%となりました。



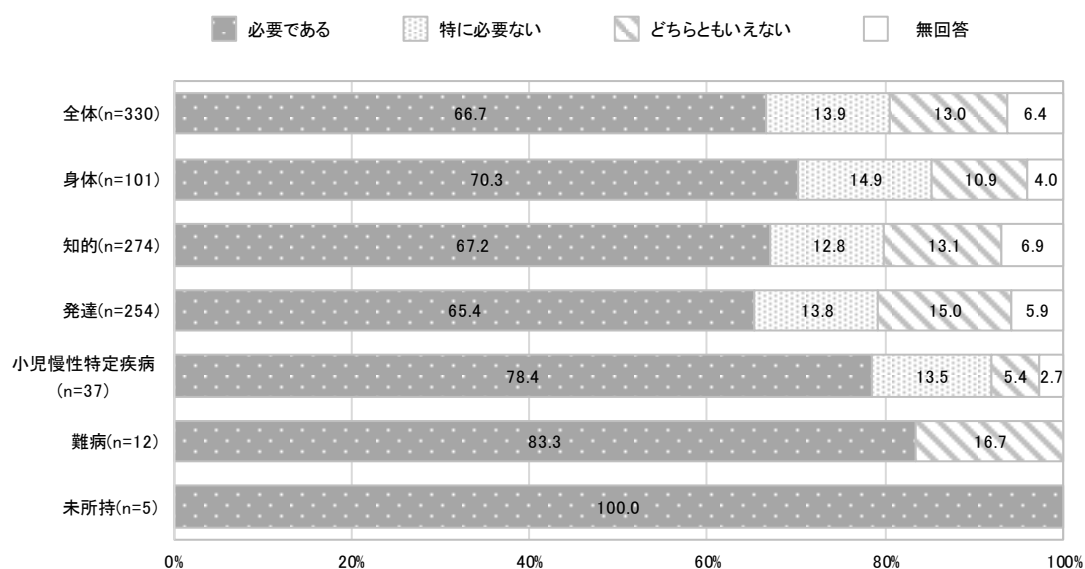
問 27 あなたが思う将来の暮らしを実現させるためには、どのような制度や条件整備が必要だと思いますか。①から⑱までの各項目について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「必要である」の割合が「② 多様な働く機会の確保、働く環境の改善」、「⑪ 障害者に対する差別、虐待の防止」、「⑱ 障害に対する理解の促進や啓発」で高くなっています。



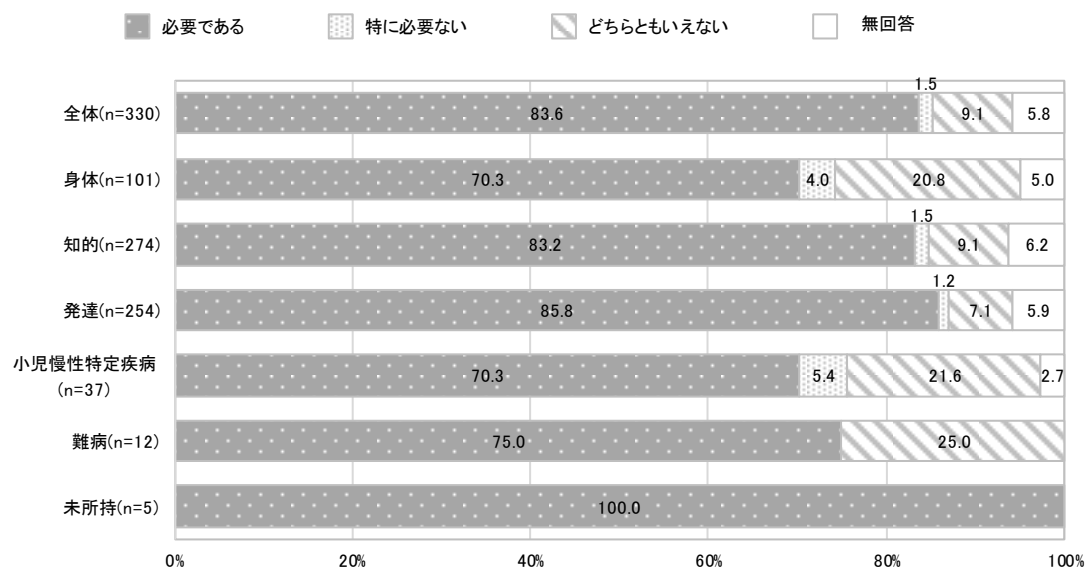
①住宅の確保、住環境の整備

「必要である」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「特に必要ない」の割合が 13.9%、「どちらともいえない」の割合が 13.0%となっています。



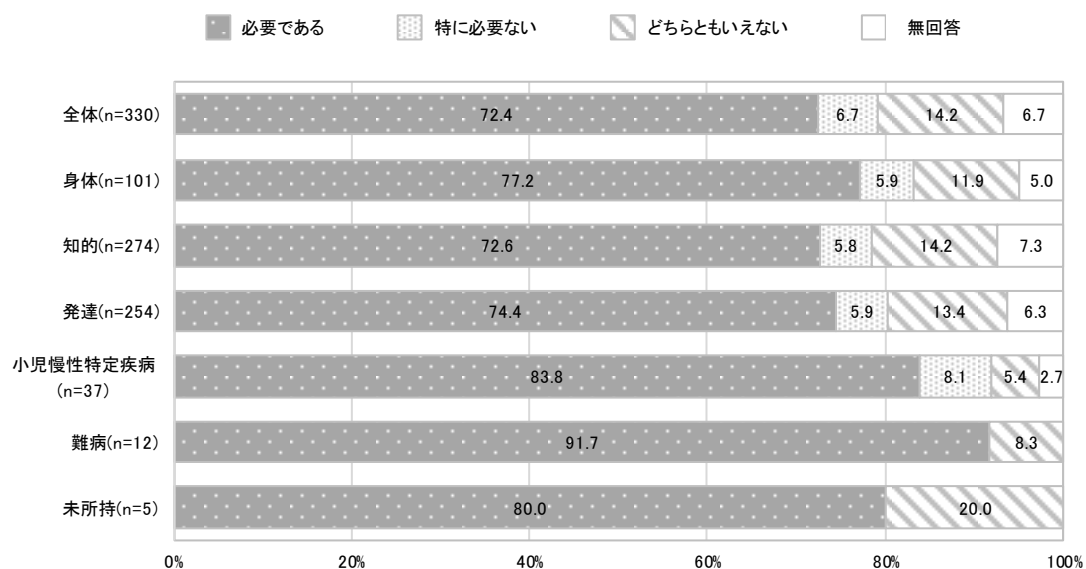
②多様な働く機会の確保、働く環境の改善

「必要である」の割合が 83.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 9.1%、「特に必要ない」の割合が 1.5%となっています。



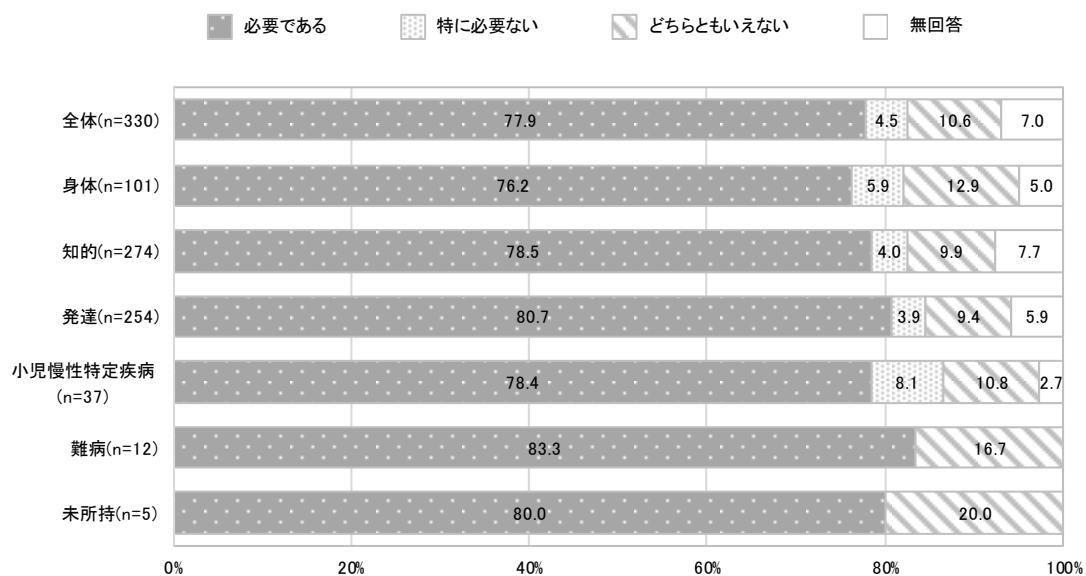
③利用できる福祉サービスの種類の増加

「必要である」の割合が 72.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 14.2%、「特に必要ない」の割合が 6.7%となっています。



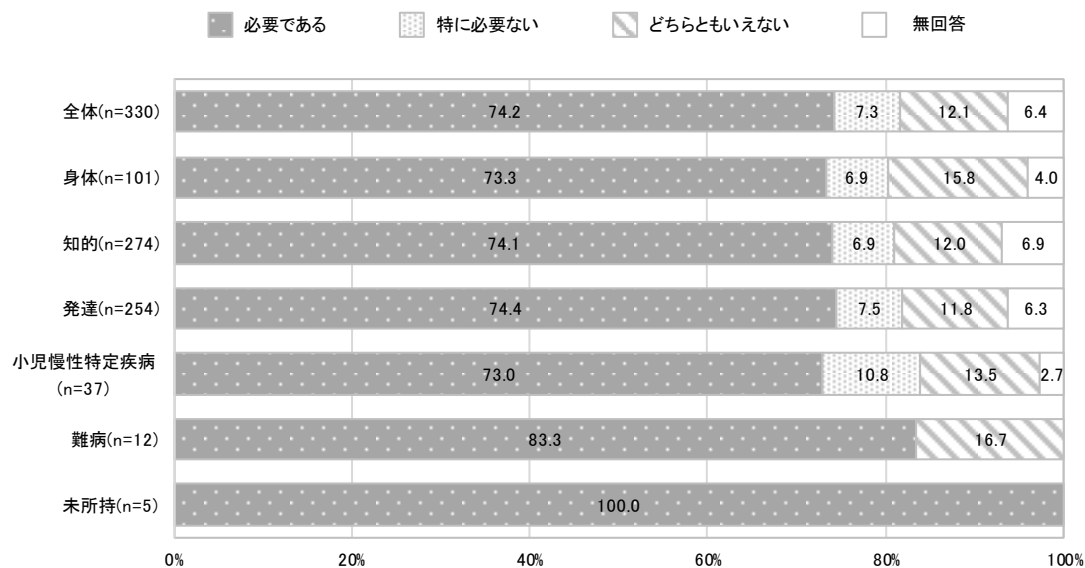
④福祉サービスの質や対応の向上

「必要である」の割合が 77.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 10.6%、「特に必要ない」の割合が 4.5%となっています。



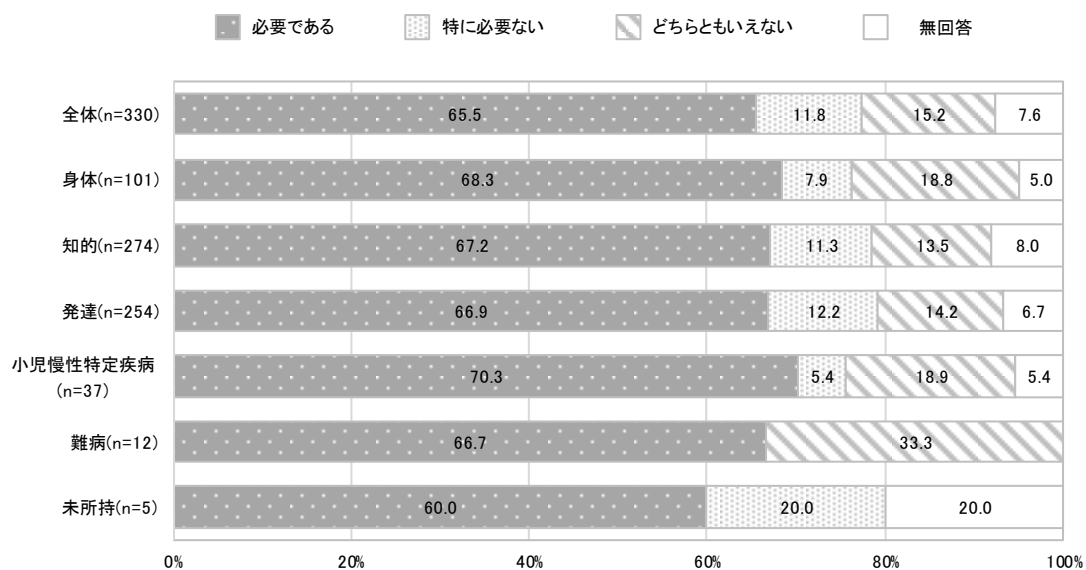
⑤福祉サービスの費用負担の軽減

「必要である」の割合が 74.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.1%、「特に必要ない」の割合が 7.3%となっています。



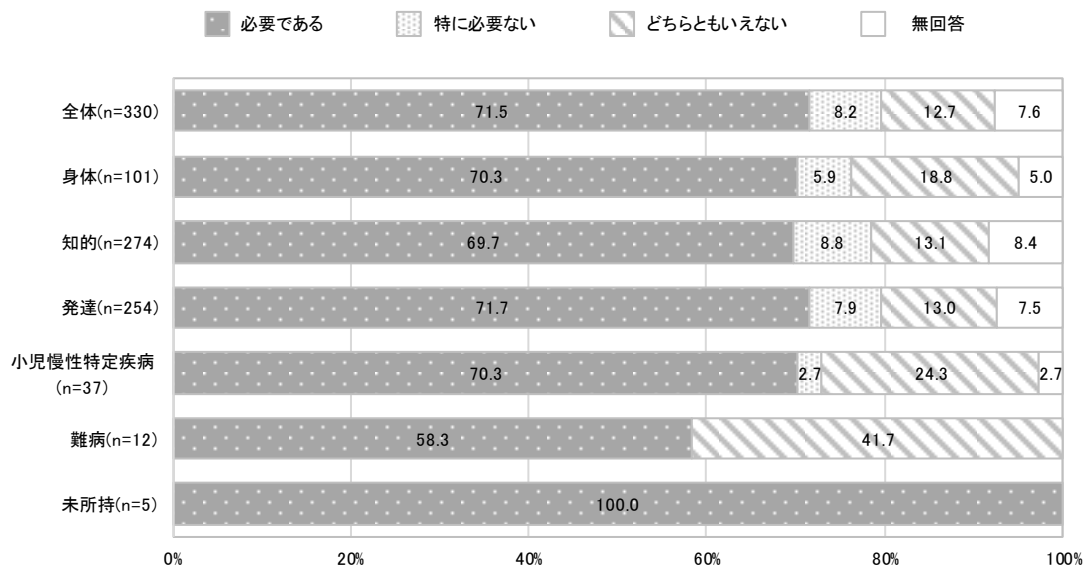
⑥福祉サービス量の増加

「必要である」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 15.2%、「特に必要ない」の割合が 11.8%となっています。



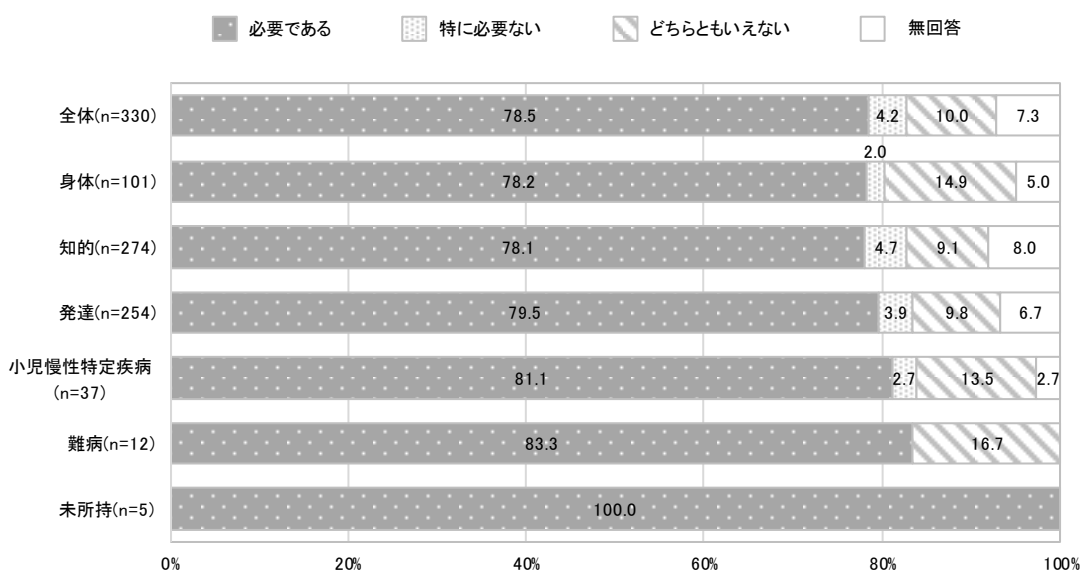
⑦身近な場所で相談できる窓口の充実

「必要である」の割合が 71.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.7%、「特に必要ない」の割合が 8.2%となっています。



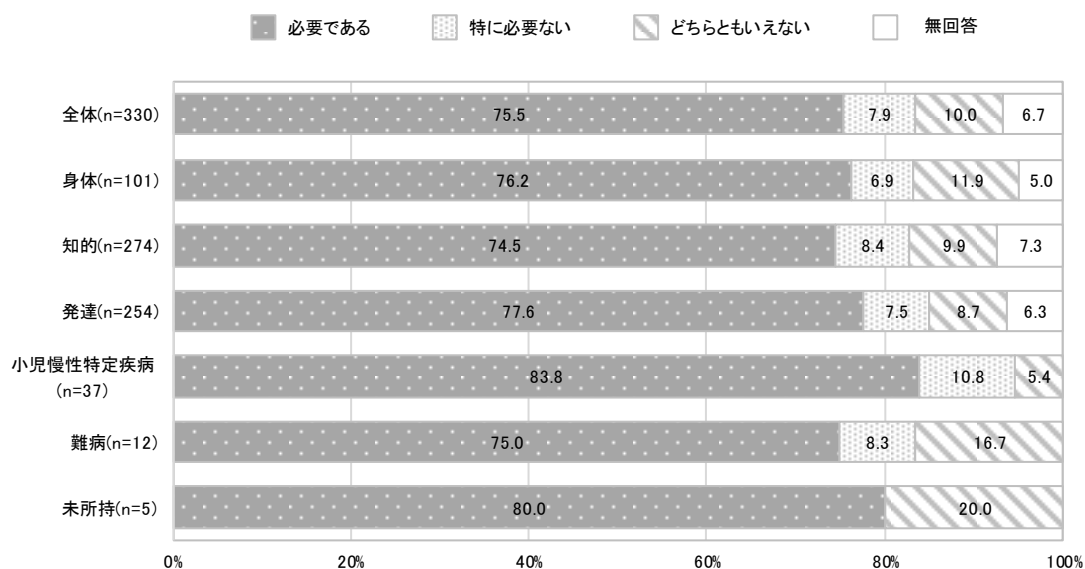
⑧年代別の生活状況に応じた個別支援体制の充実

「必要である」の割合が 78.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 10.0%、「特に必要ない」の割合が 4.2%となっています。



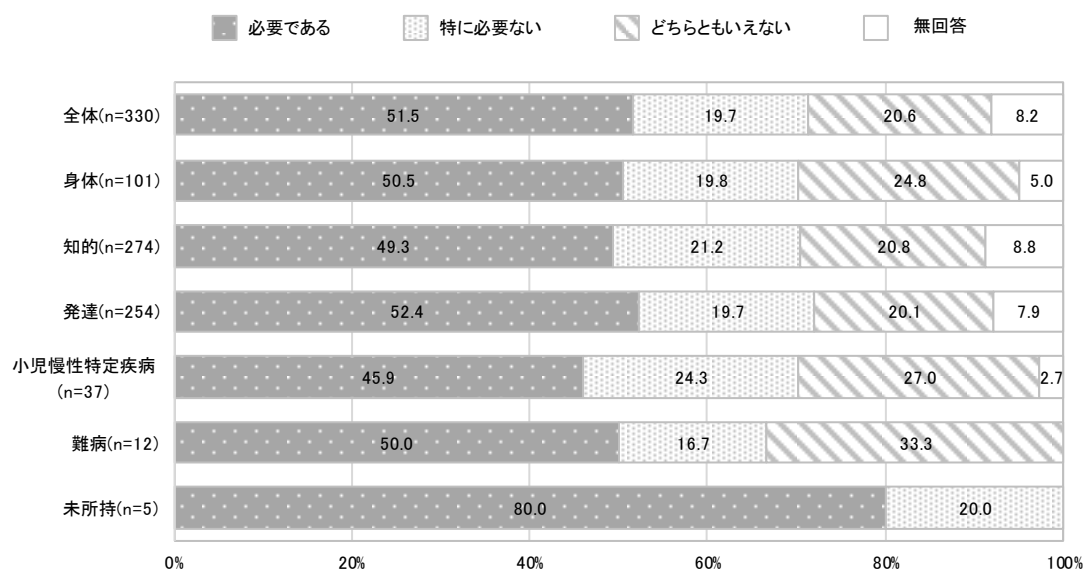
⑨情報の入手、発信手段の確保

「必要である」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 10.0%、「特に必要ない」の割合が 7.9%となっています。



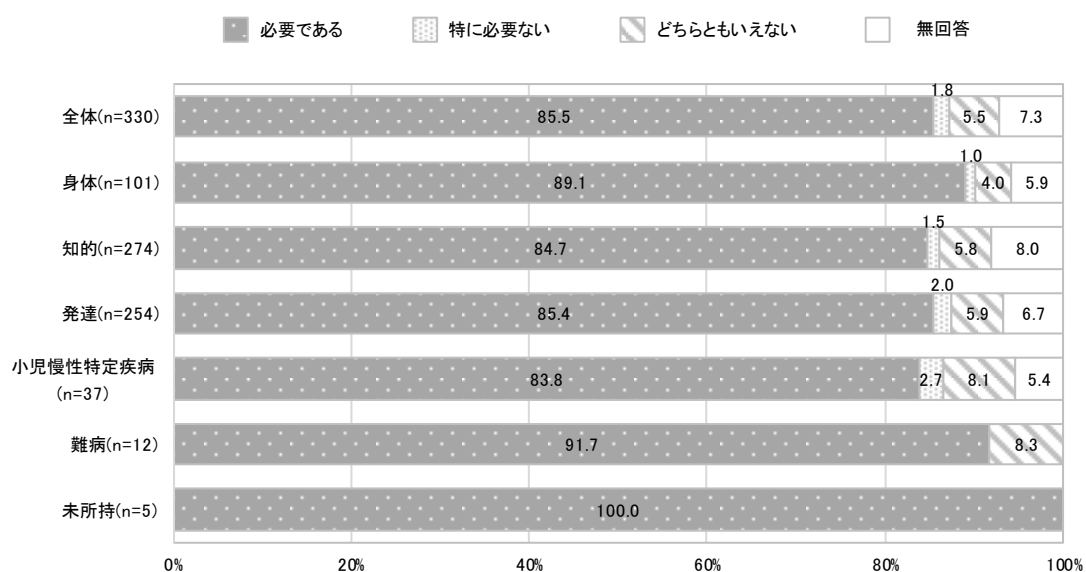
⑩運動、スポーツ、芸術、文化活動の機会の確保

「必要である」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 20.6%、「特に必要ない」の割合が 19.7%となっています。



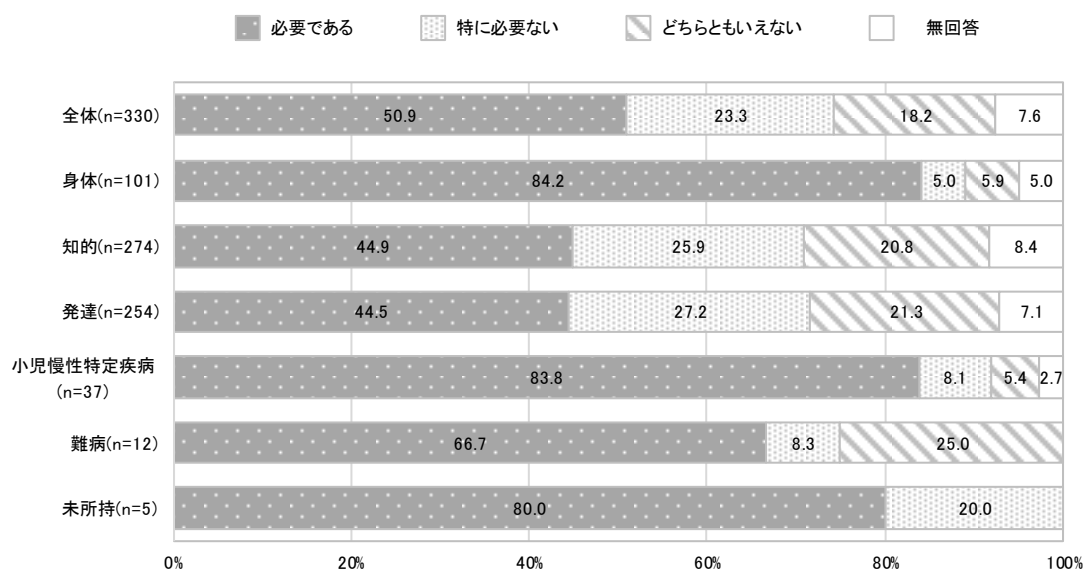
⑪障害者に対する差別、虐待の防止

「必要である」の割合が 85.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 5.5%、「特に必要ない」の割合が 1.8%となっています。



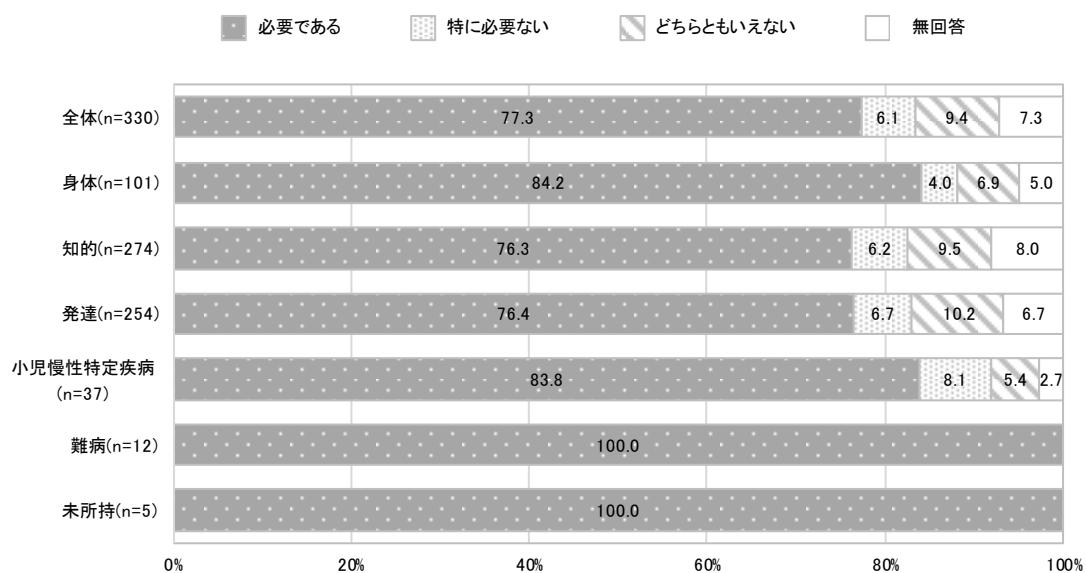
⑫補装具、日常生活用具の充実

「必要である」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「特に必要ない」の割合が 23.3%、「どちらともいえない」の割合が 18.2%となっています。



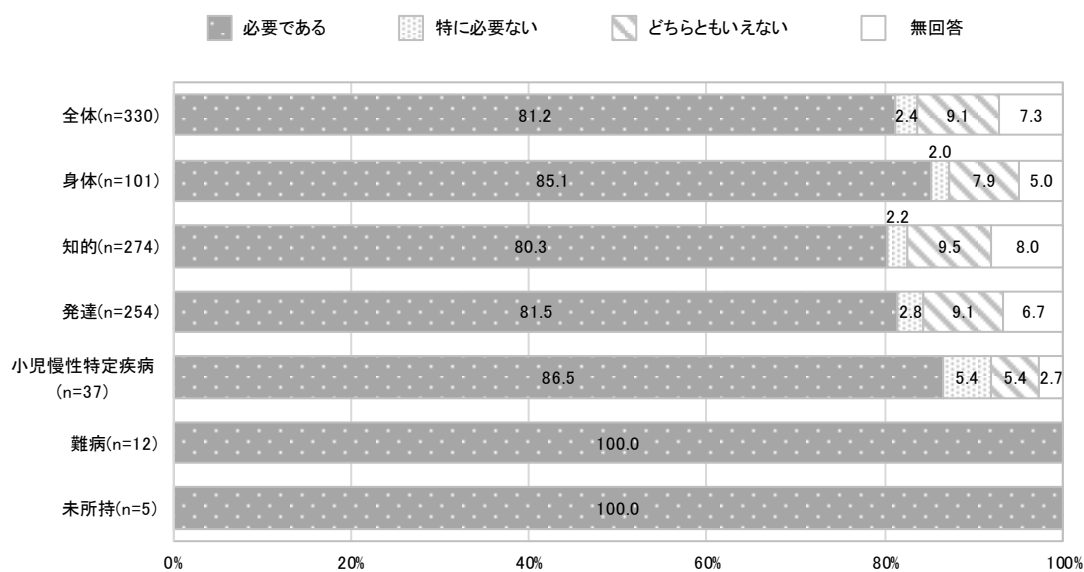
⑬保健、医療サービスの充実

「必要である」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 9.4%、「特に必要ない」の割合が 6.1%となっています。



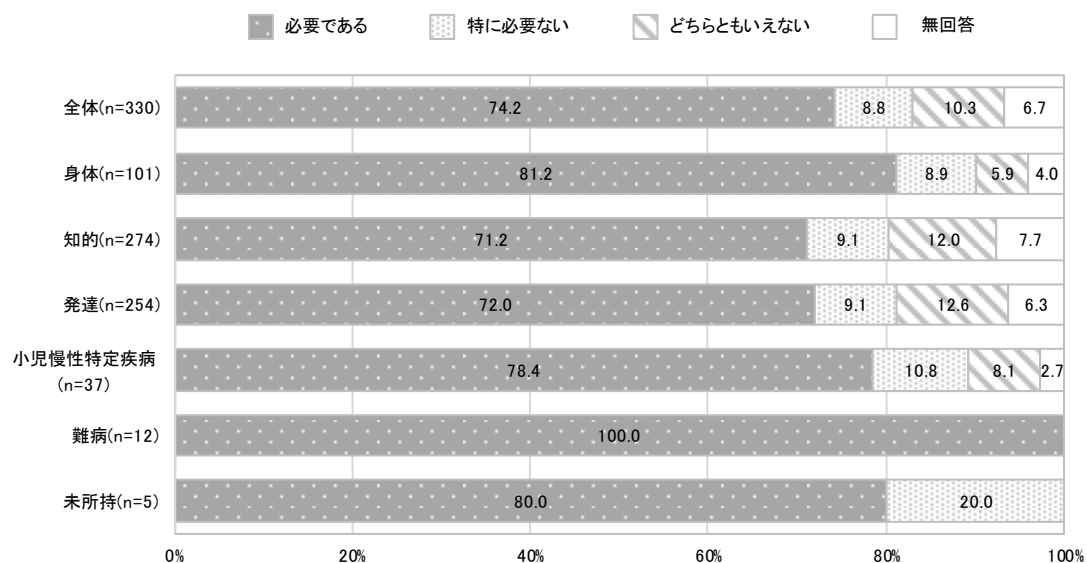
⑭福祉金、介護手当など経済的支援の充実

「必要である」の割合が 81.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 9.1%、「特に必要ない」の割合が 2.4%となっています。



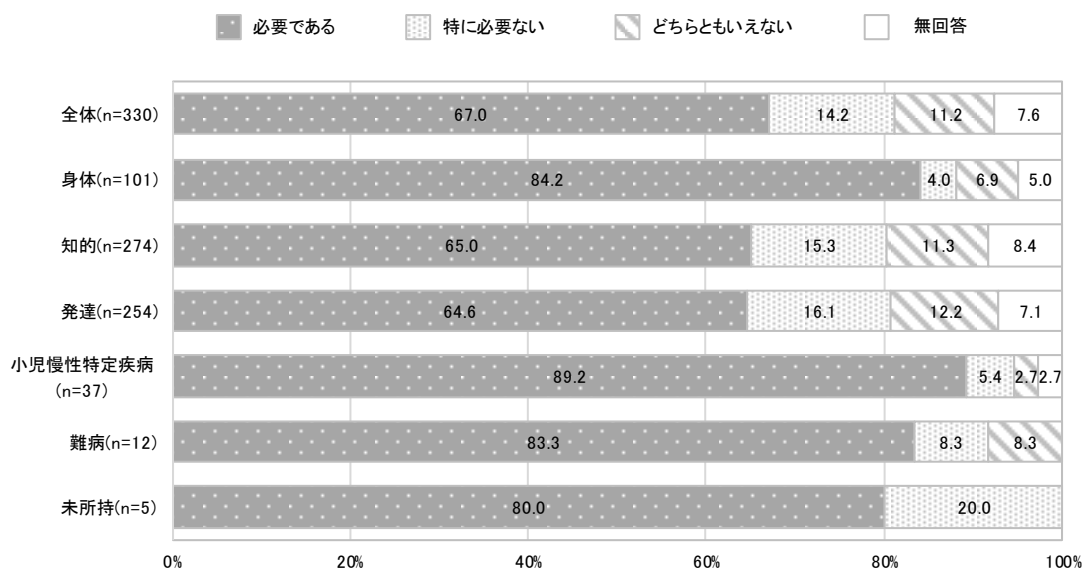
⑮バス、電車などの交通費の助成の充実

「必要である」の割合が 74.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 10.3%、「特に必要ない」の割合が 8.8%となっています。



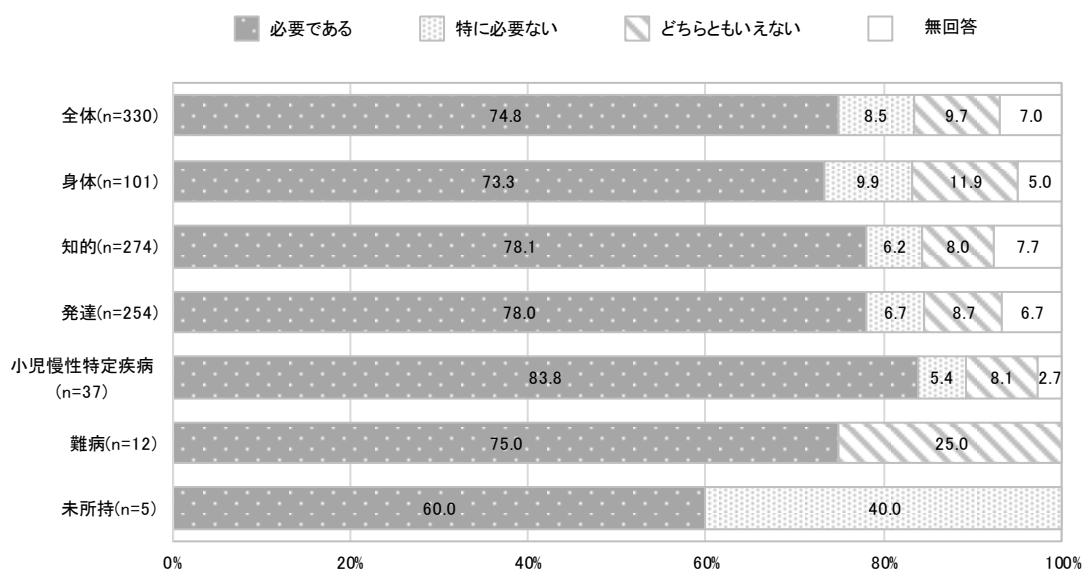
⑯公共施設などのバリアフリー化

「必要である」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「特に必要ない」の割合が 14.2%、「どちらともいえない」の割合が 11.2%となっています。



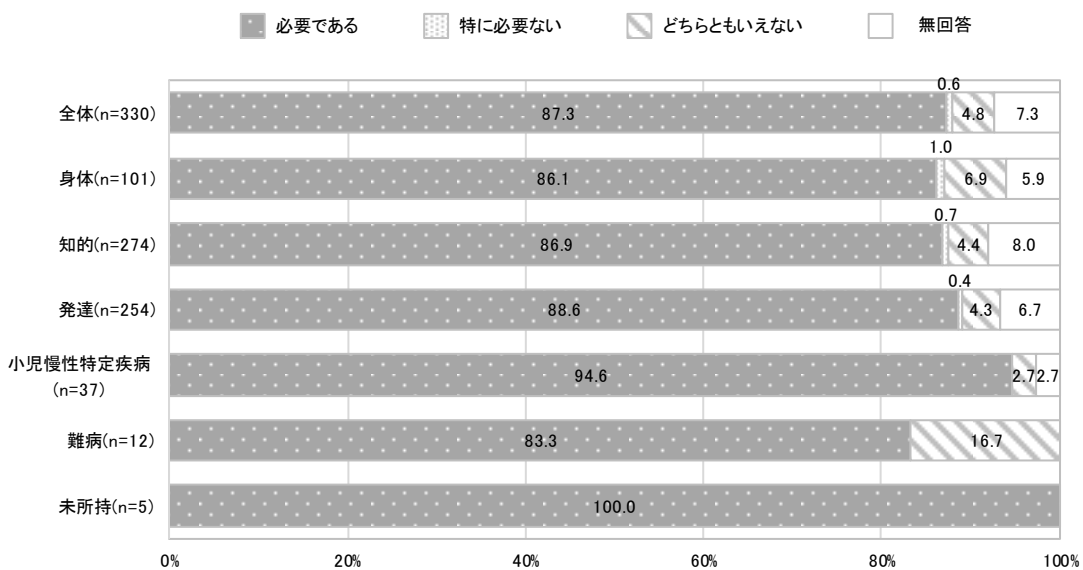
⑰日中における居場所の充実

「必要である」の割合が 74.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 9.7%、「特に必要ない」の割合が 8.5%となっています。



⑱障害に対する理解の促進や啓発

「必要である」の割合が 87.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 4.8%、「特に必要ない」の割合が 0.6%となっています。



【問3(1)で「3」を選ばれた方におたずねします。】

問 28 発達障害に関する相談についておたずねします。

(1)あなたは現在、発達障害に関して、どの療育機関などに相談していますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

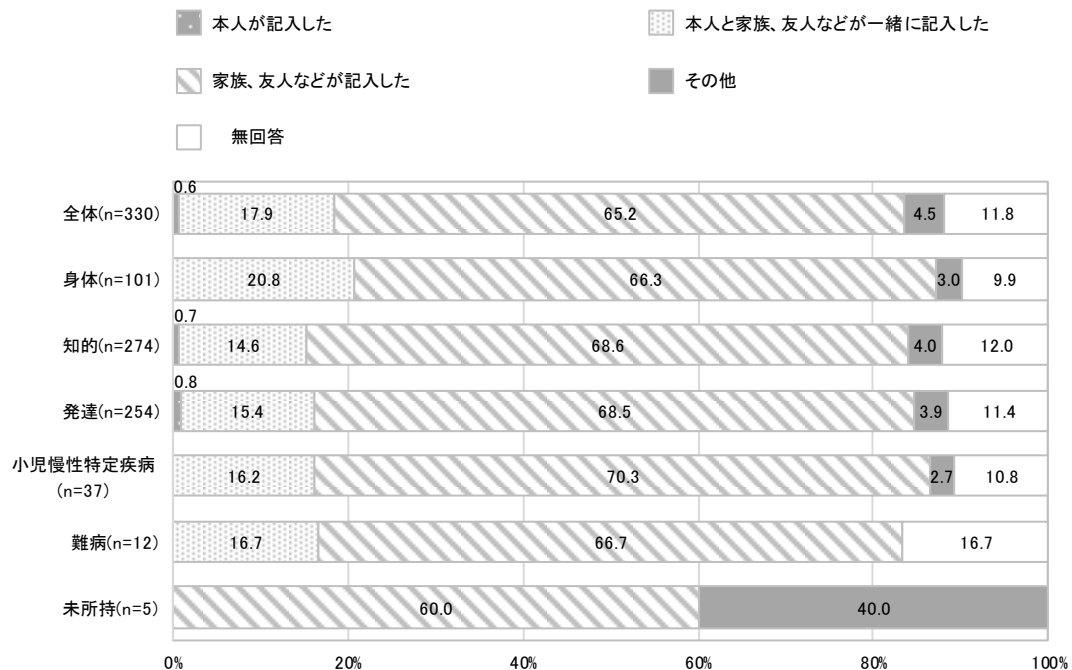
「姫路市総合福祉通園センター」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「姫路市立総合教育センター」の割合が 11.8%、「どこにも相談していない」の割合が 10.6%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	姫路市総合福祉通園センター	姫路市立総合教育センター	ひょうご発達障害者支援センター	障害者相談支援センターりん	精神科クリニック	精神科病院	小児科クリニック	総合病院小児科	その他	どこにも相談していない	無回答
全体	254	55.9	11.8	-	-	3.9	2.8	7.1	2.4	9.4	10.6	5.9
身体	51	29.4	3.9	-	-	-	3.9	2.0	3.9	2.0	13.7	3.9
知的	231	59.3	11.7	-	-	4.3	3.0	7.8	2.2	10.4	10.4	6.5
精神	254	55.9	11.8	-	-	3.9	2.8	7.1	2.4	9.4	10.6	5.9
発達	21	38.1	-	-	-	-	-	4.8	14.3	-	9.5	4.8
難病	11	27.3	9.1	-	-	-	-	9.1	-	9.1	18.2	9.1
手帳未所持	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

このアンケートに主にご回答いただいたのはどなたですか。

「家族、友人などが記入した」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「本人と家族、友人などが一緒に記入した」の割合が 17.9%となりました。

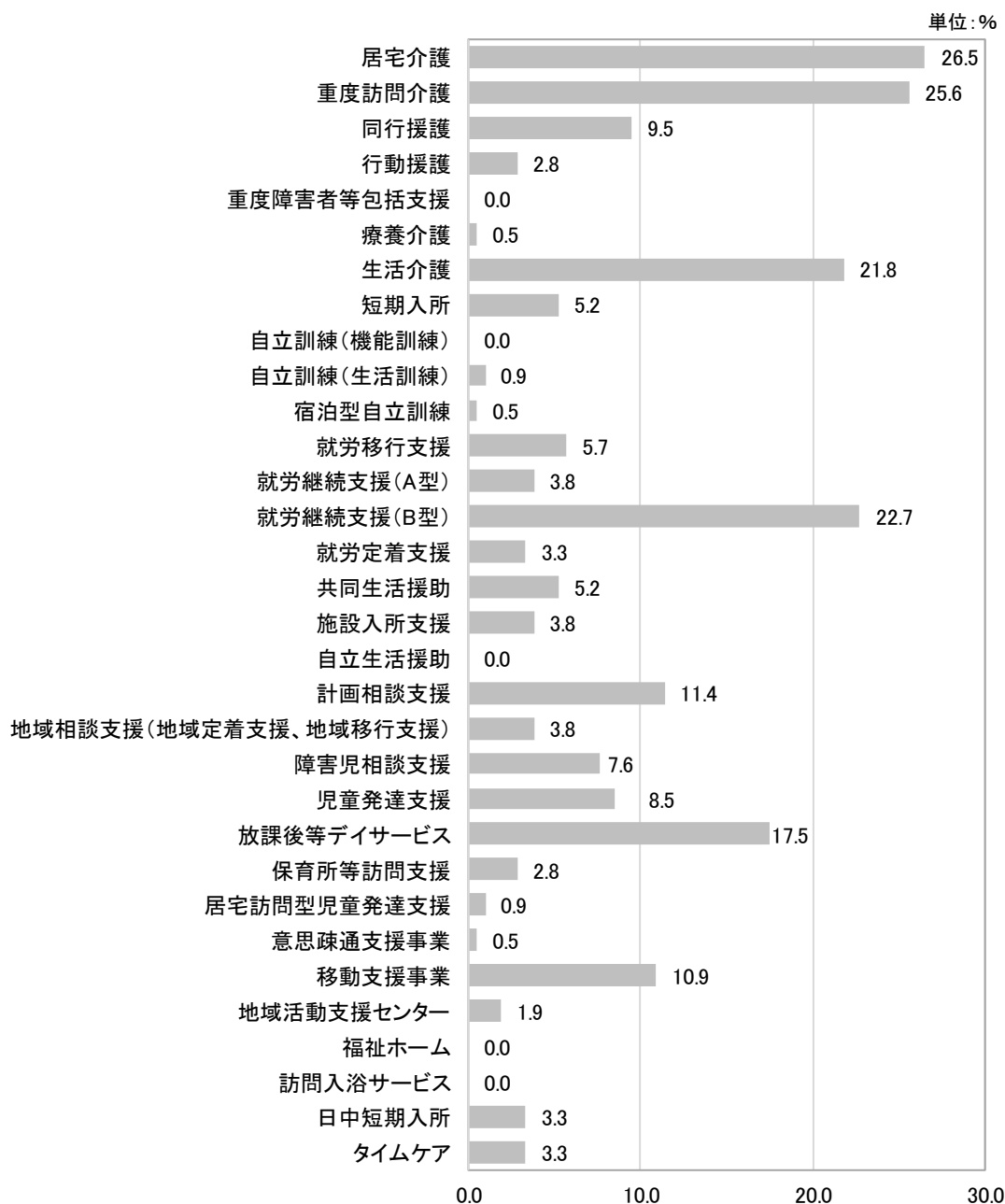


3 事業所

貴事業所の現況などについて【全事業所にお尋ねします。】

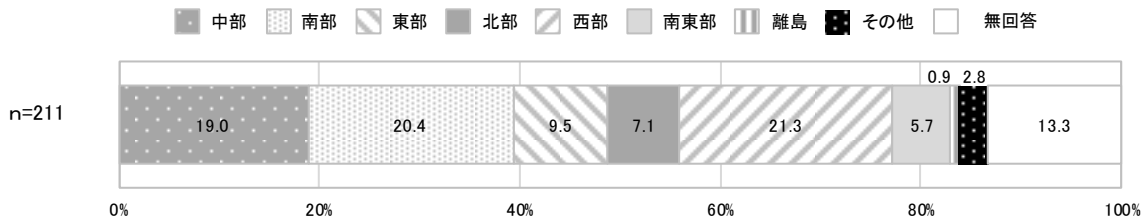
問1 貴事業所が行っている障害福祉サービス等にあてはまるものをすべて選び、○を付けてください。

「居宅介護」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「重度訪問介護」の割合が 25.6%、「就労継続支援(B型)」の割合が 22.7%となりました。



問2 貴事業所が所在する小学校区を選び、番号に○を付けてください。

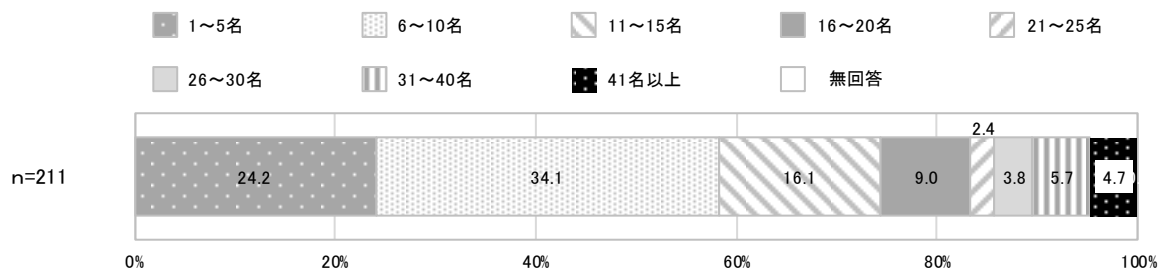
「西部」の割合が 21.3%と最も高く、次いで「南部」の割合が 20.4%、「中部」の割合が 19.0%となりました。



問3 貴事業所に勤務している従業員数についてお尋ねします。

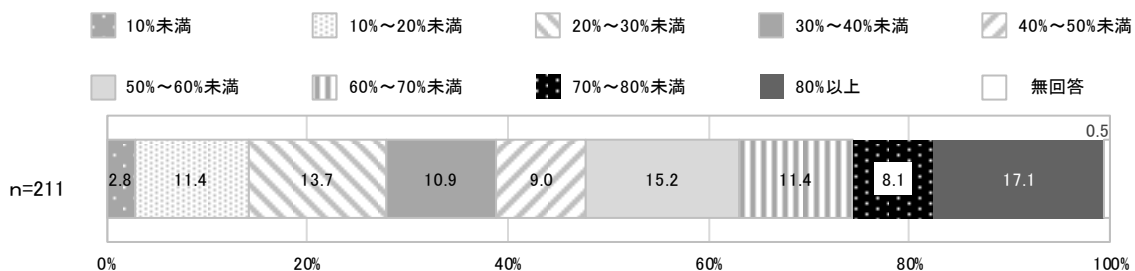
(1) 貴事業所に勤務している従業員数について、下記の欄にご回答ください。

「6～10名」の割合が 34.1%と最も高く、次いで「1～5名」の割合が 24.2%、「11～15名」の割合が 16.1%となりました。



常勤職員率

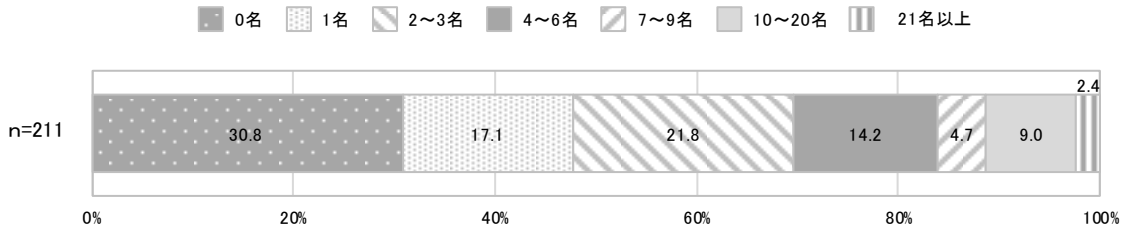
「80%以上」の割合が 17.1%と最も高く、次いで「50%～60%未満」の割合が 15.2%、「20%～30%未満」の割合が 13.7%となりました。



(2)(1)のうち資格取得者数の内訳はどれくらいですか。下記の欄にご回答ください。

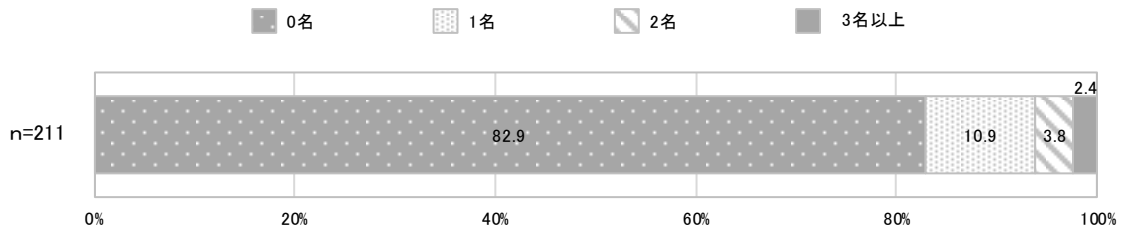
介護福祉士

「0名」の割合が30.8%と最も高く、次いで「2～3名」の割合が21.8%、「1名」の割合が17.1%となりました。



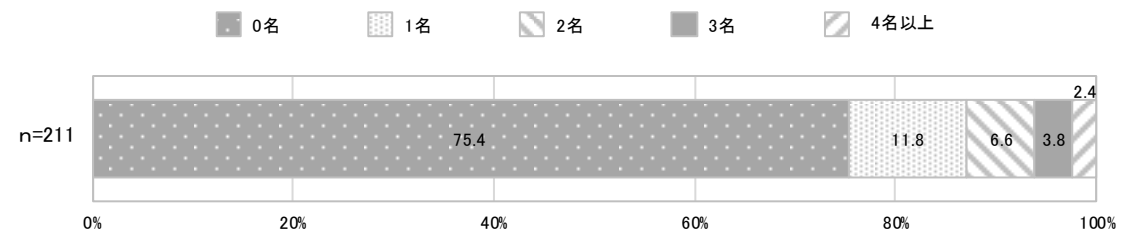
社会福祉士

「0名」の割合が82.9%と最も高く、次いで「1名」の割合が10.9%、「2名」の割合が3.8%となりました。



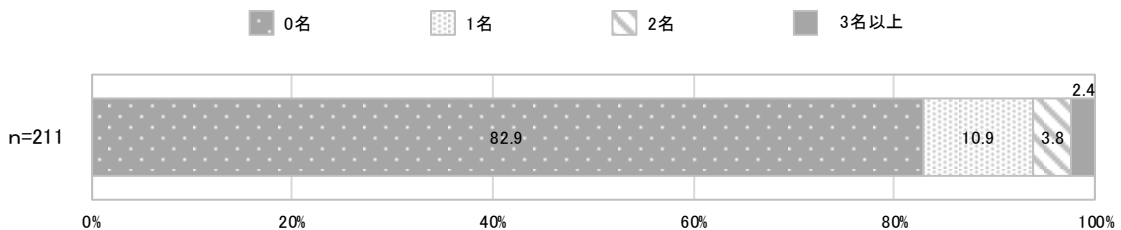
社会福祉主事

「0名」の割合が75.4%と最も高く、次いで「1名」の割合が11.8%、「2名」の割合が6.6%となりました。



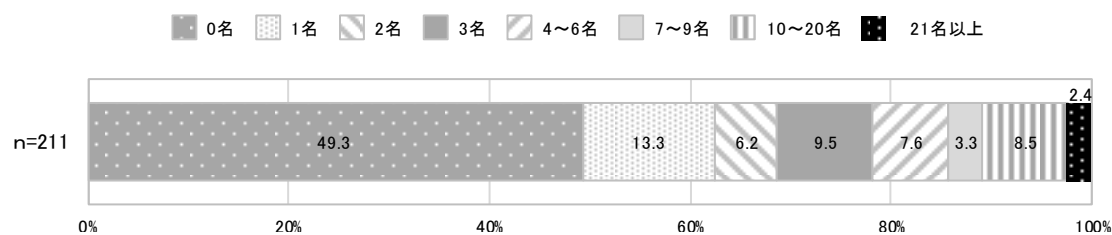
ヘルパー1級

「0名」の割合が82.9%と最も高く、次いで「1名」の割合が10.9%、「2名」の割合が3.8%となりました。



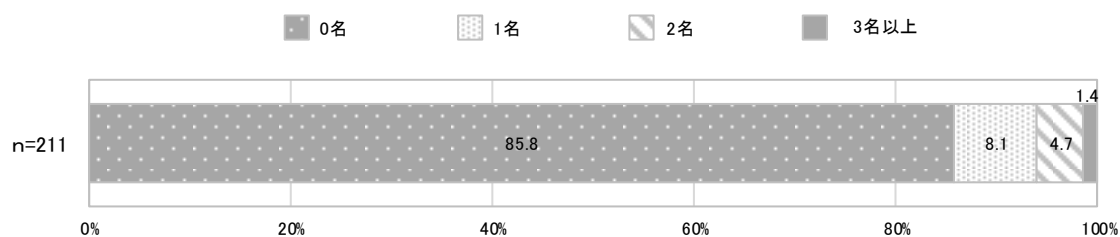
ヘルパー2級

「0名」の割合が49.3%と最も高く、次いで「1名」の割合が13.3%、「3名」の割合が9.5%となりました。



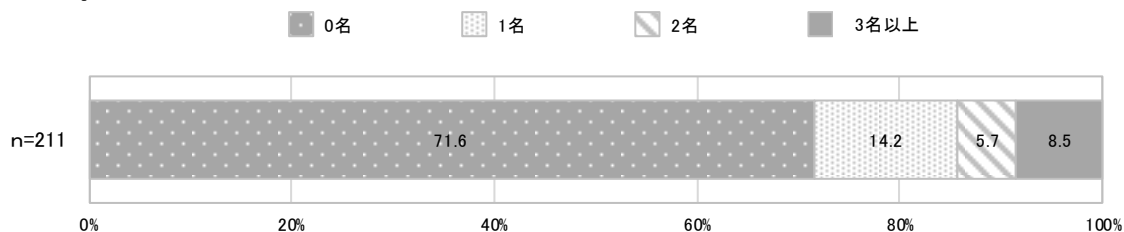
介護支援専門員

「0名」の割合が85.8%と最も高く、次いで「1名」の割合が8.1%、「2名」の割合が4.7%となりました。



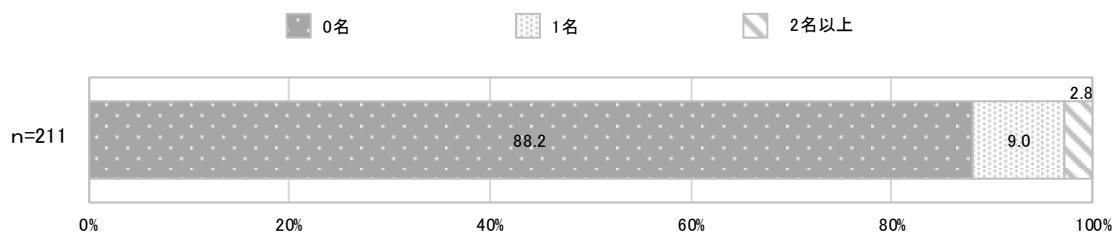
保育士

「0名」の割合が71.6%と最も高く、次いで「1名」の割合が14.2%、「3名以上」の割合が8.5%となりました。



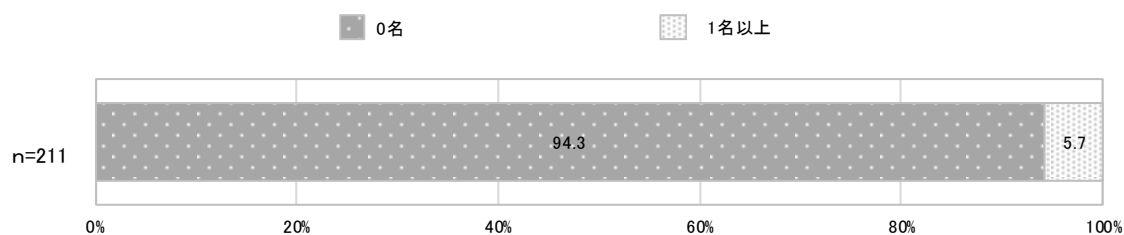
精神保健福祉士

「0名」の割合が88.2%と最も高く、次いで「1名」の割合が9.0%となりました。



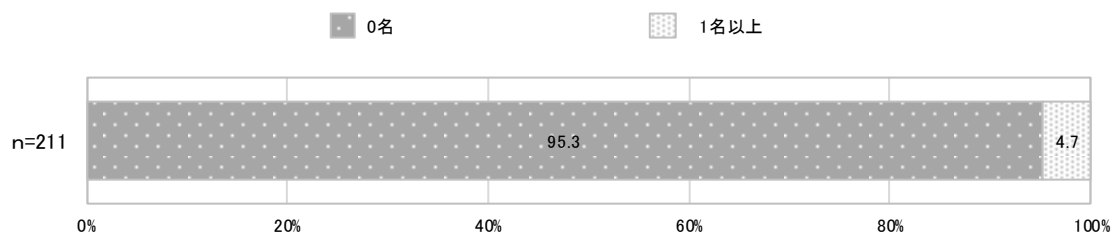
理学療法士(PT)

「0名」の割合が94.3%と最も高くなりました。



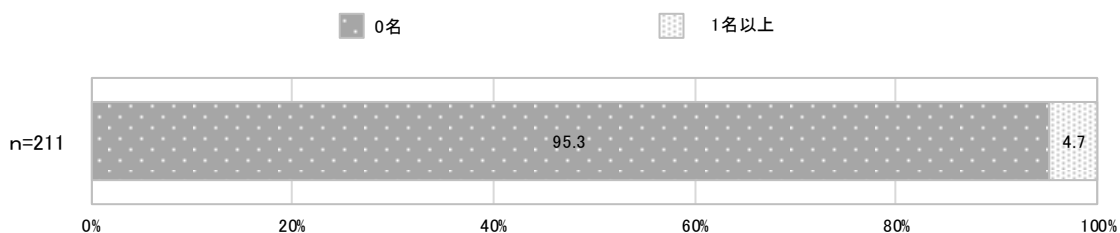
作業療法士(OT)

「0名」の割合が95.3%と最も高くなりました。



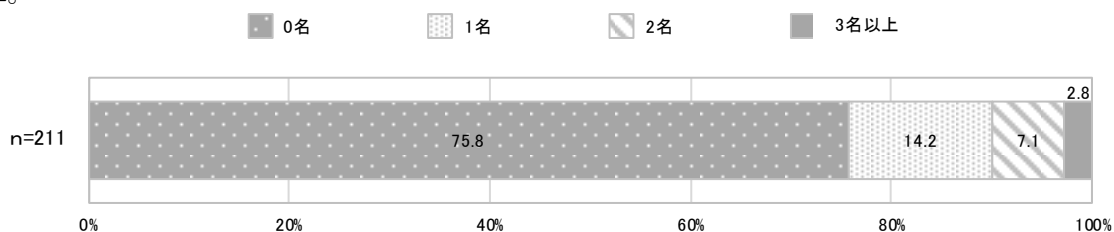
言語療法士(ST)

「0名」の割合が95.3%と最も高くなりました。



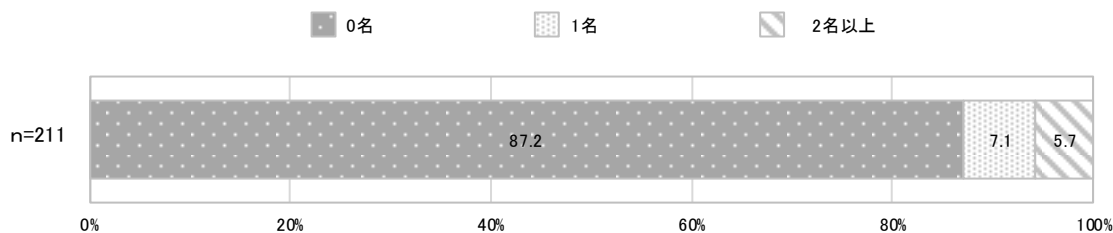
看護師

「0名」の割合が75.8%と最も高く、次いで「1名」の割合が14.2%、「2名」の割合が7.1%となりました。



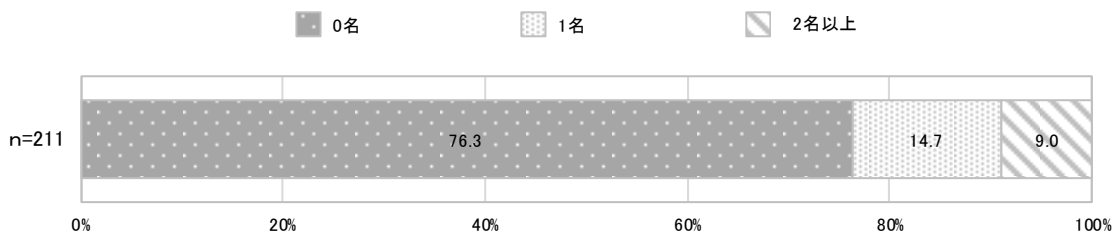
相談支援専門員

「0名」の割合が87.2%と最も高く、次いで「1名」の割合が7.1%となりました。



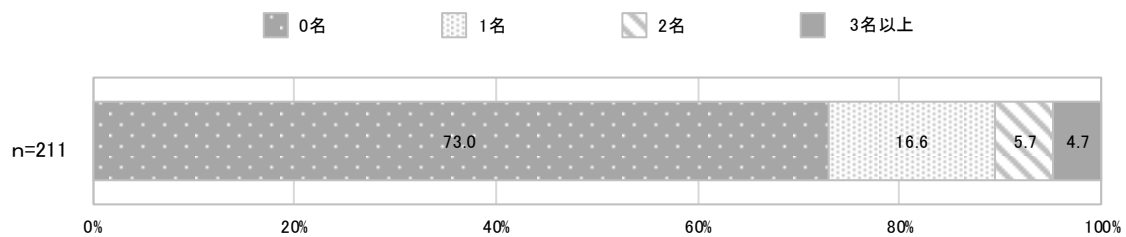
その他

「0名」の割合が76.3%と最も高く、次いで「1名」の割合が14.7%となりました。



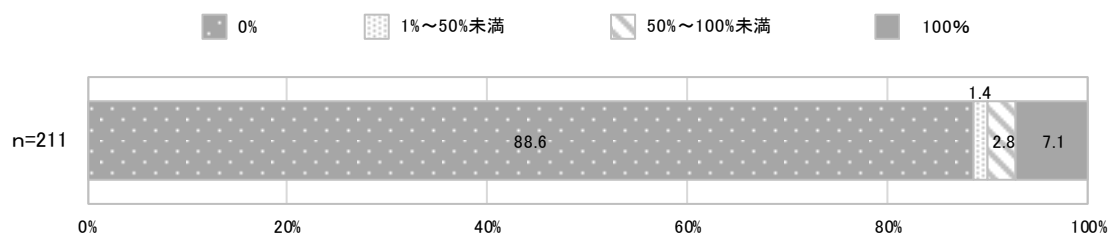
(3) 貴事業所に勤務している看護職員はどれくらいですか。下記の欄にご回答ください。
 (※ただし、事業所で雇用している職員のみのお答えをお願いします。)

「0名」の割合が73.0%と最も高く、次いで「1名」の割合が16.6%、「2名」の割合が5.7%となりました。



常勤職員率

「0%」の割合が88.6%と最も高く、次いで「100%」の割合が7.1%となりました。



(4)－1 貴事業所の全ての職員の年齢構成をご記入ください。(年代ごとに人数を記入)

「50歳代」の人数が1,058人と最も多く、次いで「40歳代」の人数が863人、「65歳以上」の人数が562人となりました。

	回答数	人数						合計	平均
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	65歳以上		
1 居宅介護	35	37	129	199	304	168	150	987	28.2
2 重度訪問介護	19	27	52	104	167	116	123	589	31.0
3 同行援護	11	4	14	29	86	41	31	205	18.6
4 行動援護	2	2	3	2	2	1	0	10	5.0
5 重度障害者等包括支援	1	4	9	9	5	8	2	37	37.0
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
7 生活介護	34	58	99	158	101	41	45	502	14.8
8 短期入所	5	60	30	40	35	6	18	189	37.8
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
12 就労移行支援	10	10	11	18	5	7	4	55	5.5
13 就労継続支援(A型)	8	8	12	12	10	2	4	48	6.0
14 就労継続支援(B型)	32	14	40	66	70	13	14	217	6.8
15 就労定着支援	4	1	3	2	0	0	0	6	1.5
16 共同生活援助	11	6	8	33	23	21	42	133	12.1
17 施設入所支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
19 計画相談支援	12	0	9	11	10	1	1	32	2.7
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	1	0	1	1	1	1	0	4	4.0
21 障害児相談支援	4	0	3	3	4	1	0	11	2.8
22 児童発達支援	12	20	24	25	20	3	1	93	7.8
23 放課後等デイサービス	30	42	38	49	47	12	10	198	6.6
24 保育所等訪問支援	5	0	7	11	5	0	2	25	5.0
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	7	6	3	0	0	16	8.0
26 意思疎通支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
27 移動支援事業	10	11	28	79	153	100	111	482	48.2
28 地域活動支援センター	4	0	2	4	4	1	2	13	3.3
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
31 日中短期入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
32 タイムケア	3	6	0	2	3	1	2	14	4.7
合計	255	310	529	863	1,058	544	562	3,866	15.2

(4)－2 貴事業所の全ての職員の在職年数構成をご記入ください。

「10年以上」の人数が1,209人と最も多く、次いで「5年以上～10年未満」の人数が825人、「1年以上3年未満」の人数が770人となりました。

	障害福祉サービス名等	回答数	人数					合計	平均
			1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上		
1	居宅介護	34	79	162	106	243	365	955	28.1
2	重度訪問介護	19	45	97	55	158	267	622	32.7
3	同行援護	11	8	18	14	56	109	205	18.6
4	行動援護	2	6	0	2	2	0	10	5.0
5	重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0.0
6	療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0.0
7	生活介護	34	65	137	80	89	105	476	14.0
8	短期入所	4	35	106	4	12	20	177	44.3
9	自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0.0
10	自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0.0
11	宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0.0
12	就労移行支援	10	19	15	11	6	4	55	5.5
13	就労継続支援(A型)	7	10	10	6	12	2	40	5.7
14	就労継続支援(B型)	25	29	36	42	38	30	175	7.0
15	就労定着支援	4	1	3	4	3	0	11	2.8
16	共同生活援助	13	50	34	24	29	12	149	11.5
17	施設入所支援	0	0	0	0	0	0	0	0.0
18	自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0.0
19	計画相談支援	7	1	4	2	7	0	14	2.0
20	地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	1	0	3	0	1	0	4	4.0
21	障害児相談支援	4	1	6	2	2	0	11	2.8
22	児童発達支援	12	37	28	12	14	5	96	8.0
23	放課後等デイサービス	27	60	55	32	31	10	188	7.0
24	保育所等訪問支援	5	11	1	7	3	11	33	6.6
25	居宅訪問型児童発達支援	2	9	0	0	8	6	23	11.5
26	意思疎通支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
27	移動支援事業	10	36	54	31	107	256	484	48.4
28	地域活動支援センター	4	3	0	1	3	6	13	3.3
29	福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0.0
30	訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0.0
31	日中短期入所	0	0	0	0	0	0	0	0.0
32	タイムケア	3	9	1	1	1	1	13	4.3
	合計	238	514	770	436	825	1,209	3,754	15.8

問4 貴事業所の利用者数についてお尋ねします。

- (1) 貴事業所の昨年度(平成30年度)における、障害種別ごとの平均利用者数についてお尋ねします。
 重複障害の(またはその人が複数サービスを利用している)場合は主たる障害をご記入ください。
 ※該当者がいない場合は0人とご記入ください。

障害福祉サービス等ごとの利用者数の合計は、「計画相談支援」が最も多く 1,964 人、次いで「放課後等デイサービス」が 952 人、「生活介護」が 842 人となりました。

障害福祉サービス名等	回答数	人数						合計	平均
		身体	知的	精神	障害児	難病	小児慢性特定疾患		
1 居宅介護	46	230	137	171	29	2	0	568	12.4
2 重度訪問介護	35	98	1	0	2	4	1	106	3.0
3 同行援護	15	196	0	0	0	1	0	197	13.1
4 行動援護	4	4	13	0	0	0	0	17	4.3
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
7 生活介護	39	307	507	27	0	1	0	842	21.6
8 短期入所	8	7	93	0	1	0	0	101	12.6
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
12 就労移行支援	10	5	42	88	0	2	0	137	13.7
13 就労継続支援(A型)	7	22	59	58	0	3	0	142	20.3
14 就労継続支援(B型)	38	65	425	145	1	11	1	648	17.1
15 就労定着支援	6	4	20	26	0	0	0	50	8.4
16 共同生活援助	10	3	95	15	0	0	0	113	11.3
17 施設入所支援	2	45	29	3	0	0	0	77	38.5
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
19 計画相談支援	14	452	796	265	436	6	10	1,964	140.3
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0
21 障害児相談支援	6	0	0	0	202	0	0	202	33.6
22 児童発達支援	14	21	168	7	81	1	16	294	21.0
23 放課後等デイサービス	29	62	381	19	481	4	5	952	32.8
24 保育所等訪問支援	4	2	1	0	14	0	0	17	4.3
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	0	0	0	0	0	0	0.0
26 意思疎通支援事業	1	115	0	0	0	0	0	115	115.0
27 移動支援事業	17	37	248	13	19	0	0	318	18.7
28 地域活動支援センター	4	16	33	13	0	0	0	62	15.6
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
31 日中短期入所	4	0	36	0	0	0	0	36	9.0
32 タイムケア	2	0	0	0	15	0	0	15	7.5
合計	318	1,690	3,084	850	1,280	35	33	6,973	21.9

(2)(1)のうち市内在住の利用者数はどれくらいですか。下記の欄にご記入ください。

障害福祉サービス等ごとの市内在住の利用者数の合計は、「放課後等デイサービス」が最も多く 875 人、次いで「生活介護」が 678 人、「就労継続支援 (B 型)」が 547 人となりました。

障害福祉サービス名等	回答数	人数							合計	平均
		身体	知的	精神	障害児	難病	小児慢性特定疾患			
1 居宅介護	43	213	128	160	21	2	0	524	12.2	
2 重度訪問介護	35	94	0	8	2	4	0	108	3.1	
3 同行援護	14	47	0	0	0	1	0	48	3.4	
4 行動援護	4	3	8	0	0	0	0	11	2.8	
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
7 生活介護	37	250	421	6	0	1	0	678	18.3	
8 短期入所	8	5	88	0	1	0	0	93	11.6	
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
12 就労移行支援	9	2	28	36	0	0	0	66	7.3	
13 就労継続支援(A型)	5	12	34	29	0	2	0	77	15.4	
14 就労継続支援(B型)	37	50	365	131	0	1	0	547	14.8	
15 就労定着支援	6	3	15	10	0	0	0	28	4.7	
16 共同生活援助	9	3	56	9	0	0	0	68	7.6	
17 施設入所支援	3	20	55	3	0	0	0	78	26.0	
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
19 計画相談支援	6	162	193	18	0	0	0	372	62.1	
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
21 障害児相談支援	6	0	0	0	178	5	0	183	30.5	
22 児童発達支援	13	21	149	7	105	1	16	299	23.0	
23 放課後等デイサービス	27	58	372	18	421	2	4	875	32.4	
24 保育所等訪問支援	3	2	5	0	27	0	0	34	11.3	
25 居宅訪問型児童発達支援	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
26 意思疎通支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
27 移動支援事業	14	25	204	13	17	0	0	258	18.5	
28 地域活動支援センター	4	16	35	44	0	0	0	95	23.8	
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
31 日中短期入所	4	0	58	0	0	0	0	59	14.7	
32 タイムケア	2	0	0	0	15	0	0	15	7.5	
合計	291	985	2,213	492	786	19	20	4,516	15.5	

(3)(1)のうち重度者(障害支援区分が5または6で、かつ医療的ケア、強度行動障害、重複障害など)の方は、どれくらいですか。下記の欄にご記入ください。

障害福祉サービス等ごとの重度者の利用者数の合計は、「生活介護」が最も多く 244 人、次いで「計画相談支援」が 163 人、「放課後等デイサービス」が 77 人となりました。

障害福祉サービス名等	回答数	人数							合計	平均
		身体	知的	精神	障害児	難病	小児慢性特定疾患			
1 居宅介護	27	35	14	1	8	2	0	60	2.2	
2 重度訪問介護	28	36	1	0	0	2	1	40	1.4	
3 同行援護	5	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
4 行動援護	3	4	9	0	0	0	0	13	4.4	
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
7 生活介護	33	104	139	0	0	1	0	244	7.4	
8 短期入所	7	22	22	0	13	0	0	57	8.1	
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
12 就労移行支援	8	1	0	0	0	0	0	1	0.1	
13 就労継続支援(A型)	5	0	1	0	0	0	0	1	0.2	
14 就労継続支援(B型)	32	2	4	0	0	0	0	6	0.2	
15 就労定着支援	4	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
16 共同生活援助	8	0	8	0	0	0	0	8	1.0	
17 施設入所支援	3	0	18	0	0	0	0	18	6.0	
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
19 計画相談支援	5	95	68	0	0	0	0	163	32.7	
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
21 障害児相談支援	5	0	0	0	10	0	0	10	2.0	
22 児童発達支援	10	0	0	0	9	0	0	9	0.9	
23 放課後等デイサービス	20	27	3	0	47	0	0	77	3.9	
24 保育所等訪問支援	3	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
25 居宅訪問型児童発達支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
26 意思疎通支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
27 移動支援事業	9	0	13	0	1	0	0	14	1.5	
28 地域活動支援センター	4	2	3	0	0	0	0	5	1.3	
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
31 日中短期入所	3	8	3	0	8	0	0	19	6.3	
32 タイムケア	2	0	0	0	4	0	0	4	2.0	
合計	225	337	307	1	100	5	1	750	3.3	

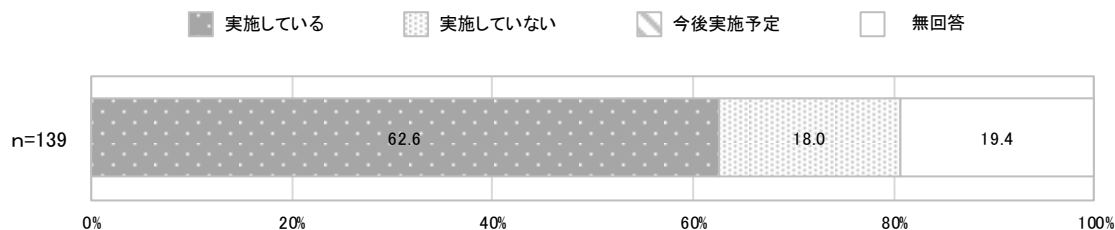
【問1で【障害福祉サービス】のうち(日中活動系サービス)、(居住系サービス)、【児童福祉サービス】、【地域生活支援事業】のうち日中活動系サービス(地域活動支援センター、日中短期入所、タイムケア)を選ばれた事業所にお尋ねします。】

問5 貴事業所のサービス提供状況についてお尋ねします。

(1) 貴事業所が行っているサービスについて、当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

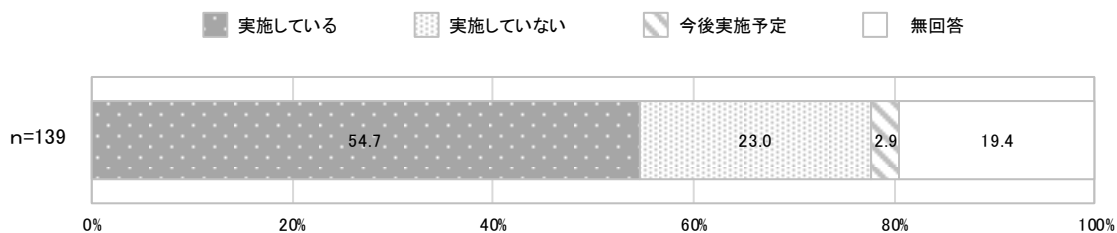
① 食事サービス

「実施している」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「実施していない」の割合が 18.0%となりました。



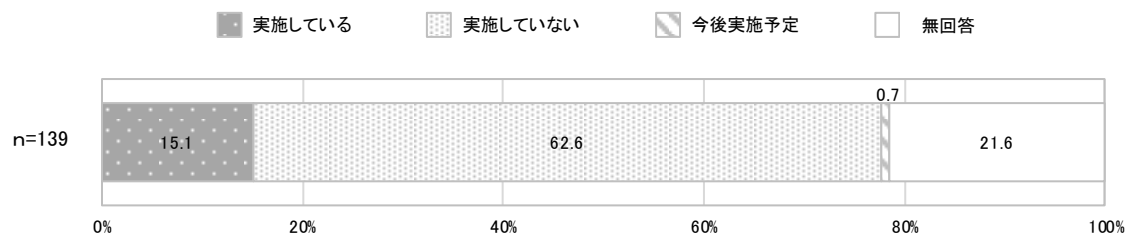
② 送迎サービス

「実施している」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「実施していない」の割合が 23.0%となりました。



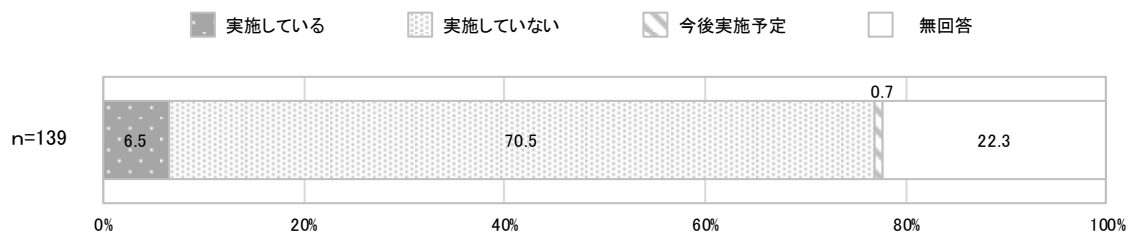
③ 入浴サービス

「実施していない」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「実施している」の割合が 15.1%となりました。



④ 医療的ケア(たん等の吸引、経管栄養等)

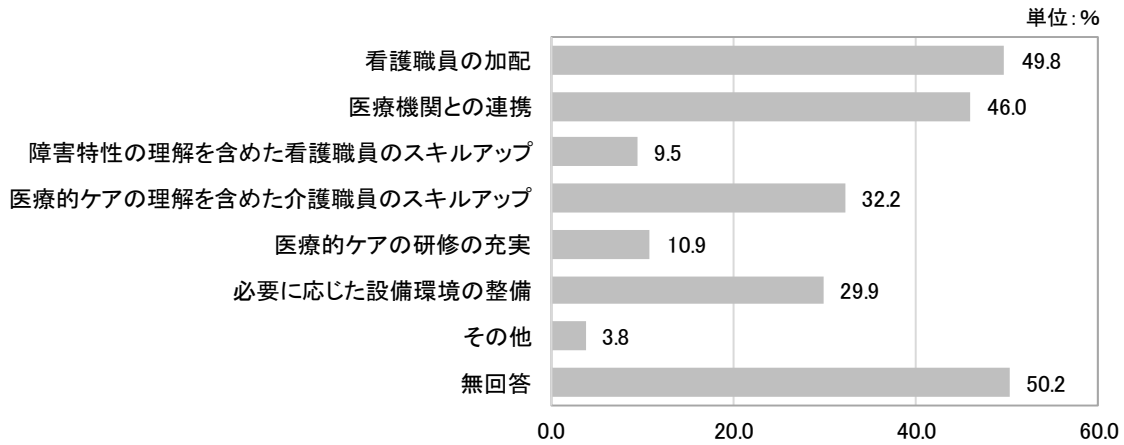
「実施していない」の割合が 70.5%と最も高く、次いで「実施している」の割合が 6.5%となりました。



【全事業所にお尋ねします。】

(6) 貴事業所の考えとして、医療的ケアが必要な方の受入体制の確保には、何が必要と思いますか。当てはまるものを2つ選び、番号に○を付けてください。

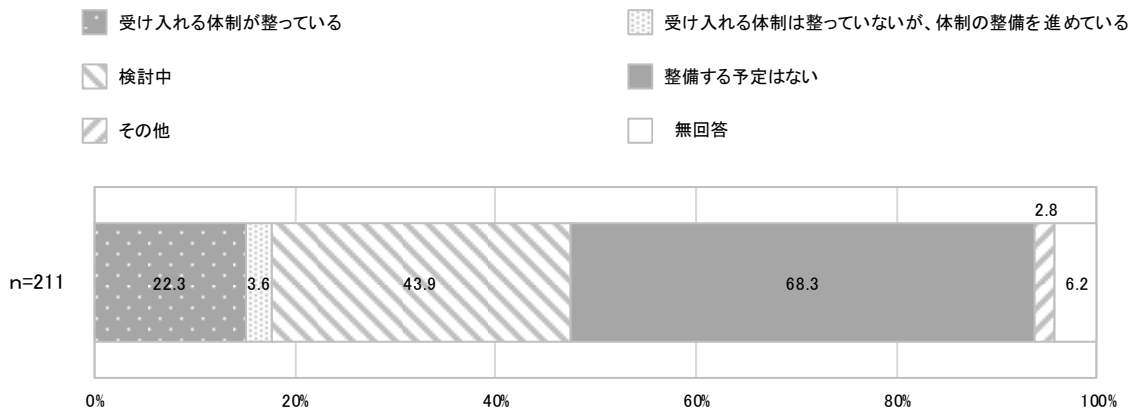
「看護職員の加配」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「医療機関との連携」の割合が 46.0%、「医療的ケアの理解を含めた介護職員のスキルアップ」の割合が 32.2%となりました。



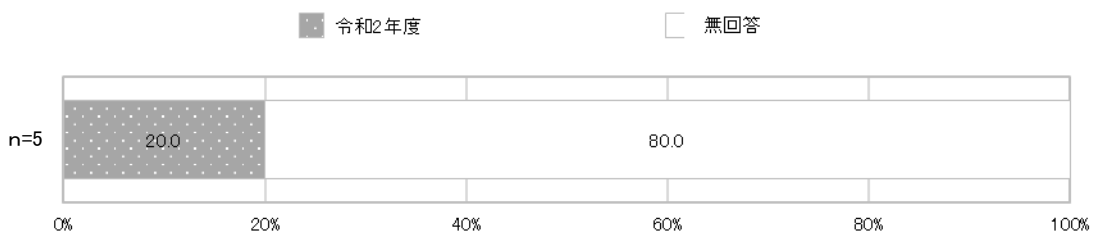
問6 強度行動障害者に対する体制についておたずねします。

(1) 現在、強度行動障害のある障害者を受け入れる体制を整えていますか。当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「整備する予定はない」の割合が 68.3%と最も高く、次いで「検討中」の割合が 43.9%、「受け入れる体制が整っている」の割合が 22.3%となりました。



受け入れる体制は整っていないが、体制の整備を進めていると答えた方「令和2年度中」が1件となっています。



今後の方向性などについて【全事業所にお尋ねします。】

問7 今後の貴事業所における事業展開などについてお尋ねします。
現在の事業を拡大・縮小する予定などがある場合は、下記の欄にご回答ください。

現在の事業の利用状況を、回答のあった障害福祉サービス等の合計比率で見ると、「変わらない」が52.3%と最も多く、次いで「増えている」の割合が27.9%、「減っている」の割合が16.2%となりました。

単位:件

障害福祉サービス名等	回答数	増えている	減っている	変わらない	わからない	無回答
1 居宅介護	23	3	2	18	0	0
2 重度訪問介護	17	0	3	14	0	0
3 同行援護	8	1	3	3	1	0
4 行動援護	2	0	0	2	0	0
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0
6 療養介護	0	0	0	0	0	0
7 生活介護	24	7	6	11	0	0
8 短期入所	2	1	0	1	0	0
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0
12 就労移行支援	7	1	4	2	0	0
13 就労継続支援(A型)	5	0	3	2	0	0
14 就労継続支援(B型)	33	14	4	14	1	0
15 就労定着支援	5	5	0	0	0	0
16 共同生活援助	9	2	1	5	1	0
17 施設入所支援	3	0	0	3	0	0
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0
19 計画相談支援	5	3	1	1	0	0
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	0	0	0	0	0	0
21 障害児相談支援	1	1	0	0	0	0
22 児童発達支援	8	4	2	2	0	0
23 放課後等デイサービス	19	8	1	10	0	0
24 保育所等訪問支援	4	1	0	3	0	0
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	0	1	1	0
26 意思疎通支援事業	1	1	0	0	0	0
27 移動支援事業	12	0	2	8	1	1
28 地域活動支援センター	4	2	0	2	0	0
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0
31 日中短期入所	1	1	0	0	0	0
32 タイムケア	2	0	0	1	0	1
合計	197	55	32	103	5	2

障害福祉サービス等の利用状況の対応を、回答のあった障害福祉サービス等の合計比率でみると、「特にない」が62.4%と最も多く、次いで「定員増」の割合が15.2%、「その他」の割合が7.1%となりました。

単位:件

障害福祉サービス名等	回答数	定員増 (受入数の増)	定員減 (受入数の減)	多機能化	廃止、休止	特にない	その他	無回答
1 居宅介護	23	0	1	0	2	15	1	4
2 重度訪問介護	17	1	1	0	1	13	0	1
3 同行援護	8	1	0	0	1	5	0	1
4 行動援護	2	0	0	0	0	2	0	0
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0
7 生活介護	24	7	0	0	0	10	4	3
8 短期入所	2	0	0	0	0	1	1	0
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
12 就労移行支援	7	0	0	0	1	5	1	0
13 就労継続支援(A型)	5	0	1	0	0	1	0	3
14 就労継続支援(B型)	33	10	0	0	0	18	2	3
15 就労定着支援	5	0	0	0	0	5	0	0
16 共同生活援助	9	3	0	0	0	4	0	2
17 施設入所支援	3	0	0	0	0	3	0	0
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0
19 計画相談支援	5	1	0	0	0	4	0	0
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	0	0	0	0	0	0	0	0
21 障害児相談支援	1	0	0	0	0	1	0	0
22 児童発達支援	8	1	0	0	0	6	1	0
23 放課後等デイサービス	19	3	0	0	1	13	1	1
24 保育所等訪問支援	4	1	0	0	0	3	0	0
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	0	0	0	1	1	0
26 意思疎通支援事業	1	1	0	0	0	0	0	0
27 移動支援事業	12	1	0	0	1	8	1	1
28 地域活動支援センター	4	0	0	0	0	4	0	0
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0
31 日中短期入所	1	0	0	0	0	0	1	0
32 タイムケア	2	0	0	0	1	1	0	0
合計	197	30	3	0	8	123	14	19

利用状況の対応「定員増」 合計30件				
障害福祉サービス等名		時期(年)	人数(人)	件数(件)
2	重度訪問介護	令和2年	1	1
3	同行援護	令和2年	5	1
7	生活介護	令和2年	1	2
			10	1
		-	-	2
		-	-	2
14	就労継続支援(B型)	令和元年	2	1
		令和2年	2	2
			4	1
			20	1
			-	1
-	-	4		
16	共同生活援助	令和2年	4	2
		令和3年	5	1
19	計画相談支援	令和元年	1	1
22	児童発達支援	-	-	1
23	放課後等デイサービス	令和2年	4	1
			-	1
		-	9	1
24	保育所等訪問支援	令和2年	4	1
26	意思疎通支援事業	令和2年	3	1
27	移動支援事業	-	-	1

利用状況の対応「定員減」 合計3件				
障害福祉サービス等名		時期(年)	人数(人)	件数(件)
1	居宅介護	-	-	1
2	重度訪問介護	-	-	1
13	就労継続支援(A型)	-	-	1

利用状況の対応「廃止、休止」 合計8件				
障害福祉サービス等名		時期(年)	人数(人)	件数(件)
1	居宅介護	令和2年	-	1
		-	-	1
2	重度訪問介護	-	-	1
3	同行援護	-	-	1
12	就労移行支援	令和2年	-	1
23	放課後等デイサービス	令和元年	-	1
27	移動支援事業	-	-	1
32	タイムケア	-	-	1

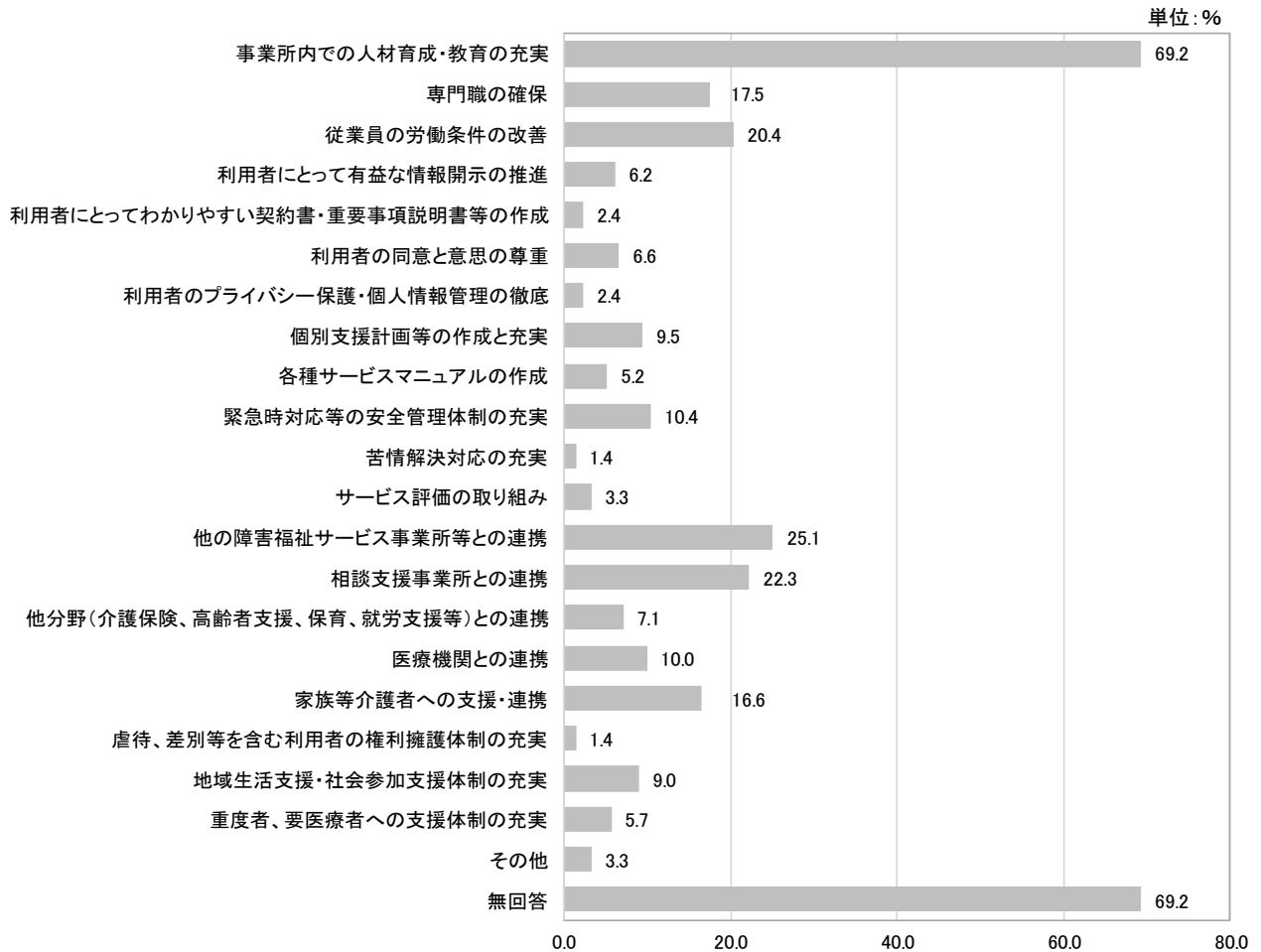
問8 今後新規に貴事業を開設する予定はありますか。予定がある場合は下記の欄にご回答ください。

新規事業の開設予定は 14 件となっています。回答件数が最も多いのは「共同生活援助」の 5 件、次いで「就労継続支援(B型)」の 4 件となっています。

障害福祉サービス等名		回答数	令和2年				令和3年	令和4年	令和5年
7	生活介護	1	10人 (南部)						
12	就労移行支援	1	10人 (市内)						
13	就労継続支援(A型)	1						20人 (市外)	
14	就労継続支援(B型)	4	25人 (中部)	10人 (南部)	40人 (北部)		15人 (離島)		
16	共同生活援助	5	4人 (西部)	4人 (中部)	4人 (南部)	5人 (地域 不明)		20人 (西部)	
23	放課後等デイサービス	2	10人 (南部)	10人 (南部)					
合計		14	11				1	1	1

問9 貴事業所で取り組む必要があると思うものは何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

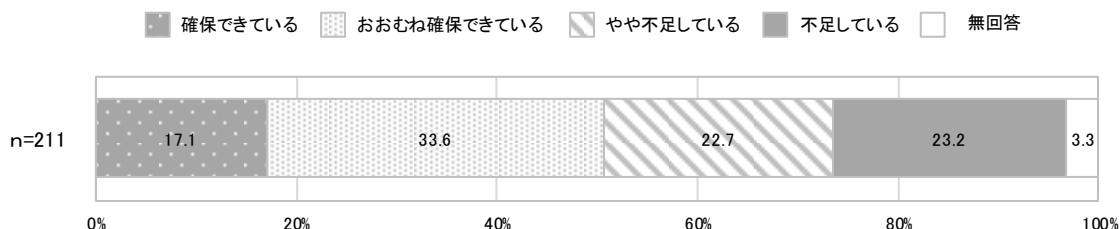
「事業所内での人材育成・教育の充実」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「他の障害福祉サービス事業所等との連携」の割合が 25.1%、「相談支援事業所との連携」の割合が 22.3%となりました。



障害福祉人材の状況などについて【全事業所にお尋ねします。】

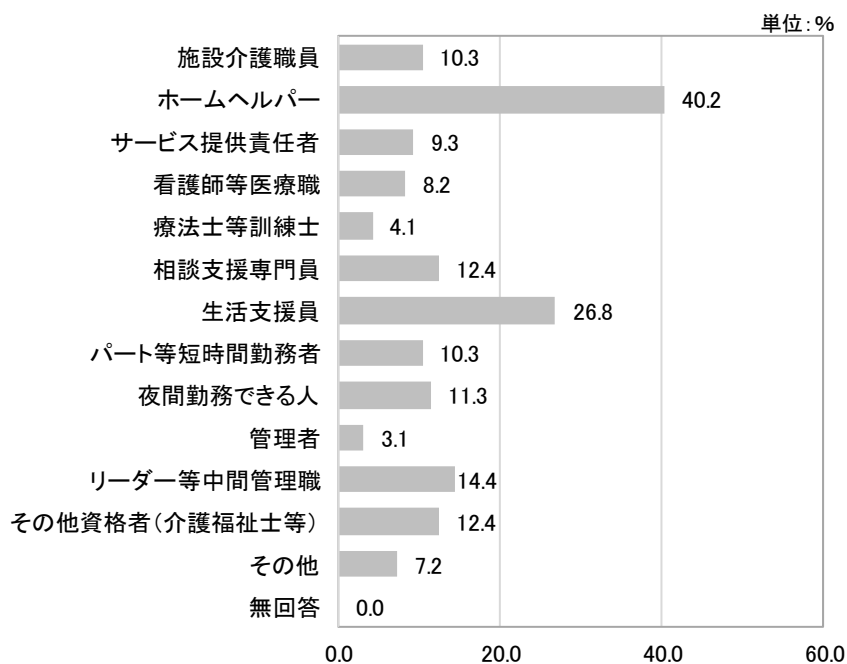
問 10-1 貴事業所における障害福祉人材の状況について、該当するものに○を付けてください。

「おおむね確保できている」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「不足している」の割合が 23.2%、「やや不足している」の割合が 22.7%となりました。



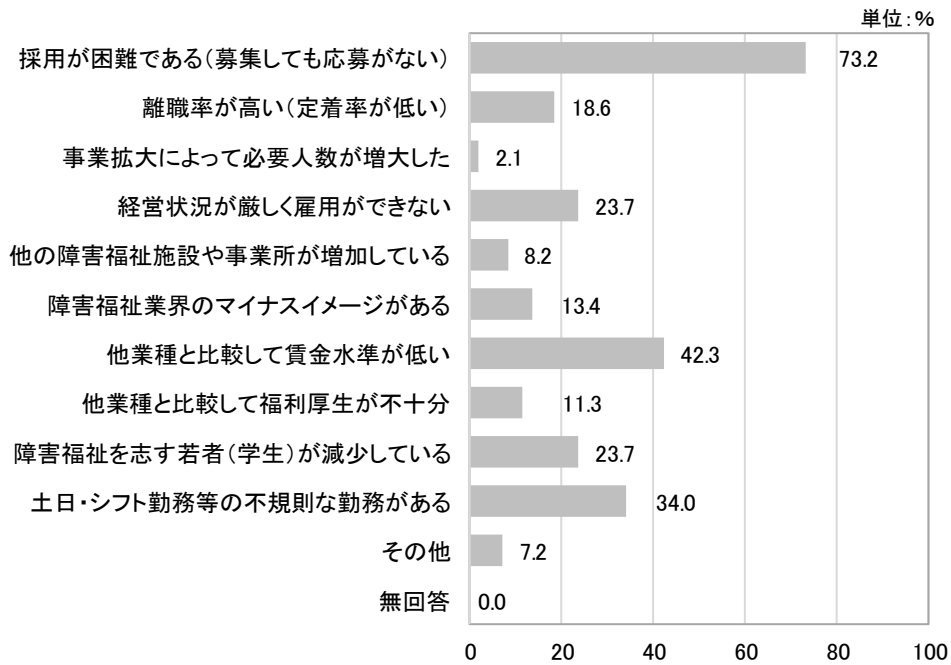
問 10-2 問 10-1で「3やや不足している、4不足している」とした場合、どの職種が不足していますか。
(複数回答可)

「ホームヘルパー」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「生活支援員」の割合が 26.8%、「リーダー等中間管理職」の割合が 14.4%となりました。



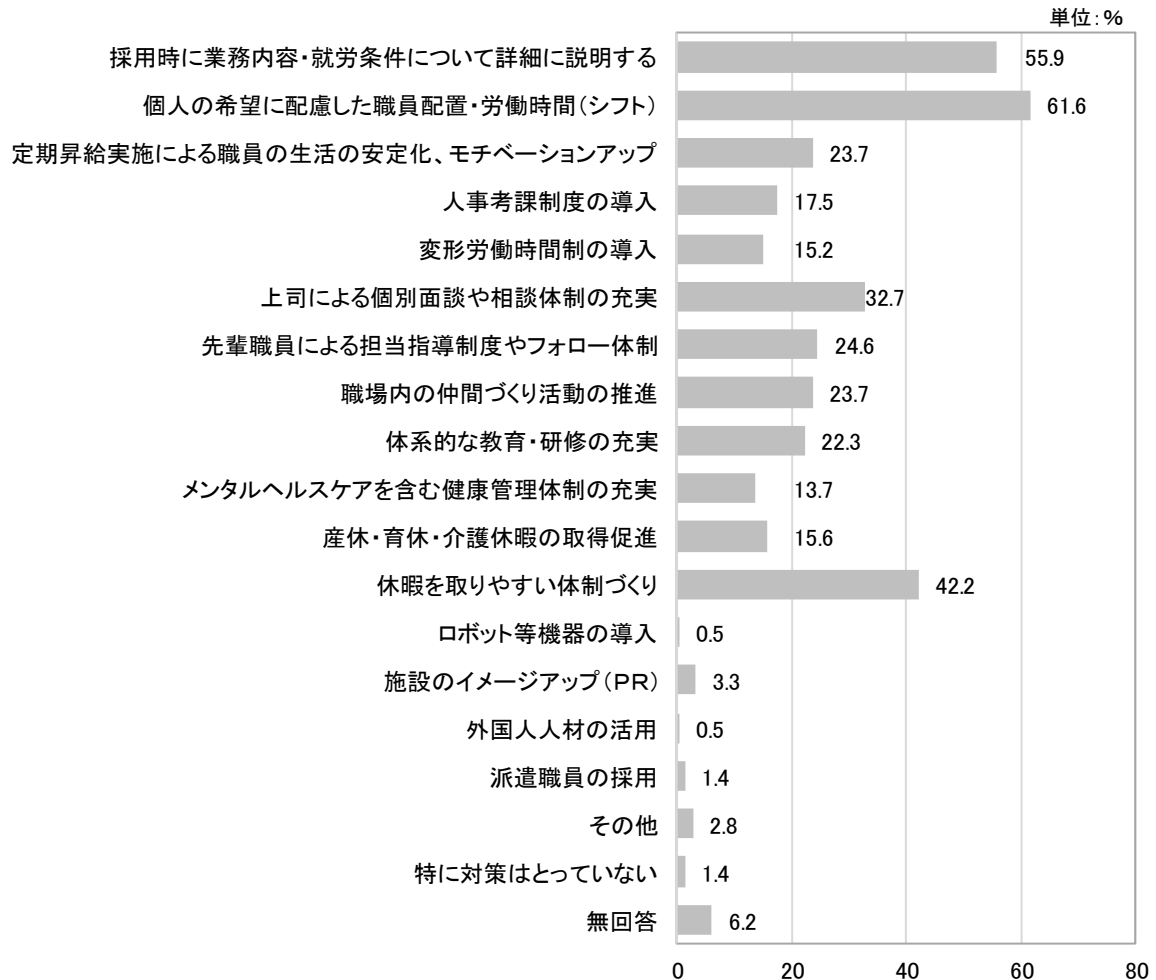
問 11 問 10-1で「3やや不足している、4不足している」とした場合、その理由に該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

「採用が困難である(募集しても応募がない)」の割合が 73.2%と最も高く、次いで「他業種と比較して賃金水準が低い」の割合が 42.3%、「土日・シフト勤務等の不規則な勤務がある」の割合が 34.0%となりました。



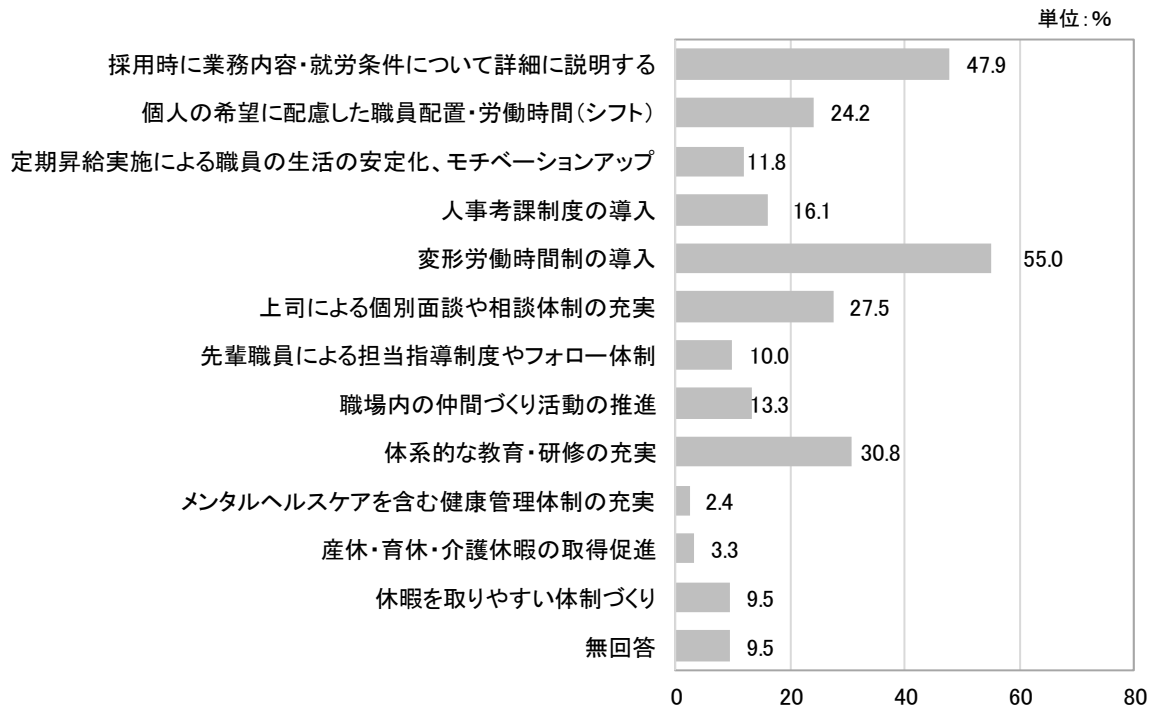
問 12 人材確保のために、これまでどのような対策をとってきましたか。(複数回答可)

「個人の希望に配慮した職員配置・労働時間(シフト)」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「採用時に業務内容・就労条件について詳細に説明する」の割合が 55.9%、「休暇を取りやすい体制づくり」の割合が 42.2%となりました。



問 13 人材確保・定着に関して感じていることに○を付けてください。(複数回答可)

「変形労働時間制の導入」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「採用時に業務内容・就労条件について詳細に説明する」の割合が 47.9%、「体系的な教育・研修の充実」の割合が 30.8%となりました。



このアンケートに主にご回答いただいたのはどなたですか。

「事業所の管理者が記入した」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「サービス管理責任者が記入した」の割合が 11.4%、「その他」の割合が 7.1%となりました。

